

令和7年度
「仙台市外国人住民実態調査」
調査結果報告書

令和8年1月
仙台市

目次

I	調査概要	1
1.	調査目的	3
2.	調査対象	3
3.	調査方法	3
4.	調査期間	3
5.	調査票言語	3
6.	留意事項	3
II	仙台市における在留外国人の概況	5
1.	外国人住民数と外国人住民比率の推移	7
2.	年齢・男女別	7
3.	国籍・地域別	8
4.	在留資格別	9
III	調査分析結果のポイント・要約	11
IV	調査分析結果の詳細	17
1.	回答状況	19
(1)	回答数	19
(2)	回答言語	19
2.	結果の詳細	22
(1)	基本属性	22
(2)	言語	30
(3)	居住	59
(4)	生活	70
(5)	情報	103
(6)	福祉・医療	123
(7)	子育て・教育	134
(8)	仕事	141
(9)	防災・危機管理	148
(10)	地域との交流	154
(11)	行政サービス	166
3.	自由意見	175
V	外部有識者のコメント	179
VI	参考資料	183
1.	在留資格一覧（調査実施時点）	185
2.	発送用封筒	187
3.	調査協力依頼状	188
4.	調査設問（やさしい日本語）	190

I 調査概要

I 調査概要

1. 調査目的

本調査は、東北大学の国際卓越研究大学認定などを契機とし、外国人住民の増加が見込まれることを踏まえ、国籍や在留資格、職業などの基本情報、本市のルール等に関する認知度、生活する中で抱えている困り事、地域との交流状況などの実態を把握し、各般施策の検討・立案に生かしていくことを目的に実施した。

2. 調査対象

令和7年5月1日時点で仙台市在住の16歳以上の外国籍住民 16,640人

※令和7年5月2日以降の転出について届け出ていたものを除く。

3. 調査方法

対象者の自宅に調査協力依頼状を郵送し、WEBサイト上の専用のフォームから回答。

4. 調査期間

令和7年7月4日から令和7年8月4日まで

5. 調査票言語

やさしい日本語、英語、中国語（簡体字）、中国語（繁体字）、韓国語、ベトナム語、ネパール語、インドネシア語

6. 留意事項

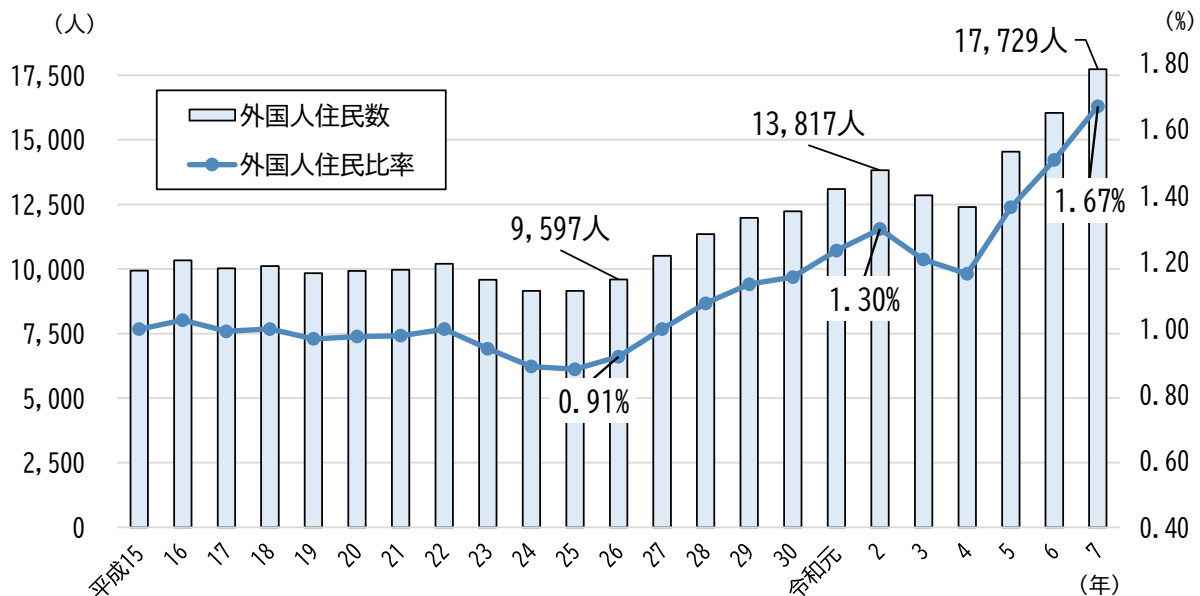
- ・ 各設問の母数「 n 」は、設問に対する有効回答数を意味する。
- ・ 図表中の構成比（％）は、小数点第2位を四捨五入して算出している。したがって、単数回答形式の設問では、端数処理のため、合計は必ずしも100%にならない場合がある。また、複数回答形式の設問では、当該設問の全回答者数を基数としているため、選択肢の構成比の合計が100%を超える場合がある。
- ・ 各設問は特段断りのない限り、無回答を含めた有効回答数とし集計を行っている。
- ・ 本文や図表中の選択肢表記は、語句を短縮・簡略化している場合がある。
- ・ 順位付けの設問では、順位ごと単純集計のほか、加重平均集計を行っている。加重平均集計では、各選択肢に1位を5点、2位を3点、3位を1点と得点をつけ、回答件数を乗じた合計値を算出、最高得点（5点×有効回答数）で割った値を百分率（％）で表示している。

Ⅱ 仙台市における在留外国人の概況

Ⅱ 仙台市における在留外国人の概況

1. 外国人住民数と外国人住民比率の推移

外国人住民数と外国人住民比率の推移（各年4月30日現在）

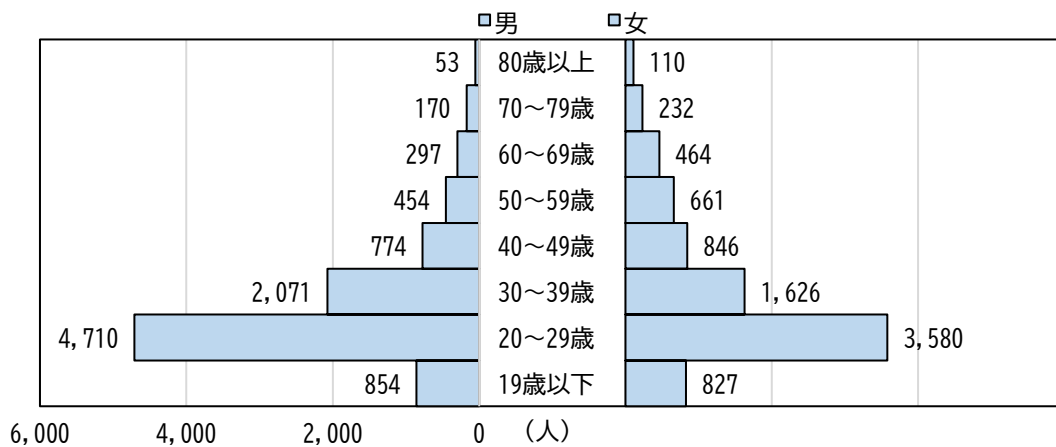


※出典：平成24年7月までは外国人登録者、平成24年8月以降は住民基本台帳

2. 年齢・男女別

年齢・男女別外国人住民数（令和7年4月30日現在）

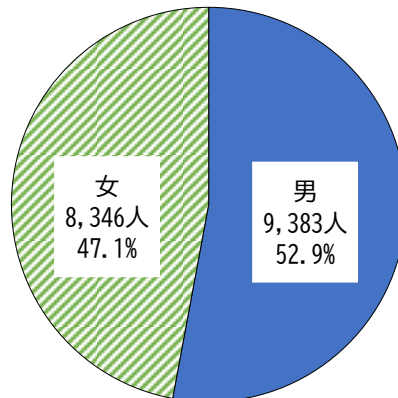
合計 17,729 人



※出典：住民基本台帳

男女別外国人住民数の割合（令和7年4月30日現在）

合計 17,729 人

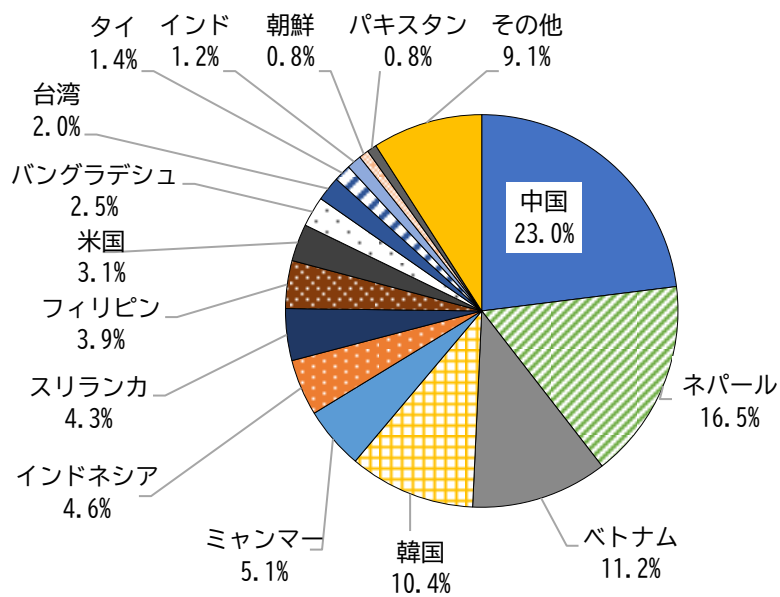


※出典：住民基本台帳

3. 国籍・地域別

国籍・地域別外国人住民数の割合（令和7年4月30日現在）

合計 17,729 人

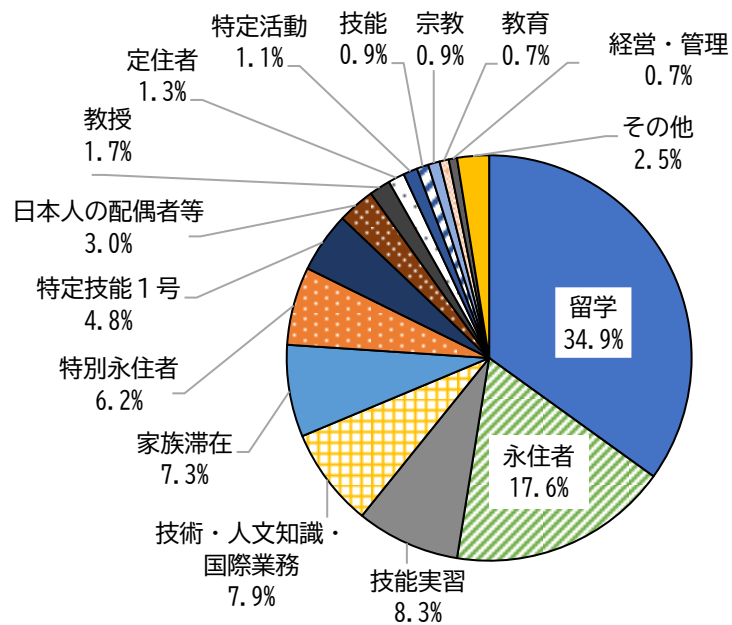


※出典：住民基本台帳

4. 在留資格別

在留資格別外国人住民数の割合（令和7年4月30日現在）

合計 17,729 人



※出典：住民基本台帳

※在留資格の詳細は 185～186 ページ参照。

Ⅲ 調査分析結果のポイント・要約

Ⅲ 調査分析結果のポイント・要約

1. 基本属性

ポイント

年齢は、「20 歳～29 歳」が 52.3%で最多。
在留資格は、「留学」が 46.3%で最多。

- ・ 国籍・地域は、「ネパール」が 22.1%で最も多く、次いで「中国」が 18.3%となっている。
- ・ 性別は、「男」が 50.7%、「女」が 45.6%となっている。
- ・ 年齢は、「20 歳～29 歳」が 52.3%で最も多く、次いで「30 歳～39 歳」が 24.1%となっている。
- ・ 一緒に住んでいる人の有無は、「いる」が 49.3%、「いない」が 43.8%となっている。
- ・ 在留資格は、「留学」が 46.3%で最も多く、次いで「永住者」が 15.2%となっている。
- ・ 現在していることは、「会社員」が 20.9%で最も多く、次いで「日本語学校生」が 17.0%となっている。

2. 言語

ポイント

日本語能力は、「話す」「聞く」が「書く」「読む」より優れている。
日本語の学習状況は、「本やオンラインなど自分で学んでいる」が 23.0%で最多。

- ・ 日本語能力の加重平均による単純集計では、「話す」70.2%、「聞く」71.1%、「書く」62.6%、「読む」65.7%となっている。
- ・ 日本語の学習状況は、「本やオンラインなど自分で学んでいる」が 23.0%で最も多く、次いで「日本語学校で学んでいる」が 21.4%となっている。
- ・ 日本語を学んでいない理由で1位として回答があったのは、「日本語を使えるから」が 50.4%で最も多く、次いで「仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから」が 17.5%となっている。
- ・ 希望する日本語の学習方法で1位として回答があったのは、「日本人と会話をしながら学ぶ」が 35.9%で最も多く、次いで「家や職場の近くで学ぶ」「インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ」が 13.4%となっている。
- ・ 英語能力の加重平均による単純集計では、「話す」65.4%、「聞く」67.5%、「書く」68.8%、「読む」72.7%となっている。

3. 居住

ポイント

日本での居住年数は、「1年～2年」が28.3%で最多。
住んでいる家は、「民間の賃貸住宅」が53.5%で最多。

- ・ 日本での居住年数は、「1年～2年」が28.3%で最も多く、次いで「1年より短い」が17.5%となっている。
- ・ 住んでいる家は、「民間の賃貸住宅」が53.5%で最も多く、次いで「会社や学校の宿舍・寮・社宅」が24.4%となっている。
- ・ 家の見つけ方は、「会社・学校からの紹介」が25.3%で最も多く、次いで「不動産屋にいった」が23.0%となっている。
- ・ 家を探すときに困ることは、「家賃・敷金・礼金が高い（お金がかかる）」が41.5%で最も多く、次いで「ない」が35.3%となっている。

4. 生活

ポイント

仙台市の住みやすさは、「住みやすい」「どちらかという住みやすい」の合計が87.6%となっている。

- ・ 仙台市の住みやすさは、「住みやすい」が64.2%で最も多く、次いで「どちらかという住みやすい」が23.4%となっている。
- ・ 仙台市の良いところは、「自然（木や川、山など）が多い」が58.0%で最も多く、次いで「通学・通勤・買い物など生活が便利」が50.4%となっている。
- ・ 仙台市・日本に住み続けたいかを尋ねる設問では、「仙台市内に住み続けたい」が49.5%で最も多く、次いで「仙台市内かはわからないが、日本に住み続けたい」が33.2%となっている。
- ・ 住民税など税金の支払いに関する認知度は、「知っている」が87.1%、医療保険の加入に関する認知度は「知っている」が93.3%となっている。
- ・ 生活する中での困り事やトラブルは、「困ったりトラブルになったことはない」が35.3%で最も多く、次いで「税金・年金制度の仕組みや支払い方法がわからなくて困った/トラブルになった」が24.7%となっている。
- ・ 生活する中で困ったときやトラブルがあったときの相談相手で1位として回答があったのは、「同じ国出身の友だち・知りあい」が36.4%で最も多く、次いで「家族」が20.9%となっている。

5. 情報

ポイント

情報を得るために支援してほしいことは、「やさしい日本語で情報がある」が 37.3%で最多。

- ・ 情報を得る方法で1位として回答があったのは、「一緒に住んでいる家族」が 24.1%で最も多く、次いで「学校の先生や職場の同僚」が 17.6%となっている。
- ・ 情報を得るために支援してほしいことで1位として回答があったのは、「やさしい日本語で情報がある」が 37.3%で最も多く、次いで「英語で情報がある」が 20.6%となっている。

6. 福祉・医療

ポイント

病気・けがをしたときの困り事は、「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が 30.2%で最多。

- ・ 病気に行く必要があるときの対応は、「ひとりで病院に行く」が 46.5%で最も多く、次いで「家族と一緒に病院に行く」が 25.3%となっている。
- ・ 病気・けがをしたときの困り事で1位として回答があったのは、「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が 30.2%で最も多く、次いで「日本語が話せないので、病院の予約や受診ができない」が 21.0%となっている。

7. 子育て・教育

ポイント

こどもが「いる」のは 16.8%。通園・通学先は、「小学校」が 39.6%で最も多く、次いで「保育所」が 22.4%。

- ・ こどもの有無では、「いる」が 16.8%、「いない」が 77.2%となっている。
- ・ こどもの通園・通学先は、「小学校」が 39.6%で最も多く、次いで「保育所」が 22.4%となっている。
- ・ 子育てやこどもの教育での困り事や心配事は、「ない」が 43.7%で最も多く、次いで「子育てや教育にお金がかかる」が 25.3%となっている。
- ・ こどもが安心して通えるようにするために希望する支援は、「日本語ができない保護者への支援（日本語教育など）」が 36.1%で最も多く、次いで「多言語で学習や生活について教える」が 35.0%となっている。

8. 仕事

ポイント

仕事の見つけ方は、「同じ国の友人・知人の紹介」が21.3%で最多。
仕事の困り事や不満は、「ない」が36.7%で最多。

- ・ 仕事の見つけ方は、「同じ国の友人・知人の紹介」が21.3%で最も多く、次いで「仕事をしていない」が20.7%となっている。
- ・ 仕事の困り事や不満は、「ない」が36.7%で最も多く、次いで「給料が安い」が27.8%となっている。

9. 防災・危機管理

ポイント

災害に対する心配事は、「不安はない」が35.5%で最多。
災害に備えて準備していることは、「災害について知っている」が45.0%で最多。

- ・ 災害に対する心配事は、「不安はない」が35.5%で最も多く、次いで「災害が起きた時に何をしたらよいかわからない」が23.9%となっている。
- ・ 災害に備えて準備していることは、「災害について知っている」が45.0%で最も多く、次いで「災害の時に使うものや食べ物を準備している」が37.9%となっている。

10. 地域との交流

ポイント

地域との交流状況は、「仕事や学校で交流している」が46.0%で最多。
希望する交流内容は、「日本の文化や習慣を学びたい」が50.7%で最多。

- ・ 地域との交流状況は、「仕事や学校で交流している」が46.0%で最も多く、次いで「近所に住んでいる人とあいさつする」が33.8%となっている。
- ・ 希望する交流内容は、「日本の文化や習慣を学びたい」が50.7%で最も多く、次いで「お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい」が38.9%となっている。
- ・ 交流していない理由や困り事は、「どのような機会があるのか知らない」が39.9%で最も多く、次いで「言葉が通じるか不安がある」が27.0%となっている。

11. 行政サービス

ポイント

市役所の窓口での困り事は、「ない」が36.9%で最も多く、次いで「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が23.9%。

- ・ 市役所の窓口に行こうとしたときの困り事で1位として回答があったのは、「ない」が36.9%で最も多く、次いで「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が23.9%となっている。

IV 調査分析結果の詳細

IV 調査分析結果の詳細

1. 回答状況

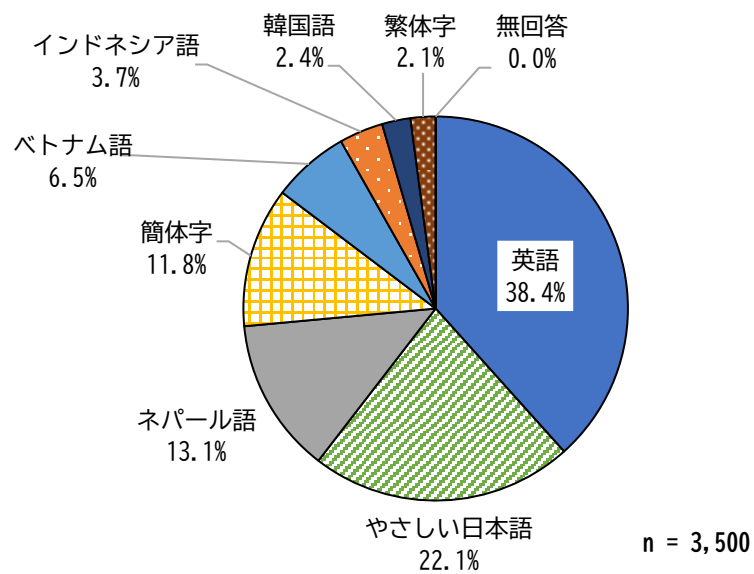
(1) 回答数

配布数	返戻数	①調査実施数 (配布数－返戻数)	②有効回答数	有効回答率 (②／①)
16,640 件	395 件	16,245 件	3,500 件	21.5%

(2) 回答言語

①単純集計

- ・ 「英語」が 38.4%で最も多く、次いで「やさしい日本語」が 22.1%、「ネパール語」が 13.1%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(回答言語)

②-1 クロス集計(回答言語×国籍・地域別)

- ・ 中国は、「中国語（簡体字）」が 64.2%で最も多く、次いで「やさしい日本語」が 33.6%となっている。
- ・ ネパールは、「ネパール語」が 57.2%で最も多く、次いで「英語」が 35.6%となっている。
- ・ ベトナムは、「ベトナム語」が 86.5%で最も多くなっている。
- ・ 韓国は、「やさしい日本語」が 66.5%で最も多くなっている。

		回答言語								
		やさしい日本語	英語	中国語（簡体字）	中国語（繁体字）	韓国語	ベトナム語	ネパール語	インドネシア語	無回答
国籍・地域	全体(n=3,500)	22.1%	38.4%	11.8%	2.1%	2.4%	6.5%	13.1%	3.7%	0.0%
	中国(n=640)	33.6%	1.4%	64.2%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ネパール(n=773)	7.2%	35.6%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	57.2%	0.0%	0.0%
	ベトナム(n=259)	10.8%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	86.5%	0.0%	0.0%	0.0%
	韓国(n=230)	66.5%	0.4%	0.0%	0.0%	33.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	ミャンマー(n=170)	37.1%	61.8%	0.0%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	フィリピン(n=147)	12.9%	87.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	インドネシア(n=174)	3.4%	23.6%	0.0%	0.0%	0.0%	1.1%	0.0%	71.8%	0.0%
	スリランカ(n=153)	19.0%	80.4%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	米国(n=126)	7.1%	92.1%	0.0%	0.8%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	バングラデシュ(n=117)	5.1%	94.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	台湾(n=98)	34.7%	2.0%	0.0%	63.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	タイ(n=51)	33.3%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	インド(n=37)	2.7%	94.6%	0.0%	0.0%	2.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	朝鮮(n=14)	85.7%	0.0%	0.0%	0.0%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	モンゴル(n=28)	57.1%	42.9%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他(n=415)	20.0%	79.3%	0.0%	0.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	無回答(n=68)	38.2%	22.1%	2.9%	2.9%	2.9%	2.9%	23.5%	4.4%	0.0%

②-2 クロス集計(回答言語×学校・仕事別)

- ・ 学生で比較すると、高校生、大学生、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）は、「英語」が最も多く、大学院生は、「中国語(簡体字)」が最も多くなっている。
- ・ 学生以外で比較すると、研究者、教育機関職員は、「英語」が最も多く、会社経営者・会社役員、会社員、個人事業主（自営業）、パートタイム・アルバイト（学生以外）、家事に専念は、「やさしい日本語」が最も多くなっている。

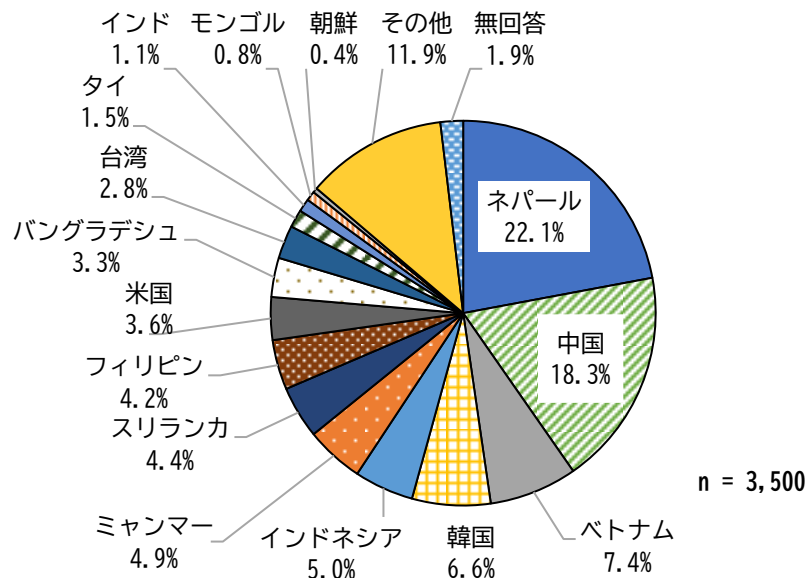
		回答言語								
		やさしい日本語	英語	中国語(簡体字)	中国語(繁体字)	韓国語	ベトナム語	ネパール語	インドネシア語	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	22.1%	38.4%	11.8%	2.1%	2.4%	6.5%	13.1%	3.7%	0.0%
	高校生(n=89)	3.4%	44.9%	5.6%	1.1%	5.6%	3.4%	34.8%	1.1%	0.0%
	大学生(n=201)	10.9%	49.3%	14.4%	2.5%	1.5%	1.0%	20.4%	0.0%	0.0%
	大学院生(n=461)	13.9%	35.6%	38.2%	3.3%	1.3%	1.5%	1.7%	4.6%	0.0%
	日本語学校生(n=594)	13.1%	48.0%	3.2%	0.3%	0.0%	7.9%	26.9%	0.5%	0.0%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	12.2%	48.9%	1.6%	0.3%	0.0%	8.2%	28.3%	0.5%	0.0%
	研究者(n=103)	21.4%	41.7%	27.2%	2.9%	2.9%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	教育機関職員(n=134)	22.4%	59.7%	6.7%	2.2%	4.5%	2.2%	0.0%	2.2%	0.0%
	会社経営者・会社役員(n=71)	47.9%	11.3%	9.9%	1.4%	8.5%	0.0%	21.1%	0.0%	0.0%
	会社員(n=730)	33.0%	32.9%	8.9%	3.2%	2.9%	10.5%	4.5%	4.1%	0.0%
	個人事業主(自営業)(n=59)	52.5%	25.4%	10.2%	6.8%	3.4%	0.0%	0.0%	1.7%	0.0%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	29.9%	29.5%	8.7%	1.6%	5.9%	7.1%	12.6%	4.7%	0.0%
	家事に専念(n=170)	44.7%	18.2%	17.1%	4.1%	7.1%	5.3%	2.4%	1.2%	0.0%
	その他(n=169)	11.2%	33.7%	4.7%	0.6%	1.8%	13.0%	6.5%	28.4%	0.0%
	無回答(n=97)	33.0%	26.8%	4.1%	3.1%	2.1%	6.2%	19.6%	5.2%	0.0%

2. 結果の詳細

(1) 基本属性

問1 国籍や地域はどれですか。その他の場合は名前を書いてください。(単数回答)

- ・ 「ネパール」が22.1%で最も多く、次いで「中国」が18.3%、「ベトナム」が7.4%となっている。

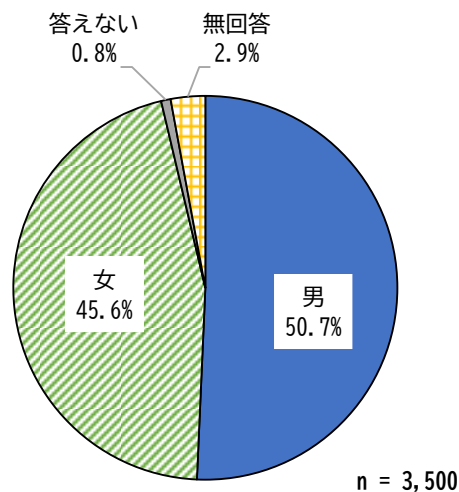


■その他で回答があった主な国籍・地域

イギリス、フランス、カナダ、パキスタン、オーストラリア、ドイツ、イタリア、シンガポール、ロシア、スペイン、ブラジル、マレーシア 他

問2 性別はどれですか。(単数回答)

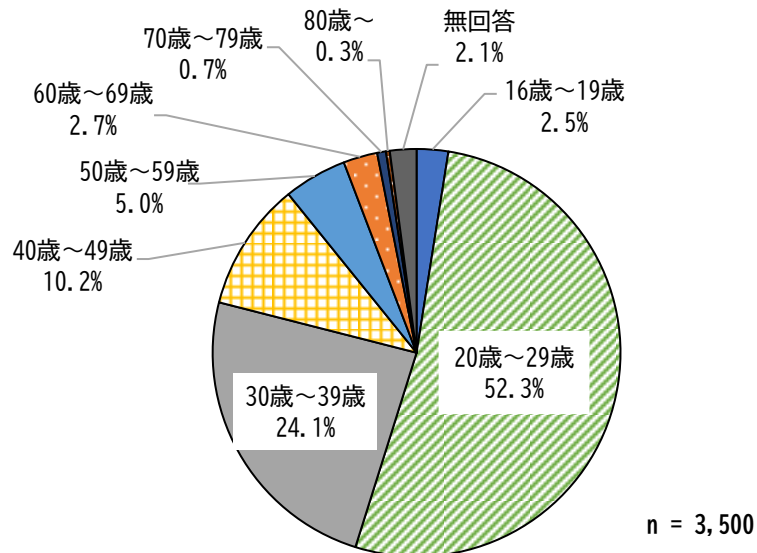
- ・ 「男」が50.7%、「女」が45.6%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問3 年齢、問4 一緒に住んでいる人の有無)

問3 何歳ですか。(単数回答)

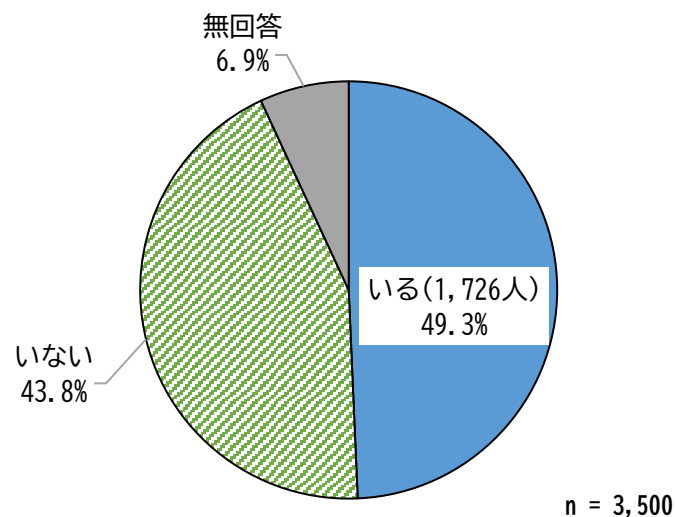
- ・ 「20歳～29歳」が52.3%で回答の半数以上で最も多く、次いで「30歳～39歳」が24.1%、「40歳～49歳」が10.2%となっている。



問4 一緒に住んでいる人はいますか。人数も書いてください。(複数回答)

①－1 単純集計（一緒に住んでいる人の有無）

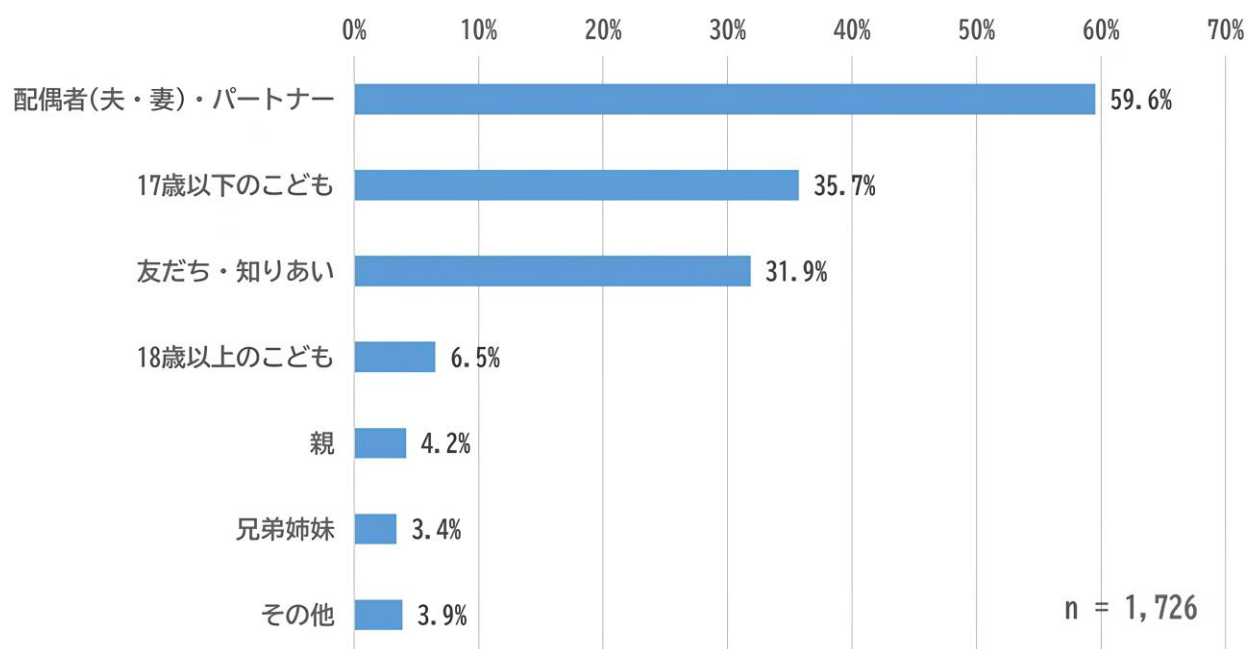
- ・ 「いる」が49.3%、「いない」が43.8%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問4 一緒に住んでいる人の有無)

①-2 単純集計(一緒に住んでいる人の内訳)

- ・「配偶者(夫・妻)・パートナー」が59.6%で最も多く、次いで「17歳以下のこども」が35.7%、「友だち・知りあい」が31.9%となっている。



■その他で回答があった主な一緒に住んでいる人
同僚 他

IV 調査分析結果の詳細(問4 一緒に住んでいる人の有無)

②クロス集計（一緒に住んでいる人×世帯人数別）

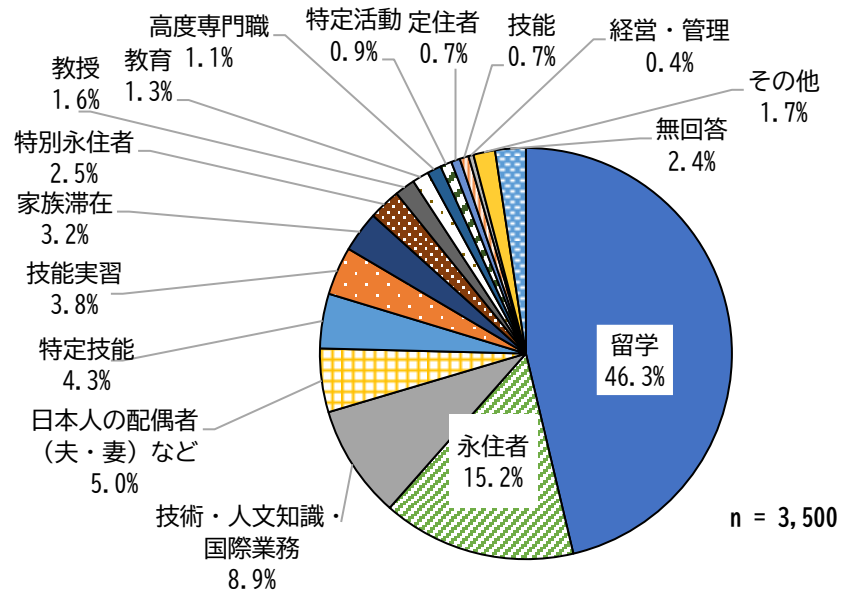
- 一緒に住んでいる人数が1人(2人世帯)の場合、「配偶者(夫・妻)・パートナー」が59.0%と最も多く、次いで「友だち・知人」が31.0%、「17歳以下の子ども」が12.7%となっている。
- 一緒に住んでいる人数が2人(3人世帯)から5人(6人世帯)の場合、「配偶者(夫・妻)・パートナー」と「17歳以下の子ども」がいずれも50%以上となっている。

		一緒に住んでいる人							
		配偶者 (夫・妻) ・ パートナー	17歳 以下のこ ども	18歳 以上のこ ども	親	兄弟 姉妹	友だち ・ 知りあい	その他	無回 答
一緒に住 んでる 人数(世帯 人数)	全体(n=1,726)	1,028	617	113	72	59	550	67	242
		59.6%	35.7%	6.5%	4.2%	3.4%	31.9%	3.9%	14.0%
	1人(2人世帯)(n=671)	396	85	22	14	14	208	12	0
		59.0%	12.7%	3.3%	2.1%	2.1%	31.0%	1.8%	0.0%
	2人(3人世帯)(n=433)	285	248	28	16	18	111	15	0
		65.8%	57.3%	6.5%	3.7%	4.2%	25.6%	3.5%	0.0%
	3人(4人世帯)(n=239)	154	151	35	15	10	65	11	0
		64.4%	63.2%	14.6%	6.3%	4.2%	27.2%	4.6%	0.0%
	4人(5人世帯)(n=65)	36	35	4	11	5	23	4	0
		55.4%	53.8%	6.2%	16.9%	7.7%	35.4%	6.2%	0.0%
	5人(6人世帯)(n=23)	15	14	0	6	1	9	3	0
		65.2%	60.9%	0.0%	26.1%	4.3%	39.1%	13.0%	0.0%
	6人(7人世帯)(n=18)	7	7	3	1	0	5	8	0
		38.9%	38.9%	16.7%	5.6%	0.0%	27.8%	44.4%	0.0%
	7人(8人世帯)(n=6)	1	1	1	1	1	4	0	0
		16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	16.7%	66.7%	0.0%	0.0%
	8人(9人世帯)(n=3)	0	0	0	0	0	1	2	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	66.7%	0.0%
	9人(10人世帯)(n=1)	0	0	0	0	0	1	0	0
		0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%
	10人以上(11人以上世帯)(n=7)	3	3	2	1	2	3	3	0
		42.9%	42.9%	28.6%	14.3%	28.6%	42.9%	42.9%	0.0%
	無回答(n=260)	131	73	18	7	8	120	9	242
		50.4%	28.1%	6.9%	2.7%	3.1%	46.2%	3.5%	93.1%

問5 在留資格はどれですか。(単数回答)

①単純集計

- ・ 「留学」が46.3%で最も多く、次いで「永住者」が15.2%、「技術・人文知識・国際業務」が8.9%となっている。



■その他で回答があった主な在留資格

宗教、介護 他

※在留資格の詳細は185～186 ページ参照。

②クロス集計(在留資格×国籍・地域別)

- ・ ネパール、ミャンマー、スリランカ、バングラデシュは、「留学」が60%以上となっている。

		在留資格								
		留学	永住者	識技術・ 国際・ 人文 業務知	技能実習	家族滞在	特別永住者	特定技能	(日本人の 配偶者 など)	教授
国籍・地域	全体(n=3,500)	46.3%	15.2%	8.9%	3.8%	3.2%	2.5%	4.3%	5.0%	1.6%
	中国(n=640)	45.6%	24.7%	7.8%	0.5%	4.1%	0.5%	0.3%	4.5%	2.8%
	ネパール(n=773)	76.7%	2.1%	10.7%	0.4%	3.5%	0.3%	1.6%	0.5%	0.0%
	ベトナム(n=259)	35.5%	2.7%	12.0%	12.7%	5.4%	0.0%	20.1%	4.6%	0.8%
	韓国(n=230)	7.4%	44.3%	8.3%	0.0%	0.9%	28.3%	0.4%	5.7%	0.9%
	ミャンマー(n=170)	63.5%	1.2%	9.4%	10.0%	1.8%	0.0%	6.5%	0.6%	0.6%
	フィリピン(n=147)	6.1%	35.4%	4.1%	22.4%	2.0%	0.7%	8.2%	6.1%	0.7%
	インドネシア(n=174)	33.3%	1.1%	4.6%	23.0%	2.9%	0.0%	27.6%	2.3%	1.1%
	スリランカ(n=153)	83.0%	3.9%	3.9%	0.0%	2.6%	0.0%	2.6%	1.3%	0.7%
	米国(n=126)	7.1%	34.9%	16.7%	0.0%	0.8%	0.8%	1.6%	22.2%	0.8%
	バングラデシュ(n=117)	77.8%	0.9%	5.1%	1.7%	5.1%	0.0%	1.7%	0.0%	0.9%
	台湾(n=98)	21.4%	30.6%	21.4%	0.0%	2.0%	0.0%	0.0%	5.1%	5.1%
	タイ(n=51)	56.9%	19.6%	3.9%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	9.8%	2.0%
	インド(n=37)	37.8%	16.2%	8.1%	2.7%	5.4%	0.0%	2.7%	13.5%	8.1%
	朝鮮(n=14)	0.0%	28.6%	0.0%	0.0%	0.0%	64.3%	0.0%	7.1%	0.0%
	モンゴル(n=28)	28.6%	3.6%	25.0%	0.0%	10.7%	3.6%	3.6%	7.1%	10.7%
	その他(n=415)	35.7%	21.9%	7.5%	0.0%	3.6%	0.7%	0.5%	12.8%	3.9%
	無回答(n=68)	4.4%	1.5%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%	1.5%	0.0%

次ページに続く

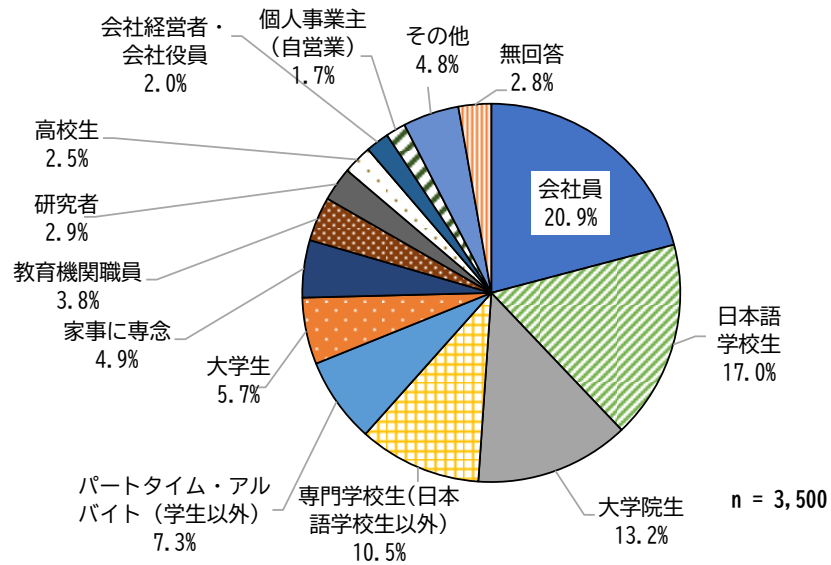
IV 調査分析結果の詳細(問5 在留資格)

②クロス集計(在留資格×国籍・地域別)【続き】

		在留資格							
		特定活動	定住者	技能	教育	経営・管理	高度専門職	その他	無回答
国籍・地域	全体(n=3,500)	0.9%	0.7%	0.7%	1.3%	0.4%	1.1%	1.7%	2.4%
	中国(n=640)	0.3%	1.9%	0.5%	0.2%	1.1%	3.0%	1.3%	1.1%
	ネパール(n=773)	0.4%	0.0%	0.8%	1.0%	0.5%	0.3%	0.5%	0.8%
	ベトナム(n=259)	0.0%	0.4%	0.8%	0.0%	0.0%	1.5%	2.7%	0.8%
	韓国(n=230)	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.4%	1.3%	0.4%
	ミャンマー(n=170)	1.8%	0.0%	1.2%	0.0%	0.0%	0.0%	1.8%	1.8%
	フィリピン(n=147)	2.0%	4.1%	0.7%	6.8%	0.0%	0.0%	0.7%	0.0%
	インドネシア(n=174)	1.1%	0.0%	2.3%	0.0%	0.0%	0.6%	0.0%	0.0%
	スリランカ(n=153)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.7%	1.3%	0.0%
	米国(n=126)	3.2%	2.4%	0.8%	5.6%	0.0%	0.0%	2.4%	0.8%
	バングラデシュ(n=117)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.9%	0.9%	4.3%	0.9%
	台湾(n=98)	5.1%	1.0%	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	6.1%	0.0%
	タイ(n=51)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.0%	2.0%	0.0%
	インド(n=37)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	0.0%
	朝鮮(n=14)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	モンゴル(n=28)	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他(n=415)	1.7%	0.7%	0.5%	4.8%	0.2%	1.4%	3.9%	0.2%
	無回答(n=68)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	89.7%

問6 現在していること(学生・社会人など)に最も近いものを選んでください。(単数回答)

- ・ 「会社員」が20.9%で最も多く、次いで「日本語学校生」が17.0%、「大学院生」が13.2%となっている。

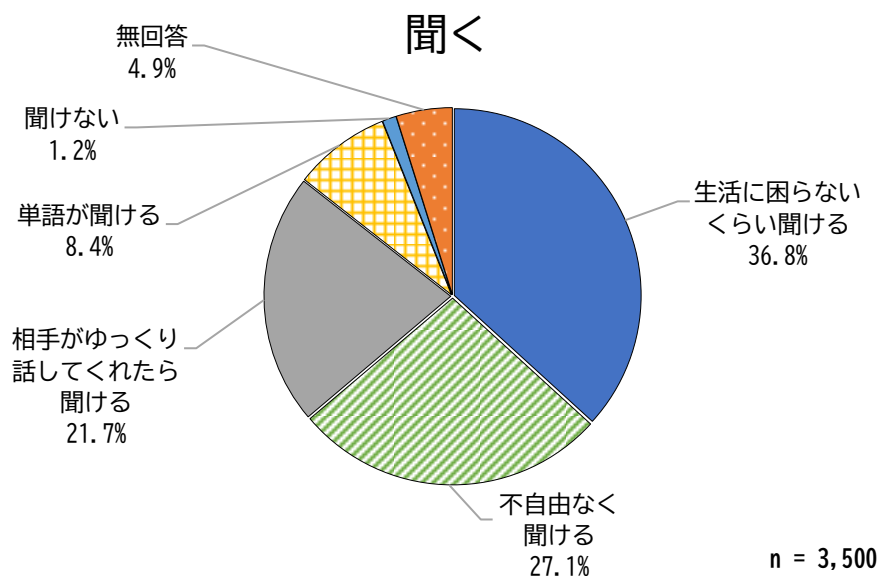
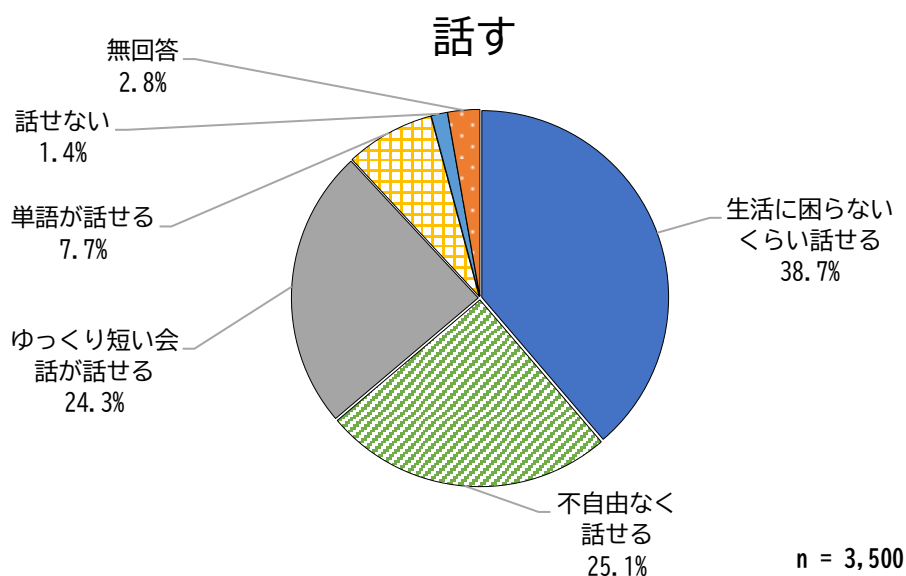


(2) 言語

問7 日本語はどのくらいできますか。(話す・聞く・書く・読む それぞれ単数回答)

①-1 単純集計

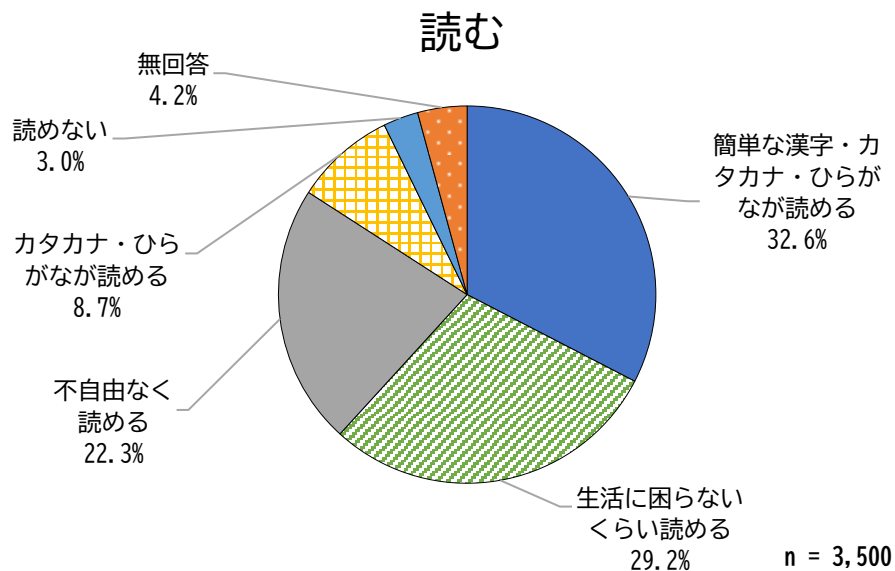
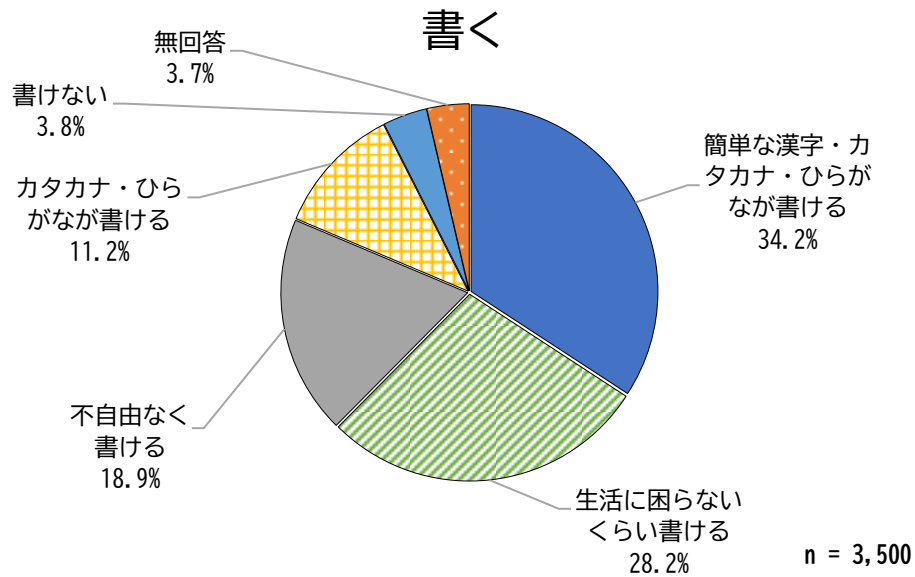
- ・「話す」は、「生活に困らないくらい話せる」が38.7%で最も多く、次いで「不自由なく話せる」が25.1%、「ゆっくり短い会話が話せる」が24.3%となっている。
- ・「聞く」は、「生活に困らないくらい聞ける」が36.8%で最も多く、次いで「不自由なく聞ける」が27.1%、「相手がゆっくり話してくれたら聞ける」が21.7%となっている。



次ページに続く

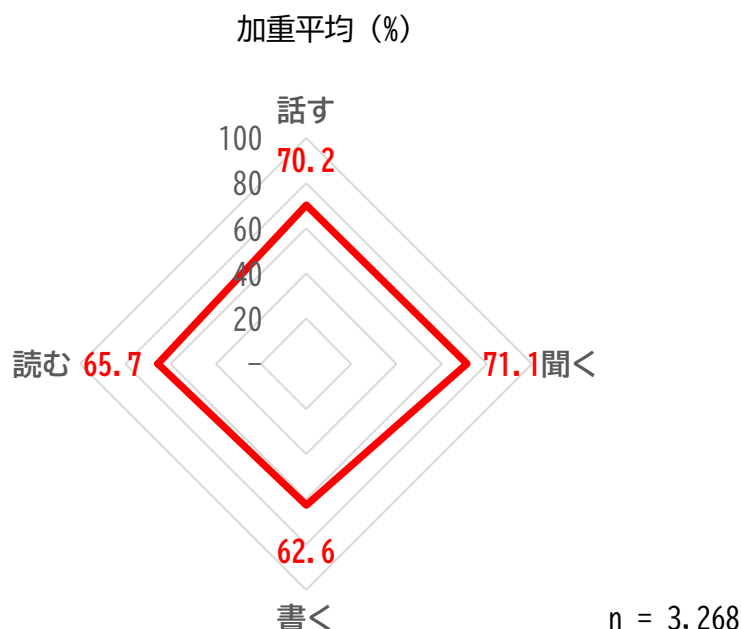
①-1 単純集計【続き】

- ・「書く」は、「簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが書ける」が34.2%で最も多く、次いで「生活に困らないくらい書ける」が28.2%、「不自由なく書ける」が18.9%となっている。
- ・「読む」は、「簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが読める」が32.6%で最も多く、次いで「生活に困らないくらい読める」が29.2%、「不自由なく読める」が22.3%となっている。



①-2 加重平均別の単純集計

- ・ 「聞く」が71.1%で最も多く、次いで「話す」が70.2%、「読む」が65.7%、「書く」が62.6%となっている。



日本語能力の設問に係る加重平均の集計について

- ・ 問7の選択肢に0点～4点を設定し、「話す」「聞く」「書く」「読む」ごとに回答件数を乗じた合計値を出す。

点数	話す	聞く	書く	読む
4点	不自由なく話せる	不自由なく聞ける	不自由なく書ける	不自由なく読める
3点	生活に困らないくらい話せる	生活に困らないくらい聞ける	生活に困らないくらい書ける	生活に困らないくらい読める
2点	ゆっくり短い会話が話せる	相手がゆっくり話してくれたら聞ける	簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが書ける	簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが読める
1点	単語が話せる	単語が聞ける	カタカナ・ひらがなが書ける	カタカナ・ひらがなが読める
0点	話せない	聞けない	書けない	読めない
除外	無回答	無回答	無回答	無回答

- ・ それぞれの合計値を、最高点数（4点×有効回答数）で割る。
- ・ それぞれ出た値を百分率（%）で表示する。
- ・ 問7の「話す」「聞く」「書く」「読む」のいずれか一つでも無回答があった場合は、集計から除外している。
- ・ 「平均」は、問7の「話す」「聞く」「書く」「読む」の集計結果を平均したものである。
- ・ 回答者を「20%未満」「20%以上 40%未満」「40%以上 60%未満」「60%以上 80%未満」「80%以上」の5つに分類し、日本語能力別のクロス集計を行っている。

IV 調査分析結果の詳細(問 7 日本語能力)

②ー 1 加重平均別のクロス集計(日本語能力×国籍・地域別)

- ・ 中国、韓国、台湾、朝鮮、モンゴルは、平均値が 70%以上となっている。

		日本語能力				
		話す	聞く	書く	読む	平均
国籍・地域	全体(n=3, 268)	70.2%	71.1%	62.6%	65.7%	67.4%
	中国(n=620)	76.6%	76.7%	77.0%	82.0%	78.1%
	ネパール(n=707)	67.5%	68.1%	57.2%	59.2%	63.0%
	ベトナム(n=257)	58.5%	58.7%	51.8%	53.3%	55.6%
	韓国(n=224)	94.1%	94.5%	86.5%	91.3%	91.6%
	ミャンマー(n=161)	63.0%	64.9%	57.5%	60.4%	61.5%
	フィリピン(n=131)	60.5%	62.8%	48.1%	50.6%	55.5%
	インドネシア(n=170)	56.8%	61.5%	50.0%	51.5%	54.9%
	スリランカ(n=143)	68.4%	70.3%	61.9%	60.3%	65.2%
	米国(n=125)	76.8%	75.6%	58.2%	65.2%	69.0%
	バングラデシュ(n=106)	64.4%	67.7%	56.8%	55.7%	61.1%
	台湾(n=96)	81.0%	80.5%	80.5%	83.1%	81.3%
	タイ(n=46)	70.1%	68.5%	59.2%	62.0%	64.9%
	インド(n=33)	59.1%	56.1%	36.4%	40.9%	48.1%
	朝鮮(n=14)	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	モンゴル(n=27)	80.6%	81.5%	63.0%	67.6%	73.1%
	その他(n=400)	68.1%	69.8%	55.3%	60.4%	63.4%
	無回答(n=8)	62.5%	62.5%	65.6%	68.8%	64.8%

IV 調査分析結果の詳細(問 7 日本語能力)

②-2 加重平均別のクロス集計(日本語能力×学校・仕事別)

- ・ 教育機関職員、会社経営者・会社役員、会社員、個人事業主（自営業）は、平均値が 70% 以上となっている。

		日本語能力				
		話す	聞く	書く	読む	平均
学校・仕事	全体(n=3, 268)	70.2%	71.1%	62.6%	65.7%	67.4%
	高校生(n=80)	68.1%	70.0%	55.9%	59.4%	63.4%
	大学生(n=193)	69.8%	72.9%	65.9%	70.5%	69.8%
	大学院生(n=452)	68.3%	69.3%	65.7%	70.6%	68.5%
	日本語学校生(n=565)	59.7%	61.1%	58.0%	57.2%	59.0%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=341)	71.2%	73.0%	62.0%	64.0%	67.5%
	研究者(n=101)	69.3%	69.6%	59.4%	65.8%	66.0%
	教育機関職員(n=132)	74.4%	75.2%	65.9%	69.5%	71.3%
	会社経営者・会社役員(n=66)	84.8%	86.0%	70.5%	76.5%	79.5%
	会社員(n=694)	77.1%	77.1%	66.4%	70.1%	72.7%
	個人事業主（自営業）(n=56)	82.6%	83.0%	67.9%	71.4%	76.2%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=239)	74.2%	74.0%	60.8%	64.4%	68.3%
	家事に専念(n=164)	72.7%	71.3%	63.6%	68.0%	68.9%
	その他(n=159)	62.3%	64.5%	51.4%	55.0%	58.3%
	無回答(n=26)	61.5%	65.4%	51.0%	56.7%	58.7%

②-3 加重平均別のクロス集計(日本語能力×日本居住年数別)

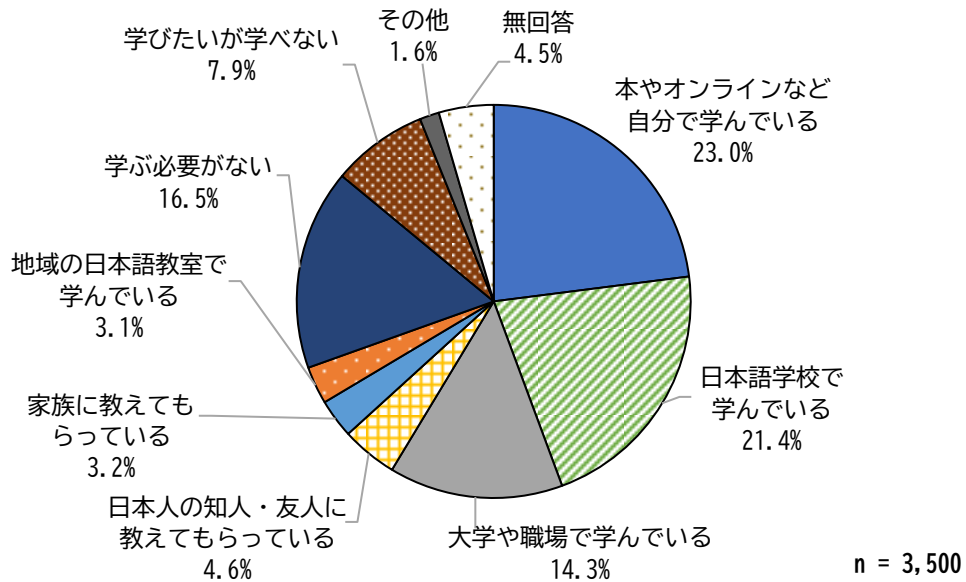
- ・ 居住年数が長くなるほど、「話す」「聞く」「書く」「読む」のいずれにおいても、値が多くなっている。

		日本語能力				
		話す	聞く	書く	読む	平均
日本居住年数	全体(n=3,268)	70.2%	71.1%	62.6%	65.7%	67.4%
	1年より短い(n=587)	56.6%	58.1%	55.2%	57.2%	56.8%
	1年～2年(n=948)	62.9%	64.7%	57.3%	59.0%	61.0%
	3年～4年(n=456)	68.5%	69.7%	58.7%	63.4%	65.0%
	5年～9年(n=484)	75.3%	75.4%	65.0%	69.0%	71.2%
	10年～19年(n=362)	83.0%	82.5%	70.0%	74.2%	77.4%
	20年より長い(n=413)	91.0%	90.8%	79.9%	84.6%	86.6%
	無回答(n=18)	73.6%	78.8%	73.1%	70.2%	73.9%

問8 いま日本語を学んでいますか。(単数回答)

①単純集計

- ・ 「本やオンラインなど自分で学んでいる」が23.0%で最も多く、次いで「日本語学校で学んでいる」が21.4%、「大学や職場で学んでいる」が14.3%となっている。



■その他で回答があった主な日本語の学習状況

専門学校で学んでいる、自分で学んでいる 他

IV 調査分析結果の詳細(問8 日本語の学習状況)

②-1 クロス集計(日本語の学習状況×学校・仕事別)

- ・ 高校生、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）は、「日本語学校で学んでいる」の回答が最も多く、大学生、大学院生は、「大学や職場で学んでいる」の回答が最も多くなっている。
- ・ 教育機関職員、会社員は、「本やオンラインなど自分で学んでいる」の回答が最も多くなっている。

		日本語の学習状況									
		学ぶ必要がない	学びたいが学べない	大学や職場で学んでいる	日本語学校で学んでいる	地域の日本語教室で学んでいる	本やオンラインなど自分で学んでいる	家族に教えてもらっている	日本人の知人・友人に教えてもらっている	その他	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	16.5%	7.9%	14.3%	21.4%	3.1%	23.0%	3.2%	4.6%	1.6%	4.5%
	高校生(n=89)	6.7%	4.5%	10.1%	38.2%	6.7%	19.1%	2.2%	9.0%	1.1%	2.2%
	大学生(n=201)	12.9%	5.5%	51.2%	3.5%	2.5%	16.9%	1.0%	4.0%	0.5%	2.0%
	大学院生(n=461)	16.3%	11.7%	35.1%	2.2%	1.7%	26.0%	0.2%	4.8%	1.1%	0.9%
	日本語学校生(n=594)	0.8%	1.7%	2.9%	88.6%	3.0%	1.2%	0.0%	0.2%	0.2%	1.5%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	1.4%	2.7%	29.1%	30.2%	4.6%	21.2%	0.3%	3.8%	3.5%	3.3%
	研究者(n=103)	29.1%	18.4%	17.5%	0.0%	2.9%	21.4%	1.9%	5.8%	0.0%	2.9%
	教育機関職員(n=134)	32.1%	14.9%	1.5%	1.5%	0.7%	32.8%	5.2%	8.2%	0.7%	2.2%
	会社経営者・会社役員(n=71)	33.8%	16.9%	2.8%	1.4%	1.4%	18.3%	4.2%	12.7%	1.4%	7.0%
	会社員(n=730)	26.4%	8.5%	8.5%	2.6%	2.1%	37.1%	3.6%	6.0%	1.4%	3.8%
	個人事業主（自営業）(n=59)	52.5%	15.3%	0.0%	1.7%	1.7%	15.3%	6.8%	1.7%	1.7%	3.4%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	26.8%	9.1%	3.1%	7.5%	4.7%	26.0%	10.6%	8.7%	2.0%	1.6%
	家事に専念(n=170)	30.6%	12.9%	1.8%	2.4%	5.3%	18.8%	15.3%	4.7%	5.3%	2.9%
	その他(n=169)	11.2%	9.5%	3.0%	4.1%	5.9%	49.1%	5.3%	4.7%	4.7%	2.4%
	無回答(n=97)	0.0%	4.1%	4.1%	8.2%	1.0%	8.2%	1.0%	0.0%	0.0%	73.2%

IV 調査分析結果の詳細(問8 日本語の学習状況)

②-2 クロス集計(日本語の学習状況×日本居住年数別)

- ・ 居住年数が長くなるほど、「学ぶ必要がない」が多くなっている。
- ・ 居住年数が1年より短い場合と1年～2年の場合は、「日本語学校で学んでいる」が最も多くなっている。

		日本語の学習状況									
		学ぶ必要がない	学びたいが学べない	大学や職場で学んでいる	日本語学校で学んでいる	地域の日本語教室で学んでいる	本やオンラインなどで学んでいる	家族に教えてもらっている	日本人の知人・友人に教えてもらっている	その他	無回答
日本居住年数	全体(n=3,500)	16.5%	7.9%	14.3%	21.4%	3.1%	23.0%	3.2%	4.6%	1.6%	4.5%
	1年より短い(n=611)	4.1%	4.6%	19.6%	40.1%	4.3%	21.3%	1.1%	2.9%	1.3%	0.7%
	1年～2年(n=990)	4.2%	5.8%	16.8%	38.0%	3.9%	23.8%	1.4%	3.5%	1.3%	1.2%
	3年～4年(n=476)	7.8%	7.8%	23.1%	10.9%	2.5%	35.1%	1.9%	5.9%	2.3%	2.7%
	5年～9年(n=505)	18.4%	13.3%	12.7%	6.3%	1.8%	32.3%	4.8%	6.3%	1.2%	3.0%
	10年～19年(n=389)	32.4%	12.3%	8.2%	5.7%	3.1%	15.4%	8.0%	7.2%	1.8%	5.9%
	20年より長い(n=434)	57.4%	7.6%	2.3%	3.9%	1.8%	10.6%	6.0%	4.8%	2.5%	3.0%
	無回答(n=95)	5.3%	6.3%	0.0%	5.3%	1.1%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%

IV 調査分析結果の詳細(問9 日本語を学んでいない理由)

問9 日本語を学んでいない理由はどれですか。(上位3つ)
(問8で「学ぶ必要がない」または「学びたいが学べない」と回答した方がのみが回答する設問)

①ー1 順位別の単純集計

- ・ 1位は、「日本語を使えるから」が50.4%で最も多く、次いで「仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから」が17.5%、「日本語を使わなくても生活に困らないから」が10.3%となっている。

	順位 (n = 853)		
	1位	2位	3位
日本語を使わなくても生活に困らないから	10.3%	4.5%	3.5%
家族や友人などが通訳してくれるから	2.5%	6.7%	3.6%
日本語を使えるから	50.4%	6.4%	3.8%
仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから	17.5%	8.7%	3.6%
どこで日本語を学べるか分からないから	1.8%	3.9%	3.4%
近くに日本語学校がないから	0.1%	1.8%	1.5%
近くに地域の日本語教室がないから	1.1%	2.8%	3.2%
学ぶお金がないから	2.6%	4.6%	6.2%
その他	1.1%	3.3%	1.8%
無回答	12.8%	57.4%	69.4%

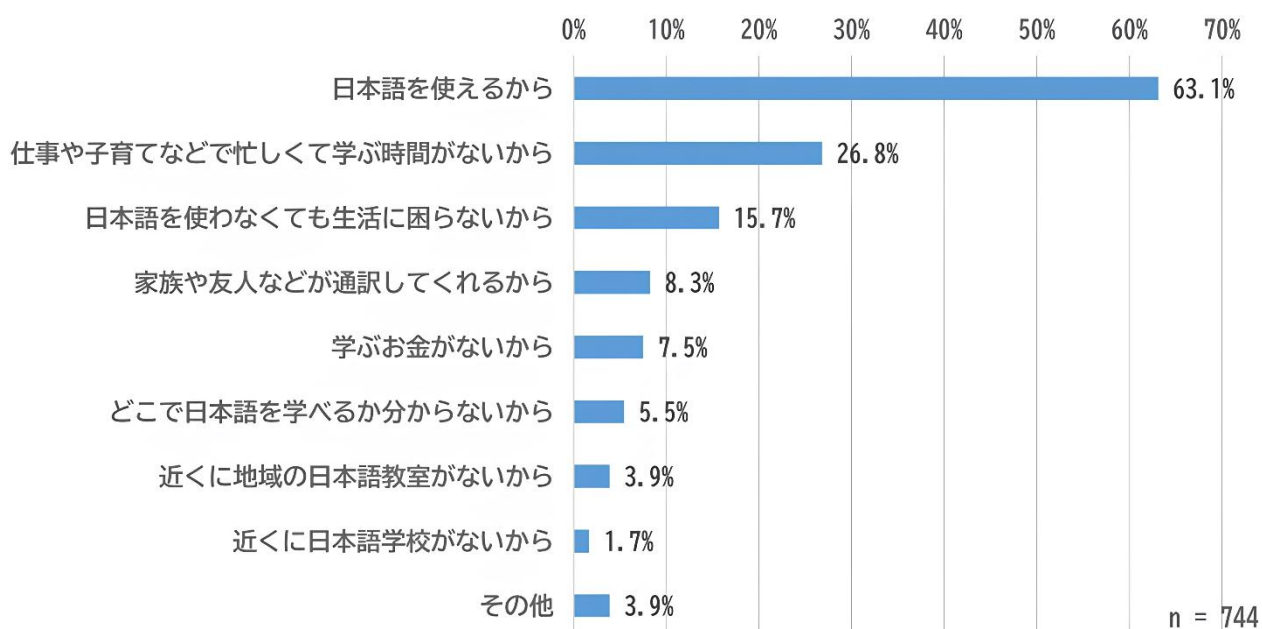
■その他で回答があった主な日本語を学んでいない理由

日本生まれ日本育ち 他

IV 調査分析結果の詳細(問9 日本語を学んでいない理由)

①－2 加重平均別の単純集計

- ・「日本語を使えるから」が63.1%で最も多く、次いで「仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから」が26.8%、「日本語を使わなくても生活に困らないから」が15.7%となっている。



※無回答を除く

IV 調査分析結果の詳細(問9 日本語を学んでいない理由)

②-1-1 順位別のクロス集計(日本語を学んでいない理由×学校・仕事別)

- ・ 1位は、日本語学校生、無回答を除く全ての属性で「日本語を使えるから」が最も多く、日本語学校生は「日本語を使わなくても生活に困らないから」が最も多くなっている。
- ・ 2位は、高校生で「学ぶお金がないから」が30.0%で最も多く、日本語学校生、専門学校生(日本語学校生以外)で「家族や友人などが通訳してくれるから」が最も多くなっている。

			日本語を学んでいない理由									
			困らないから	日本語を使わなくても生活に	家族や友人などが通訳してくれるから	日本語を使えるから	仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから	どこで日本語を学べるかわからないから	近くに日本語学校がないから	近くに地域の日本語教室がないから	学ぶお金がないから	その他
学校・仕事	全体(n=853)	1位	10.3%	2.5%	50.4%	17.5%	1.8%	0.1%	1.1%	2.6%	1.1%	12.8%
		2位	4.5%	6.7%	6.4%	8.7%	3.9%	1.8%	2.8%	4.6%	3.3%	57.4%
		3位	3.5%	3.6%	3.8%	3.6%	3.4%	1.5%	3.2%	6.2%	1.8%	69.4%
	高校生(n=10)	1位	10.0%	10.0%	50.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%
		2位	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%	40.0%
		3位	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.0%	10.0%	20.0%	0.0%	50.0%
	大学生(n=37)	1位	8.1%	8.1%	56.8%	16.2%	0.0%	0.0%	0.0%	5.4%	0.0%	5.4%
		2位	0.0%	8.1%	2.7%	8.1%	5.4%	0.0%	5.4%	5.4%	2.7%	62.2%
		3位	8.1%	5.4%	0.0%	5.4%	0.0%	0.0%	2.7%	2.7%	0.0%	75.7%
	大学院生(n=129)	1位	8.5%	0.8%	47.3%	32.6%	2.3%	0.0%	0.8%	0.0%	0.8%	7.0%
		2位	9.3%	7.0%	7.8%	14.7%	5.4%	1.6%	2.3%	6.2%	1.6%	44.2%
		3位	6.2%	5.4%	5.4%	5.4%	5.4%	1.6%	2.3%	10.1%	1.6%	56.6%
	日本語学校生(n=15)	1位	20.0%	6.7%	6.7%	6.7%	13.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	40.0%
		2位	0.0%	26.7%	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	53.3%
		3位	0.0%	0.0%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	13.3%	6.7%	0.0%	66.7%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=15)	1位	13.3%	0.0%	40.0%	6.7%	0.0%	0.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%
		2位	0.0%	20.0%	6.7%	13.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%
		3位	0.0%	0.0%	13.3%	6.7%	0.0%	0.0%	6.7%	0.0%	0.0%	73.3%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問9 日本語を学んでいない理由)

②-1-1 順位別のクロス集計(日本語を学んでいない理由×学校・仕事別)【続き】

			日本語を学んでいない理由										
			困 ら な い か ら	日 本 語 を 使 わ な く て も 生 活 に	家 族 や 友 人 な ど が 通 訳 し て く	日 本 語 を 使 え る か ら	学 び 時 間 が な い か ら	仕 事 や 子 育 て な ど で 忙 し く て	ど こ で 日 本 語 を 学 べ る か 分 か ら な い か ら	近 く に 日 本 語 学 校 が な い か ら	近 く に 地 域 の 日 本 語 教 室 が な い か ら	学 ぶ お 金 が な い か ら	そ の 他
学校・仕事	研究者(n=49)	1位	12.2%	2.0%	49.0%	22.4%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	12.2%
		2位	8.2%	8.2%	8.2%	16.3%	2.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.1%	
		3位	10.2%	6.1%	4.1%	6.1%	2.0%	0.0%	6.1%	0.0%	2.0%	63.3%	
	教育機関職員(n=63)	1位	4.8%	0.0%	60.3%	22.2%	0.0%	1.6%	0.0%	1.6%	1.6%	7.9%	
		2位	4.8%	3.2%	3.2%	7.9%	3.2%	1.6%	1.6%	7.9%	4.8%	61.9%	
		3位	4.8%	6.3%	4.8%	0.0%	6.3%	4.8%	3.2%	1.6%	1.6%	66.7%	
	会社経営者・会社役員(n=36)	1位	5.6%	0.0%	75.0%	8.3%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	2.8%	5.6%	
		2位	0.0%	0.0%	2.8%	11.1%	2.8%	5.6%	2.8%	0.0%	2.8%	72.2%	
		3位	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	2.8%	0.0%	5.6%	0.0%	2.8%	83.3%	
	会社員(n=255)	1位	7.5%	1.2%	55.7%	15.7%	1.2%	0.0%	1.2%	3.1%	1.2%	13.3%	
		2位	3.5%	5.9%	7.5%	6.3%	3.1%	1.2%	3.9%	2.4%	5.1%	61.2%	
		3位	2.4%	2.0%	3.1%	3.5%	4.3%	0.8%	2.7%	4.3%	2.0%	74.9%	
	個人事業主（自営業）(n=40)	1位	10.0%	5.0%	50.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	25.0%	
		2位	2.5%	2.5%	10.0%	10.0%	2.5%	0.0%	2.5%	0.0%	2.5%	67.5%	
		3位	0.0%	0.0%	0.0%	5.0%	0.0%	0.0%	0.0%	2.5%	2.5%	90.0%	
	パートタイム・アルバイト （学生以外）(n=91)	1位	11.0%	6.6%	50.5%	11.0%	0.0%	0.0%	1.1%	4.4%	1.1%	14.3%	
		2位	5.5%	5.5%	7.7%	6.6%	3.3%	2.2%	2.2%	4.4%	3.3%	59.3%	
		3位	1.1%	5.5%	3.3%	3.3%	3.3%	2.2%	2.2%	7.7%	1.1%	70.3%	
	家事に専念(n=74)	1位	21.6%	4.1%	40.5%	13.5%	1.4%	0.0%	1.4%	1.4%	1.4%	14.9%	
		2位	4.1%	6.8%	6.8%	6.8%	1.4%	2.7%	2.7%	6.8%	2.7%	59.5%	
		3位	1.4%	4.1%	4.1%	4.1%	2.7%	1.4%	4.1%	10.8%	1.4%	66.2%	
	その他(n=35)	1位	17.1%	0.0%	25.7%	17.1%	11.4%	0.0%	5.7%	0.0%	2.9%	20.0%	
		2位	0.0%	8.6%	0.0%	5.7%	8.6%	5.7%	5.7%	14.3%	5.7%	45.7%	
		3位	5.7%	0.0%	2.9%	0.0%	0.0%	2.9%	0.0%	20.0%	5.7%	62.9%	
	無回答(n=4)	1位	50.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		2位	25.0%	25.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	
		3位	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	

IV 調査分析結果の詳細(問9 日本語を学んでいない理由)

②-1-2 加重平均別のクロス集計(日本語を学んでいない理由×学校・仕事別)

- ・ 日本語学校生、無回答を除く全ての属性で「日本語が使えるから」が最も多くなっている。
- ・ 日本語学校生は、「家族や友人などが通訳してくれるから」が 37.8%で最も多く、次いで「どこで日本語を学べるかが分からないから」が 35.6%となっている。

		日本語を学んでいない理由									
		困らないから	日本語を使わなくても生活に	家族や友人などが通訳してくれるから	日本語が使えるから	仕事や子育てなどで忙しくて学ばないから	どこで日本語を学べるか分からないから	近くに日本語学校がないから	近くに地域の日本語教室がないから	学ぶお金がないから	その他
学校・仕事	全体(n=744)	15.7%	8.3%	63.1%	26.8%	5.5%	1.7%	3.9%	7.5%	3.9%	
	高校生(n=9)	13.3%	24.4%	55.6%	22.2%	6.7%	2.2%	2.2%	24.4%	0.0%	
	大学生(n=35)	10.3%	14.9%	61.7%	23.4%	3.4%	0.0%	4.0%	9.7%	1.7%	
	大学院生(n=120)	16.5%	6.5%	57.0%	45.7%	7.2%	1.3%	2.8%	6.2%	2.2%	
	日本語学校生(n=9)	33.3%	37.8%	15.6%	11.1%	35.6%	0.0%	4.4%	20.0%	0.0%	
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=12)	16.7%	15.0%	58.3%	20.0%	0.0%	0.0%	1.7%	25.0%	0.0%	
	研究者(n=43)	21.9%	9.3%	62.3%	38.1%	4.2%	1.4%	1.4%	0.0%	0.5%	
	教育機関職員(n=58)	9.3%	3.4%	68.6%	29.3%	3.4%	3.8%	1.7%	7.2%	5.2%	
	会社経営者・会社役員(n=34)	5.9%	0.6%	81.2%	16.5%	5.3%	3.5%	2.9%	0.0%	5.3%	
	会社員(n=221)	11.6%	5.9%	70.1%	23.3%	4.5%	1.0%	4.7%	6.2%	5.3%	
	個人事業主（自営業）(n=30)	15.3%	8.7%	74.7%	16.0%	2.0%	0.0%	2.0%	7.3%	2.7%	
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=78)	16.9%	12.8%	65.1%	18.2%	3.1%	2.1%	3.3%	10.0%	3.8%	
	家事に専念(n=63)	28.6%	10.5%	53.3%	21.6%	3.2%	2.2%	4.4%	8.9%	3.8%	
	その他(n=28)	22.9%	6.4%	32.9%	25.7%	20.7%	5.0%	11.4%	15.7%	9.3%	
	無回答(n=4)	65.0%	20.0%	20.0%	25.0%	15.0%	5.0%	25.0%	5.0%	0.0%	

IV 調査分析結果の詳細(問9 日本語を学んでいない理由)

②-2-1 順位別のクロス集計(日本語を学んでいない理由×日本居住年数別)

- ・ 1位は、居住年数に関わらず「日本語を使えるから」が最も多い。居住年数が19年までの属性は、「仕事や家庭などで忙しく学ぶ時間がないから」が次いで多くなっている。

			日本語を学んでいない理由										
			困らないから	日本語を使わなくても生活に	家族や友人などが通訳してくれるから	日本語を使えるから	仕事や子育てなどで忙しくて学ばないから	どこで日本語を学べるか分からないから	近くに日本語学校がないから	近くに地域の日本語教室がないから	学ぶお金がないから	その他	無回答
日本居住年数	全体(n=853)	1位	10.3%	2.5%	50.4%	17.5%	1.8%	0.1%	1.1%	2.6%	1.1%	12.8%	
		2位	4.5%	6.7%	6.4%	8.7%	3.9%	1.8%	2.8%	4.6%	3.3%	57.4%	
		3位	3.5%	3.6%	3.8%	3.6%	3.4%	1.5%	3.2%	6.2%	1.8%	69.4%	
	1年より短い(n=53)	1位	11.3%	3.8%	37.7%	32.1%	5.7%	0.0%	1.9%	0.0%	1.9%	5.7%	
		2位	17.0%	9.4%	3.8%	9.4%	11.3%	1.9%	3.8%	7.5%	0.0%	35.8%	
		3位	1.9%	11.3%	1.9%	9.4%	5.7%	1.9%	1.9%	17.0%	1.9%	47.2%	
	1年～2年(n=99)	1位	15.2%	5.1%	29.3%	24.2%	3.0%	0.0%	3.0%	8.1%	0.0%	12.1%	
		2位	5.1%	16.2%	2.0%	15.2%	10.1%	1.0%	4.0%	6.1%	3.0%	37.4%	
		3位	7.1%	3.0%	9.1%	3.0%	6.1%	1.0%	7.1%	10.1%	2.0%	51.5%	
	3年～4年(n=74)	1位	8.1%	6.8%	37.8%	28.4%	1.4%	0.0%	4.1%	5.4%	1.4%	6.8%	
		2位	4.1%	2.7%	9.5%	10.8%	5.4%	8.1%	4.1%	4.1%	1.4%	50.0%	
		3位	6.8%	5.4%	0.0%	5.4%	4.1%	5.4%	4.1%	9.5%	2.7%	56.8%	
	5年～9年(n=160)	1位	6.9%	1.9%	49.4%	25.6%	3.1%	0.6%	0.0%	1.3%	0.6%	10.6%	
		2位	7.5%	5.6%	6.9%	10.0%	5.0%	1.3%	4.4%	9.4%	0.6%	49.4%	
		3位	5.0%	2.5%	5.6%	5.0%	4.4%	3.1%	5.0%	6.9%	1.3%	61.3%	
	10年～19年(n=174)	1位	7.5%	2.3%	55.2%	15.5%	1.7%	0.0%	0.0%	2.3%	2.3%	13.2%	
		2位	2.9%	5.2%	9.2%	9.8%	0.6%	0.6%	2.3%	3.4%	0.6%	65.5%	
		3位	4.0%	3.4%	2.3%	2.3%	4.0%	0.0%	3.4%	4.0%	1.1%	75.3%	
	20年より長い(n=282)	1位	12.8%	0.7%	61.7%	6.7%	0.0%	0.0%	0.7%	1.4%	0.7%	15.2%	
		2位	1.4%	5.0%	6.0%	4.6%	1.4%	1.4%	1.4%	1.8%	7.8%	69.1%	
		3位	0.7%	2.8%	2.8%	2.5%	1.1%	0.7%	0.7%	3.2%	2.1%	83.3%	
	無回答(n=11)	1位	9.1%	0.0%	36.4%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	54.5%	
		2位	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	81.8%	
		3位	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	90.9%	

IV 調査分析結果の詳細(問9 日本語を学んでいない理由)

②-2-2 加重平均別のクロス集計(日本語を学んでいない理由×日本居住年数別)

- ・ 居住年数が長くなるほど、「日本語を使えるから」が多くなる傾向がある。
- ・ 居住年数が短くなるほど、「仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから」が多くなっている。































		日本語を学んでいない理由								
		困らないから	日本語を使わなくても生活に	家族や友人などが通訳してくれるから	日本語を使えるから	仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから	どこで日本語を学べるか分からないから	近くに日本語学校がないから	近くに地域の日本語教室がないから	学ぶお金がないから
日本居住年数	全体(n=744)	15.7%	8.3%	63.1%	26.8%	5.5%	1.7%	3.9%	7.5%	3.9%
	1年より短い(n=50)	23.2%	12.4%	42.8%	42.0%	14.4%	1.6%	4.8%	8.4%	2.4%
	1年～2年(n=87)	22.3%	17.5%	36.8%	38.6%	11.7%	0.9%	7.8%	15.6%	2.5%
	3年～4年(n=69)	12.8%	10.1%	46.7%	38.6%	5.8%	6.4%	7.8%	10.4%	2.9%
	5年～9年(n=143)	13.8%	6.4%	61.1%	36.5%	7.8%	2.2%	4.1%	9.2%	1.4%
	10年～19年(n=151)	11.5%	7.0%	70.5%	25.2%	3.3%	0.4%	2.4%	6.0%	3.3%
	20年より長い(n=239)	16.2%	5.0%	77.7%	11.8%	1.3%	1.2%	2.0%	3.7%	6.9%
	無回答(n=5)	20.0%	24.0%	84.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 10 希望する日本語の学習方法)

問 10 どのような方法であれば、日本語を学んでみたいですか。(上位3つ)
(問8で「学びたいが学べない」と回答した方のみが回答する設問)

①ー1 順位別の単純集計

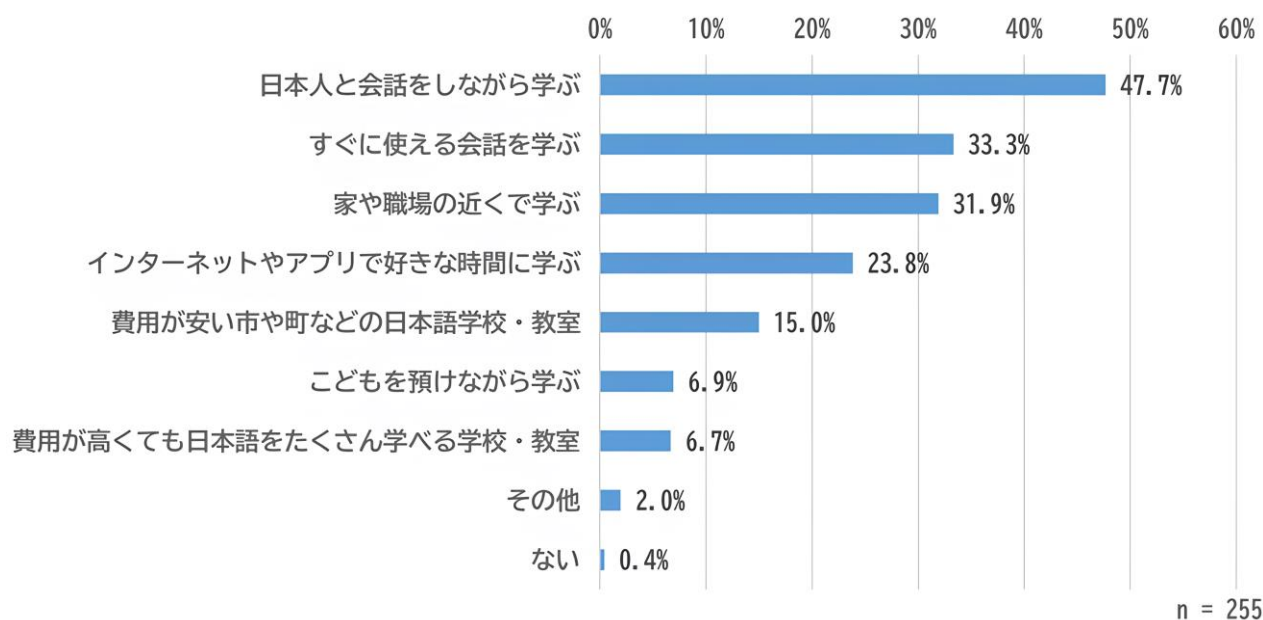
- ・ 1位は、「日本人と会話をしながら学ぶ」が35.9%で最も多く、次いで「家や職場の近くで学ぶ」「インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ」が13.4%となっている。
- ・ 2位は、「すぐに使える会話を学ぶ」が26.8%で最も多く、次いで「家や職場の近くで学ぶ」が20.7%となっている。

	順位 (n = 276)		
	1位	2位	3位
日本人と会話をしながら学ぶ	 35.9%	 9.4%	 12.7%
すぐに使える会話を学ぶ	 12.7%	 26.8%	 10.1%
家や職場の近くで学ぶ	 13.4%	 20.7%	 18.5%
インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ	 13.4%	 10.9%	 10.5%
費用が高くても日本語をたくさん学べる学校・教室	 5.1%	 1.1%	 2.2%
費用が安い市や町などの日本語学校・教室	 6.9%	 7.2%	 13.0%
こどもを預けながら学ぶ	 4.0%	 2.9%	 3.3%
その他	 0.7%	 1.1%	 2.2%
ない	 0.4%	 0.0%	 0.0%
無回答	 7.6%	 19.9%	 27.5%

IV 調査分析結果の詳細(問 10 希望する日本語の学習方法)

①－２ 加重平均別の単純集計

- ・ 「日本人と会話をしながら学ぶ」が 47.7%で最も多く、次いで「すぐに使える会話を学ぶ」が 33.3%、「家や職場の近くで学ぶ」が 31.9%となっている。



※無回答を除く

IV 調査分析結果の詳細(問 10 希望する日本語の学習方法)

②－１－１ 順位別のクロス集計(希望する日本語の学習方法×学校・仕事別)

- ・ 1位は、日本語学校生、教育機関職員、その他を除く属性で「日本人と会話しながら学ぶ」が最も多く、日本語学校生は「すぐに使える会話を学ぶ」が30.0%で最多。教育機関職員は、「すぐに使える会話を学ぶ」「インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ」が同率の25.0%で最も多くなっている。

			希望する日本語の学習方法									
			日本人と会話しながら学ぶ	すぐに使える会話を学ぶ	家や職場の近くで学ぶ	インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ	費用が高くて学校・教室	費用が安い市や町などの日本語学校・教室	こどもを預けながら学ぶ	その他	ない	無回答
学校・仕事	全体(n=276)	1位	35.9%	12.7%	13.4%	13.4%	5.1%	6.9%	4.0%	0.7%	0.4%	7.6%
		2位	9.4%	26.8%	20.7%	10.9%	1.1%	7.2%	2.9%	1.1%	0.0%	19.9%
		3位	12.7%	10.1%	18.5%	10.5%	2.2%	13.0%	3.3%	2.2%	0.0%	27.5%
	高校生(n=4)	1位	75.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		2位	0.0%	50.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		3位	0.0%	0.0%	75.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大学生(n=11)	1位	36.4%	9.1%	18.2%	18.2%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	9.1%
		2位	9.1%	45.5%	9.1%	9.1%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%
		3位	9.1%	9.1%	36.4%	9.1%	0.0%	18.2%	0.0%	0.0%	0.0%	18.2%
	大学院生(n=54)	1位	44.4%	18.5%	5.6%	11.1%	7.4%	9.3%	1.9%	0.0%	0.0%	1.9%
		2位	7.4%	44.4%	25.9%	9.3%	0.0%	3.7%	0.0%	0.0%	0.0%	9.3%
		3位	18.5%	7.4%	22.2%	14.8%	0.0%	14.8%	1.9%	1.9%	0.0%	18.5%
	日本語学校生(n=10)	1位	20.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%
		2位	20.0%	0.0%	30.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	40.0%
		3位	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=10)	1位	40.0%	0.0%	0.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	30.0%
		2位	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	50.0%
		3位	10.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%	60.0%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 10 希望する日本語の学習方法)

②－１－１ 順位別のクロス集計(希望する日本語の学習方法×学校・仕事別)【続き】

			希望する日本語の学習方法									
			日本人と会話をしながら学ぶ	すぐに使える会話を学ぶ	家や職場の近くで学ぶ	インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ	費用が高くてもしっかり日本語を学ぶ	費用が安い市や町などの日本語学校・教室	こどもを預けながら学ぶ	その他	ない	無回答
学校・仕事	研究者(n=19)	1位	36.8%	5.3%	15.8%	21.1%	10.5%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	10.5%
		2位	10.5%	21.1%	31.6%	15.8%	0.0%	5.3%	0.0%	0.0%	0.0%	15.8%
		3位	21.1%	15.8%	21.1%	5.3%	5.3%	5.3%	5.3%	0.0%	0.0%	21.1%
	教育機関職員(n=20)	1位	15.0%	25.0%	15.0%	25.0%	5.0%	5.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		2位	20.0%	30.0%	25.0%	5.0%	0.0%	5.0%	5.0%	5.0%	0.0%	5.0%
		3位	15.0%	5.0%	20.0%	5.0%	0.0%	25.0%	5.0%	0.0%	0.0%	25.0%
	会社経営者・会社役員(n=12)	1位	33.3%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	16.7%	8.3%	0.0%	8.3%	16.7%
		2位	0.0%	25.0%	0.0%	8.3%	0.0%	16.7%	8.3%	0.0%	0.0%	41.7%
		3位	8.3%	8.3%	25.0%	0.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	41.7%
	会社員(n=62)	1位	40.3%	11.3%	19.4%	14.5%	3.2%	3.2%	3.2%	1.6%	0.0%	3.2%
		2位	14.5%	25.8%	16.1%	12.9%	1.6%	9.7%	1.6%	0.0%	0.0%	17.7%
		3位	9.7%	11.3%	14.5%	14.5%	1.6%	9.7%	6.5%	4.8%	0.0%	27.4%
	個人事業主（自営業）(n=9)	1位	22.2%	11.1%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	44.4%
		2位	0.0%	22.2%	11.1%	0.0%	0.0%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%
		3位	22.2%	0.0%	22.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	55.6%
	パートタイム・アルバイト（学生以外）(n=23)	1位	47.8%	13.0%	8.7%	8.7%	4.3%	13.0%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%
		2位	4.3%	17.4%	21.7%	8.7%	4.3%	13.0%	4.3%	4.3%	0.0%	21.7%
		3位	4.3%	4.3%	8.7%	17.4%	4.3%	30.4%	0.0%	8.7%	0.0%	21.7%
	家事に専念(n=22)	1位	27.3%	9.1%	18.2%	13.6%	4.5%	13.6%	9.1%	4.5%	0.0%	0.0%
		2位	13.6%	13.6%	31.8%	13.6%	0.0%	0.0%	9.1%	0.0%	0.0%	18.2%
		3位	13.6%	22.7%	13.6%	9.1%	0.0%	9.1%	9.1%	0.0%	0.0%	22.7%
	その他(n=16)	1位	12.5%	12.5%	25.0%	6.3%	0.0%	18.8%	6.3%	0.0%	0.0%	18.8%
		2位	0.0%	6.3%	25.0%	12.5%	6.3%	12.5%	6.3%	6.3%	0.0%	25.0%
		3位	12.5%	12.5%	18.8%	6.3%	0.0%	12.5%	0.0%	0.0%	0.0%	37.5%
	無回答(n=4)	1位	50.0%	0.0%	0.0%	50.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%
		2位	0.0%	50.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%
		3位	25.0%	0.0%	25.0%	25.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 10 希望する日本語の学習方法)

②－１－２ 加重平均別のクロス集計(希望する日本語の学習方法×学校・仕事別)

- ・ 日本語学校生、教育機関職員、家事に専念、その他を除く属性で「日本人と会話をしながら学ぶ」が最も多くなっている。
- ・ 日本語学校生は、「家や職場の近くで学ぶ」が 54.3%、教育機関職員は、「すぐに使える会話を学ぶ」が 44.0%、家事に専念は、「家や職場の近くで学ぶ」が 40.0%で最も多くなっている。

		希望する日本語の学習方法								
		日本人と会話をしながら学ぶ	すぐに使える会話を学ぶ	家や職場の近くで学ぶ	インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ	費用が高くても日本語をたくさん学べる学校・教室	費用が安い市や町などの日本語学校・教室	こどもを預けながら学ぶ	その他	ない
学校・仕事	全体(n=255)	47.7%	33.3%	31.9%	23.8%	6.7%	15.0%	6.9%	2.0%	0.4%
	高校生(n=4)	75.0%	30.0%	15.0%	45.0%	0.0%	0.0%	15.0%	0.0%	0.0%
	大学生(n=10)	48.0%	42.0%	34.0%	28.0%	10.0%	10.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	大学院生(n=53)	53.6%	47.5%	26.0%	20.0%	7.5%	14.7%	2.3%	0.4%	0.0%
	日本語学校生(n=7)	45.7%	48.6%	54.3%	8.6%	5.7%	2.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=7)	60.0%	20.0%	2.9%	45.7%	14.3%	11.4%	0.0%	0.0%	0.0%
	研究者(n=17)	52.9%	23.5%	43.5%	35.3%	12.9%	4.7%	1.2%	0.0%	0.0%
	教育機関職員(n=20)	30.0%	44.0%	34.0%	29.0%	5.0%	13.0%	14.0%	3.0%	0.0%
	会社経営者・会社役員(n=10)	42.0%	20.0%	16.0%	6.0%	12.0%	34.0%	16.0%	0.0%	10.0%
	会社員(n=60)	52.7%	30.0%	33.0%	26.0%	4.7%	11.3%	5.7%	2.7%	0.0%
	個人事業主(自営業)(n=5)	48.0%	44.0%	40.0%	0.0%	0.0%	12.0%	20.0%	0.0%	0.0%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=23)	51.3%	24.3%	23.5%	17.4%	7.8%	27.0%	7.0%	4.3%	0.0%
	家事に専念(n=22)	38.2%	21.8%	40.0%	23.6%	4.5%	15.5%	16.4%	4.5%	0.0%
	その他(n=13)	18.5%	23.1%	53.8%	18.5%	4.6%	35.4%	12.3%	4.6%	0.0%
	無回答(n=4)	55.0%	30.0%	20.0%	55.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 10 希望する日本語の学習方法)

②－２－１ 順位別のクロス集計(希望する日本語の学習方法×日本居住年数別)

- ・ 1位は、居住年数に関わらず「日本人と会話をしながら学ぶ」が最も多くなっている。

			希望する日本語の学習方法										
			日本人と会話をしながら学ぶ	すぐに使える会話を学ぶ	家や職場の近くで学ぶ	インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ	費用が高くてもしっかり日本語をたくさん学べる学校・教室	費用が安い市や町などの日本語学校・教室	こどもを預けながら学ぶ	その他	ない	無回答	
日本居住年数	全体(n=276)	1位	35.9%	12.7%	13.4%	13.4%	5.1%	6.9%	4.0%	0.7%	0.4%	7.6%	
		2位	9.4%	26.8%	20.7%	10.9%	1.1%	7.2%	2.9%	1.1%	0.0%	19.9%	
		3位	12.7%	10.1%	18.5%	10.5%	2.2%	13.0%	3.3%	2.2%	0.0%	27.5%	
	1年より短い(n=28)	1位	57.1%	17.9%	10.7%	7.1%	0.0%	0.0%	3.6%	3.6%	0.0%	0.0%	
		2位	0.0%	32.1%	42.9%	10.7%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	0.0%	7.1%	
		3位	21.4%	3.6%	21.4%	14.3%	7.1%	21.4%	0.0%	0.0%	0.0%	10.7%	
	1年～2年(n=57)	1位	36.8%	17.5%	14.0%	15.8%	3.5%	3.5%	0.0%	0.0%	0.0%	8.8%	
		2位	8.8%	33.3%	26.3%	8.8%	0.0%	7.0%	1.8%	0.0%	0.0%	14.0%	
		3位	21.1%	14.0%	17.5%	12.3%	3.5%	8.8%	0.0%	0.0%	0.0%	22.8%	
	3年～4年(n=37)	1位	43.2%	16.2%	10.8%	8.1%	8.1%	2.7%	8.1%	0.0%	0.0%	2.7%	
		2位	8.1%	29.7%	21.6%	18.9%	0.0%	8.1%	0.0%	0.0%	0.0%	13.5%	
		3位	5.4%	16.2%	18.9%	5.4%	2.7%	13.5%	5.4%	2.7%	0.0%	29.7%	
	5年～9年(n=67)	1位	35.8%	10.4%	14.9%	13.4%	9.0%	6.0%	6.0%	0.0%	0.0%	4.5%	
		2位	11.9%	31.3%	9.0%	13.4%	1.5%	9.0%	7.5%	1.5%	0.0%	14.9%	
		3位	9.0%	11.9%	28.4%	10.4%	1.5%	16.4%	1.5%	3.0%	0.0%	17.9%	
	10年～19年(n=48)	1位	27.1%	6.3%	18.8%	16.7%	4.2%	12.5%	2.1%	2.1%	2.1%	8.3%	
		2位	16.7%	16.7%	16.7%	6.3%	2.1%	8.3%	4.2%	2.1%	0.0%	27.1%	
		3位	12.5%	4.2%	14.6%	10.4%	0.0%	10.4%	12.5%	2.1%	0.0%	33.3%	
	20年より長い(n=33)	1位	27.3%	9.1%	9.1%	18.2%	3.0%	18.2%	6.1%	0.0%	0.0%	9.1%	
		2位	6.1%	18.2%	21.2%	9.1%	3.0%	3.0%	0.0%	3.0%	0.0%	36.4%	
		3位	9.1%	9.1%	6.1%	12.1%	0.0%	12.1%	0.0%	6.1%	0.0%	45.5%	
	無回答(n=6)	1位	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	
		2位	0.0%	0.0%	16.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	83.3%	
		3位	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	

IV 調査分析結果の詳細(問 10 希望する日本語の学習方法)

②－２－２ 加重平均別のクロス集計(希望する日本語の学習方法×日本居住年数別)

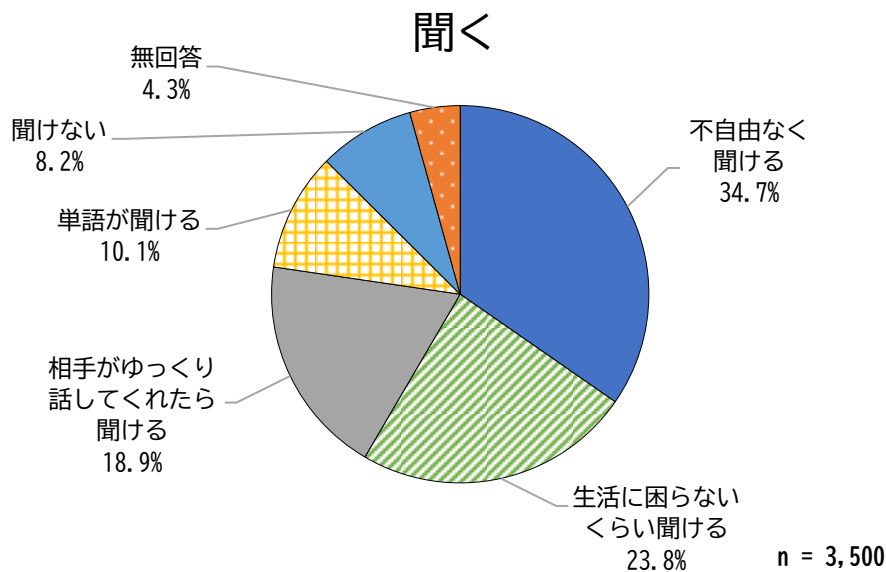
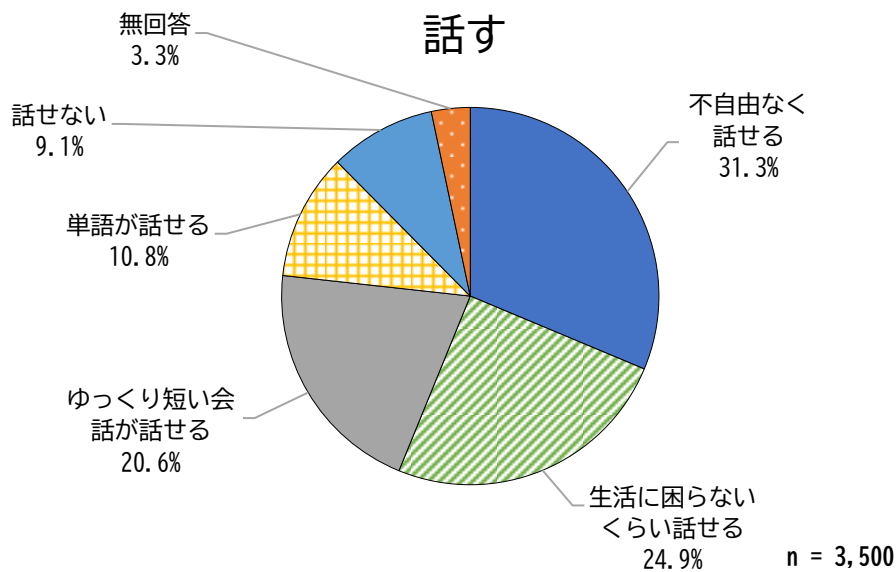
- ・ 居住年数に関わらず「日本人と会話をしながら学ぶ」が最も多くなっている。

		希望する日本語の学習方法								
		日本人と会話をしながら学ぶ	すぐに使える会話を学ぶ	家や職場の近くで学ぶ	インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ	費用が高くても日本語をたくさん学べる学校・教室	費用が安い市や町などの日本語学校・教室	こどもを預けながら学ぶ	その他	ない
日本居住年数	全体(n=255)	47.7%	33.3%	31.9%	23.8%	6.7%	15.0%	6.9%	2.0%	0.4%
	1年より短い(n=28)	61.4%	37.9%	40.7%	16.4%	1.4%	8.6%	3.6%	3.6%	0.0%
	1年～2年(n=52)	50.8%	44.2%	36.5%	25.8%	4.6%	10.4%	1.2%	0.0%	0.0%
	3年～4年(n=36)	50.6%	38.3%	28.3%	21.1%	8.9%	10.6%	9.4%	0.6%	0.0%
	5年～9年(n=64)	46.9%	33.1%	27.2%	24.7%	10.6%	15.3%	11.3%	1.6%	0.0%
	10年～19年(n=44)	43.2%	18.6%	34.5%	24.5%	5.9%	21.4%	7.7%	4.1%	2.3%
	20年より長い(n=30)	36.0%	24.0%	25.3%	28.7%	5.3%	24.7%	6.7%	3.3%	0.0%
	無回答(n=1)	0.0%	100.0%	60.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%

問 11 英語はどのくらいできますか。(話す・聞く・書く・読む それぞれ単数回答)

①－1 単純集計

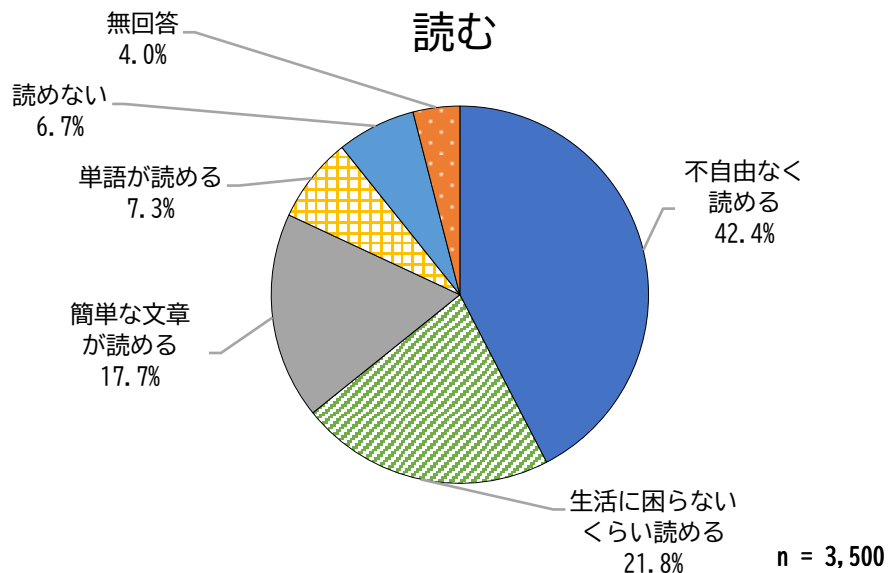
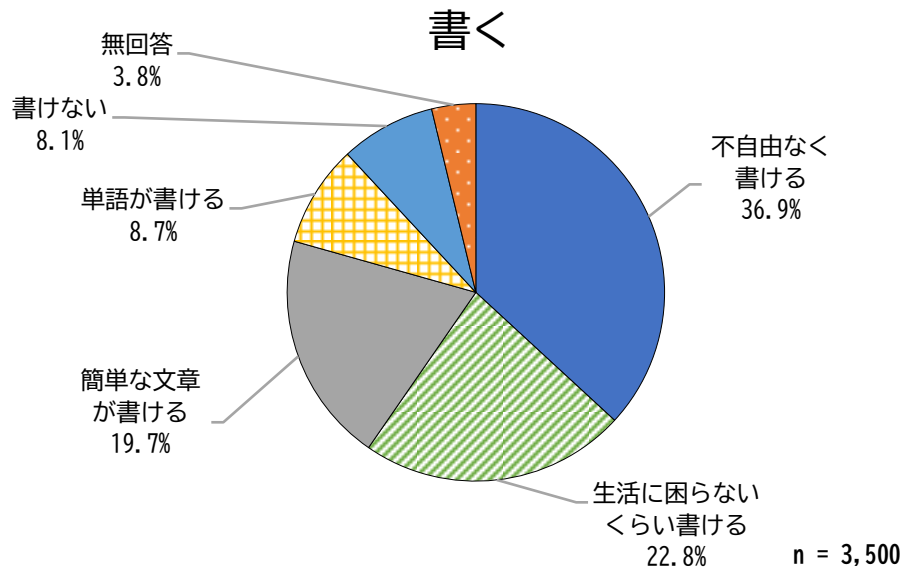
- ・「話す」は、「不自由なく話せる」が 31.3%で最も多く、次いで「生活に困らないくらい話せる」が 24.9%、「ゆっくり短い会話が話せる」が 20.6%となっている。
- ・「聞く」は、「不自由なく聞ける」が 34.7%で最も多く、次いで「生活に困らないくらい聞ける」が 23.8%、「相手がゆっくり話してくれたら聞ける」が 18.9%となっている。



次ページに続く

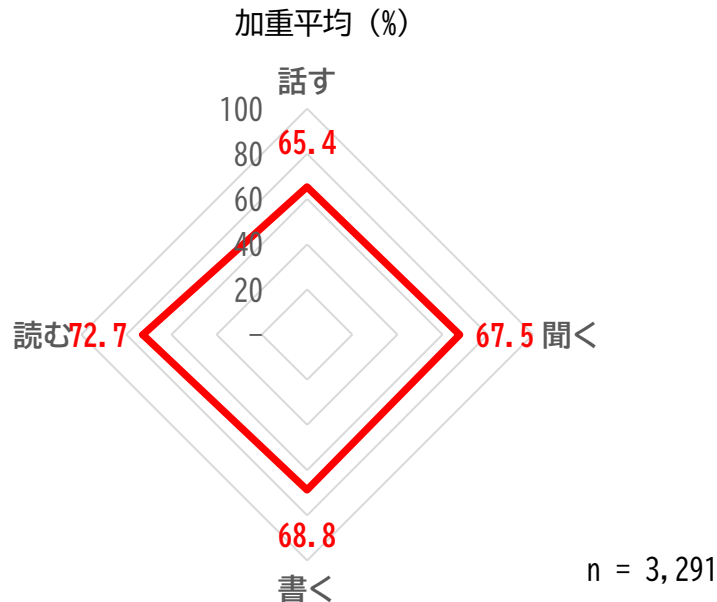
①－１ 単純集計【続き】

- ・「書く」は、「不自由なく書ける」が 36.9%で最も多く、次いで「生活に困らないくらい書ける」が 22.8%、「簡単な文章が書ける」が 19.7%となっている。
- ・「読む」は、「不自由なく読める」が 42.4%で最も多く、次いで「生活に困らないくらい読める」が 21.8%、「簡単な文章が読める」が 17.7%となっている。



①－２ 加重平均別の単純集計

- ・「読む」が 72.7%で最も多く、次いで「書く」が 68.8%、「聞く」が 67.5%、「話す」が 65.4%となっている。



英語能力の設問に係る加重平均の集計について

- ・ 問 11 の選択肢に 0 点～4 点を設定し、「話す」「聞く」「書く」「読む」ごとに回答件数を乗じた合計値を出す。

点数	話す	聞く	書く	読む
4点	不自由なく話せる	不自由なく聞ける	不自由なく書ける	不自由なく読める
3点	生活に困らないくらい話せる	生活に困らないくらい聞ける	生活に困らないくらい書ける	生活に困らないくらい読める
2点	ゆっくり短い会話が話せる	相手がゆっくり話してくれたら聞ける	簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが書ける	簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが読める
1点	単語が話せる	単語が聞ける	カタカナ・ひらがなが書ける	カタカナ・ひらがなが読める
0点	話せない	聞けない	書けない	読めない
除外	無回答	無回答	無回答	無回答

- ・ それぞれの合計値を、最高点数（4 点×有効回答数）で割る。
- ・ それぞれ出た値を百分率（%）で表示する。
- ・ 問 11 の「話す」「聞く」「書く」「読む」のいずれか一つでも無回答があった場合は、除外している。
- ・ 「平均」は、問 11 の「話す」「聞く」「書く」「読む」の集計結果を平均したものである。

IV 調査分析結果の詳細(問 11 英語能力)

②-1 加重平均別のクロス集計(英語能力×国籍・地域別)

・ フィリピン、米国、バングラデシュ、インドは、平均値が 80%以上となっている。

		英語能力				
		話す	聞く	書く	読む	平均
国籍・地域	全体(n=3, 291)	65.4%	67.5%	68.8%	72.7%	68.6%
	中国(n=622)	58.8%	60.1%	60.7%	65.0%	61.2%
	ネパール(n=712)	68.3%	70.2%	74.1%	77.5%	72.5%
	ベトナム(n=247)	26.8%	28.4%	30.3%	33.5%	29.8%
	韓国(n=225)	36.3%	39.7%	39.4%	46.3%	40.4%
	ミャンマー(n=163)	54.4%	59.2%	61.2%	67.9%	60.7%
	フィリピン(n=136)	80.7%	84.4%	86.8%	88.6%	85.1%
	インドネシア(n=170)	62.9%	68.1%	70.1%	78.2%	69.9%
	スリランカ(n=146)	69.9%	74.7%	76.7%	81.2%	75.6%
	米国(n=126)	99.4%	99.4%	99.0%	99.2%	99.3%
	バングラデシュ(n=104)	77.9%	79.8%	81.3%	85.3%	81.1%
	台湾(n=97)	67.0%	68.3%	69.1%	71.4%	68.9%
	タイ(n=50)	73.5%	77.5%	73.5%	79.5%	76.0%
	インド(n=36)	97.2%	96.5%	96.5%	97.2%	96.9%
	朝鮮(n=14)	19.6%	23.2%	30.4%	39.3%	28.1%
	モンゴル(n=28)	58.9%	64.3%	64.3%	73.2%	65.2%
	その他(n=408)	92.3%	92.9%	91.1%	92.5%	92.2%
	無回答(n=7)	67.9%	67.9%	71.4%	71.4%	69.6%

IV 調査分析結果の詳細(問 11 英語能力)

②ー 2 加重平均別のクロス集計(英語能力×学校・仕事別)

- ・ 大学生、大学院生、研究者、教育機関職員は、平均値が 80%以上となっている。

		英語能力				
		話す	聞く	書く	読む	平均
学校・仕事	全体(n=3, 291)	65.4%	67.5%	68.8%	72.7%	68.6%
	高校生(n=77)	59.7%	66.9%	68.2%	72.1%	66.7%
	大学生(n=190)	81.4%	82.6%	82.8%	85.8%	83.2%
	大学院生(n=454)	81.4%	82.8%	83.8%	87.1%	83.8%
	日本語学校生(n=562)	59.4%	61.9%	64.1%	69.2%	63.7%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=347)	64.9%	68.8%	71.3%	76.2%	70.3%
	研究者(n=103)	88.3%	89.1%	90.0%	93.2%	90.2%
	教育機関職員(n=132)	88.6%	89.6%	89.4%	90.7%	89.6%
	会社経営者・会社役員(n=65)	61.2%	60.8%	60.4%	64.2%	61.6%
	会社員(n=708)	60.8%	62.7%	63.8%	67.8%	63.8%
	個人事業主(自営業)(n=58)	59.9%	61.6%	62.9%	63.4%	62.0%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=244)	51.3%	54.7%	55.9%	59.1%	55.3%
	家事に専念(n=166)	46.7%	47.1%	46.2%	49.4%	47.4%
	その他(n=160)	57.0%	60.0%	61.6%	67.7%	61.6%
	無回答(n=25)	57.0%	57.0%	62.0%	64.0%	60.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 11 英語能力)

②－3 加重平均別のクロス集計(英語能力×日本居住年数別)

- ・ 「20 年より長い」との組み合わせのみ、平均値が 60%を下回っている。

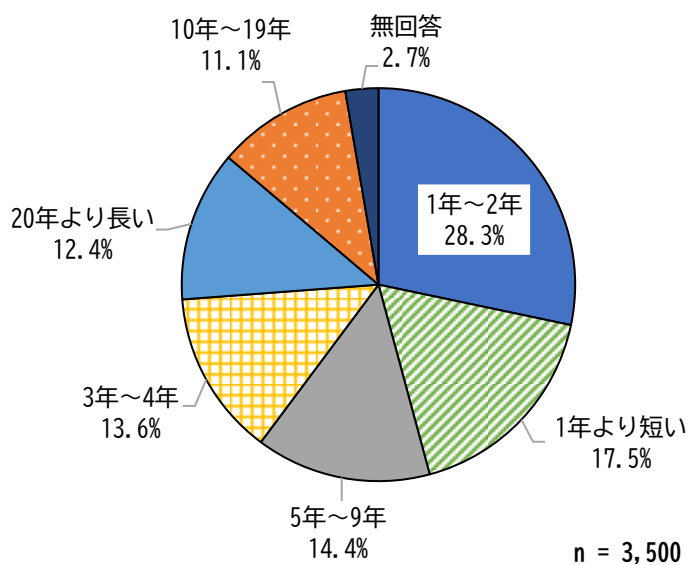
		英語能力				
		話す	聞く	書く	読む	平均
日本居住年数	全体(n=3, 291)	65.4%	67.5%	68.8%	72.7%	68.6%
	1年より短い(n=584)	70.6%	72.7%	74.3%	78.8%	74.1%
	1年～2年(n=951)	65.4%	67.9%	70.0%	74.1%	69.3%
	3年～4年(n=459)	70.5%	73.5%	74.5%	78.4%	74.2%
	5年～9年(n=496)	68.2%	70.0%	71.1%	74.0%	70.8%
	10年～19年(n=374)	66.3%	67.4%	66.9%	70.7%	67.8%
	20年より長い(n=420)	48.1%	50.0%	51.1%	54.7%	51.0%
	無回答(n=7)	67.9%	75.0%	75.0%	78.6%	74.1%

(3) 居住

問 12 日本にどのくらい住んでいますか。(単数回答)

①単純集計

- ・ 「1年～2年」が28.3%で最も多く、次いで「1年より短い」が17.5%、「5年～9年」が14.4%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 12 日本での居住年数)

②クロス集計(日本居住年数×学校・仕事別)

- ・ 高校生、大学生、大学院生、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）は、居住年数3年までが50%以上となっている。
- ・ 研究者、教育機関職員、会社経営者・会社役員、会社員、個人事業主（自営業）、パートタイム・アルバイト（学生以外）、家事に専念は、居住年数5年以上が50%以上となっている。

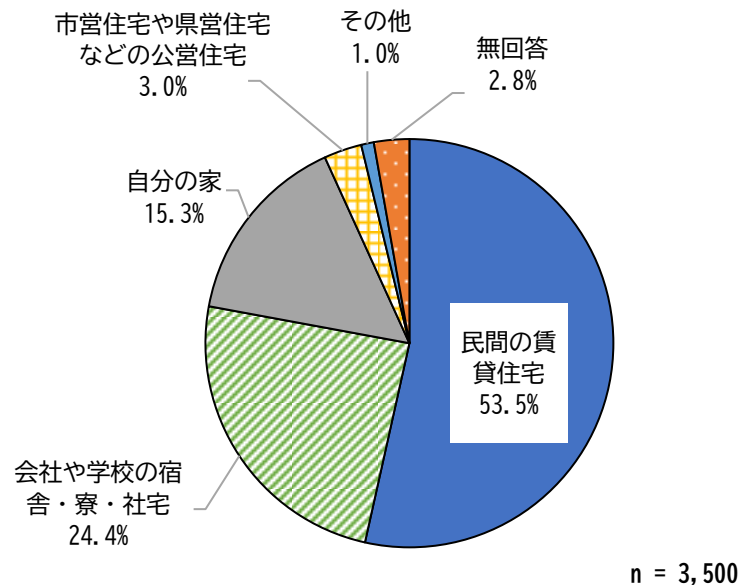
		日本居住年数						
		1年より 短い	1年 ～2年	3年 ～4年	5年 ～9年	10年～ 19年	20年より 長い	無回答
学 校 ・ 仕 事	全体(n=3,500)	17.5%	28.3%	13.6%	14.4%	11.1%	12.4%	2.7%
	高校生(n=89)	21.3%	37.1%	15.7%	7.9%	10.1%	6.7%	1.1%
	大学生(n=201)	32.3%	28.4%	22.4%	9.0%	4.5%	2.5%	1.0%
	大学院生(n=461)	25.8%	35.4%	21.9%	13.0%	2.0%	1.3%	0.7%
	日本語学校生(n=594)	39.7%	46.1%	3.2%	4.2%	2.7%	2.0%	2.0%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	1.9%	56.8%	32.3%	3.3%	4.1%	1.6%	0.0%
	研究者(n=103)	12.6%	15.5%	7.8%	32.0%	17.5%	14.6%	0.0%
	教育機関職員(n=134)	7.5%	6.7%	10.4%	21.6%	26.1%	27.6%	0.0%
	会社経営者・会社役員(n=71)	2.8%	5.6%	7.0%	16.9%	23.9%	40.8%	2.8%
	会社員(n=730)	8.4%	13.2%	12.7%	29.6%	19.0%	16.8%	0.3%
	個人事業主（自営業）(n=59)	6.8%	5.1%	0.0%	11.9%	28.8%	47.5%	0.0%
	パートタイム・アルバイト (学生以外) (n=254)	10.2%	14.6%	9.1%	15.0%	18.9%	31.5%	0.8%
	家事に専念(n=170)	7.1%	12.4%	5.9%	12.9%	25.3%	36.5%	0.0%
	その他(n=169)	18.9%	32.0%	12.4%	14.8%	7.7%	13.0%	1.2%
	無回答(n=97)	5.2%	14.4%	4.1%	1.0%	1.0%	3.1%	71.1%

IV 調査分析結果の詳細(問 13 住んでいる家)

問 13 どのような家に住んでいますか。(単数回答)

①単純集計

- ・「民間の賃貸住宅」が 53.5%で最も多く、次いで「会社や学校の宿舍・寮・社宅」が 24.4%、「自分の家」が 15.3%となっている。



■その他で回答があった主な住まい
配偶者の実家 他

IV 調査分析結果の詳細(問 13 住んでいる家)

②クロス集計(住んでいる家×学校・仕事別)

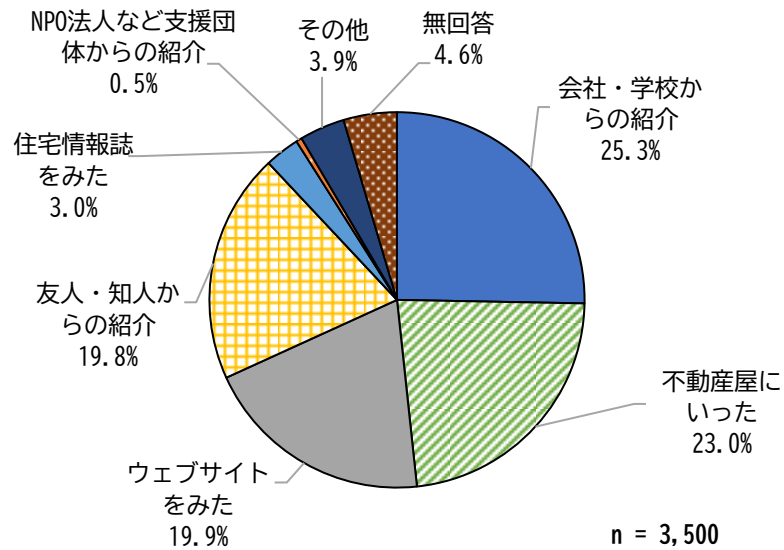
- ・ 専門学校生（日本語学校生以外）は、「民間の賃貸住宅」が70%以上となっている。
- ・ 大学生、大学院生、日本語学校生、研究者は、「民間の賃貸住宅」が最も多く、「会社や学校の宿舍・寮・社宅」が30%以上となっている。

		住んでいる家					
		自分の家	民間の賃貸住宅	会社や学校の宿舍・寮・社宅	市営住宅や公営住宅などの住宅	その他	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	15.3%	53.5%	24.4%	3.0%	1.0%	2.8%
	高校生(n=89)	21.3%	46.1%	25.8%	4.5%	0.0%	2.2%
	大学生(n=201)	5.0%	52.7%	39.3%	2.0%	0.0%	1.0%
	大学院生(n=461)	2.6%	57.9%	38.6%	0.9%	0.0%	0.0%
	日本語学校生(n=594)	4.0%	57.6%	33.2%	2.4%	0.8%	2.0%
	専門学校生(日本語学校生以外)(n=368)	6.3%	78.5%	13.3%	1.4%	0.0%	0.5%
	研究者(n=103)	15.5%	47.6%	33.0%	3.9%	0.0%	0.0%
	教育機関職員(n=134)	36.6%	49.3%	11.2%	1.5%	0.7%	0.7%
	会社経営者・会社役員(n=71)	42.3%	39.4%	12.7%	1.4%	1.4%	2.8%
	会社員(n=730)	19.7%	52.5%	22.3%	3.3%	1.6%	0.5%
	個人事業主（自営業）(n=59)	54.2%	32.2%	1.7%	8.5%	3.4%	0.0%
	パートタイム・アルバイト(学生以外)(n=254)	26.0%	53.9%	9.1%	8.3%	2.0%	0.8%
	家事に専念(n=170)	42.9%	38.2%	8.2%	7.6%	2.9%	0.0%
	その他(n=169)	20.1%	40.8%	34.3%	1.8%	1.8%	1.2%
	無回答(n=97)	5.2%	10.3%	12.4%	1.0%	0.0%	71.1%

問 14 いま住んでいる家を探したとき、はじめにどこから情報を得ましたか。(複数回答)

①単純集計

- ・ 「会社・学校からの紹介」が 25.3%で最も多く、次いで「不動産屋にいった」が 23.0%、「ウェブサイトを見た」が 19.9%となっている。



■その他で回答があった主な家の見つけ方
配偶者の家に同居、家族の家に同居 他

IV 調査分析結果の詳細(問 14 家の見つけ方)

②-1 クロス集計(家の見つけ方×国籍・地域別)

- ・ 中国、韓国は、「不動産屋にいった」が最も多く 30%以上となっている。
- ・ 米国、台湾、タイ、モンゴルは、「ウェブサイトを見た」が最も多く 30%以上となっている。
- ・ ネパール、ベトナムは、「友人・知人からの紹介」が最も多く 30%以上となっている。
- ・ ミャンマー、フィリピン、インドネシア、スリランカ、バングラデシュ、インドは、「会社・学校からの紹介」が最も多く 30%以上となっている。

		家の見つけ方							
		不動産屋にいった	住宅情報誌を見た	ウェブサイトを見た	友人・知人からの紹介	会社・学校からの紹介	NPO法人などの紹介	その他	無回答
国籍・地域	全体(n=3,500)	23.0%	3.0%	19.9%	19.8%	25.3%	0.5%	3.9%	4.6%
	中国(n=640)	30.6%	3.3%	29.7%	13.8%	17.3%	0.3%	3.3%	1.7%
	ネパール(n=773)	21.7%	3.9%	7.8%	39.7%	21.5%	0.1%	1.2%	4.1%
	ベトナム(n=259)	15.8%	0.4%	12.0%	34.0%	30.9%	0.8%	3.9%	2.3%
	韓国(n=230)	33.9%	6.1%	21.3%	12.2%	12.2%	0.4%	12.6%	1.3%
	ミャンマー(n=170)	21.2%	4.1%	12.9%	14.7%	42.9%	0.6%	0.6%	2.9%
	フィリピン(n=147)	23.8%	6.1%	16.3%	3.4%	36.1%	0.7%	10.2%	3.4%
	インドネシア(n=174)	10.3%	1.1%	20.1%	7.5%	56.3%	3.4%	1.1%	0.0%
	スリランカ(n=153)	26.8%	1.3%	17.0%	11.8%	34.6%	0.0%	3.9%	4.6%
	米国(n=126)	23.8%	4.8%	40.5%	9.5%	11.1%	0.0%	4.0%	6.3%
	バングラデシュ(n=117)	18.8%	1.7%	4.3%	32.5%	35.0%	0.0%	3.4%	4.3%
	台湾(n=98)	20.4%	3.1%	38.8%	9.2%	22.4%	0.0%	6.1%	0.0%
	タイ(n=51)	15.7%	2.0%	35.3%	3.9%	27.5%	2.0%	9.8%	3.9%
	インド(n=37)	21.6%	0.0%	21.6%	10.8%	37.8%	0.0%	5.4%	2.7%
	朝鮮(n=14)	28.6%	7.1%	21.4%	14.3%	7.1%	0.0%	21.4%	0.0%
	モンゴル(n=28)	35.7%	3.6%	39.3%	7.1%	14.3%	0.0%	0.0%	0.0%
	その他(n=415)	21.4%	1.2%	29.9%	11.8%	27.2%	0.2%	4.6%	3.6%
	無回答(n=68)	2.9%	0.0%	0.0%	2.9%	2.9%	1.5%	0.0%	89.7%

IV 調査分析結果の詳細(問 14 家の見つけ方)

②-2 クロス集計(家の見つけ方×学校・仕事別)

- ・ 高校生、大学生、大学院生は、「会社・学校からの紹介」が最も多く 30%以上となっている。
- ・ 日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）は、「友人・知人からの紹介」が最も多く 30%以上となっている。
- ・ 教育機関職員、個人事業主（自営業）、パートタイム・アルバイト（学生以外）は、「不動産にいった」が最も多く 30%以上となっている。

		家の見つけ方							
		不動産屋にいった	住宅情報誌をみた	たウェブサイトをみ	友人・知人からの紹介	会社・学校からの紹介	NPO法人などの紹介	その他	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	23.0%	3.0%	19.9%	19.8%	25.3%	0.5%	3.9%	4.6%
	高校生(n=89)	19.1%	7.9%	5.6%	25.8%	31.5%	2.2%	4.5%	3.4%
	大学生(n=201)	16.4%	1.5%	15.4%	20.4%	40.8%	0.0%	2.0%	3.5%
	大学院生(n=461)	25.2%	0.9%	26.0%	13.0%	33.4%	0.0%	1.5%	0.0%
	日本語学校生(n=594)	15.8%	2.4%	6.7%	36.2%	31.3%	0.2%	3.4%	4.0%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	29.9%	3.5%	10.1%	41.0%	13.0%	0.0%	0.3%	2.2%
	研究者(n=103)	17.5%	0.0%	37.9%	6.8%	30.1%	1.0%	3.9%	2.9%
	教育機関職員(n=134)	30.6%	4.5%	29.9%	10.4%	19.4%	0.0%	2.2%	3.0%
	会社経営者・会社役員(n=71)	28.2%	4.2%	28.2%	18.3%	11.3%	0.0%	8.5%	1.4%
	会社員(n=730)	23.8%	2.7%	29.0%	9.7%	27.8%	0.7%	3.3%	2.9%
	個人事業主（自営業）(n=59)	32.2%	10.2%	25.4%	15.3%	1.7%	0.0%	10.2%	5.1%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	31.1%	5.9%	25.2%	18.1%	9.1%	1.2%	7.1%	2.4%
	家事に専念(n=170)	28.2%	5.3%	24.7%	12.9%	9.4%	0.6%	15.3%	3.5%
	その他(n=169)	19.5%	1.8%	16.6%	10.1%	39.6%	1.8%	7.1%	3.6%
	無回答(n=97)	4.1%	2.1%	2.1%	3.1%	14.4%	1.0%	2.1%	71.1%

IV 調査分析結果の詳細(問 14 家の見つけ方)

②-3 クロス集計(家の見つけ方×日本語能力別)

- ・ 日本語能力 80%未満は、「会社・学校からの紹介」が最も多く、日本語能力が下がるほど割合が上がっている。
- ・ 日本語能力 80%以上は、「不動産屋にいった」が最も多く 32.4%となっている。

		家の見つけ方							
		不動産屋にいった	住宅情報誌をみた	たウェブサイトをみ	友人・知人からの紹介	会社・学校からの紹介	NPO法人などの紹介	その他	無回答
日本語能力(平均)	全体(n=3,500)	23.0%	3.0%	19.9%	19.8%	25.3%	0.5%	3.9%	4.6%
	20%未満(n=97)	13.4%	1.0%	19.6%	19.6%	40.2%	1.0%	4.1%	1.0%
	20%以上40%未満(n=276)	16.3%	2.5%	15.9%	23.2%	32.6%	0.7%	5.1%	3.6%
	40%以上60%未満(n=807)	15.4%	2.1%	13.9%	27.4%	34.4%	1.0%	3.1%	2.7%
	60%以上80%未満(n=1,137)	24.5%	3.1%	20.0%	19.8%	27.1%	0.3%	2.7%	2.6%
	80%以上(n=951)	32.4%	4.3%	28.8%	13.0%	14.5%	0.3%	5.3%	1.4%
	無回答(n=232)	16.4%	1.7%	8.2%	16.8%	14.7%	0.0%	5.6%	36.6%

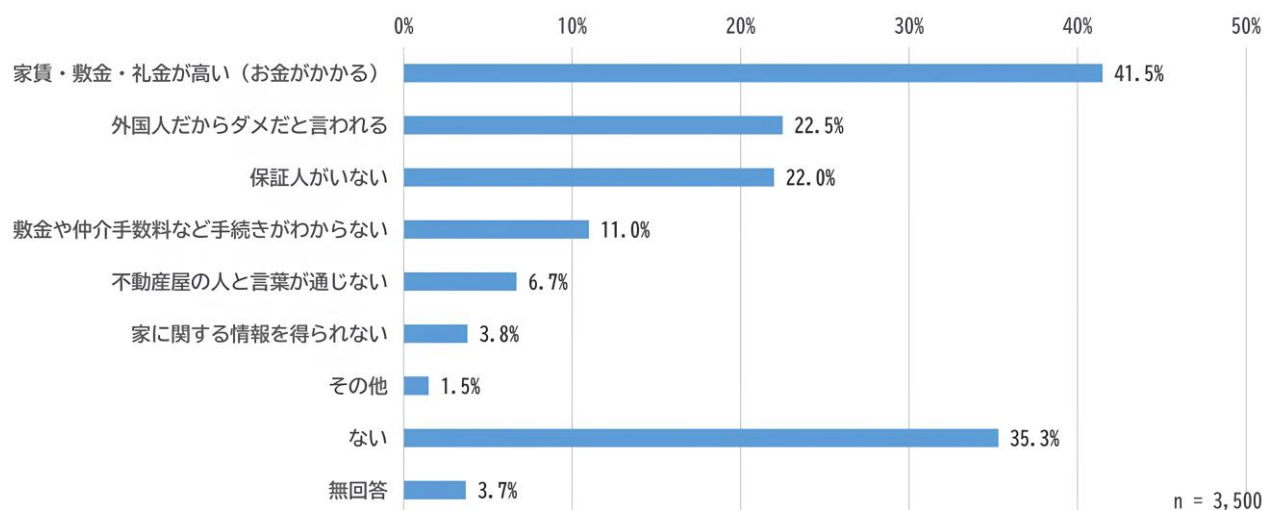
※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 15 家を探すときに困ること)

問 15 家を探すときに、困ったことはありますか。または困っていることはありますか。(複数選択・3つまで)

①単純集計

- ・ 「家賃・敷金・礼金が高い(お金がかかる)」が 41.5%で最も多く、次いで「ない」が 35.3%、「外国人だからダメだと言われる」が 22.5%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 15 家を探すときに困ること)

②-1 クロス集計(家を探すときに困ること×学校・仕事別)

- ・ 高校生、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）は、「家賃・敷金・礼金が高い（お金がかかる）」が50%以上となっている。

		家を探すときに困ること								
		か が 高 い （ 敷 金 ・ 礼 金 ）	保 証 人 が い な い	だ 外 と 国 人 だ か ら ダ メ	ら な ど 手 続 き が 手 わ か ら な い	敷 金 や 仲 介 が 手 数 料	葉 不 が 動 産 じ 屋 の 人 と 言	得 ら れ な い 情 報 を	そ の 他	な い
学 校 ・ 仕 事	全体(n=3, 500)	41. 5%	22. 0%	22. 5%	11. 0%	6. 7%	3. 8%	1. 5%	35. 3%	3. 7%
	高校生(n=89)	53. 9%	7. 9%	14. 6%	4. 5%	3. 4%	5. 6%	0. 0%	33. 7%	4. 5%
	大学生(n=201)	38. 3%	18. 9%	20. 9%	14. 9%	7. 0%	1. 5%	1. 0%	43. 3%	2. 0%
	大学院生(n=461)	40. 6%	28. 9%	29. 3%	17. 8%	16. 3%	4. 8%	1. 7%	31. 2%	0. 4%
	日本語学校生(n=594)	54. 4%	14. 1%	16. 5%	12. 0%	6. 6%	4. 4%	1. 0%	29. 8%	2. 5%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	57. 1%	29. 9%	23. 1%	8. 2%	3. 0%	3. 3%	1. 1%	22. 6%	1. 6%
	研究者(n=103)	41. 7%	26. 2%	30. 1%	12. 6%	13. 6%	4. 9%	1. 9%	35. 9%	1. 0%
	教育機関職員(n=134)	33. 6%	25. 4%	32. 8%	7. 5%	8. 2%	4. 5%	3. 7%	33. 6%	0. 7%
	会社経営者・会社役員(n=71)	32. 4%	23. 9%	31. 0%	5. 6%	1. 4%	2. 8%	1. 4%	43. 7%	1. 4%
	会社員(n=730)	35. 8%	27. 1%	25. 3%	10. 4%	5. 2%	3. 4%	1. 5%	40. 3%	1. 2%
	個人事業主（自営業）(n=59)	30. 5%	32. 2%	33. 9%	6. 8%	5. 1%	3. 4%	1. 7%	39. 0%	1. 7%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	47. 2%	23. 2%	21. 7%	10. 2%	4. 3%	2. 8%	2. 4%	34. 3%	3. 5%
	家事に専念(n=170)	28. 8%	18. 2%	17. 6%	7. 1%	2. 9%	2. 9%	2. 9%	54. 1%	1. 2%
	その他(n=169)	21. 3%	4. 7%	14. 2%	13. 6%	5. 9%	6. 5%	1. 2%	56. 2%	3. 0%
	無回答(n=97)	12. 4%	5. 2%	3. 1%	0. 0%	1. 0%	1. 0%	0. 0%	12. 4%	71. 1%

IV 調査分析結果の詳細(問 15 家を探すときに困ること)

②-2 クロス集計(家を探すときに困ること×日本語能力別)

- 日本語能力が低くなるほど、「不動産屋の人と言葉が通じない」「家に関する情報を得られない」が多くなっている。

		家を探すときに困ること								
		か が 高 い (お 金 ・ 礼 金)	家 賃 ・ 敷 金 ・ 礼 金	保 証 人 が い な い	外 国 人 だ か ら ダ メ	な ど 手 続 き が 手 わ か ら な い	敷 金 や 仲 介 手 数 料	不 動 産 屋 の 人 と 言 葉 が 通 じ な い	家 に 関 する 情 報 を 得 ら れ な い	そ の 他
日 本 語 能 力 (平 均)	全体(n=3,500)	41.5%	22.0%	22.5%	11.0%	6.7%	3.8%	1.5%	35.3%	3.7%
	20%未満(n=97)	35.1%	11.3%	24.7%	13.4%	19.6%	6.2%	0.0%	46.4%	2.1%
	20%以上40%未満(n=276)	37.0%	17.4%	20.7%	13.0%	17.4%	5.8%	1.4%	39.1%	1.8%
	40%以上60%未満(n=807)	43.6%	16.6%	17.1%	13.9%	11.3%	4.1%	1.4%	36.7%	1.7%
	60%以上80%未満(n=1,137)	46.2%	25.1%	22.8%	12.5%	5.2%	3.5%	1.4%	34.2%	1.5%
	80%以上(n=951)	38.5%	27.3%	28.7%	8.2%	1.2%	2.9%	1.9%	37.2%	1.2%
	無回答(n=232)	31.5%	13.8%	15.5%	1.7%	3.4%	3.9%	1.7%	19.4%	34.5%

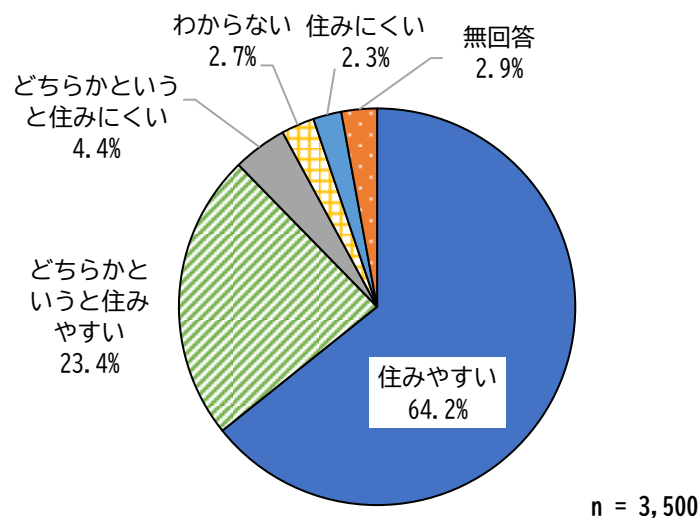
※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 16 仙台市の住みやすさ、問 17 仙台市の良いところ)

(4) 生活

問 16 あなたにとって、仙台市は住みやすいと思いますか。(単数回答)

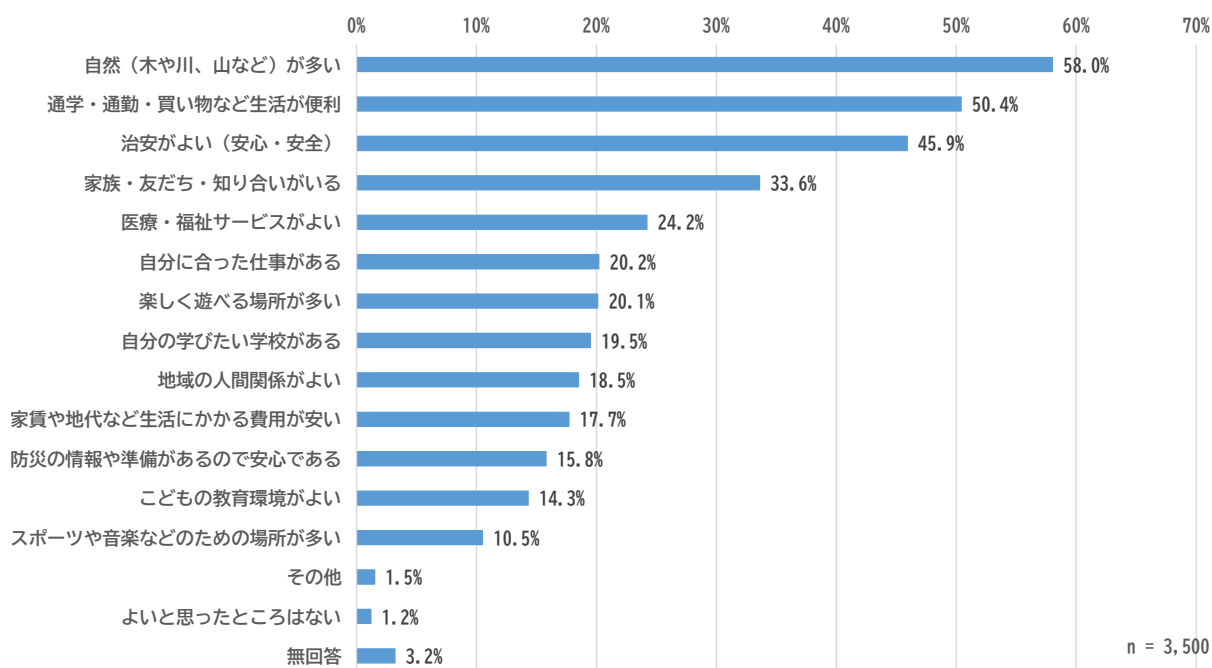
- ・「住みやすい」が 64.2%で最も多く、次いで「どちらかというに住みやすい」が 23.4%、「どちらかというに住みにくい」が 4.4%となっている。



問 17 仙台市で暮らしていてよいと思ったところ、住みやすいと思ったところはどれですか。(複数回答)

①単純集計

- ・「自然（木や川、山など）が多い」が 58.0%で最も多く、次いで「通学・通勤・買い物など生活が便利」が 50.4%、「治安がよい（安全・安心）」が 45.9%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 17 仙台市の良いところ)

②-1 クロス集計(仙台市の良いところ×学校・仕事別)

- ・ 大学院生、研究者、教育機関職員、会社経営者・会社役員、個人事業主（自営業）は、「自然（木や川、山など）が多い」の回答が70%以上となっている。

		仙台市の良いところ							
		家族・友だち・知り合いがい	自然（木や川、山など）が多	が通学・通勤・買い物など生活	楽しく遊べる場所が多い	地域の人間関係がよい	治安がよい（安心・安全）	医療・福祉サービスがよい	こどもの教育環境がよい
学校・仕事	全体(n=3,500)	33.6%	58.0%	50.4%	20.1%	18.5%	45.9%	24.2%	14.3%
	高校生(n=89)	31.5%	46.1%	42.7%	19.1%	12.4%	29.2%	14.6%	7.9%
	大学生(n=201)	25.9%	62.7%	47.8%	23.9%	17.9%	56.2%	22.4%	10.0%
	大学院生(n=461)	26.0%	70.5%	58.4%	15.0%	24.9%	66.2%	25.2%	9.1%
	日本語学校生(n=594)	20.5%	44.1%	40.1%	20.2%	10.6%	25.9%	15.2%	11.3%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	25.5%	54.1%	45.1%	21.5%	12.8%	33.2%	13.6%	12.2%
	研究者(n=103)	33.0%	79.6%	68.0%	14.6%	19.4%	64.1%	28.2%	13.6%
	教育機関職員(n=134)	46.3%	72.4%	69.4%	26.1%	30.6%	63.4%	40.3%	22.4%
	会社経営者・会社役員(n=71)	47.9%	74.6%	56.3%	21.1%	21.1%	50.7%	29.6%	21.1%
	会社員(n=730)	43.2%	61.1%	56.3%	21.2%	21.1%	50.7%	26.7%	15.8%
	個人事業主（自営業）(n=59)	52.5%	71.2%	44.1%	20.3%	28.8%	44.1%	25.4%	20.3%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	48.8%	52.8%	52.0%	23.2%	20.9%	44.1%	33.5%	23.6%
	家事に専念(n=170)	54.7%	65.9%	50.6%	22.4%	26.5%	52.9%	40.6%	24.1%
	その他(n=169)	34.3%	56.8%	53.3%	20.1%	17.2%	55.6%	36.1%	17.8%
	無回答(n=97)	8.2%	16.5%	9.3%	7.2%	3.1%	9.3%	5.2%	2.1%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 17 仙台市の良いところ)

②-1 クロス集計(仙台市の良いところ×学校・仕事別)【続き】

		仙台市の良いところ							
		自分に合った仕事がある	自分の学びたい学校がある	スポーツや音楽などのための場所が多い	家賃や地代など生活にかかる費用が安い	防災の情報や準備があるので安心である	その他	よいと思ったところはない	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	20.2%	19.5%	10.5%	17.7%	15.8%	1.5%	1.2%	3.2%
	高校生(n=89)	6.7%	16.9%	7.9%	6.7%	11.2%	0.0%	3.4%	2.2%
	大学生(n=201)	7.5%	42.3%	15.9%	20.4%	17.9%	1.5%	1.0%	2.0%
	大学院生(n=461)	4.8%	55.7%	11.5%	30.8%	15.8%	1.3%	0.2%	0.4%
	日本語学校生(n=594)	10.1%	25.4%	7.2%	13.6%	14.0%	1.0%	1.9%	2.2%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	15.8%	31.8%	7.6%	17.7%	14.7%	1.4%	2.7%	1.4%
	研究者(n=103)	48.5%	10.7%	11.7%	30.1%	15.5%	0.0%	1.0%	0.0%
	教育機関職員(n=134)	54.5%	3.0%	16.4%	24.6%	21.6%	0.7%	0.0%	0.0%
	会社経営者・会社役員(n=71)	35.2%	2.8%	15.5%	18.3%	18.3%	4.2%	1.4%	2.8%
	会社員(n=730)	37.5%	2.2%	10.7%	16.2%	15.6%	2.6%	0.7%	0.7%
	個人事業主(自営業)(n=59)	20.3%	5.1%	16.9%	10.2%	11.9%	5.1%	3.4%	3.4%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	24.0%	3.5%	10.6%	11.4%	14.6%	0.8%	1.2%	1.6%
	家事に専念(n=170)	5.3%	1.8%	11.8%	13.5%	20.0%	1.2%	0.6%	0.0%
	その他(n=169)	22.5%	3.6%	14.2%	18.3%	24.3%	2.4%	0.6%	1.8%
	無回答(n=97)	4.1%	2.1%	1.0%	2.1%	6.2%	0.0%	0.0%	72.2%

IV 調査分析結果の詳細(問 17 仙台市の良いところ)

②-2 クロス集計(仙台市の良いところ×日本居住年数別)

- ・ 居住年数が長くなるほど、「家族・友だち・知りあいがいる」が多くなっている。

		仙台市の良いところ							
		家族・友だち・知りあいがいる	自然(木や川、山など)が多い	通学・通勤・買い物など生活が便利	楽しく遊べる場所が多い	地域の人間関係がよい	治安がよい(安心・安全)	医療・福祉サービスがよい	こどもの教育環境がよい
日本居住年数	全体(n=3,500)	33.6%	58.0%	50.4%	20.1%	18.5%	45.9%	24.2%	14.3%
	1年より短い(n=611)	21.4%	57.0%	47.6%	20.5%	19.1%	47.6%	20.9%	12.1%
	1年～2年(n=990)	24.4%	57.2%	49.8%	20.7%	14.9%	41.4%	20.9%	12.1%
	3年～4年(n=476)	30.3%	62.0%	54.2%	23.9%	19.1%	49.8%	24.6%	11.3%
	5年～9年(n=505)	41.4%	60.4%	53.5%	18.0%	24.0%	54.9%	29.7%	16.2%
	10年～19年(n=389)	51.7%	62.2%	52.7%	19.8%	21.3%	45.5%	30.6%	21.3%
	20年より長い(n=434)	56.9%	62.0%	56.5%	20.7%	20.0%	49.1%	29.0%	20.0%
	無回答(n=95)	1.1%	6.3%	2.1%	1.1%	2.1%	3.2%	1.1%	0.0%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 17 仙台市の良いところ)

②-2 クロス集計(仙台市の良いところ×日本居住年数別)【続き】

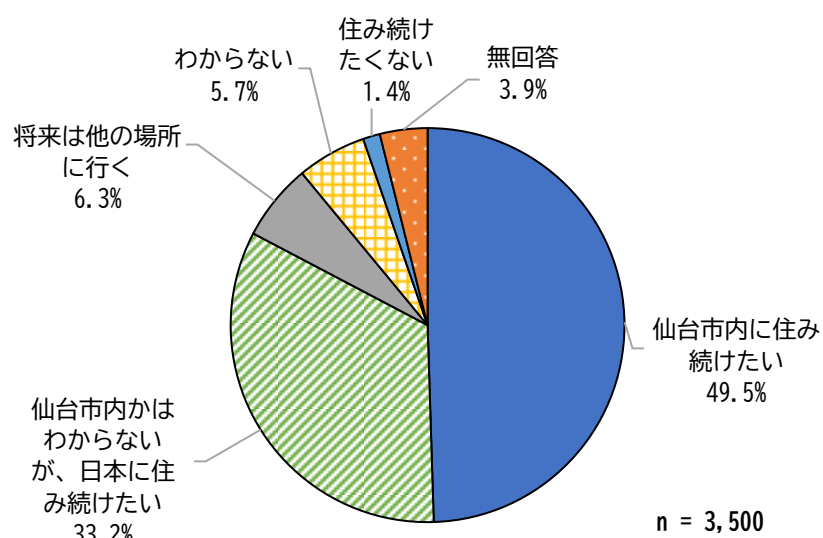
		仙台市の良いところ							
		自分に合った仕事がある	自分の学びたい学校がある	スポーツや音楽などのための場所が多い	家賃や地代など生活にかかる費用が安い	防災の情報や準備があるので安心である	その他	よいと思ったところはない	無回答
日本居住年数	全体(n=3,500)	20.2%	19.5%	10.5%	17.7%	15.8%	1.5%	1.2%	3.2%
	1年より短い(n=611)	11.6%	29.1%	10.6%	20.1%	17.3%	1.5%	1.0%	0.5%
	1年～2年(n=990)	16.3%	26.8%	9.5%	19.4%	16.6%	1.2%	1.4%	0.7%
	3年～4年(n=476)	20.0%	27.1%	13.2%	20.2%	17.6%	2.1%	1.3%	0.8%
	5年～9年(n=505)	30.5%	14.3%	10.9%	20.2%	16.2%	2.0%	1.4%	1.0%
	10年～19年(n=389)	27.0%	4.9%	9.0%	13.4%	13.1%	1.3%	0.8%	0.8%
	20年より長い(n=434)	27.6%	3.5%	12.9%	12.9%	15.2%	1.8%	1.2%	1.4%
	無回答(n=95)	1.1%	3.2%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.4%

IV 調査分析結果の詳細(問 18 仙台市・日本に住み続けたいか)

問 18 これからも仙台市・日本に住み続けたいですか。(単数回答)

①単純集計

- ・「仙台市内に住み続けたい」が 49.5%で最も多く、次いで「仙台市内かはわからないが、日本に住み続けたい」が 33.2%、「将来は他の場所に行く」が 6.3%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 18 仙台市・日本に住み続けたいか)

②－1 クロス集計(仙台市・日本に住み続けたいか×学校・仕事別)

- ・ 高校生、大学生、大学院生は、「仙台市内に住み続けたい」「仙台市内かはわからないが、日本に住み続けたい」がそれぞれ同程度であるが、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）は、「仙台市内かはわからないが、日本に住み続けたい」が多くなっている。
- ・ 学生以外は、「仙台市内に住み続けたい」が50%以上で最多となっている。

		仙台市・日本に住み続けたいか					
		仙台市内に住み続けたい	仙台市内かはわからないが日本に住み続けたい	仙台市内かほかの場所にいく	住み続けたくない	わからない	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	49.5%	33.2%	6.3%	1.4%	5.7%	3.9%
	高校生(n=89)	42.7%	42.7%	3.4%	0.0%	5.6%	5.6%
	大学生(n=201)	34.8%	37.3%	10.4%	5.0%	7.5%	5.0%
	大学院生(n=461)	38.4%	34.3%	15.4%	2.2%	9.1%	0.7%
	日本語学校生(n=594)	34.8%	50.3%	3.9%	1.0%	7.2%	2.7%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	38.0%	46.7%	6.3%	1.1%	4.9%	3.0%
	研究者(n=103)	58.3%	30.1%	7.8%	0.0%	3.9%	0.0%
	教育機関職員(n=134)	65.7%	18.7%	6.7%	1.5%	6.7%	0.7%
	会社経営者・会社役員(n=71)	67.6%	19.7%	5.6%	1.4%	2.8%	2.8%
	会社員(n=730)	62.9%	27.9%	3.3%	0.7%	3.8%	1.4%
	個人事業主（自営業）(n=59)	66.1%	16.9%	1.7%	1.7%	11.9%	1.7%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	66.1%	23.2%	3.5%	0.4%	4.3%	2.4%
	家事に専念(n=170)	71.2%	17.1%	4.7%	2.4%	4.7%	0.0%
	その他(n=169)	60.9%	24.3%	8.3%	1.8%	4.1%	0.6%
	無回答(n=97)	16.5%	6.2%	1.0%	1.0%	2.1%	73.2%

IV 調査分析結果の詳細(問 18 仙台市・日本に住みたいか)

②ー2 クロス集計(仙台市・日本に住みたいか×日本居住年数別)

- ・ 居住年数3年以上は、年数が長くなるほど「仙台市内に住みたい」が多くなっており、「仙台市内かはわからないが、日本に住みたい」が少なくなっている。

		仙台市・日本に住みたいか					
		仙台市内に住みたい	仙台市内に続き、日本に住みたい	仙台市内のほか、日本以外の場所に	将来は他の場所に	住み続けたくない	わからない
日本居住年数	全体(n=3,500)	49.5%	33.2%	6.3%	1.4%	5.7%	3.9%
	1年より短い(n=611)	41.2%	38.8%	8.7%	1.1%	8.8%	1.3%
	1年～2年(n=990)	39.7%	42.9%	7.7%	2.0%	5.9%	1.8%
	3年～4年(n=476)	47.3%	36.3%	8.8%	2.3%	4.0%	1.3%
	5年～9年(n=505)	55.6%	30.3%	6.7%	0.8%	4.8%	1.8%
	10年～19年(n=389)	68.9%	22.6%	1.3%	0.5%	4.9%	1.8%
	20年より長い(n=434)	71.2%	18.7%	1.8%	0.9%	6.2%	1.2%
	無回答(n=95)	6.3%	4.2%	1.1%	0.0%	0.0%	88.4%

IV 調査分析結果の詳細(問 18 仙台市・日本に住み続けたいか)

②－3 クロス集計(仙台市・日本に住み続けたいか×地域との交流状況別)

- ・ 交流がない人に比べ、交流がある人の方が「仙台市内に住み続けたい」が多くなっている。

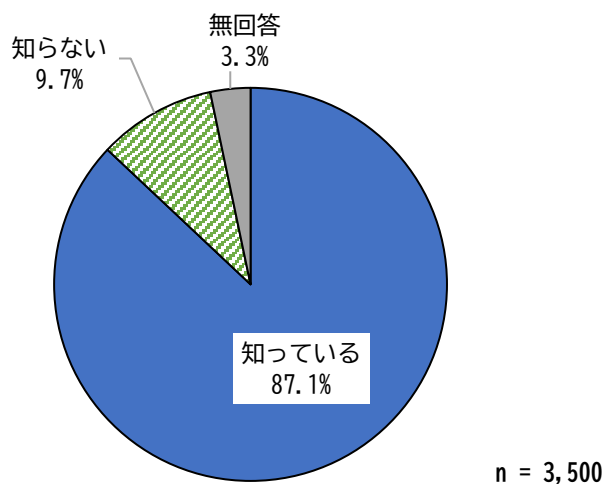
		仙台市・日本に住み続けたいか					
		仙台市内に住み続けたい	仙台市内にないが、日本に住み続けたい	仙台市内にないが、他の場所に住み続けたい	将来は他の場所に住み続けたい	わからない	無回答
地域との交流状況	全体(n=3,500)	49.5%	33.2%	6.3%	1.4%	5.7%	3.9%
	ない(n=797)	44.2%	36.3%	6.9%	3.0%	8.0%	1.6%
	趣味や地域活動で交流している(n=659)	60.5%	29.7%	5.3%	0.2%	3.8%	0.5%
	仕事や学校で交流している(n=1,610)	49.8%	35.6%	6.8%	1.1%	5.4%	1.4%
	近所に住んでいる人とあいさつする(n=1,183)	61.5%	27.3%	5.3%	0.8%	4.1%	0.9%
	近所や街中で見かけることがある(n=518)	64.5%	23.6%	5.8%	0.8%	4.2%	1.2%
	その他(n=58)	48.3%	31.0%	5.2%	0.0%	12.1%	3.4%
	無回答(n=203)	29.6%	16.7%	2.5%	1.0%	3.9%	46.3%

IV 調査分析結果の詳細(問 19 日本のルール(税金))

問 19 日本に住んでいる人は、外国人でも、住民税等の税金のお知らせが届いた人は税金を払う必要があります。住民税等の税金を払う必要があることを知っていますか。(単数回答)

①単純集計

- ・ 「知っている」が87.1%、「知らない」が9.7%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 19 日本のルール(税金))

②-1 クロス集計(日本のルール(税金)×学校・仕事別)

- ・ 「知らない」は、大学生が 23.4%で最も多く、次いで大学院生が 16.7%、日本語学校生で 15.3%となっている。

		日本のルール（税金）		
		知っている	知らない	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	87.1%	9.7%	3.3%
	高校生(n=89)	84.3%	11.2%	4.5%
	大学生(n=201)	74.1%	23.4%	2.5%
	大学院生(n=461)	83.1%	16.7%	0.2%
	日本語学校生(n=594)	82.0%	15.3%	2.7%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	89.7%	9.0%	1.4%
	研究者(n=103)	97.1%	1.9%	1.0%
	教育機関職員(n=134)	97.0%	3.0%	0.0%
	会社経営者・会社役員(n=71)	94.4%	2.8%	2.8%
	会社員(n=730)	96.4%	2.9%	0.7%
	個人事業主（自営業）(n=59)	98.3%	0.0%	1.7%
	パートタイム・アルバイト (学生以外) (n=254)	90.2%	8.7%	1.2%
	家事に専念(n=170)	91.8%	8.2%	0.0%
	その他(n=169)	92.9%	6.5%	0.6%
	無回答(n=97)	22.7%	5.2%	72.2%

IV 調査分析結果の詳細(問 19 日本のルール(税金))

②-2 クロス集計(日本のルール(税金)×日本語能力別)

- ・ 日本語能力 60%未満は、「知らない」が10%以上となっている。

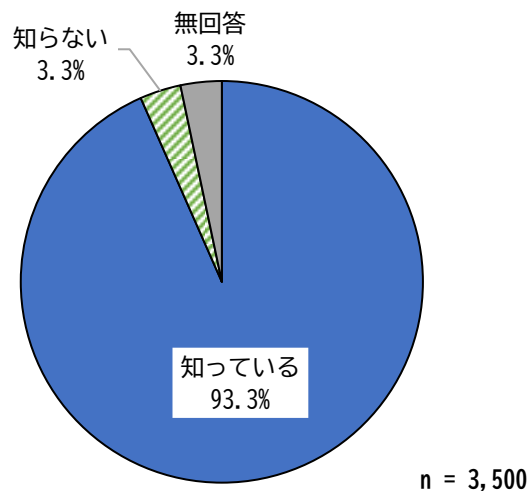
		日本のルール (税金)		
		知っている	知らない	無回答
日本語能力 (平均)	全体(n=3,500)	87.1%	9.7%	3.3%
	20%未満(n=97)	86.6%	13.4%	0.0%
	20%以上40%未満(n=276)	83.0%	16.3%	0.7%
	40%以上60%未満(n=807)	85.9%	13.4%	0.7%
	60%以上80%未満(n=1,137)	89.8%	8.5%	1.7%
	80%以上(n=951)	92.7%	6.5%	0.7%
	無回答(n=232)	59.5%	6.0%	34.5%

※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

問 20 日本に住んでいる人は、外国人でも、安心して医療を受けられるように、どこの国の人でも何歳の人でも、みんなが医療保険（健康保険）に入っています。医療保険に入る必要があることを知っていますか。(単数回答)

①単純集計

- ・「知っている」が93.3%、「知らない」が3.3%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 20 日本のルール(医療保険))

②-1 クロス集計(日本のルール(医療保険)×学校・仕事別)

- ・ 高校生、無回答を除く全ての属性は、「知っている」が 90%以上となっている。

		日本のルール（医療保険）		
		知っている	知らない	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	93.3%	3.3%	3.3%
	高校生(n=89)	84.3%	11.2%	4.5%
	大学生(n=201)	93.0%	5.0%	2.0%
	大学院生(n=461)	99.1%	0.7%	0.2%
	日本語学校生(n=594)	91.2%	5.7%	3.0%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	91.8%	6.8%	1.4%
	研究者(n=103)	100.0%	0.0%	0.0%
	教育機関職員(n=134)	98.5%	1.5%	0.0%
	会社経営者・会社役員(n=71)	94.4%	1.4%	4.2%
	会社員(n=730)	97.0%	2.1%	1.0%
	個人事業主（自営業）(n=59)	96.6%	1.7%	1.7%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	98.0%	1.2%	0.8%
	家事に専念(n=170)	93.5%	5.9%	0.6%
	その他(n=169)	98.8%	0.6%	0.6%
	無回答(n=97)	26.8%	2.1%	71.1%

IV 調査分析結果の詳細(問 20 日本のルール(医療保険))

②ー2 クロス集計(日本のルール(医療保険)×日本語能力別)

- ・ 日本語能力に関わらず、「知っている」が90%以上となっている。

		日本のルール（医療保険）		
		知っている	知らない	無回答
日本語能力 (平均)	全体(n=3,500)	93.3%	3.3%	3.3%
	20%未満(n=97)	95.9%	4.1%	0.0%
	20%以上40%未満(n=276)	92.4%	6.9%	0.7%
	40%以上60%未満(n=807)	94.1%	4.6%	1.4%
	60%以上80%未満(n=1,137)	96.0%	2.6%	1.4%
	80%以上(n=951)	97.5%	1.9%	0.6%
	無回答(n=232)	60.8%	4.3%	34.9%

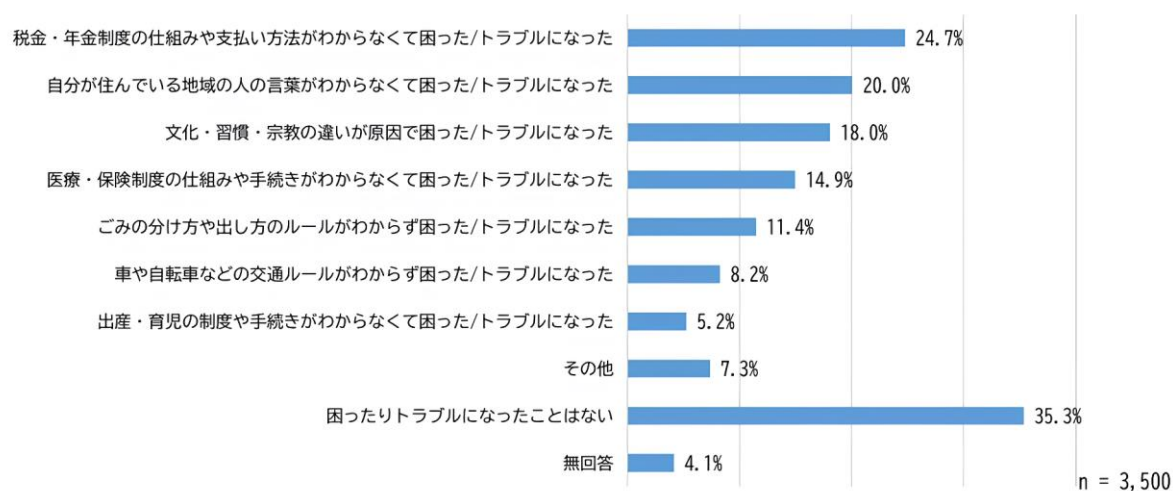
※日本語能力のクロス集計方法は32ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 21 困ったことやトラブル)

問 21 仙台市で生活する中で、困ったことやトラブルはありましたか。また、その理由はどれですか。(複数回答)

①単純集計

- ・ 「困ったりトラブルになったことはない」が 35.3%で最も多く、次いで「税金・年金制度の仕組みや支払い方法がわからなくて困った/トラブルになった」が 24.7%、「自分が住んでいる地域の人の言葉がわからなくて困った/トラブルになった」が 20.0%、「文化・習慣・宗教の違いが原因で困った/トラブルになった」が 18.0%となっている。



■その他で回答があった主な困ったことやトラブル

アルバイトが少ない 他

IV 調査分析結果の詳細(問 21 困ったことやトラブル)

②-1 クロス集計(困ったことやトラブル×年齢別)

- ・ 16 歳から 39 歳は、「自分が住んでいる地域の人の言葉がわからなくて困った/トラブルになった」が 20%以上となっており、40 歳以上と比較すると割合が多くなっている。

		困ったことやトラブル									
		自分 が住 んで いる 地 域 の 人 の 言 葉 が た わ	文 化 ・ 習 慣 ・ 宗 教 の 違 い が 原 因 で 困 っ	ら ご み の 分 け 方 や 出 し 方 に な っ た	車 や 自 転 車 な ど の 交 通 ル が わ か ら	医 療 ・ 保 険 制 度 の 仕 組 み や 手 続 き が た わ	な が わ か ら な く て 困 っ た	税 金 ・ 年 金 制 度 の 仕 組 み や 支 払 い に 関 する 困 り	出 産 ・ 育 児 の 制 度 や 手 続 き が わ か ら な	そ の 他	困 っ た り ト ラ ブ ル に な っ た こ と は な い
年 齢	全体(n=3, 500)	20.0%	18.0%	11.4%	8.2%	14.9%	24.7%	5.2%	7.3%	35.3%	4.1%
	16歳～19歳(n=87)	26.4%	25.3%	11.5%	6.9%	12.6%	19.5%	1.1%	10.3%	33.3%	3.4%
	20歳～29歳(n=1, 829)	22.0%	19.4%	15.4%	10.1%	15.5%	28.9%	2.8%	6.0%	29.1%	2.1%
	30歳～39歳(n=844)	22.5%	19.2%	7.6%	7.9%	18.2%	24.5%	11.1%	8.3%	37.4%	1.3%
	40歳～49歳(n=358)	15.4%	15.1%	8.4%	6.1%	15.4%	20.9%	7.3%	8.4%	47.8%	3.1%
	50歳～59歳(n=175)	9.1%	13.7%	5.1%	4.0%	8.0%	16.0%	4.6%	12.0%	59.4%	1.7%
	60歳～69歳(n=95)	11.6%	12.6%	0.0%	1.1%	3.2%	7.4%	1.1%	12.6%	53.7%	6.3%
	70歳～79歳(n=25)	0.0%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	4.0%	84.0%	4.0%
	80歳～(n=12)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	8.3%	66.7%	16.7%
	無回答(n=75)	2.7%	1.3%	5.3%	1.3%	0.0%	1.3%	0.0%	4.0%	2.7%	88.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 21 困ったことやトラブル)

②-2 クロス集計(困ったことやトラブル×学校・仕事別)

- ・ 大学生、大学院生、専門学校生（日本語学校生以外）は、「税金・年金制度の仕組みや支払い方法がわからなくて困った/トラブルになった」が最も多く、30%以上となっている。

		困ったことやトラブル										
		自分 が住 んで いる 地 域 の 人 の 言 葉 が た わ	文 化 ・ 習 慣 ・ 宗 教 の 違 い が 原 因 で 困 っ た	ら ご み の つ け 方 や 出 し 方 に な ら な い か ら	ず 困 っ た ト ラ ブ ル に な っ た	車 や 自 転 車 な ど の 交 通 な ら な い か ら	医 療 ・ 保 険 制 度 の 仕 組 み や 手 続 き が た わ	な が た か ら な く て 困 っ た の 仕 組 み や 手 続 き が た わ	税 金 ・ 年 金 制 度 の 仕 組 み や 支 払 い の 方 法	く だ ら し い の 仕 組 み や 手 続 き が た わ	出 産 ・ 育 児 の 制 度 や 手 続 き が た わ	そ の 他
学 校 ・ 仕 事	全体(n=3, 500)	20.0%	18.0%	11.4%	8.2%	14.9%	24.7%	5.2%	7.3%	35.3%	4.1%	
	高校生(n=89)	16.9%	22.5%	16.9%	9.0%	13.5%	14.6%	2.2%	5.6%	39.3%	6.7%	
	大学生(n=201)	28.9%	22.9%	16.4%	7.5%	20.9%	32.3%	2.0%	5.0%	25.4%	2.0%	
	大学院生(n=461)	25.8%	18.4%	12.4%	12.1%	21.0%	37.5%	3.5%	4.6%	27.1%	1.1%	
	日本語学校生(n=594)	23.2%	20.4%	15.7%	10.6%	12.5%	26.3%	2.5%	7.6%	26.6%	3.0%	
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	23.4%	21.5%	17.9%	9.5%	18.2%	30.4%	3.3%	5.4%	26.4%	0.8%	
	研究者(n=103)	24.3%	10.7%	7.8%	8.7%	20.4%	29.1%	3.9%	6.8%	38.8%	1.9%	
	教育機関職員(n=134)	23.1%	23.9%	6.0%	5.2%	17.2%	31.3%	12.7%	17.2%	35.1%	0.7%	
	会社経営者・会社役員(n=71)	7.0%	16.9%	9.9%	7.0%	11.3%	21.1%	8.5%	7.0%	52.1%	2.8%	
	会社員(n=730)	16.4%	15.8%	7.9%	7.1%	13.7%	19.0%	7.4%	9.2%	45.6%	1.8%	
	個人事業主（自営業）(n=59)	5.1%	10.2%	6.8%	8.5%	10.2%	20.3%	5.1%	11.9%	57.6%	3.4%	
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	15.4%	16.9%	8.3%	5.1%	11.4%	20.1%	7.1%	4.7%	43.7%	3.1%	
	家事に専念(n=170)	15.3%	15.3%	5.3%	3.5%	13.5%	13.5%	10.6%	7.1%	50.0%	4.1%	
	その他(n=169)	18.3%	16.0%	7.7%	6.5%	8.3%	18.3%	7.1%	10.7%	43.2%	1.2%	
	無回答(n=97)	4.1%	7.2%	6.2%	3.1%	5.2%	4.1%	0.0%	4.1%	9.3%	71.1%	

IV 調査分析結果の詳細(問 21 困ったことやトラブル)

②-3 クロス集計(困ったことやトラブル×日本語能力別)

- 日本語能力が低くなるほど、「自分が住んでいる地域の人の言葉がわからなくて困った/トラブルになった」「文化・習慣・宗教の違いが原因で困った/トラブルになった」が多くなっている。

		困ったことやトラブル										
		自分 が住 んで 困っ た/ 地 域 の 人 の 言 葉 が た わ	文 化 ・ ト ラ ブ ル ・ 宗 教 の 違 い が 原 因 で 困 っ た	ら ご み の 分 け 方 や 出 し 方 の ル ー ル が わ か ら な い	車 や 自 転 車 な ど の 交 通 ル ー ル が わ か ら な い	医 療 ・ 保 険 制 度 の 仕 組 み や 手 続 き が た わ	な わ か ら な く 困 っ た / 税 金 ・ 年 金 制 度 の 仕 組 み や 支 払 い の 方 法	出 産 ・ 育 児 の 制 度 や 手 続 き が わ か ら な い	そ の 他	困 っ た り ト ラ ブ ル に な っ た こ と は な い	無 回 答	
日 本 語 能 力 （ 平 均 ）	全体(n=3, 500)	20. 0%	18. 0%	11. 4%	8. 2%	14. 9%	24. 7%	5. 2%	7. 3%	35. 3%	4. 1%	
	20%未満(n=97)	51. 5%	23. 7%	6. 2%	9. 3%	23. 7%	34. 0%	6. 2%	5. 2%	26. 8%	0. 0%	
	20%以上40%未満(n=276)	44. 6%	23. 2%	11. 2%	9. 8%	17. 4%	25. 4%	9. 1%	10. 1%	23. 2%	0. 7%	
	40%以上60%未満(n=807)	29. 5%	22. 6%	16. 2%	9. 7%	17. 7%	26. 1%	4. 1%	6. 3%	27. 3%	1. 6%	
	60%以上80%未満(n=1, 137)	17. 1%	20. 4%	12. 1%	9. 3%	17. 3%	27. 1%	5. 3%	7. 2%	33. 9%	2. 5%	
	80%以上(n=951)	6. 6%	11. 3%	8. 0%	5. 8%	9. 0%	22. 0%	4. 8%	8. 0%	51. 0%	1. 9%	
	無回答(n=232)	13. 8%	9. 5%	6. 9%	5. 6%	10. 3%	15. 1%	4. 7%	6. 0%	23. 7%	34. 9%	

※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 21 困ったことやトラブル)

②-4 クロス集計(困ったことやトラブル×日本居住年数別)



















- ・ 居住年数が短くなるほど、「自分が住んでいる地域の人の言葉がわからなくて困った/トラブルになった」「医療・保険制度の仕組みや手続きがわからなくて困った/トラブルになった」が多くなっている。

		困ったことやトラブル										
		自分 が住 んで いる 地 域 の 人 の 言 葉 が た わ	文 化 ・ ト ラ ブ ル ・ 習 慣 ・ 宗 教 の 違 い が 原 因 で 困 っ た	ら ご み の 分 け 方 や 出 し 方 に な る た ら わ か	ず 車 や 自 転 車 な ど の 交 通 ル が わ か ら	医 療 ・ 保 険 制 度 の 仕 組 み や 手 続 き が た わ	な が わ か ら な く て 困 っ た / ト ラ ブ ル に な っ た	税 金 ・ 年 金 制 度 の 仕 組 み や 支 払 い に な る た ら わ か ら	出 産 ・ 育 児 の 制 度 や 手 続 き が わ か ら な	そ の 他	困 っ た り ト ラ ブ ル に な っ た こ と は な い	無 回 答
日 本 居 住 年 数	全体(n=3, 500)	20.0%	18.0%	11.4%	8.2%	14.9%	24.7%	5.2%	7.3%	35.3%	4.1%	
	1年より短い(n=611)	27.2%	20.3%	16.9%	9.8%	20.5%	28.8%	3.3%	7.4%	29.0%	1.0%	
	1年～2年(n=990)	25.8%	20.5%	16.9%	10.1%	17.9%	28.3%	3.1%	6.0%	27.0%	0.8%	
	3年～4年(n=476)	25.4%	23.1%	8.8%	8.6%	16.0%	32.1%	5.7%	6.1%	29.8%	0.8%	
	5年～9年(n=505)	17.6%	18.4%	7.3%	8.7%	15.2%	24.0%	7.7%	8.5%	39.0%	2.4%	
	10年～19年(n=389)	11.8%	13.6%	8.7%	8.2%	11.8%	22.1%	12.3%	8.5%	44.2%	1.8%	
	20年より長い(n=434)	5.1%	10.8%	3.0%	2.3%	4.6%	11.3%	3.5%	10.1%	63.4%	5.1%	
	無回答(n=95)	1.1%	0.0%	2.1%	1.1%	0.0%	1.1%	1.1%	3.2%	5.3%	87.4%	

問 22 仙台市で生活する中で困ったときやトラブルがあったとき、だれ（どこ）に相談しますか。（上位3つ）

①－1 順位別の単純集計

- ・ 1位は、「同じ国出身の友だち・知りあい」が36.4%で最も多く、次いで「家族」が20.9%、「学校や職場の人」が18.8%となっている。

	順位 (n = 3,500)		
	1位	2位	3位
同じ国出身の友だち・知りあい	 36.4%	 16.1%	 7.9%
家族	 20.9%	 9.9%	 4.8%
学校や職場の人	 18.8%	 25.8%	 13.1%
日本人の友だち・知りあい	 8.1%	 14.5%	 14.4%
近所に住んでいる日本人	0.5%	1.9%	3.4%
大使館・領事館	1.1%	2.1%	5.6%
市民団体	0.1%	0.3%	0.9%
市役所・区役所などの役所	 3.8%	 8.9%	 17.0%
仙台多文化共生センター（SenTIA）	0.8%	2.1%	5.4%
その他	1.2%	0.5%	1.0%
相談相手がいなかった	0.9%	0.3%	0.5%
無回答	 7.4%	 17.5%	 26.0%

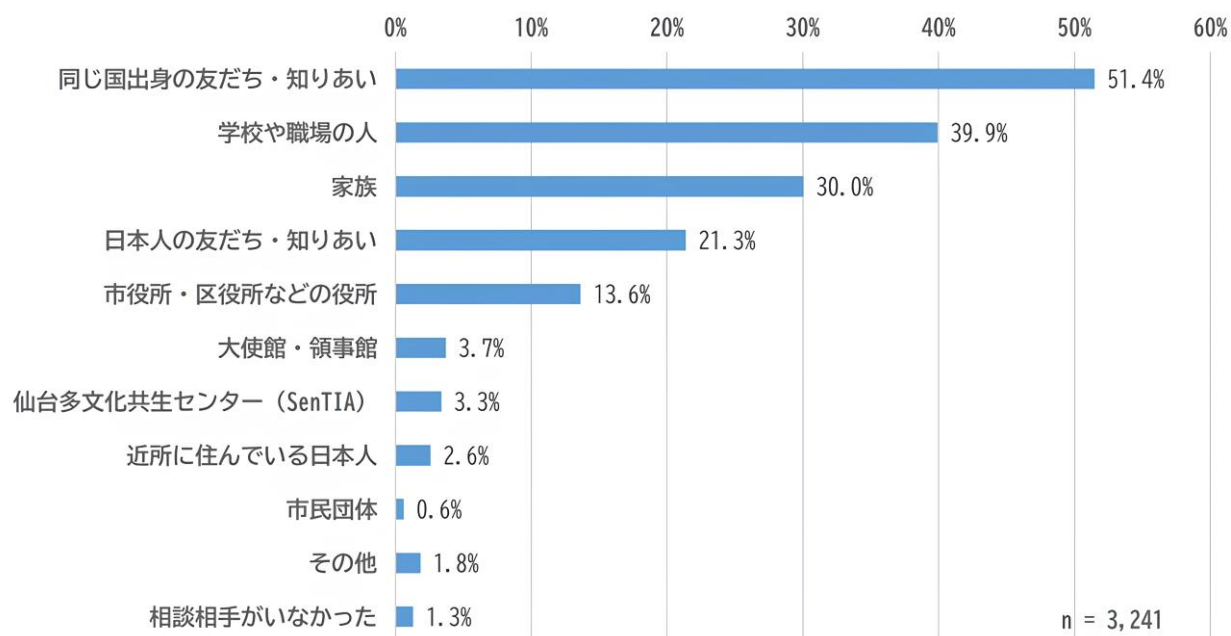
■その他で回答があった主な相談相手

インターネット 他

IV 調査分析結果の詳細(問 22 相談相手)

①－２ 加重平均別の単純集計

- ・ 「同じ国出身の友だち・知りあい」が 51.4%、「学校や職場の人」が 39.9%、「家族」が 30.0% となっている。



※無回答を除く

②－１－１ 順位別のクロス集計(相談相手×学校・仕事別)

- ・ １位は、高校生、大学生、大学院生、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）で「同じ国出身の友だち・知りあい」が最も多く、次いで「学校や職場の人」となっている。個人事業主（自営業）、パートタイム・アルバイト（学生以外）、家事に専念では、「家族」が最多となっている。

			相談相手					
			同じ国出身の友だち・知りあい	家族	学校や職場の人	日本人の友だち・知りあい	近所に住んでいる日本人	大使館・領事館
学校・仕事	全体(n=3,500)	1位	36.4%	20.9%	18.8%	8.1%	0.5%	1.1%
		2位	16.1%	9.9%	25.8%	14.5%	1.9%	2.1%
		3位	7.9%	4.8%	13.1%	14.4%	3.4%	5.6%
	高校生(n=89)	1位	38.2%	15.7%	22.5%	5.6%	0.0%	1.1%
		2位	18.0%	15.7%	21.3%	6.7%	0.0%	2.2%
		3位	2.2%	10.1%	12.4%	15.7%	1.1%	5.6%
	大学生(n=201)	1位	42.3%	10.4%	24.9%	11.9%	0.0%	0.5%
		2位	14.9%	14.4%	27.9%	19.4%	1.5%	1.0%
		3位	13.4%	5.0%	18.9%	17.4%	3.5%	4.5%
	大学院生(n=461)	1位	57.9%	5.6%	20.2%	10.0%	0.4%	0.4%
		2位	15.8%	6.7%	41.4%	18.0%	0.7%	0.0%
		3位	6.7%	5.9%	18.4%	24.7%	2.0%	5.2%
	日本語学校生(n=594)	1位	42.9%	12.5%	26.3%	3.2%	0.3%	1.3%
		2位	18.0%	15.5%	26.6%	6.4%	1.7%	1.9%
		3位	6.4%	8.1%	13.3%	9.9%	5.6%	5.1%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	1位	48.6%	10.6%	23.1%	4.1%	0.3%	1.9%
		2位	14.4%	13.0%	34.2%	7.3%	1.4%	3.3%
		3位	7.1%	5.4%	12.5%	12.5%	1.9%	7.1%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 22 相談相手)

②－１－１ 順位別のクロス集計(相談相手×学校・仕事別)【続き】

			相談相手					
			市民団体	市役所・区役所などの役所	仙台多文化共生センター (SenTIA)	その他	相談相手がいなかった	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	1位	0.1%	3.8%	0.8%	1.2%	0.9%	7.4%
		2位	0.3%	8.9%	2.1%	0.5%	0.3%	17.5%
		3位	0.9%	17.0%	5.4%	1.0%	0.5%	26.0%
	高校生(n=89)	1位	1.1%	1.1%	0.0%	1.1%	0.0%	13.5%
		2位	0.0%	5.6%	4.5%	1.1%	0.0%	24.7%
		3位	1.1%	16.9%	4.5%	0.0%	1.1%	29.2%
	大学生(n=201)	1位	0.0%	4.0%	1.0%	1.0%	0.0%	4.0%
		2位	0.0%	6.5%	0.5%	1.5%	1.0%	11.4%
		3位	1.0%	11.9%	3.0%	0.5%	0.5%	20.4%
	大学院生(n=461)	1位	0.2%	1.5%	0.4%	2.2%	0.4%	0.7%
		2位	0.0%	9.3%	2.0%	0.4%	0.4%	5.2%
		3位	0.7%	17.1%	3.7%	0.7%	0.2%	14.8%
	日本語学校生(n=594)	1位	0.0%	1.7%	1.3%	0.3%	0.5%	9.6%
		2位	0.3%	6.2%	2.7%	0.0%	0.2%	20.5%
		3位	0.5%	14.6%	9.1%	0.7%	0.2%	26.6%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	1位	0.3%	3.3%	0.8%	0.5%	0.8%	5.7%
		2位	0.5%	8.7%	1.9%	0.0%	0.0%	15.2%
		3位	1.1%	22.8%	6.0%	0.3%	0.0%	23.4%

次ページに続く

②－１－１ 順位別のクロス集計(相談相手×学校・仕事別)【続き】

			相談相手					
			同じ国出身の友だち・知りあい	家族	学校や職場の人	日本人の友だち・知りあい	近所に住んでいる日本人	大使館・領事館
学校・仕事	研究者(n=103)	1位	26.2%	20.4%	34.0%	8.7%	1.0%	1.0%
		2位	11.7%	4.9%	35.0%	21.4%	1.9%	0.0%
		3位	11.7%	2.9%	7.8%	22.3%	1.0%	7.8%
	教育機関職員(n=134)	1位	21.6%	32.1%	20.9%	12.7%	0.0%	0.0%
		2位	15.7%	7.5%	33.6%	14.9%	2.2%	0.0%
		3位	13.4%	4.5%	12.7%	18.7%	4.5%	4.5%
	会社経営者・会社役員(n=71)	1位	36.6%	22.5%	4.2%	15.5%	0.0%	1.4%
		2位	7.0%	5.6%	18.3%	26.8%	4.2%	0.0%
		3位	7.0%	2.8%	12.7%	4.2%	5.6%	4.2%
	会社員(n=730)	1位	31.8%	25.9%	16.2%	10.5%	0.4%	0.8%
		2位	15.6%	7.9%	24.4%	17.0%	1.8%	3.4%
		3位	8.1%	2.5%	14.7%	14.5%	2.3%	5.5%
	個人事業主（自営業）(n=59)	1位	11.9%	45.8%	0.0%	15.3%	0.0%	1.7%
		2位	13.6%	11.9%	5.1%	18.6%	0.0%	1.7%
		3位	13.6%	3.4%	5.1%	8.5%	1.7%	6.8%
	パートタイム・アルバイト（学生以外）(n=254)	1位	22.4%	43.3%	9.1%	9.1%	0.4%	1.2%
		2位	18.1%	9.4%	15.0%	18.1%	5.5%	1.6%
		3位	7.1%	3.1%	13.0%	12.6%	3.9%	5.5%
	家事に専念(n=170)	1位	12.4%	61.8%	3.5%	5.3%	1.2%	0.6%
		2位	25.3%	4.1%	5.3%	20.0%	3.5%	3.5%
		3位	6.5%	2.4%	4.7%	14.1%	7.1%	5.9%
	その他(n=169)	1位	29.6%	23.1%	17.8%	11.8%	3.6%	2.4%
		2位	17.8%	8.9%	16.6%	21.3%	3.0%	4.7%
		3位	8.3%	5.9%	7.7%	9.5%	6.5%	8.9%
	無回答(n=97)	1位	5.2%	6.2%	11.3%	1.0%	0.0%	1.0%
		2位	4.1%	3.1%	4.1%	4.1%	1.0%	1.0%
		3位	8.2%	2.1%	3.1%	2.1%	1.0%	1.0%

次ページに続く

②－１－１ 順位別のクロス集計(相談相手×学校・仕事別)【続き】

			相談相手					
			市民 団体	市役所・ 区役所 などの 役所	仙台 多文化 共生 セン ター (Sen TIA)	そ 他	相 談 相 手 が い な か っ た	無 回 答
学 校 ・ 仕 事	研究者(n=103)	1位	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	4.9%
		2位	0.0%	10.7%	3.9%	0.0%	1.0%	9.7%
		3位	0.0%	17.5%	3.9%	1.9%	1.0%	22.3%
	教育機関職員(n=134)	1位	0.0%	6.0%	0.0%	3.0%	0.0%	3.7%
		2位	0.7%	11.2%	2.2%	0.0%	0.0%	11.9%
		3位	1.5%	9.0%	4.5%	3.7%	0.0%	23.1%
	会社経営者・会社役員(n=71)	1位	0.0%	9.9%	0.0%	0.0%	2.8%	7.0%
		2位	0.0%	7.0%	1.4%	2.8%	0.0%	26.8%
		3位	1.4%	16.9%	0.0%	1.4%	1.4%	42.3%
	会社員(n=730)	1位	0.1%	5.3%	0.7%	1.9%	2.2%	4.1%
		2位	0.4%	9.7%	1.8%	0.3%	0.4%	17.3%
		3位	0.8%	18.5%	4.9%	1.2%	0.5%	26.4%
	個人事業主（自営業）(n=59)	1位	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	3.4%	18.6%
		2位	0.0%	15.3%	1.7%	1.7%	0.0%	30.5%
		3位	1.7%	13.6%	3.4%	0.0%	1.7%	40.7%
	パートタイム・アルバイト （学生以外）(n=254)	1位	0.0%	7.9%	1.2%	0.4%	0.0%	5.1%
		2位	0.4%	11.8%	2.8%	1.2%	0.0%	16.1%
		3位	0.8%	23.2%	4.7%	0.4%	0.4%	25.2%
	家事に専念(n=170)	1位	0.6%	5.9%	1.2%	2.4%	0.6%	4.7%
		2位	0.6%	14.7%	2.4%	0.6%	0.6%	19.4%
		3位	2.4%	18.8%	5.3%	2.4%	2.9%	27.6%
	その他(n=169)	1位	0.0%	4.7%	0.6%	0.6%	0.6%	5.3%
		2位	1.2%	8.3%	1.2%	0.6%	0.6%	16.0%
		3位	0.6%	17.2%	8.9%	1.2%	0.6%	24.9%
	無回答(n=97)	1位	0.0%	1.0%	0.0%	0.0%	0.0%	74.2%
		2位	0.0%	3.1%	1.0%	0.0%	0.0%	78.4%
		3位	0.0%	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	79.4%

IV 調査分析結果の詳細(問 22 相談相手)

②－１－２ 加重平均別のクロス集計(相談相手×学校・仕事別)

- ・ 大学院生、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）は、「同じ国出身の友だち・知りあい」が60%以上となっている。
- ・ 個人事業主（自営業）、パートタイム・アルバイト（学生以外）、家事に専念は、「家族」が50%以上となっている。
- ・ 研究者は、「学校や職場の人」が50%以上となっている。

		相談相手										
		同じ国出身の友だち・知りあい	家族	学校や職場の人	日本人の友だち・知りあい	近所に住んでいる日本人	大使館・領事館	市民団体	市役所・区役所などの役所	仙台多文化共生センター (SENTIA)	その他	相談相手がなかった
学校・仕事	全体(n=3, 241)	51.4%	30.0%	39.9%	21.3%	2.6%	3.7%	0.6%	13.6%	3.3%	1.8%	1.3%
	高校生(n=77)	57.1%	31.4%	43.6%	14.8%	0.3%	4.2%	1.6%	9.1%	4.2%	2.1%	0.3%
	大学生(n=193)	56.2%	20.9%	47.3%	28.2%	1.7%	2.1%	0.2%	10.7%	2.0%	2.1%	0.7%
	大学院生(n=458)	69.2%	10.9%	49.0%	25.9%	1.2%	1.5%	0.3%	10.6%	2.4%	2.6%	0.7%
	日本語学校生(n=537)	60.9%	25.8%	49.6%	10.0%	2.7%	3.8%	0.3%	9.2%	5.3%	0.5%	0.7%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=347)	62.2%	20.7%	48.9%	11.6%	1.6%	5.6%	0.9%	13.8%	3.3%	0.6%	0.9%
	研究者(n=98)	37.3%	25.1%	59.4%	27.3%	2.4%	2.7%	0.0%	11.4%	4.3%	1.4%	1.8%
	教育機関職員(n=129)	35.0%	38.9%	45.3%	26.4%	2.3%	0.9%	0.8%	15.0%	2.3%	3.9%	0.0%
	会社経営者・会社役員(n=66)	45.5%	28.5%	19.1%	34.8%	3.9%	2.4%	0.3%	18.8%	0.9%	2.1%	3.3%
	会社員(n=700)	44.6%	32.5%	35.2%	24.7%	2.0%	4.1%	0.6%	15.5%	2.9%	2.4%	2.7%
	個人事業主（自営業）(n=48)	27.9%	65.8%	5.0%	34.6%	0.4%	5.0%	0.4%	18.8%	2.1%	1.3%	4.6%
	パートタイム・アルバイト (学生以外) (n=241)	36.6%	52.3%	21.7%	23.7%	4.7%	3.4%	0.4%	20.7%	4.0%	1.2%	0.1%
	家事に専念(n=162)	30.2%	67.9%	8.0%	21.1%	4.9%	4.1%	1.5%	19.4%	3.8%	3.3%	1.6%
	その他(n=160)	44.3%	31.3%	30.9%	28.0%	7.0%	7.4%	0.9%	13.9%	3.3%	1.3%	1.1%
	無回答(n=25)	36.0%	32.8%	56.0%	15.2%	3.2%	7.2%	0.0%	11.2%	3.2%	0.8%	0.8%

②-2-1 順位別のクロス集計(相談相手×一緒に住んでいる人の有無別)

- ・ 1位は、一緒に住んでいる人がいない、友だち・知りあいで「同じ国出身の友だち・知りあい」が最も多くなっている。

			相談相手					
			同じ国出身の友だち・知りあい	家族	学校や職場の人	日本人の友だち・知りあい	近所に住んでいる日本人	大使館・領事館
一緒に住んでいる人の有無	全体(n=3,500)	1位	36.4%	20.9%	18.8%	8.1%	0.5%	1.1%
		2位	16.1%	9.9%	25.8%	14.5%	1.9%	2.1%
		3位	7.9%	4.8%	13.1%	14.4%	3.4%	5.6%
	いない(n=1,532)	1位	43.9%	7.9%	25.2%	9.5%	0.6%	1.3%
		2位	14.9%	9.4%	29.8%	14.8%	1.8%	2.2%
		3位	7.8%	6.2%	13.6%	15.8%	2.9%	6.9%
	配偶者(夫・妻)・パートナー(n=1,028)	1位	21.6%	46.9%	8.3%	8.2%	0.5%	0.5%
		2位	20.1%	8.4%	18.8%	18.5%	2.7%	1.5%
		3位	9.6%	2.2%	14.6%	14.5%	4.6%	4.2%
	17歳以下のこども(n=617)	1位	20.3%	45.5%	8.3%	8.8%	0.6%	0.6%
		2位	19.9%	9.2%	17.5%	18.6%	2.4%	1.6%
		3位	10.2%	1.5%	12.5%	13.8%	4.2%	3.6%
	18歳以上のこども(n=113)	1位	21.2%	40.7%	8.8%	9.7%	0.0%	0.0%
		2位	15.9%	8.0%	14.2%	20.4%	0.9%	2.7%
		3位	11.5%	1.8%	15.0%	10.6%	3.5%	4.4%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 22 相談相手)

②－２－１ 順位別のクロス集計(相談相手×一緒に住んでいる人の有無別)【続き】

			相談相手					
			市民団体	市役所・区役所などの役所	仙台多文化共生センター (SENTIA)	その他	相談相手がなかった	無回答
一緒に住んでいる人の有無	全体(n=3,500)	1位	0.1%	3.8%	0.8%	1.2%	0.9%	7.4%
		2位	0.3%	8.9%	2.1%	0.5%	0.3%	17.5%
		3位	0.9%	17.0%	5.4%	1.0%	0.5%	26.0%
	いない(n=1,532)	1位	0.2%	2.7%	0.5%	1.4%	0.7%	6.1%
		2位	0.3%	9.7%	1.8%	0.4%	0.4%	14.6%
		3位	0.8%	16.4%	4.8%	0.7%	0.5%	23.8%
	配偶者(夫・妻)・パートナー(n=1,028)	1位	0.1%	5.5%	0.7%	1.8%	1.5%	4.6%
		2位	0.4%	9.9%	2.5%	0.8%	0.1%	16.3%
		3位	0.6%	18.0%	4.9%	1.8%	0.8%	24.3%
	17歳以下の子ども(n=617)	1位	0.0%	7.3%	1.3%	1.0%	1.8%	4.5%
		2位	0.5%	9.9%	2.9%	0.6%	0.0%	16.7%
		3位	1.0%	18.5%	7.3%	1.1%	1.1%	25.3%
	18歳以上の子ども(n=113)	1位	0.0%	11.5%	0.9%	1.8%	0.9%	4.4%
		2位	0.0%	12.4%	0.9%	1.8%	0.0%	23.0%
		3位	0.0%	13.3%	9.7%	0.9%	0.0%	29.2%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 22 相談相手)

②－２－１ 順位別のクロス集計(相談相手×一緒に住んでいる人の有無別)【続き】

			相談相手					
			同じ国出身の友だち・知りあい	家族	学校や職場の人	日本人の友だち・知りあい	近所に住んでいる日本人	大使館・領事館
一緒に住んでいる人の有無	親(n=72)	1位	18.1%	43.1%	9.7%	9.7%	0.0%	0.0%
		2位	20.8%	15.3%	15.3%	16.7%	2.8%	1.4%
		3位	12.5%	5.6%	11.1%	15.3%	1.4%	2.8%
	兄弟姉妹(n=59)	1位	16.9%	40.7%	11.9%	8.5%	0.0%	1.7%
		2位	20.3%	13.6%	25.4%	11.9%	0.0%	0.0%
		3位	11.9%	5.1%	13.6%	20.3%	0.0%	1.7%
	友だち・知りあい(n=550)	1位	50.4%	10.2%	23.6%	4.9%	0.2%	1.3%
		2位	13.5%	14.7%	32.9%	8.5%	2.0%	3.3%
		3位	6.4%	6.4%	14.0%	13.3%	3.5%	5.6%
	その他(n=67)	1位	31.3%	22.4%	16.4%	6.0%	1.5%	4.5%
		2位	13.4%	7.5%	34.3%	13.4%	0.0%	1.5%
		3位	11.9%	1.5%	3.0%	13.4%	1.5%	11.9%
	無回答(n=242)	1位	31.0%	11.2%	16.9%	4.1%	0.8%	0.4%
		2位	12.0%	9.1%	17.8%	7.4%	1.7%	1.2%
		3位	4.1%	4.5%	7.4%	7.9%	3.3%	3.7%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 22 相談相手)

②－２－１ 順位別のクロス集計(相談相手×一緒に住んでいる人の有無別)【続き】

			相談相手					
			市民団体	市役所・区役所などの役所	仙台多文化共生センター (SENTIA)	その他	相談相手がなかった	無回答
一緒に住んでいる人の有無	親(n=72)	1位	0.0%	13.9%	0.0%	0.0%	0.0%	5.6%
		2位	0.0%	6.9%	4.2%	2.8%	0.0%	13.9%
		3位	2.8%	18.1%	2.8%	1.4%	1.4%	25.0%
	兄弟姉妹(n=59)	1位	0.0%	8.5%	0.0%	1.7%	1.7%	8.5%
		2位	0.0%	1.7%	1.7%	3.4%	0.0%	22.0%
		3位	0.0%	16.9%	1.7%	1.7%	0.0%	27.1%
	友だち・知りあい(n=550)	1位	0.0%	2.0%	0.7%	0.2%	0.5%	6.0%
		2位	0.4%	5.5%	2.0%	0.0%	0.4%	16.9%
		3位	0.2%	18.7%	8.0%	0.4%	0.4%	23.3%
	その他(n=67)	1位	1.5%	4.5%	3.0%	1.5%	3.0%	4.5%
		2位	0.0%	10.4%	3.0%	0.0%	0.0%	16.4%
		3位	4.5%	11.9%	10.4%	0.0%	0.0%	29.9%
	無回答(n=242)	1位	0.0%	1.2%	0.4%	0.4%	0.0%	33.5%
		2位	0.4%	5.4%	1.7%	0.0%	0.8%	42.6%
		3位	1.2%	12.4%	4.1%	0.4%	0.4%	50.4%

②－２－２ 加重平均別のクロス集計(相談相手×一緒に住んでいる人の有無別)

- 一緒に住んでいる人がいない、友だち・知りあいは、「同じ国出身の友だち・知りあい」が最も多く、次いで「学校や職場の人」が多くなっている。

		相談相手					
		同じ国出身の友だち・知りあい	家族	学校や職場の人	日本人の友だち・知りあい	近所に住んでいる日本人	大使館・領事館
一緒に住んでいる人の有無	全体(n=3,241)	51.4%	30.0%	39.9%	21.3%	2.6%	3.7%
	いない(n=1,439)	58.0%	15.7%	48.8%	22.9%	2.4%	4.2%
	配偶者(夫・妻)・パートナー(n=981)	37.3%	54.9%	23.5%	23.2%	3.2%	2.3%
	17歳以下のこども(n=589)	35.9%	53.8%	22.3%	23.8%	3.1%	2.4%
	18歳以上のこども(n=108)	34.6%	48.0%	21.3%	25.2%	1.3%	2.6%
	親(n=68)	35.0%	56.5%	22.4%	24.1%	2.1%	1.5%
	兄弟姉妹(n=54)	34.4%	54.4%	32.6%	21.5%	0.0%	2.2%
	友だち・知りあい(n=517)	63.5%	21.6%	49.1%	13.5%	2.2%	4.6%
	その他(n=64)	43.8%	28.4%	39.4%	17.5%	1.9%	8.1%
	無回答(n=161)	58.6%	26.3%	43.7%	15.3%	3.7%	2.9%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 22 相談相手)

②－２－２ 加重平均別のクロス集計(相談相手×一緒に住んでいる人の有無別)【続き】

		相談相手				
		市民団体	市役所・区役所などの役所	仙台多文化共生センター (SENTIA)	その他	相談相手がなかった
一緒に住んでいる人の有無	全体(n=3,241)	0.6%	13.6%	3.3%	1.8%	1.3%
	いない(n=1,439)	0.6%	12.6%	2.7%	1.8%	1.1%
	配偶者(夫・妻)・パートナー(n=981)	0.5%	15.8%	3.3%	2.7%	1.8%
	17歳以下の子ども(n=589)	0.5%	17.7%	4.7%	1.7%	2.1%
	18歳以上の子ども(n=108)	0.0%	22.6%	3.5%	3.1%	0.9%
	親(n=68)	0.6%	22.9%	3.2%	2.1%	0.3%
	兄弟姉妹(n=54)	0.0%	14.1%	1.5%	4.4%	1.9%
	友だち・知りあい(n=517)	0.3%	9.6%	3.8%	0.3%	0.9%
	その他(n=64)	2.5%	13.8%	7.2%	1.6%	3.1%
	無回答(n=161)	0.7%	10.4%	3.4%	0.7%	0.9%

(5) 情報

問 23 生活に必要な情報をどこから得ていますか。(上位3つ)

①-1 順位別の単純集計

- ・ 1位は、「一緒に住んでいる家族」が24.1%で最も多く、次いで「学校の先生や職場の同僚」が17.6%、「日本人の友だち・知りあい、近所の人」が17.1%となっている。

	順位 (n = 3,500)		
	1位	2位	3位
一緒に住んでいる家族	24.1%	4.4%	3.6%
日本人の友だち・知りあい、近所の人	17.1%	21.0%	9.2%
日本人以外の友だち・知りあい	14.6%	16.6%	11.7%
学校の先生や職場の同僚	17.6%	18.1%	13.0%
自分の国の言葉で日本の情報をSNSなどで発信している有名人（インフルエンサー、youtuberなど）	4.7%	7.1%	10.3%
自分の国の言葉で利用しているSNS	3.8%	5.0%	8.9%
日本語教室	0.6%	1.5%	2.6%
市役所の窓口・ホームページ・SNS・市政だより	3.3%	4.3%	6.1%
仙台多文化共生センター（SenTIA）の窓口・ホームページ・SNS	0.9%	2.2%	3.4%
テレビ・新聞・ラジオ・雑誌	4.0%	2.6%	5.3%
その他	1.2%	0.4%	0.5%
無回答	8.0%	16.9%	25.4%

■自分の国の言葉で利用しているSNSで回答があった主なもの

小紅書(RED)、Facebook、TikTok、Instagram、YouTube、Google、Reddit 他

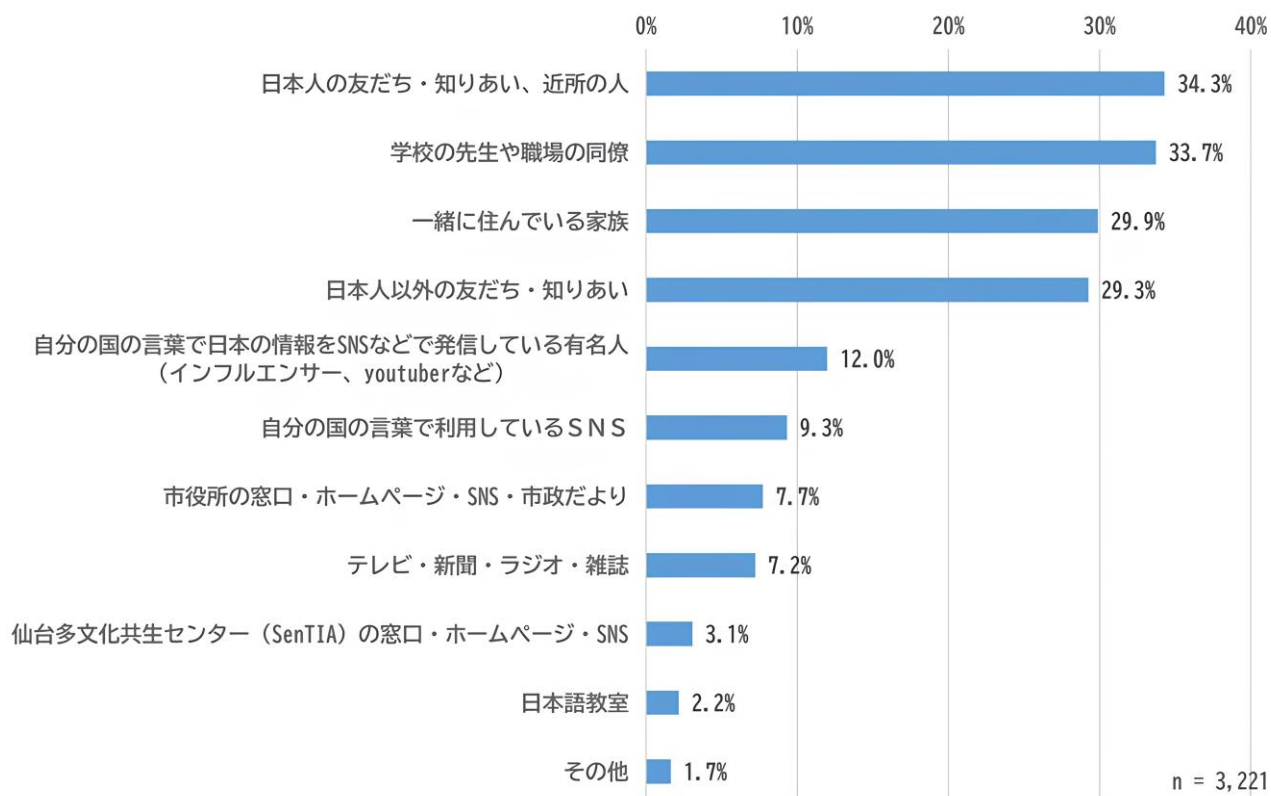
■その他で回答があった主な情報を得る方法

インターネット 他

IV 調査分析結果の詳細(問 23 情報を得る方法)

①ー 2 加重平均別の単純集計

- ・ 「日本人の友達・知りあい、近所の人」が 34.3%、「学校の先生や職場の同僚」が 33.7%、「一緒に住んでいる家族」が 29.9%となっている。



※無回答を除く

IV 調査分析結果の詳細(問 23 情報を得る方法)

②－１－１ 順位別のクロス集計(情報を得る方法×学校・仕事別)

- ・ 1 位は、高校生、教育機関職員、会社経営者・会社役員、会社員、個人事業主（自営業）、パートタイム・アルバイト（学生以外）、家事に専念で「一緒に住んでいる家族」が最も多くなっている。大学生で「日本人の友だち・知りあい、近所の人」、大学院生で「日本人以外の友だち・知りあい」、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）で「学校の先生や職場の同僚」が最も多くなっている。研究者では、「日本人以外の友だち・知りあい」「学校の先生や職場の同僚」が最も多くなっている。

			情報を得る方法						
			一緒に住んでいる家族	日本人の友だち・知りあい、近所の人	日本人以外の友だち・知りあい	学校の先生や職場の同僚	インターネット、YouTube など自分の国の言葉で発信している有名人（インフルエンサーなど）	自分の国の言葉で利用しているSNS	
学校・仕事	全体(n=3, 500)	1 位	24.1%	17.1%	14.6%	17.6%	4.7%	3.8%	
		2 位	4.4%	21.0%	16.6%	18.1%	7.1%	5.0%	
		3 位	3.6%	9.2%	11.7%	13.0%	10.3%	8.9%	
	高校生(n=89)	1 位	21.3%	14.6%	18.0%	20.2%	2.2%	5.6%	
		2 位	4.5%	13.5%	12.4%	25.8%	6.7%	6.7%	
		3 位	4.5%	2.2%	10.1%	12.4%	7.9%	15.7%	
	大学生(n=201)	1 位	14.4%	21.9%	19.4%	21.4%	3.5%	7.0%	
		2 位	4.5%	23.4%	19.4%	21.4%	9.5%	5.5%	
		3 位	5.0%	11.4%	15.4%	17.4%	12.4%	8.0%	
	大学院生(n=461)	1 位	9.5%	19.1%	29.3%	12.6%	9.8%	7.8%	
		2 位	2.0%	21.9%	25.4%	20.8%	7.4%	6.7%	
		3 位	1.7%	13.7%	12.1%	20.4%	10.6%	9.8%	
	日本語学校生(n=594)	1 位	18.9%	13.1%	15.8%	33.8%	3.7%	1.7%	
		2 位	3.7%	13.8%	15.3%	25.3%	7.7%	4.9%	
		3 位	3.9%	6.6%	11.6%	10.1%	14.5%	8.2%	
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	1 位	15.8%	16.0%	14.7%	34.0%	3.0%	3.3%	
		2 位	2.7%	15.2%	14.7%	26.9%	8.7%	7.6%	
		3 位	4.1%	8.7%	10.9%	10.3%	13.6%	12.8%	

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 23 情報を得る方法)

②－１－１ 順位別のクロス集計(情報を得る方法×学校・仕事別)【続き】

			情報を得る方法					
			日本語教室	S N S 市役所の窓口・市政だより	ジ・S e n T I A （S e n T I A）の窓口・ホームページ	テレビ・新聞・ラジオ・雑誌	その他	無回答
学校・仕事	全体(n=3, 500)	1位	0.6%	3.3%	0.9%	4.0%	1.2%	8.0%
		2位	1.5%	4.3%	2.2%	2.6%	0.4%	16.9%
		3位	2.6%	6.1%	3.4%	5.3%	0.5%	25.4%
	高校生(n=89)	1位	0.0%	0.0%	1.1%	1.1%	0.0%	15.7%
		2位	3.4%	3.4%	3.4%	1.1%	0.0%	19.1%
		3位	3.4%	5.6%	2.2%	13.5%	1.1%	21.3%
	大学生(n=201)	1位	0.5%	1.5%	1.0%	1.5%	2.0%	6.0%
		2位	1.0%	1.5%	0.0%	2.5%	2.5%	9.0%
		3位	2.0%	6.0%	1.5%	4.0%	1.0%	15.9%
	大学院生(n=461)	1位	0.0%	3.5%	2.0%	3.0%	1.5%	2.0%
		2位	0.4%	4.6%	2.0%	3.0%	0.4%	5.4%
		3位	1.3%	9.1%	3.0%	5.2%	0.7%	12.4%
	日本語学校生(n=594)	1位	1.5%	1.2%	0.5%	0.3%	0.0%	9.4%
		2位	4.5%	2.5%	2.5%	1.0%	0.2%	18.5%
		3位	8.8%	1.5%	4.5%	5.4%	0.5%	24.4%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	1位	1.4%	1.6%	0.5%	1.9%	0.0%	7.9%
		2位	1.4%	3.3%	1.6%	2.2%	0.0%	15.8%
		3位	2.2%	6.8%	3.0%	4.9%	0.3%	22.6%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 23 情報を得る方法)

②－１－１ 順位別のクロス集計(情報を得る方法×学校・仕事別)【続き】

			情報を得る方法						
			一緒に住んでいる家族	日本人の友だち・知りあい、近所の人	日本人以外の友だち・知りあい	学校の先生や職場の同僚	インターネット、YouTubeなど	自分の国の言葉で利用しているSNS	自分の国の言葉で利用しているSNS
学校・仕事	研究者(n=103)	1位	17.5%	18.4%	19.4%	19.4%	2.9%	3.9%	
		2位	4.9%	22.3%	12.6%	29.1%	4.9%	1.9%	
		3位	4.9%	11.7%	7.8%	20.4%	6.8%	6.8%	
	教育機関職員(n=134)	1位	36.6%	17.2%	12.7%	12.7%	1.5%	1.5%	
		2位	3.0%	28.4%	20.9%	14.9%	3.7%	2.2%	
		3位	0.7%	14.2%	18.7%	24.6%	6.7%	5.2%	
	会社経営者・会社役員(n=71)	1位	32.4%	21.1%	4.2%	5.6%	7.0%	1.4%	
		2位	2.8%	29.6%	11.3%	4.2%	5.6%	4.2%	
		3位	8.5%	5.6%	5.6%	7.0%	5.6%	4.2%	
	会社員(n=730)	1位	28.2%	20.0%	12.6%	10.4%	5.8%	4.1%	
		2位	5.3%	24.0%	15.1%	16.3%	7.9%	4.7%	
		3位	3.3%	8.9%	11.8%	13.7%	8.9%	9.5%	
	個人事業主（自営業）(n=59)	1位	37.3%	16.9%	5.1%	0.0%	11.9%	1.7%	
		2位	16.9%	23.7%	10.2%	1.7%	1.7%	5.1%	
		3位	5.1%	11.9%	10.2%	5.1%	8.5%	1.7%	
	パートタイム・アルバイト（学生以外）(n=254)	1位	46.1%	15.7%	5.5%	7.9%	3.1%	1.6%	
		2位	7.1%	28.7%	15.0%	7.9%	6.7%	3.9%	
		3位	4.7%	9.1%	13.4%	11.4%	6.7%	8.7%	
	家事に専念(n=170)	1位	57.1%	9.4%	3.5%	1.2%	2.9%	1.2%	
		2位	8.8%	28.2%	16.5%	2.4%	4.1%	2.9%	
		3位	6.5%	11.2%	13.5%	5.9%	8.8%	7.1%	
	その他(n=169)	1位	27.2%	27.2%	8.9%	11.8%	4.1%	6.5%	
		2位	3.0%	23.7%	18.3%	11.2%	5.3%	5.3%	
		3位	1.8%	7.1%	10.1%	7.1%	11.2%	10.1%	
	無回答(n=97)	1位	5.2%	3.1%	4.1%	12.4%	0.0%	1.0%	
		2位	2.1%	4.1%	6.2%	5.2%	4.1%	1.0%	
		3位	0.0%	3.1%	3.1%	4.1%	3.1%	3.1%	

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 23 情報を得る方法)

②－１－１ 順位別のクロス集計(情報を得る方法×学校・仕事別)【続き】

			情報を得る方法					
			日本語教室	S N S ・市役所の窓口・ホームページ・市政だより	ジ・S e n t i a (S N S) の窓口・ホームページ	仙台多文化共生センター	テレビ・新聞・ラジオ・雑誌	その他
学校・仕事	研究者(n=103)	1位	0.0%	5.8%	1.9%	3.9%	1.9%	4.9%
		2位	1.0%	5.8%	1.0%	4.9%	0.0%	11.7%
		3位	2.9%	9.7%	1.9%	1.9%	0.0%	25.2%
	教育機関職員(n=134)	1位	0.7%	5.2%	1.5%	5.2%	0.7%	4.5%
		2位	0.0%	7.5%	2.2%	3.0%	0.7%	13.4%
		3位	0.0%	3.0%	1.5%	3.7%	0.0%	21.6%
	会社経営者・会社役員(n=71)	1位	0.0%	7.0%	0.0%	11.3%	5.6%	4.2%
		2位	0.0%	8.5%	0.0%	9.9%	0.0%	23.9%
		3位	0.0%	8.5%	1.4%	9.9%	0.0%	43.7%
	会社員(n=730)	1位	0.3%	4.4%	0.8%	6.3%	2.3%	4.8%
		2位	0.5%	3.6%	2.7%	2.6%	0.5%	16.7%
		3位	1.1%	6.3%	3.2%	5.5%	0.5%	27.4%
	個人事業主（自営業）(n=59)	1位	0.0%	5.1%	0.0%	15.3%	0.0%	6.8%
		2位	0.0%	11.9%	1.7%	5.1%	0.0%	22.0%
		3位	0.0%	10.2%	5.1%	5.1%	0.0%	37.3%
	パートタイム・アルバイト（学生以外）(n=254)	1位	0.4%	5.1%	1.2%	6.3%	0.4%	6.7%
		2位	2.0%	7.1%	3.5%	2.8%	0.0%	15.4%
		3位	1.2%	7.5%	3.9%	3.9%	0.0%	29.5%
	家事に専念(n=170)	1位	1.2%	7.1%	0.0%	9.4%	2.4%	4.7%
		2位	1.2%	8.2%	2.9%	2.9%	0.6%	21.2%
		3位	0.6%	7.6%	5.3%	5.9%	0.0%	27.6%
	その他(n=169)	1位	0.0%	3.6%	0.0%	4.1%	0.6%	5.9%
		2位	0.6%	5.9%	2.4%	3.6%	0.6%	20.1%
		3位	1.8%	8.3%	5.9%	8.3%	1.2%	27.2%
	無回答(n=97)	1位	0.0%	0.0%	0.0%	1.0%	0.0%	73.2%
		2位	0.0%	1.0%	0.0%	1.0%	0.0%	75.3%
		3位	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	1.0%	79.4%

IV 調査分析結果の詳細(問 23 情報を得る方法)

②－１－２ 加重平均別のクロス集計(情報を得る方法×学校・仕事別)

- ・ 高校生、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）、研究者は、「学校の先生や職場の同僚」が最も多くなっている。
- ・ 大学院生は、「日本人以外の友だち・知りあい」が最も多くなっている。
- ・ 教育機関職員、個人事業主（自営業）、パートタイム・アルバイト（学生以外）、家事に専念は、「家族」が最も多くなっている。

		情報を得る方法					
		一緒に住んでいる家族	日本人の友だち・知りあい、近所の人	日本人以外の友だち・知りあい	学校の先生や職場の同僚	インターネット、YouTubeなど発信している有名人（インフルエンサーなど）	自分の国の言葉で利用しているSNS
学校・仕事	全体(n=3, 221)	29.9%	34.3%	29.3%	33.7%	12.0%	9.3%
	高校生(n=75)	29.6%	27.5%	32.5%	45.3%	9.3%	15.2%
	大学生(n=189)	19.3%	40.6%	36.3%	40.1%	12.4%	12.6%
	大学院生(n=452)	11.3%	35.7%	47.9%	29.7%	16.6%	14.1%
	日本語学校生(n=538)	24.1%	25.1%	30.2%	56.3%	12.4%	6.9%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=339)	19.8%	29.2%	27.8%	56.6%	11.9%	11.3%
	研究者(n=98)	22.4%	35.9%	30.0%	43.1%	7.6%	6.7%
	教育機関職員(n=128)	40.3%	38.8%	30.3%	27.8%	5.3%	4.1%
	会社経営者・会社役員(n=68)	37.4%	41.8%	12.6%	10.0%	12.1%	5.0%
	会社員(n=695)	33.7%	38.0%	25.2%	24.1%	12.9%	9.2%
	個人事業主（自営業）(n=55)	52.0%	36.0%	14.2%	2.2%	15.6%	5.5%
	パートタイム・アルバイト (学生以外) (n=237)	54.9%	37.3%	18.4%	15.9%	9.1%	6.1%
	家事に専念(n=162)	66.8%	30.0%	16.9%	4.0%	7.5%	4.6%
	その他(n=159)	31.2%	45.5%	23.3%	21.3%	10.2%	12.5%
	無回答(n=26)	23.8%	23.1%	31.5%	60.8%	11.5%	8.5%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 23 情報を得る方法)

②－１－２ 加重平均別のクロス集計(情報を得る方法×学校・仕事別)【続き】

		情報を得る方法				
		日本語教室	S市役所の窓口・ホームページ・SNS	ジ(・S e n T I A)の窓口・ホームページ	仙台多文化共生センター	テレビ・新聞・ラジオ・雑誌 その他
学校・仕事	全体(n=3, 221)	2. 2%	7. 7%	3. 1%	7. 2%	1. 7%
	高校生(n=75)	3. 2%	3. 7%	4. 3%	5. 3%	0. 3%
	大学生(n=189)	1. 6%	3. 8%	1. 4%	4. 0%	3. 9%
	大学院生(n=452)	0. 5%	8. 2%	3. 8%	6. 0%	1. 9%
	日本語学校生(n=538)	6. 6%	3. 3%	3. 2%	2. 2%	0. 2%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=339)	2. 8%	5. 4%	2. 3%	4. 5%	0. 1%
	研究者(n=98)	1. 2%	11. 8%	3. 1%	7. 6%	2. 0%
	教育機関職員(n=128)	0. 8%	10. 8%	3. 3%	8. 1%	1. 3%
	会社経営者・会社役員(n=68)	0. 0%	14. 4%	0. 3%	20. 0%	5. 9%
	会社員(n=695)	0. 9%	8. 2%	3. 3%	9. 4%	2. 9%
	個人事業主(自営業)(n=55)	0. 0%	15. 3%	2. 2%	20. 7%	0. 0%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=237)	1. 9%	11. 6%	4. 4%	9. 4%	0. 4%
	家事に専念(n=162)	2. 1%	14. 2%	3. 0%	13. 0%	2. 8%
	その他(n=159)	0. 8%	9. 3%	2. 8%	8. 4%	1. 3%
	無回答(n=26)	0. 0%	3. 1%	0. 8%	6. 9%	0. 8%

IV 調査分析結果の詳細(問 23 情報を得る方法)

②－２－１ 順位別のクロス集計(情報を得る方法×一緒に住んでいる人の有無別)

- ・ 1位は、一緒に住んでいる人がいない、友だち・知りあいで「学校の先生や職場の同僚」が最も多くなっている。

			情報を得る方法						
			一緒に住んでいる家族	日本人の友だち・知りあい、近所の人	日本人以外の友だち・知りあい	学校の先生や職場の同僚	有名SNSなどインフルエンサー、youtuberなど	自分の国の言葉で発信している情報	自分の国の言葉で利用しているSNS
一緒に住んでいる人の有無	全体(n=3, 500)	1位	24.1%	17.1%	14.6%	17.6%	4.7%	3.8%	
		2位	4.4%	21.0%	16.6%	18.1%	7.1%	5.0%	
		3位	3.6%	9.2%	11.7%	13.0%	10.3%	8.9%	
	いない(n=1, 532)	1位	8.2%	21.0%	20.4%	22.3%	6.4%	5.2%	
		2位	2.1%	19.3%	19.1%	20.8%	8.1%	6.1%	
		3位	2.1%	9.7%	12.6%	13.8%	11.3%	10.1%	
	配偶者(夫・妻)・パートナー(n=1, 028)	1位	51.7%	12.5%	6.2%	5.8%	3.5%	2.0%	
		2位	8.4%	29.0%	15.0%	10.5%	5.9%	3.8%	
		3位	5.0%	11.0%	13.8%	13.8%	7.6%	6.1%	
	17歳以下のこども(n=617)	1位	52.0%	14.6%	5.8%	4.7%	2.3%	1.8%	
		2位	6.8%	29.7%	14.7%	10.5%	6.6%	4.1%	
		3位	4.5%	11.8%	13.8%	12.0%	8.1%	7.3%	
	18歳以上のこども(n=113)	1位	53.1%	8.8%	1.8%	7.1%	3.5%	0.0%	
		2位	11.5%	28.3%	9.7%	10.6%	2.7%	1.8%	
		3位	2.7%	9.7%	14.2%	9.7%	3.5%	4.4%	
	親(n=72)	1位	44.4%	15.3%	5.6%	5.6%	4.2%	0.0%	
		2位	11.1%	26.4%	9.7%	19.4%	2.8%	2.8%	
		3位	13.9%	8.3%	11.1%	13.9%	6.9%	9.7%	
	兄弟姉妹(n=59)	1位	39.0%	13.6%	10.2%	11.9%	3.4%	0.0%	
		2位	8.5%	23.7%	11.9%	25.4%	5.1%	6.8%	
		3位	10.2%	6.8%	6.8%	16.9%	8.5%	11.9%	
	友だち・知りあい(n=550)	1位	14.9%	18.7%	17.5%	30.2%	4.5%	3.8%	
		2位	3.1%	14.7%	18.2%	26.0%	7.3%	4.5%	
		3位	4.5%	7.3%	9.8%	10.0%	15.6%	10.5%	
	その他(n=67)	1位	26.9%	19.4%	16.4%	10.4%	3.0%	6.0%	
		2位	3.0%	20.9%	14.9%	17.9%	4.5%	7.5%	
		3位	1.5%	4.5%	10.4%	16.4%	7.5%	16.4%	
	無回答(n=242)	1位	20.2%	9.9%	10.7%	17.8%	1.2%	2.5%	
		2位	4.5%	10.7%	8.7%	14.9%	6.2%	5.4%	
		3位	2.9%	2.9%	6.6%	8.7%	7.0%	6.6%	

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 23 情報を得る方法)

②-2-1 順位別のクロス集計(情報を得る方法×一緒に住んでいる人の有無別)【続き】

			情報を得る方法					
			日本語教室	市役所の窓口・市議会・市立施設など	ホームページ・SNS	仙台市文化共生センター・仙台市国際交流センター・仙台市国際交流センター	テレビ・新聞・ラジオ・雑誌	その他
一緒に住んでいる人の有無	全体(n=3,500)	1位	0.6%	3.3%	0.9%	4.0%	1.2%	8.0%
		2位	1.5%	4.3%	2.2%	2.6%	0.4%	16.9%
		3位	2.6%	6.1%	3.4%	5.3%	0.5%	25.4%
	いない(n=1,532)	1位	0.5%	3.3%	1.1%	3.1%	1.3%	7.3%
		2位	1.4%	3.1%	2.1%	3.1%	0.5%	14.4%
		3位	2.4%	6.9%	2.3%	5.9%	0.4%	22.5%
	配偶者(夫・妻)・パートナー(n=1,028)	1位	0.4%	5.2%	0.7%	6.3%	1.5%	4.2%
		2位	0.9%	6.5%	2.3%	2.7%	0.4%	14.6%
		3位	1.1%	7.2%	4.3%	4.4%	0.6%	25.2%
	17歳以下の子ども(n=617)	1位	0.3%	5.8%	0.6%	7.0%	1.8%	3.2%
		2位	1.0%	5.7%	2.8%	3.1%	0.2%	14.9%
		3位	0.8%	5.5%	5.5%	4.2%	0.3%	26.1%
	18歳以上の子ども(n=113)	1位	0.9%	8.0%	1.8%	11.5%	0.0%	3.5%
		2位	0.9%	4.4%	2.7%	6.2%	1.8%	19.5%
		3位	1.8%	6.2%	5.3%	6.2%	0.0%	36.3%
	親(n=72)	1位	2.8%	2.8%	1.4%	13.9%	1.4%	2.8%
		2位	1.4%	6.9%	0.0%	5.6%	2.8%	11.1%
		3位	0.0%	4.2%	0.0%	1.4%	1.4%	29.2%
	兄弟姉妹(n=59)	1位	1.7%	1.7%	1.7%	6.8%	1.7%	8.5%
		2位	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	0.0%	16.9%
		3位	3.4%	1.7%	1.7%	1.7%	1.7%	28.8%
	友だち・知りあい(n=550)	1位	1.3%	0.9%	0.4%	0.5%	0.4%	6.9%
		2位	2.9%	3.5%	2.4%	1.1%	0.2%	16.2%
		3位	5.8%	3.8%	4.4%	6.2%	0.7%	21.3%
	その他(n=67)	1位	0.0%	0.0%	1.5%	6.0%	1.5%	9.0%
		2位	1.5%	6.0%	0.0%	3.0%	1.5%	19.4%
		3位	1.5%	3.0%	11.9%	4.5%	0.0%	22.4%
	無回答(n=242)	1位	1.2%	1.2%	0.0%	2.1%	0.0%	33.1%
		2位	1.2%	2.1%	2.1%	1.7%	0.0%	42.6%
		3位	3.7%	3.7%	2.5%	4.5%	0.0%	50.8%

IV 調査分析結果の詳細(問 23 情報を得る方法)

②-2-2 加重平均別のクロス集計(情報を得る方法×一緒に住んでいる人の有無別)

- 一緒に住んでいる人がいない、友だち・知りあいは、「学校の先生や職場の同僚」が最も多くなっている。

























		情報を得る方法										
		一緒に住んでいる家族	日本人の友だち・知りあい、近所の人	日本人以外の友だち・知りあい	学校の先生や職場の同僚	インターネット、YouTubeなど	自分の国の言葉で利用しているSNS	日本語教室	SNS・市役所の窓口・ホームページ・SNS	仙台多文化共生センター（SenTIA）の窓口・ホームページ	テレビ・新聞・ラジオ・雑誌	その他
一緒に住んでいる人の有無	全体(n=3,221)	29.9%	34.3%	29.3%	33.7%	12.0%	9.3%	2.2%	7.7%	3.1%	7.2%	1.7%
	いない(n=1,420)	10.6%	37.2%	37.1%	40.5%	14.6%	11.7%	2.0%	7.0%	3.0%	6.6%	1.8%
	配偶者(夫・妻)・パートナー(n=985)	60.2%	33.5%	18.8%	15.6%	9.0%	5.8%	1.2%	11.0%	3.1%	9.2%	1.9%
	17歳以下のこども(n=597)	58.9%	35.9%	18.0%	13.9%	8.1%	5.9%	1.1%	10.7%	3.5%	10.0%	2.0%
	18歳以上のこども(n=109)	62.8%	28.8%	10.8%	16.0%	6.1%	2.0%	1.8%	12.3%	4.6%	17.1%	1.1%
	親(n=70)	55.4%	33.7%	14.0%	20.6%	7.4%	3.7%	3.7%	8.0%	1.4%	18.0%	3.4%
	兄弟姉妹(n=54)	50.4%	31.9%	20.4%	33.3%	8.9%	7.0%	2.6%	3.3%	2.2%	7.8%	2.2%
	友だち・知りあい(n=512)	19.0%	31.2%	32.6%	51.3%	12.9%	9.3%	4.5%	4.0%	2.9%	2.6%	0.7%
	その他(n=61)	31.8%	36.1%	30.2%	26.9%	7.9%	15.1%	1.3%	4.6%	4.3%	9.5%	2.6%
	無回答(n=162)	35.2%	25.3%	25.8%	42.5%	9.5%	10.5%	4.1%	4.8%	2.6%	5.9%	0.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 24 情報を得るために支援してほしいこと)

問 24 生活に必要な情報を得ようとしたときに支援してほしいことはありますか。
(上位3つ)

①-1 順位別の単純集計

- ・ 1位は、「やさしい日本語で情報がある」が 37.3%で最も多く、次いで「英語で情報がある」が 20.6%、「自分の国の言葉で情報がある」が 17.1%となっている。
- ・ 2位は、「英語で情報がある」が 21.3%で最も多く、次いで「やさしい日本語で情報がある」「自分の国の言葉で情報がある」が 16.0%となっている。

	順位 (n = 3,500)		
	1位	2位	3位
やさしい日本語で情報がある	 37.3%	 16.0%	 8.2%
英語で情報がある	 20.6%	 21.3%	 8.6%
自分の国の言葉で情報がある	 17.1%	 16.0%	 15.2%
電話番号がいないインターネット電話で聞けることができる	 4.3%	 8.1%	 9.9%
メールやSNSで聞けることができる	 1.9%	 6.4%	 11.7%
その他	 0.4%	 0.4%	 0.9%
ない	 7.4%	 0.9%	 3.4%
無回答	 10.9%	 30.8%	 42.1%

■インターネット電話で回答があった主なもの

LINE、WeChat、WhatsApp 他

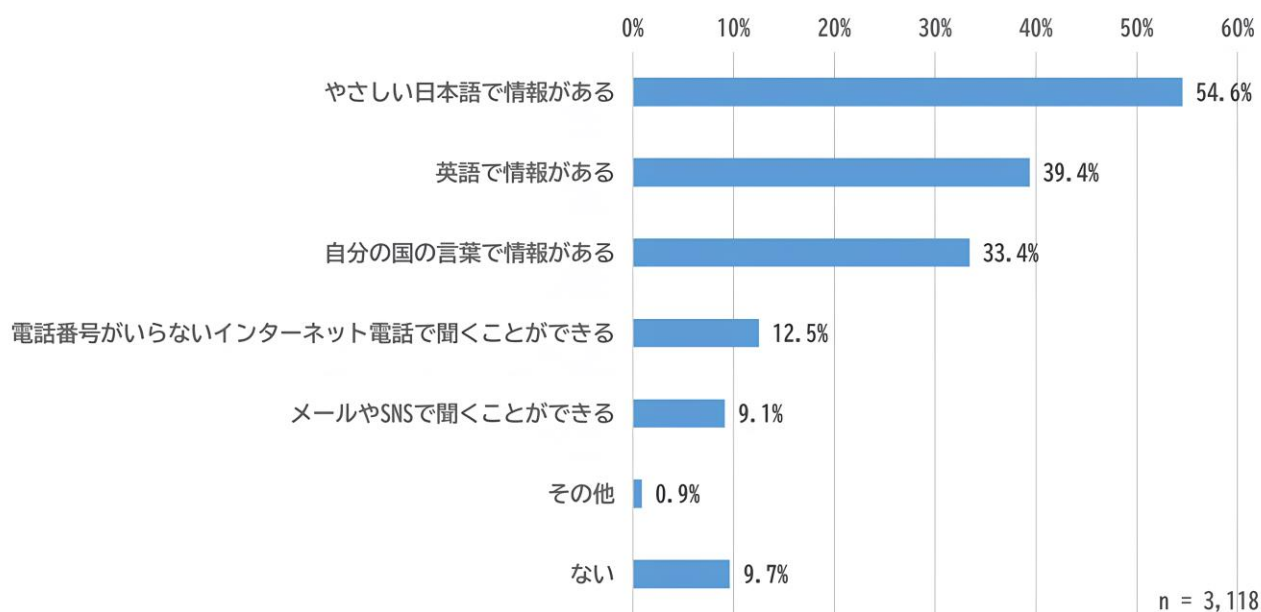
■メールやSNSで回答があった主なもの

Facebook、Instagram、E-mail 他

IV 調査分析結果の詳細(問 24 情報を得るために支援してほしいこと)

①－２ 加重平均別の単純集計

- ・ 「やさしい日本語で情報がある」が 54.6%で最も多く、次いで「英語で情報がある」が 39.4%、「自分の国の言葉で情報がある」が 33.4%となっている。



※無回答を除く

IV 調査分析結果の詳細(問 24 情報を得るために支援してほしいこと)

②-1-1 順位別のクロス集計(情報を得るために支援してほしいこと×年齢別)

- ・ 1位は、10代で「自分の国の言葉で情報がある」が最も多く、20代～60代で「やさしい日本語で情報がある」、70代で「英語で情報がある」が最も多くなっている。

			情報を得るために支援してほしいこと							
			やさしい日本語で情報がある	英語で情報がある	自分の国の言葉で情報がある	ネットや電話で聞かないインターネットで聞ける	メールやSNSで聞ける	その他	ない	無回答
年齢	全体(n=3,500)	1位	37.3%	20.6%	17.1%	4.3%	1.9%	0.4%	7.4%	10.9%
		2位	16.0%	21.3%	16.0%	8.1%	6.4%	0.4%	0.9%	30.8%
		3位	8.2%	8.6%	15.2%	9.9%	11.7%	0.9%	3.4%	42.1%
	16歳～19歳(n=87)	1位	29.9%	14.9%	32.2%	4.6%	0.0%	0.0%	4.6%	13.8%
		2位	20.7%	24.1%	12.6%	8.0%	2.3%	1.1%	0.0%	31.0%
		3位	12.6%	10.3%	14.9%	10.3%	10.3%	0.0%	1.1%	40.2%
	20歳～29歳(n=1,829)	1位	43.9%	18.8%	18.5%	3.7%	1.4%	0.2%	3.9%	9.7%
		2位	16.1%	26.5%	16.8%	8.1%	6.2%	0.3%	0.6%	25.4%
		3位	8.3%	10.5%	20.6%	9.6%	12.1%	0.8%	3.2%	35.0%
	30歳～39歳(n=844)	1位	32.7%	26.3%	17.1%	5.1%	3.3%	0.4%	7.3%	7.8%
		2位	16.4%	18.8%	18.4%	8.3%	8.3%	0.4%	1.1%	28.4%
		3位	9.8%	8.5%	11.7%	11.1%	12.8%	0.9%	3.9%	41.1%
	40歳～49歳(n=358)	1位	31.8%	22.6%	12.8%	5.9%	1.7%	0.8%	16.2%	8.1%
		2位	14.8%	14.8%	13.1%	10.1%	8.1%	1.1%	0.8%	37.2%
		3位	7.8%	5.0%	8.1%	9.8%	11.5%	1.1%	5.0%	51.7%
	50歳～59歳(n=175)	1位	26.9%	16.6%	16.0%	7.4%	2.9%	1.7%	20.6%	8.0%
		2位	19.4%	9.7%	9.7%	6.9%	3.4%	1.1%	1.7%	48.0%
		3位	4.6%	2.3%	4.6%	10.9%	10.3%	1.1%	2.3%	64.0%
	60歳～69歳(n=95)	1位	32.6%	20.0%	10.5%	2.1%	3.2%	0.0%	17.9%	13.7%
		2位	15.8%	6.3%	21.1%	5.3%	5.3%	0.0%	2.1%	44.2%
		3位	3.2%	5.3%	2.1%	12.6%	8.4%	2.1%	6.3%	60.0%
	70歳～79歳(n=25)	1位	20.0%	36.0%	0.0%	0.0%	4.0%	0.0%	20.0%	20.0%
		2位	20.0%	0.0%	4.0%	16.0%	0.0%	0.0%	4.0%	56.0%
		3位	4.0%	0.0%	4.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	72.0%
	80歳～(n=12)	1位	16.7%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	8.3%	50.0%	8.3%
		2位	0.0%	8.3%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	8.3%	75.0%
		3位	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	91.7%
	無回答(n=75)	1位	4.0%	2.7%	6.7%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	85.3%
		2位	4.0%	8.0%	0.0%	1.3%	0.0%	0.0%	0.0%	86.7%
		3位	4.0%	1.3%	2.7%	4.0%	0.0%	0.0%	0.0%	88.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 24 情報を得るために支援してほしいこと)

②－１－２ 加重平均別のクロス集計(情報を得るために支援してほしいこと×年齢別)

- ・ 10代～60代は、「やさしい日本語で情報がある」が最も多くなっている。

		情報を得るために支援してほしいこと						
		やさしい日本語で情報がある	英語で情報がある	自分の国の言葉で情報がある	ネット電話番号が聞かないインターネット	電話番号が聞かないインターネット	メールやSNSで聞ける	その他
年齢	全体(n=3,118)	54.6%	39.4%	33.4%	12.5%	9.1%	0.9%	9.7%
	16歳～19歳(n=75)	52.0%	36.5%	49.6%	13.3%	4.0%	0.8%	5.6%
	20歳～29歳(n=1,651)	61.2%	40.8%	36.2%	11.6%	8.3%	0.5%	5.4%
	30歳～39歳(n=778)	48.3%	42.6%	33.0%	13.3%	11.8%	0.8%	9.5%
	40歳～49歳(n=329)	46.0%	35.4%	24.3%	15.1%	9.6%	1.9%	19.3%
	50歳～59歳(n=161)	42.9%	24.8%	24.7%	14.9%	7.6%	2.9%	24.0%
	60歳～69歳(n=82)	49.5%	28.8%	27.3%	9.0%	9.3%	0.5%	23.7%
	70歳～79歳(n=20)	41.0%	45.0%	4.0%	12.0%	10.0%	0.0%	28.0%
	80歳～(n=11)	18.2%	14.5%	16.4%	0.0%	0.0%	9.1%	60.0%
	無回答(n=11)	49.1%	52.7%	49.1%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 24 情報を得るために支援してほしいこと)

②－２－１ 順位別のクロス集計(情報を得るために支援してほしいこと×学校・仕事別)

- ・ 1位は、研究者、教育機関職員、個人事業主（自営業）、無回答を除く属性で「やさしい日本語で情報がある」が最も多く、研究者、教育機関職員、個人事業主（自営業）で「英語で情報がある」が最も多くなっている。

			情報を得るために支援してほしいこと							
			やさしい日本語で情報がある	英語で情報がある	自分の国の言葉で情報がある	ネットや電話で聞かないことができない	メールやSNSで聞ける	その他	ない	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	1位	37.3%	20.6%	17.1%	4.3%	1.9%	0.4%	7.4%	10.9%
		2位	16.0%	21.3%	16.0%	8.1%	6.4%	0.4%	0.9%	30.8%
		3位	8.2%	8.6%	15.2%	9.9%	11.7%	0.9%	3.4%	42.1%
	高校生(n=89)	1位	48.3%	14.6%	12.4%	0.0%	1.1%	0.0%	2.2%	21.3%
		2位	11.2%	24.7%	21.3%	10.1%	1.1%	1.1%	0.0%	30.3%
		3位	4.5%	15.7%	20.2%	13.5%	10.1%	0.0%	0.0%	36.0%
	大学生(n=201)	1位	38.8%	30.8%	10.0%	3.0%	1.5%	0.0%	7.5%	8.5%
		2位	15.4%	21.4%	16.4%	10.4%	9.0%	0.5%	0.0%	26.9%
		3位	7.5%	7.0%	20.9%	7.0%	14.9%	1.0%	4.5%	37.3%
	大学院生(n=461)	1位	33.0%	28.2%	20.8%	4.3%	2.8%	0.4%	6.3%	4.1%
		2位	20.6%	20.2%	19.1%	9.1%	10.0%	0.2%	2.0%	18.9%
		3位	10.8%	15.2%	16.1%	9.8%	14.1%	0.9%	3.7%	29.5%
	日本語学校生(n=594)	1位	45.5%	16.8%	19.4%	3.7%	1.0%	0.0%	1.2%	12.5%
		2位	14.8%	30.5%	19.0%	4.2%	4.2%	0.2%	0.3%	26.8%
		3位	9.4%	11.3%	23.7%	8.2%	8.8%	0.8%	1.9%	35.9%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	1位	51.4%	16.0%	17.9%	2.7%	0.8%	0.0%	1.6%	9.5%
		2位	16.6%	33.7%	14.7%	6.8%	5.4%	0.0%	0.5%	22.3%
		3位	7.6%	8.4%	23.9%	10.9%	12.2%	0.5%	3.3%	33.2%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 24 情報を得るために支援してほしいこと)

②-2-1 順位別のクロス集計(情報を得るために支援してほしいこと×学校・仕事別)【続き】

			情報を得るために支援してほしいこと							
			やさしい日本語で情報がある	英語で情報がある	自分の国の言葉で情報がある	ネット電話で聞かないインターネット電話ができる	メールやSNSで聞くことができる	その他	ない	無回答
学校・仕事	研究者(n=103)	1位	19.4%	35.0%	15.5%	2.9%	8.7%	1.0%	11.7%	5.8%
		2位	20.4%	21.4%	10.7%	2.9%	10.7%	1.0%	1.0%	32.0%
		3位	14.6%	7.8%	14.6%	9.7%	4.9%	1.0%	4.9%	42.7%
	教育機関職員(n=134)	1位	22.4%	41.0%	9.7%	3.0%	1.5%	0.0%	14.2%	8.2%
		2位	20.9%	14.9%	5.2%	10.4%	6.7%	3.0%	1.5%	37.3%
		3位	7.5%	4.5%	6.0%	10.4%	12.7%	0.0%	6.0%	53.0%
	会社経営者・会社役員(n=71)	1位	35.2%	12.7%	9.9%	2.8%	2.8%	1.4%	19.7%	15.5%
		2位	8.5%	16.9%	12.7%	0.0%	2.8%	0.0%	2.8%	56.3%
		3位	5.6%	2.8%	11.3%	7.0%	4.2%	1.4%	2.8%	64.8%
	会社員(n=730)	1位	34.7%	19.0%	17.4%	6.6%	2.3%	0.5%	11.6%	7.8%
		2位	15.9%	15.8%	15.8%	10.4%	7.1%	0.5%	0.7%	33.8%
		3位	7.5%	6.6%	8.9%	10.7%	13.3%	1.0%	3.7%	48.4%
	個人事業主(自営業)(n=59)	1位	18.6%	20.3%	13.6%	8.5%	3.4%	3.4%	16.9%	15.3%
		2位	13.6%	10.2%	10.2%	6.8%	10.2%	0.0%	1.7%	47.5%
		3位	8.5%	1.7%	5.1%	3.4%	3.4%	3.4%	3.4%	71.2%
	パートタイム・アルバイト(学生以外)(n=254)	1位	38.2%	15.4%	18.9%	5.1%	1.6%	0.8%	9.4%	10.6%
		2位	15.0%	18.1%	16.9%	8.7%	5.1%	0.4%	0.4%	35.4%
		3位	9.1%	5.9%	8.3%	13.0%	11.8%	0.4%	2.8%	48.8%
	家事に専念(n=170)	1位	40.0%	11.2%	21.8%	4.7%	1.8%	0.0%	14.1%	6.5%
		2位	14.7%	17.1%	22.9%	8.8%	4.7%	0.6%	1.8%	29.4%
		3位	6.5%	8.8%	10.0%	11.2%	11.8%	1.8%	7.6%	42.4%
	その他(n=169)	1位	33.7%	25.4%	17.2%	5.3%	1.2%	0.6%	7.1%	9.5%
		2位	17.2%	15.4%	10.7%	15.4%	8.3%	0.0%	1.2%	32.0%
		3位	4.7%	4.7%	17.2%	13.0%	18.9%	1.8%	3.0%	36.7%
	無回答(n=97)	1位	14.4%	4.1%	7.2%	1.0%	1.0%	0.0%	0.0%	72.2%
		2位	5.2%	8.2%	5.2%	2.1%	0.0%	0.0%	0.0%	79.4%
		3位	4.1%	2.1%	2.1%	4.1%	3.1%	0.0%	2.1%	82.5%

IV 調査分析結果の詳細(問 24 情報を得るために支援してほしいこと)

②-2-2 加重平均別のクロス集計(情報を得るために支援してほしいこと×学校・仕事別)

- ・ 研究者と教育機関職員を除く属性では、「やさしい日本語で情報がある」が最も多くなっている。
- ・ 研究者と教育機関職員は、「英語で情報がある」が最も多くなっている。

		情報を得るために支援してほしいこと						
		やさしい日本語で情報がある	英語で情報がある	自分の国の言葉で情報がある	ネット電話で聞かないことができない	電話番号がわからないことができない	メールやSNSで聞くことができる	その他
学校・仕事	全体(n=3,118)	54.6%	39.4%	33.4%	12.5%	9.1%	0.9%	9.7%
	高校生(n=70)	71.1%	41.4%	37.1%	11.1%	4.9%	0.9%	2.9%
	大学生(n=184)	54.1%	49.2%	26.2%	11.6%	10.8%	0.5%	9.1%
	大学院生(n=442)	49.5%	45.2%	37.0%	12.3%	12.1%	0.8%	8.6%
	日本語学校生(n=520)	64.2%	42.7%	40.6%	9.0%	6.0%	0.3%	2.0%
	専門学校生(日本語学校生以外)(n=333)	69.4%	41.9%	34.8%	9.9%	7.2%	0.1%	2.9%
	研究者(n=97)	36.7%	52.4%	26.4%	7.0%	17.1%	1.9%	14.0%
	教育機関職員(n=123)	39.7%	55.4%	15.3%	12.4%	8.8%	2.0%	17.7%
	会社経営者・会社役員(n=60)	49.0%	27.7%	23.3%	5.0%	6.3%	2.0%	26.0%
	会社員(n=673)	49.6%	32.3%	31.1%	16.2%	10.0%	1.2%	13.9%
	個人事業主(自営業)(n=50)	33.6%	31.6%	24.4%	15.6%	12.0%	4.8%	22.0%
	パートタイム・アルバイト(学生以外)(n=227)	54.8%	30.7%	34.4%	14.4%	7.8%	1.2%	11.5%
	家事に専念(n=159)	53.6%	24.8%	40.1%	13.1%	7.4%	0.8%	17.9%
	その他(n=153)	49.7%	39.3%	29.8%	19.0%	11.0%	1.0%	9.3%
	無回答(n=27)	65.9%	34.1%	38.5%	11.1%	5.9%	0.0%	1.5%

IV 調査分析結果の詳細(問 24 情報を得るために支援してほしいこと)

②-3-1 順位別のクロス集計(情報を得るために支援してほしいこと×日本語能力別)

- ・ 1位は、日本語能力 40%以上で「やさしい日本語で情報がある」が最も多く、日本語能力 40%未満で「英語で情報がある」が最も多くなっている。

			情報を得るために支援してほしいこと							
			やさしい日本語で情報がある	英語で情報がある	自分の国の言葉で情報がある	電話番号がわからないインターネット	メールやSNSで聞くことができる	その他	ない	無回答
日本語能力(平均)	全体(n=3,500)	1位	37.3%	20.6%	17.1%	4.3%	1.9%	0.4%	7.4%	10.9%
		2位	16.0%	21.3%	16.0%	8.1%	6.4%	0.4%	0.9%	30.8%
		3位	8.2%	8.6%	15.2%	9.9%	11.7%	0.9%	3.4%	42.1%
	20%未満(n=97)	1位	10.3%	67.0%	15.5%	4.1%	0.0%	0.0%	2.1%	1.0%
		2位	8.2%	18.6%	19.6%	17.5%	9.3%	1.0%	3.1%	22.7%
		3位	12.4%	2.1%	11.3%	14.4%	20.6%	2.1%	6.2%	30.9%
	20%以上40%未満(n=276)	1位	26.1%	43.8%	17.8%	2.2%	0.7%	0.4%	0.0%	9.1%
		2位	16.3%	15.9%	16.3%	15.2%	12.0%	0.4%	0.4%	23.6%
		3位	11.6%	4.7%	13.8%	12.7%	17.0%	1.8%	3.3%	35.1%
	40%以上60%未満(n=807)	1位	40.4%	24.7%	21.3%	3.1%	1.1%	0.2%	1.4%	7.8%
		2位	15.1%	26.3%	18.8%	9.7%	6.6%	0.7%	0.2%	22.6%
		3位	10.9%	8.9%	16.6%	13.9%	13.4%	0.7%	2.7%	32.8%
	60%以上80%未満(n=1,137)	1位	44.8%	19.2%	19.1%	4.0%	2.5%	0.3%	2.9%	7.3%
		2位	20.5%	25.5%	16.4%	8.3%	6.0%	0.4%	0.8%	22.3%
		3位	8.7%	10.8%	18.9%	9.4%	13.5%	0.7%	3.6%	34.4%
	80%以上(n=951)	1位	34.5%	10.0%	12.6%	6.7%	2.6%	0.5%	21.8%	11.3%
		2位	13.5%	15.0%	14.9%	4.5%	5.5%	0.3%	1.5%	44.8%
		3位	4.8%	8.5%	10.9%	6.8%	7.5%	0.8%	3.8%	56.8%
	無回答(n=232)	1位	26.7%	9.5%	11.6%	2.6%	1.7%	0.9%	2.6%	44.4%
		2位	10.8%	17.2%	6.9%	4.3%	4.3%	0.0%	0.4%	56.0%
		3位	4.7%	4.3%	12.5%	6.0%	4.7%	0.9%	2.6%	64.2%

※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 24 情報を得るために支援してほしいこと)

②-3-2 加重平均別のクロス集計(情報を得るために支援してほしいこと×日本語能力別)

- ・ 日本語能力 40%以上は、「やさしい日本語で情報がある」が最も多くなっている。
- ・ 日本語能力 40%未満は、「英語で情報がある」が最も多くなっている。

		情報を得るために支援してほしいこと						
		やさしい日本語で情報がある	英語で情報がある	自分の国の言葉で情報がある	電話番号がわからないインターネット	メールやSNSで聞くことができる	その他	ない
日本語能力(平均)	全体(n=3,118)	54.6%	39.4%	33.4%	12.5%	9.1%	0.9%	9.7%
	20%未満(n=96)	17.9%	79.4%	29.8%	17.7%	9.8%	1.0%	5.2%
	20%以上40%未満(n=251)	42.0%	59.8%	33.3%	15.2%	12.4%	1.0%	1.0%
	40%以上60%未満(n=744)	56.0%	45.8%	39.0%	12.7%	8.4%	0.9%	2.2%
	60%以上80%未満(n=1,054)	63.4%	39.5%	35.3%	11.7%	9.4%	0.7%	4.4%
	80%以上(n=844)	49.1%	23.3%	26.8%	12.2%	8.3%	1.0%	26.4%
	無回答(n=129)	61.4%	37.2%	32.9%	11.5%	9.5%	1.9%	6.0%

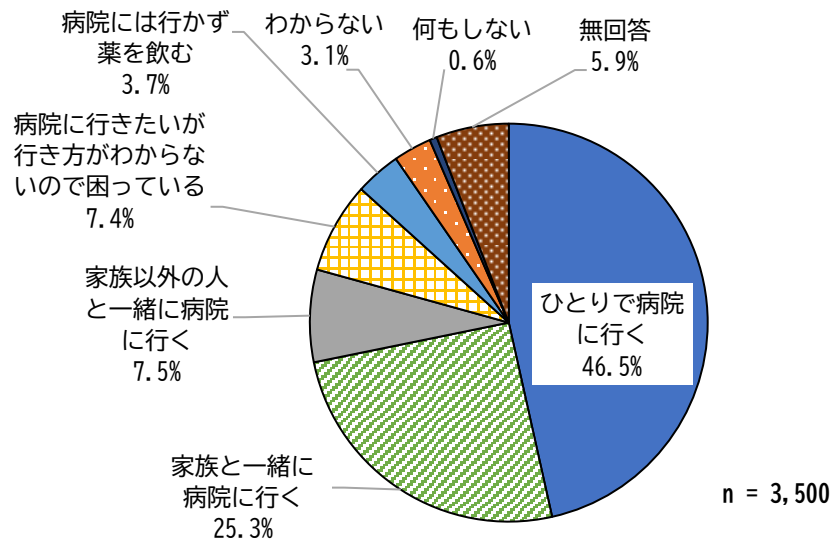
※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

(6) 福祉・医療

問 25 あなたや家族が病気やけがをして、病院に行く必要がある時どうしますか。
(単数回答)

①単純集計

- ・ 「ひとりで病院に行く」が 46.5%で最も多く、次いで「家族と一緒に病院に行く」が 25.3%、「家族以外の人と一緒に病院に行く」が 7.5%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 25 病気・けがをしたときにすること)

②-1 クロス集計(病気・けがをしたときにすること×学校・仕事別)

- ・ 高校生、日本語学校生、家事に専念、無回答を除く属性では、「ひとりで病院に行く」が最も多くなっている。
- ・ 高校生、日本語学校生、家事に専念は、「家族と一緒に病院に行く」が最も多くなっている。

		病気・けがをしたときにすること							
		ひとりで病院に行く	家族と一緒に病院に行く	家族以外の人と一緒に病院に行く	病院に行きたいが、行かない方がわるい	病院には行かず薬を飲む	何もしない	わからない	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	46.5%	25.3%	7.5%	7.4%	3.7%	0.6%	3.1%	5.9%
	高校生(n=89)	28.1%	32.6%	10.1%	10.1%	3.4%	1.1%	6.7%	7.9%
	大学生(n=201)	43.8%	15.9%	14.9%	9.0%	4.5%	1.5%	5.0%	5.5%
	大学院生(n=461)	62.9%	8.5%	8.9%	8.5%	6.3%	0.7%	2.6%	1.7%
	日本語学校生(n=594)	28.8%	30.3%	6.9%	12.6%	5.9%	1.0%	6.7%	7.7%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	42.4%	22.8%	8.2%	10.9%	3.8%	1.1%	5.4%	5.4%
	研究者(n=103)	61.2%	29.1%	3.9%	1.9%	3.9%	0.0%	0.0%	0.0%
	教育機関職員(n=134)	61.2%	29.9%	2.2%	2.2%	3.0%	0.0%	0.0%	1.5%
	会社経営者・会社役員(n=71)	67.6%	21.1%	5.6%	1.4%	0.0%	0.0%	0.0%	4.2%
	会社員(n=730)	55.8%	24.2%	7.3%	5.6%	2.7%	0.4%	1.4%	2.6%
	個人事業主(自営業)(n=59)	52.5%	32.2%	0.0%	0.0%	5.1%	0.0%	1.7%	8.5%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	43.3%	40.6%	6.3%	4.3%	1.6%	0.4%	0.0%	3.5%
	家事に専念(n=170)	44.1%	48.8%	0.6%	3.5%	0.6%	0.0%	0.0%	2.4%
	その他(n=169)	41.4%	27.2%	14.8%	7.1%	2.4%	0.6%	3.6%	3.0%
	無回答(n=97)	11.3%	9.3%	5.2%	1.0%	1.0%	0.0%	2.1%	70.1%

IV 調査分析結果の詳細(問 25 病気・けがをしたときにすること)

②-2 クロス集計(病気・けがをしたときにすること×一緒に住んでいる人の有無別)

- 一緒に住んでいる人がいない、配偶者(夫・妻)・パートナー、17歳以下のこども、18歳以上のこどもは、「ひとりで病院に行く」が最も多くなっている。

		病気・けがをしたときにすること							
		ひとりで病院に行く	家族と一緒に病院に行く	家族以外の人と一緒に病院に行く	病院に行きたいが、行き方がわからない	病院には行かず薬を飲む	何もしない	わからない	無回答
一緒に住んでいる人の有無	全体(n=3,500)	46.5%	25.3%	7.5%	7.4%	3.7%	0.6%	3.1%	5.9%
	いない(n=1,532)	56.5%	10.6%	8.7%	9.2%	5.2%	1.0%	3.7%	5.0%
	配偶者(夫・妻)・パートナー(n=1,028)	47.4%	43.6%	1.8%	2.7%	1.3%	0.1%	0.7%	2.5%
	17歳以下のこども(n=617)	47.6%	42.3%	2.8%	2.8%	1.0%	0.0%	1.3%	2.3%
	18歳以上のこども(n=113)	54.9%	35.4%	2.7%	0.9%	0.0%	0.0%	2.7%	3.5%
	親(n=72)	44.4%	45.8%	2.8%	2.8%	0.0%	0.0%	2.8%	1.4%
	兄弟姉妹(n=59)	45.8%	45.8%	3.4%	0.0%	1.7%	0.0%	0.0%	3.4%
	友だち・知りあい(n=550)	27.3%	29.1%	14.0%	13.5%	5.6%	0.7%	4.5%	5.3%
	その他(n=67)	29.9%	20.9%	31.3%	4.5%	0.0%	0.0%	7.5%	6.0%
	無回答(n=242)	23.1%	24.4%	7.4%	5.4%	3.3%	0.8%	5.8%	29.8%

IV 調査分析結果の詳細(問 25 病気・けがをしたときにすること)

②-3 クロス集計(病気・けがをしたときにすること×日本語能力別)

- ・ 日本語能力 60%以上は、「ひとりで病院に行く」が 50%以上となっている。
- ・ 日本語能力が低くなるほど、「家族と一緒に病院に行く」「家族以外の人と一緒に病院に行く」が多くなっている。

		病気・けがをしたときにすること							
		ひとりで病院に行く	家族と一緒に病院に行く	家族以外の人と一緒に病院に行く	病院に行きたいが、行き方がわからない	病院には行かず薬を飲む	何もしない	わからない	無回答
日本語能力(平均)	全体(n=3,500)	46.5%	25.3%	7.5%	7.4%	3.7%	0.6%	3.1%	5.9%
	20%未満(n=97)	24.7%	43.3%	15.5%	10.3%	3.1%	0.0%	3.1%	0.0%
	20%以上40%未満(n=276)	29.7%	34.1%	13.8%	12.0%	3.6%	0.4%	2.5%	4.0%
	40%以上60%未満(n=807)	28.9%	30.1%	13.0%	13.4%	5.1%	0.9%	4.1%	4.6%
	60%以上80%未満(n=1,137)	50.5%	24.2%	5.6%	7.2%	4.3%	1.0%	3.6%	3.6%
	80%以上(n=951)	69.9%	18.2%	2.7%	1.4%	2.7%	0.2%	1.6%	3.3%
	無回答(n=232)	21.1%	25.4%	6.0%	5.2%	0.9%	0.4%	3.4%	37.5%

※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 26 病気・けがをしたときに困ること)

問 26 自分や家族が病気やけがをしたときに困ることはどれですか。(上位3つ)

①－1 順位別の単純集計

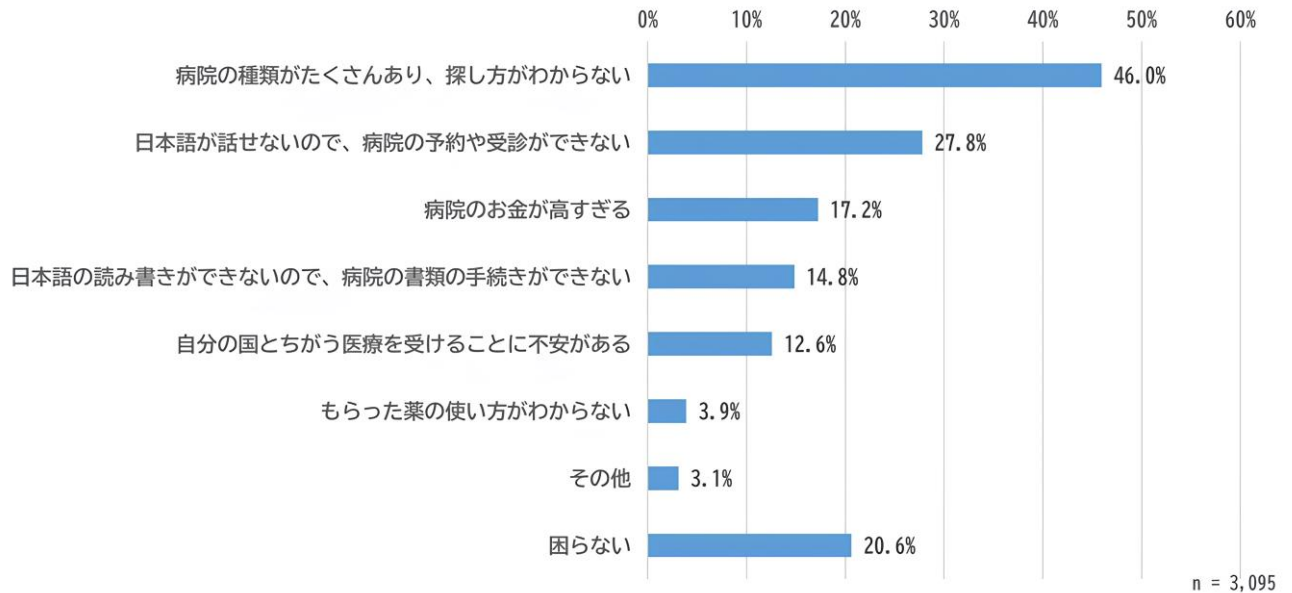
- ・ 1位は、「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が30.2%で最も多く、次いで「日本語が話せないなので、病院の予約や受診ができない」が21.0%、「困らない」が18.3%となっている。

	順位 (n = 3,500)		
	1位	2位	3位
日本語が話せないなので、病院の予約や受診ができない	21.0%	4.8%	3.3%
病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない	30.2%	15.5%	5.5%
日本語の読み書きができないので、病院の書類の手続きができない	4.7%	10.9%	9.7%
もらった薬の使い方がわからない	1.0%	3.0%	3.2%
病院のお金が高すぎる	7.2%	10.7%	8.1%
自分の国とちがう医療を受けることに不安がある	4.3%	7.9%	10.7%
その他	1.7%	1.2%	1.3%
困らない	18.3%	0.0%	0.0%
無回答	11.6%	46.0%	58.1%

IV 調査分析結果の詳細(問 26 病気・けがをしたときに困ること)

①－２ 加重平均別の単純集計

- ・ 「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が 46.0%、「日本語が話せないなので、病院の予約や受診ができない」が 27.8%、「病院のお金が高すぎる」が 17.2%となっている。



※無回答を除く

IV 調査分析結果の詳細(問 26 病気・けがをしたときに困ること)

②－１－１ 順位別のクロス集計(病気・けがをしたときに困ること×学校・仕事別)

- ・ 1位は、会社経営者・会社役員、個人事業主（自営業）、家事に専念、無回答を除く属性で「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が最も多くなっている。

			病気・けがをしたときに困ること								
			の日本 予約語 やが 受診が できない ので、 病院	探 し 方 の 種 類 が た く さ ん あ り、	で の 日 本 語 の 読 み 書 き が で き な い	な も ら い た 薬 の 使 い 方 が わ か ら な い	病 院 の お 金 が 高 ず ぎ る	自 分 の 国 と ち が あ る 医 療 を 受 け	そ の 他	困 ら な い	無 回 答
学 校 ・ 仕 事	全体(n=3,500)	1位	21.0%	30.2%	4.7%	1.0%	7.2%	4.3%	1.7%	18.3%	11.6%
		2位	4.8%	15.5%	10.9%	3.0%	10.7%	7.9%	1.2%	0.0%	46.0%
		3位	3.3%	5.5%	9.7%	3.2%	8.1%	10.7%	1.3%	0.0%	58.1%
	高校生(n=89)	1位	27.0%	28.1%	4.5%	1.1%	6.7%	4.5%	0.0%	10.1%	18.0%
		2位	5.6%	21.3%	9.0%	7.9%	10.1%	9.0%	0.0%	0.0%	37.1%
		3位	4.5%	4.5%	14.6%	5.6%	12.4%	11.2%	0.0%	0.0%	47.2%
	大学生(n=201)	1位	26.4%	35.8%	2.0%	0.5%	6.5%	5.5%	3.0%	10.4%	10.0%
		2位	8.5%	15.4%	15.9%	3.0%	9.5%	9.0%	2.5%	0.0%	36.3%
		3位	2.5%	7.0%	11.9%	6.0%	10.4%	11.9%	2.0%	0.0%	48.3%
	大学院生(n=461)	1位	29.7%	33.2%	2.6%	0.2%	5.2%	8.7%	3.9%	12.4%	4.1%
		2位	5.6%	18.9%	14.3%	2.8%	10.6%	10.2%	2.8%	0.0%	34.7%
		3位	3.7%	8.5%	11.5%	2.6%	9.8%	10.2%	1.5%	0.0%	52.3%
	日本語学校生(n=594)	1位	26.3%	30.0%	3.9%	2.9%	10.6%	4.0%	0.2%	6.6%	15.7%
		2位	6.6%	20.0%	10.9%	6.6%	14.3%	7.4%	0.3%	0.0%	33.8%
		3位	3.5%	3.9%	10.1%	5.6%	12.5%	18.7%	1.2%	0.0%	44.6%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	1位	14.4%	41.8%	7.3%	2.7%	10.3%	3.0%	0.8%	6.8%	12.8%
		2位	2.7%	16.3%	9.2%	5.2%	19.8%	10.1%	0.0%	0.0%	36.7%
		3位	5.7%	4.9%	10.6%	4.6%	9.5%	16.3%	0.5%	0.0%	47.8%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 26 病気・けがをしたときに困ること)

②－１－１ 順位別のクロス集計(病気・けがをしたときに困ること×学校・仕事別)【続き】

			病気・けがをしたときに困ること								
			の日本 予約が 受診せ がで き ない 病 院	探病 し院 方種 が類 がた くさ ん あ り、	での 日本 語、 病 院の 読 み 書 類 が で き な い	な い も ら う た 薬 の 使 い 方 が わ か ら ず	病 院 の お 金 が 高 ず ぎ る	自 分 の 国 と ち が あ る 医 療 を 受 け	そ の 他	困 ら な い	無 回 答
学 校 ・ 仕 事	研究者(n=103)	1位	26.2%	29.1%	6.8%	1.0%	1.9%	2.9%	1.9%	27.2%	2.9%
		2位	6.8%	17.5%	7.8%	0.0%	3.9%	8.7%	1.0%	0.0%	54.4%
		3位	1.9%	10.7%	9.7%	1.9%	4.9%	6.8%	1.9%	0.0%	62.1%
	教育機関職員(n=134)	1位	21.6%	29.1%	5.2%	0.0%	3.0%	3.0%	3.0%	29.1%	6.0%
		2位	4.5%	15.7%	9.7%	1.5%	5.2%	11.2%	2.2%	0.0%	50.0%
		3位	3.0%	7.5%	6.0%	1.5%	4.5%	7.5%	4.5%	0.0%	65.7%
	会社経営者・会社役員(n=71)	1位	11.3%	21.1%	5.6%	0.0%	8.5%	2.8%	2.8%	38.0%	9.9%
		2位	2.8%	2.8%	7.0%	4.2%	5.6%	0.0%	2.8%	0.0%	74.6%
		3位	0.0%	5.6%	4.2%	0.0%	4.2%	5.6%	1.4%	0.0%	78.9%
	会社員(n=730)	1位	16.2%	29.5%	4.1%	0.3%	6.6%	4.5%	2.5%	28.5%	7.9%
		2位	3.8%	12.7%	9.2%	1.2%	8.2%	7.7%	1.1%	0.0%	56.0%
		3位	2.5%	5.2%	7.9%	2.1%	4.7%	7.9%	1.5%	0.0%	68.2%
	個人事業主（自営業）(n=59)	1位	6.8%	20.3%	3.4%	1.7%	5.1%	3.4%	1.7%	42.4%	15.3%
		2位	1.7%	5.1%	8.5%	0.0%	3.4%	5.1%	1.7%	0.0%	74.6%
		3位	1.7%	5.1%	1.7%	1.7%	0.0%	3.4%	0.0%	0.0%	86.4%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	1位	20.5%	27.2%	7.1%	0.4%	8.7%	2.4%	0.4%	24.8%	8.7%
		2位	3.1%	14.2%	13.4%	1.2%	12.2%	6.3%	1.6%	0.0%	48.0%
		3位	2.4%	4.3%	11.0%	3.5%	8.7%	5.9%	0.8%	0.0%	63.4%
	家事に専念(n=170)	1位	14.1%	26.5%	8.2%	0.0%	5.9%	1.8%	1.8%	36.5%	5.3%
		2位	6.5%	13.5%	8.2%	1.2%	7.1%	4.7%	0.6%	0.0%	58.2%
		3位	4.7%	4.1%	8.2%	1.8%	5.3%	6.5%	0.6%	0.0%	68.8%
	その他(n=169)	1位	25.4%	26.0%	6.5%	0.0%	7.7%	3.0%	0.6%	18.3%	12.4%
		2位	3.6%	15.4%	15.4%	1.8%	8.3%	8.3%	1.8%	0.0%	45.6%
		3位	4.1%	3.6%	13.6%	0.0%	10.1%	8.9%	2.4%	0.0%	57.4%
	無回答(n=97)	1位	8.2%	7.2%	1.0%	0.0%	1.0%	1.0%	1.0%	5.2%	75.3%
		2位	3.1%	6.2%	3.1%	0.0%	4.1%	1.0%	0.0%	0.0%	82.5%
		3位	2.1%	4.1%	4.1%	1.0%	2.1%	2.1%	0.0%	0.0%	84.5%

IV 調査分析結果の詳細(問 26 病気・けがをしたときに困ること)

②－１－２ 加重平均別のクロス集計(病気・けがをしたときに困ること×学校・仕事別)

- ・ 会社経営者・会社役員、個人事業主（自営業）、家事に専念を除く属性では、「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が最も多く、特に高校生、大学生、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）は、50%以上となっている。

		病気・けがをしたときに困ること							
		の日本 予約が や受診 せがで きない 、病院	探し方 の種 類が た く さ ん あ り、	で、 日本 語の 読 み 書 き が 手 続 き な い	な い ら っ た 薬 の 使 い 方 が わ か ら な い	病 院 の お 金 が 高 い と 思 う	自 分 の 国 と ち が あ る 医 療 を 受 け る こ と に 不 安 が あ る	そ の 他	困 ら な い
学校・仕事	全体(n=3,095)	27.8%	46.0%	14.8%	3.9%	17.2%	12.6%	3.1%	20.6%
	高校生(n=73)	38.1%	51.0%	15.6%	8.5%	18.6%	14.8%	0.0%	12.3%
	大学生(n=181)	35.5%	51.6%	15.5%	3.9%	15.8%	14.7%	5.4%	11.6%
	大学院生(n=442)	35.3%	48.2%	14.1%	2.5%	14.1%	17.6%	6.2%	12.9%
	日本語学校生(n=501)	36.6%	50.7%	14.8%	9.4%	25.7%	14.5%	0.7%	7.8%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=321)	19.7%	60.3%	17.2%	7.7%	27.7%	14.1%	1.1%	7.8%
	研究者(n=100)	31.6%	43.0%	13.8%	1.4%	5.4%	9.8%	3.0%	28.0%
	教育機関職員(n=126)	26.5%	42.5%	13.0%	1.3%	7.5%	11.9%	5.6%	31.0%
	会社経営者・会社役員(n=64)	14.4%	26.6%	11.9%	2.8%	14.1%	4.4%	5.3%	42.2%
	会社員(n=672)	20.6%	41.4%	12.2%	1.5%	13.5%	11.6%	3.7%	31.0%
	個人事業主（自営業）(n=50)	9.6%	28.8%	10.4%	2.4%	8.4%	8.4%	3.2%	50.0%
	パートタイム・アルバイト (学生以外) (n=232)	25.0%	40.0%	19.0%	2.0%	19.4%	8.0%	1.6%	27.2%
	家事に専念(n=161)	20.0%	37.4%	15.7%	1.1%	11.8%	6.2%	2.4%	38.5%
	その他(n=148)	32.4%	41.1%	21.1%	1.2%	16.8%	11.1%	2.4%	20.9%
	無回答(n=24)	42.5%	47.5%	15.0%	0.8%	15.8%	8.3%	4.2%	20.8%

IV 調査分析結果の詳細(問 26 病気・けがをしたときに困ること)

②-2-1 順位別のクロス集計(病気・けがをしたときに困ること×日本語能力別)

- ・ 1位は、日本語能力 60%未満で「日本語が話せないので、病院の予約や受診ができない」が最も多く、日本語能力 60%以上 80%未満で「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が最も多くなっている。

			病気・けがをしたときに困ること								
			の日本語が予約や受診ができないので、病院	探しの病院の種類がたくさんあり、	で、日本語の読み書きができない	な、もらった薬の使い方がわからない	病院のお金が高すぎる	自分の国とちがう医療を受けることに不安がある	その他	困らない	無回答
日本語能力(平均)	全体(n=3,500)	1位	21.0%	30.2%	4.7%	1.0%	7.2%	4.3%	1.7%	18.3%	11.6%
		2位	4.8%	15.5%	10.9%	3.0%	10.7%	7.9%	1.2%	0.0%	46.0%
		3位	3.3%	5.5%	9.7%	3.2%	8.1%	10.7%	1.3%	0.0%	58.1%
	20%未満(n=97)	1位	69.1%	14.4%	5.2%	1.0%	3.1%	0.0%	1.0%	3.1%	3.1%
		2位	10.3%	32.0%	37.1%	0.0%	2.1%	5.2%	1.0%	0.0%	12.4%
		3位	2.1%	15.5%	28.9%	2.1%	11.3%	11.3%	1.0%	0.0%	27.8%
	20%以上40%未満(n=276)	1位	55.8%	18.8%	7.6%	1.4%	2.9%	1.4%	0.7%	3.3%	8.0%
		2位	7.6%	25.4%	26.1%	2.5%	6.2%	8.0%	0.4%	0.0%	23.9%
		3位	4.3%	14.9%	21.0%	1.4%	11.2%	11.2%	0.7%	0.0%	35.1%
	40%以上60%未満(n=807)	1位	32.2%	28.3%	8.4%	1.9%	7.3%	3.6%	1.2%	7.1%	10.0%
		2位	7.6%	23.4%	16.4%	4.5%	11.3%	7.3%	0.5%	0.0%	29.1%
		3位	4.2%	7.1%	13.8%	4.3%	11.8%	17.5%	1.4%	0.0%	40.0%
	60%以上80%未満(n=1,137)	1位	15.6%	38.3%	4.1%	0.8%	8.7%	5.4%	2.6%	15.0%	9.5%
		2位	4.7%	15.5%	9.1%	3.4%	13.8%	9.6%	1.7%	0.0%	42.2%
		3位	4.5%	3.9%	8.8%	4.5%	8.7%	11.6%	1.8%	0.0%	56.3%
	80%以上(n=951)	1位	4.6%	29.8%	1.5%	0.4%	6.8%	5.5%	1.9%	40.1%	9.5%
		2位	1.8%	6.2%	2.1%	1.7%	9.3%	7.7%	1.7%	0.0%	69.6%
		3位	1.2%	2.7%	3.2%	1.4%	3.9%	4.4%	1.2%	0.0%	82.1%
	無回答(n=232)	1位	14.7%	19.4%	3.9%	0.9%	8.2%	1.3%	0.4%	7.8%	43.5%
		2位	2.6%	8.2%	7.3%	3.4%	7.8%	3.4%	0.9%	0.0%	66.4%
		3位	2.6%	3.9%	4.7%	3.0%	4.7%	8.2%	0.9%	0.0%	72.0%

※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 26 病気・けがをしたときに困ること)

②－２－２ 加重平均別のクロス集計(病気・けがをしたときに困ること×日本語能力別)

- ・ 日本語能力が下がるにつれて、「日本語が話せないので、病院の予約や受診ができない」「日本語の読み書きができないので、病院の書類の手続きができない」が多くなっている。
- ・ 日本語能力に関わらず、「病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない」が 30%以上となっている。

		病気・けがをしたときに困ること							
		の日本 予約や 受診が 話せない ので、 病院	探し方 の種類 がたく さんあ り、	ので、 病院の 読み書 類の手 続きが ない	日本語 の読み 書きが できな い	もらっ た薬の 使い方 がわか らな	病院の お金が 高すぎ る	自分の 国とち がう医 療を受 けるこ とに不 安があ る	その他
日本語能力 (平均)	全体(n=3, 095)	27.8%	46.0%	14.8%	3.9%	17.2%	12.6%	3.1%	20.6%
	20%未満(n=94)	78.1%	37.9%	34.3%	1.5%	6.8%	5.5%	1.9%	3.2%
	20%以上40%未満(n=254)	66.5%	40.2%	29.8%	3.5%	9.6%	9.2%	1.2%	3.5%
	40%以上60%未満(n=726)	41.8%	48.6%	23.3%	6.0%	18.3%	12.8%	2.0%	7.9%
	60%以上80%未満(n=1, 029)	21.3%	53.5%	12.5%	4.1%	20.7%	14.8%	4.3%	16.6%
	80%以上(n=861)	6.6%	37.6%	3.7%	1.9%	14.5%	12.1%	3.5%	44.3%
	無回答(n=131)	29.6%	44.4%	16.3%	6.3%	24.4%	8.9%	2.0%	13.7%

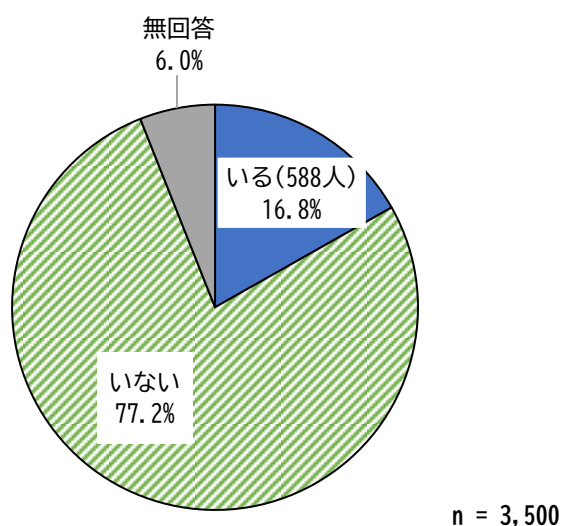
※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 27 こどもの有無、問 28 こどもの通園・通学先)

(7) 子育て・教育

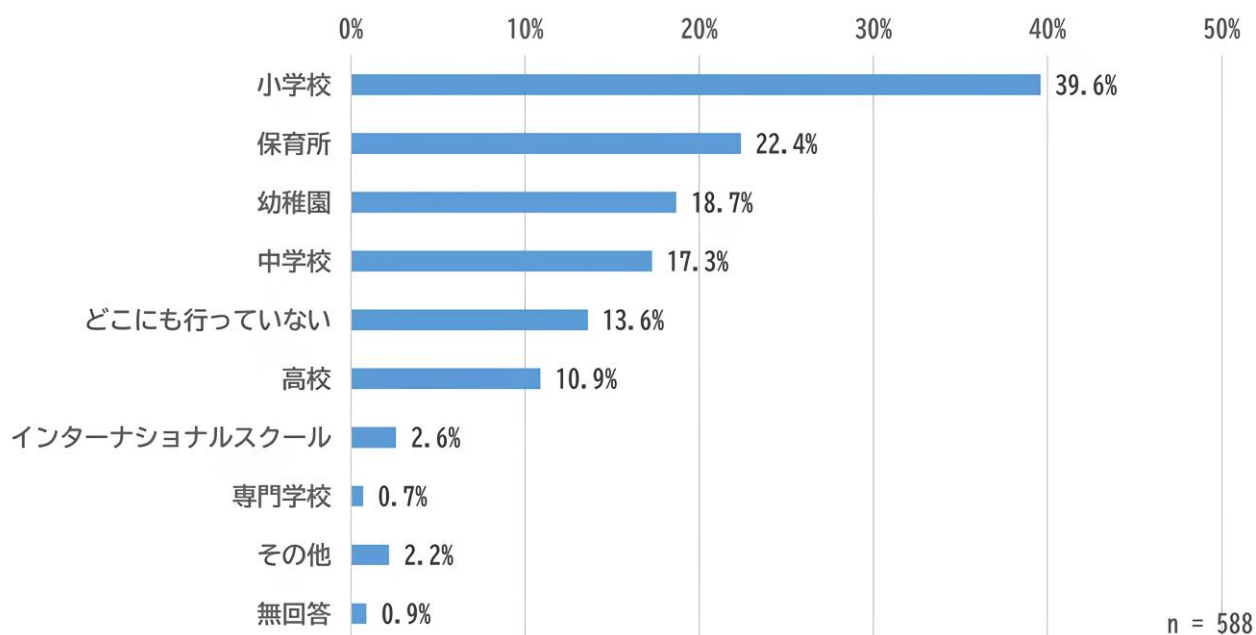
問 27 一緒に住んでいる 17 歳以下のこどもはいますか。(単数回答)

- ・「いる」が 16.8%、「いない」が 77.2%となっている。



問 28 こどもは、どのような保育所、幼稚園、学校に行っていますか。(複数回答)
(問 27 でこどもが「いる」と回答した方が回答する設問)

- ・「小学校」が 39.6%で最も多く、次いで「保育所」が 22.4%、「幼稚園」が 18.7%となっている。



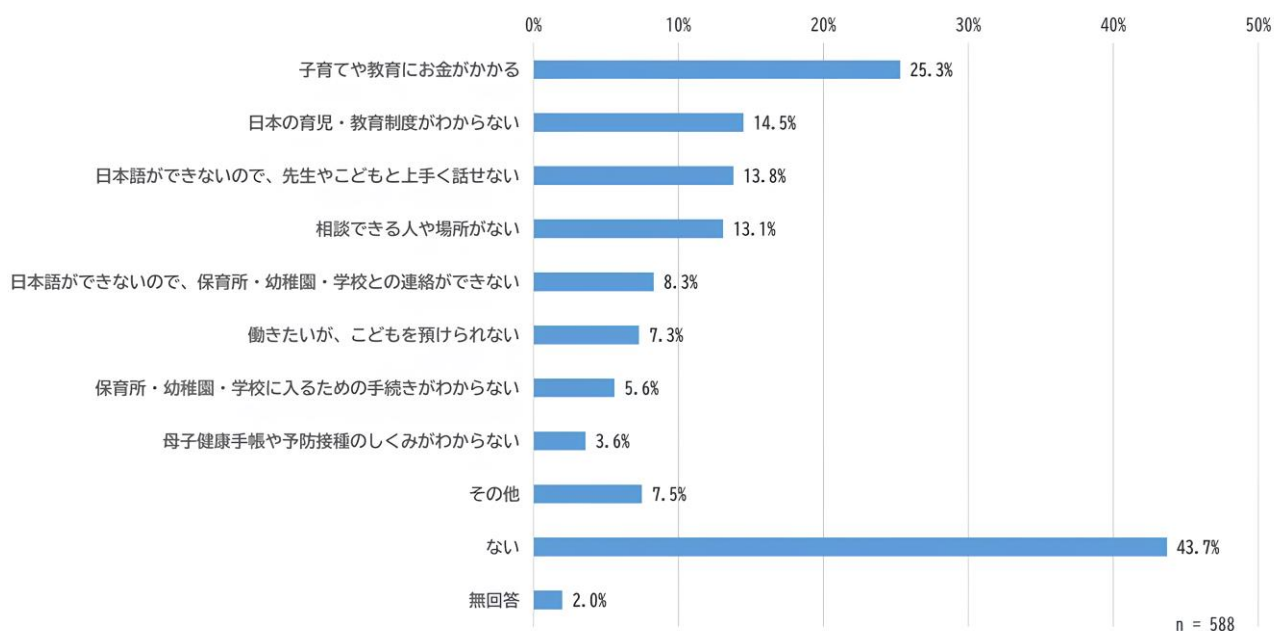
IV 調査分析結果の詳細(問 29 育児・教育の困り事)

問 29 子育てやこどもの教育で困りごとや心配ごとがありますか。(複数回答・3つまで)

(問 27 でこどもが「いる」と回答した方が回答する設問)

①単純集計

- ・ 「ない」が 43.7%で最も多く、次いで「子育てや教育にお金がかかる」が 25.3%、「日本の育児・教育制度がわからない」が 14.5%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 29 育児・教育の困り事)

②-1 クロス集計(育児・教育の困り事×学校・仕事別)

- ・ 全ての属性で「ない」が30%以上となっている。
- ・ 大学生と大学院生は、「日本語ができないので、先生やこどもと上手く話せない」、研究者は、「相談できる人や場所がない」が30%以上となっている。

		育児・教育の困り事										
		相談できる人や場所がない	や日本語がこどもと上手に話せない、先生	で所日本語が園・学校との連絡が育	ら日本語の育児・教育制度がわか	く母子健康手帳や予防接種のし	た保育所・幼稚園・学校に入	れ働きたいが、こどもを預けら	子育てや教育にお金がかかる	その他	ない	無回答
学校・仕事	全体(n=588)	13.1%	13.8%	8.3%	14.5%	3.6%	5.6%	7.3%	25.3%	7.5%	43.7%	2.0%
	高校生(n=8)	0.0%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%	12.5%	25.0%	12.5%	0.0%	37.5%	25.0%
	大学生(n=10)	10.0%	40.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	10.0%	20.0%	0.0%	40.0%	10.0%
	大学院生(n=29)	13.8%	37.9%	20.7%	10.3%	3.4%	6.9%	10.3%	3.4%	3.4%	37.9%	3.4%
	日本語学校生(n=10)	10.0%	20.0%	10.0%	0.0%	0.0%	30.0%	20.0%	0.0%	0.0%	30.0%	0.0%
	専門学校生(日本語学校生以外)(n=5)	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	20.0%	0.0%	0.0%	0.0%	80.0%	0.0%
	研究者(n=22)	36.4%	22.7%	22.7%	22.7%	9.1%	0.0%	4.5%	27.3%	0.0%	36.4%	0.0%
	教育機関職員(n=45)	20.0%	17.8%	11.1%	20.0%	4.4%	6.7%	6.7%	28.9%	17.8%	33.3%	0.0%
	会社経営者・会社役員(n=29)	10.3%	3.4%	3.4%	6.9%	0.0%	3.4%	3.4%	13.8%	6.9%	69.0%	0.0%
	会社員(n=192)	12.0%	8.3%	4.2%	17.7%	4.7%	5.2%	5.2%	31.3%	5.7%	40.1%	3.1%
	個人事業主(自営業)(n=21)	14.3%	14.3%	9.5%	4.8%	0.0%	0.0%	4.8%	23.8%	14.3%	57.1%	0.0%
	パートタイム・アルバイト(学生以外)(n=98)	8.2%	11.2%	7.1%	8.2%	2.0%	3.1%	2.0%	23.5%	9.2%	52.0%	1.0%
	家事に専念(n=83)	16.9%	13.3%	8.4%	16.9%	2.4%	4.8%	18.1%	30.1%	8.4%	39.8%	1.2%
	その他(n=33)	6.1%	21.2%	12.1%	15.2%	3.0%	15.2%	6.1%	21.2%	9.1%	45.5%	0.0%
	無回答(n=3)	33.3%	33.3%	33.3%	0.0%	33.3%	0.0%	0.0%	66.7%	0.0%	33.3%	0.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 29 育児・教育の困り事)

②-2 クロス集計(育児・教育の困り事×日本語能力別)

- ・ 全ての属性で「ない」が30%以上となっている。
- ・ 日本語能力 40%未満は、「日本語ができないので、先生やこどもと上手く話せない」「日本語ができないので、保育所・幼稚園・学校との連絡ができない」が多くなっている。

		育児・教育の困り事											
		相談できる人や場所がない	やこどもと上手く話せない	日本語ができない幼稚園・学校との連絡が保	所・日本語ができないので、連絡が保	日本語ができない	日本の育児・教育制度がわか	く母子健康手帳や予防接種のし	ための手続きが園・学校に入	保育所・幼稚園・学校に入	働きたいが、こどもを預けら	子育てや教育にお金がかかる	その他
日本語能力(平均)	全体(n=588)	13.1%	13.8%	8.3%	14.5%	3.6%	5.6%	7.3%	25.3%	7.5%	43.7%	2.0%	
	20%未満(n=32)	21.9%	37.5%	28.1%	0.0%	6.3%	0.0%	9.4%	25.0%	3.1%	31.3%	3.1%	
	20%以上40%未満(n=57)	19.3%	50.9%	31.6%	8.8%	5.3%	12.3%	14.0%	12.3%	7.0%	31.6%	1.8%	
	40%以上60%未満(n=89)	20.2%	28.1%	14.6%	18.0%	7.9%	12.4%	9.0%	21.3%	11.2%	33.7%	0.0%	
	60%以上80%未満(n=169)	14.2%	5.9%	4.1%	17.8%	3.6%	4.1%	3.0%	30.2%	4.7%	44.4%	4.1%	
	80%以上(n=210)	7.1%	0.0%	0.5%	13.3%	1.4%	2.4%	8.6%	26.2%	9.0%	52.9%	1.0%	
	無回答(n=31)	6.5%	16.1%	3.2%	19.4%	0.0%	9.7%	3.2%	29.0%	6.5%	41.9%	3.2%	

※日本語能力のクロス集計方法は32ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 29 育児・教育の困り事)

②-3 クロス集計(育児・教育の困り事×日本居住年数別)

- ・ 無回答を除く全ての属性で「ない」が30%以上となっている。
- ・ 居住年数4年までは、「日本語ができないので、先生や子どもと上手く話せない」「日本語ができないので、保育所・幼稚園・学校との連絡ができない」が多い傾向となっている。

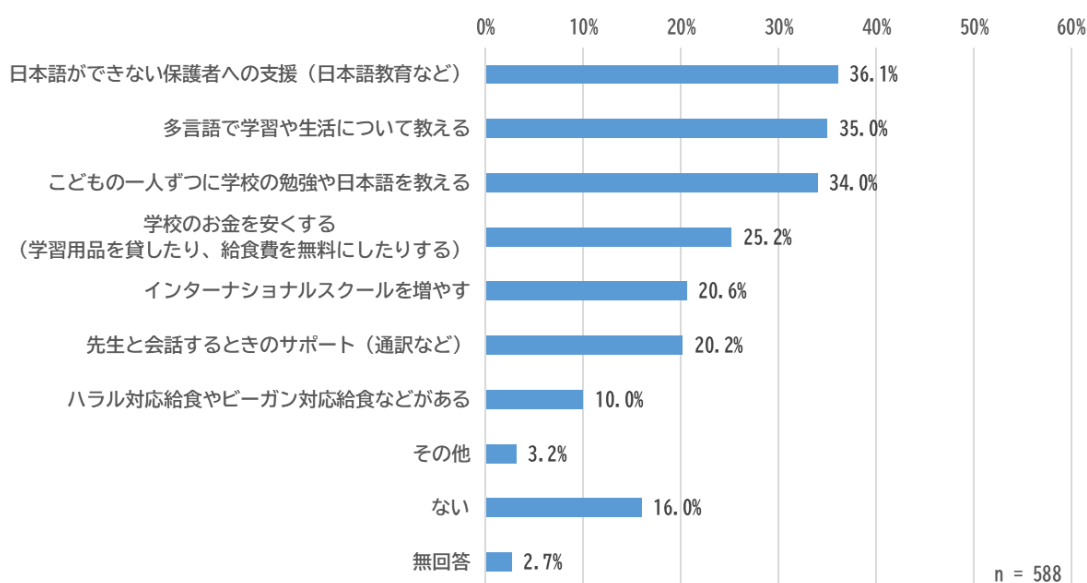
		育児・教育の困り事											
		相談 できる人 や場所が ない	日本語が できない ので、先 生	所・幼 稚園・学 校との連 絡が育	日本語が できない ので、	日本育 児・教育 制度がわ か	母子健康 手帳や予 防接種の し	保育所・ 幼稚園・ 学校に入 る	働きたい が、こども を預けら れない	子育てや 教育にお 金がかか る	その他	ない	無回 答
日本居住年数	全体(n=588)	13.1%	13.8%	8.3%	14.5%	3.6%	5.6%	7.3%	25.3%	7.5%	43.7%	2.0%	
	1年より短い(n=41)	12.2%	31.7%	26.8%	17.1%	12.2%	14.6%	4.9%	9.8%	7.3%	34.1%	2.4%	
	1年～2年(n=53)	18.9%	34.0%	20.8%	15.1%	3.8%	5.7%	17.0%	13.2%	5.7%	43.4%	0.0%	
	3年～4年(n=40)	12.5%	27.5%	20.0%	10.0%	5.0%	10.0%	7.5%	17.5%	7.5%	40.0%	0.0%	
	5年～9年(n=133)	15.8%	13.5%	5.3%	18.8%	3.8%	8.3%	7.5%	26.3%	10.5%	38.3%	0.8%	
	10年～19年(n=198)	13.6%	8.6%	4.5%	16.7%	2.5%	4.0%	6.6%	35.4%	6.1%	41.9%	2.5%	
	20年より長い(n=122)	7.4%	3.3%	2.5%	6.6%	1.6%	0.0%	4.9%	21.3%	7.4%	57.4%	4.1%	
	無回答(n=1)	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	

IV 調査分析結果の詳細(問 30 安心して学校に通えるために必要な支援)

問 30 外国人のこどもが安心して学校に通えるようにするためには、今後どのような助けが必要だと思いますか。(複数回答・3つまで)
(問 27 でこどもが「いる」と回答した方のみが回答する設問)

①単純集計

- ・ 「日本語ができない保護者への支援(日本語教育など)」が 36.1%で最も多く、次いで「多言語で学習や生活について教える」が 35.0%、「こどもの一人ずつに学校の勉強や日本語を教える」が 34.0%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 30 安心して学校に通えるために必要な支援)

②クロス集計(安心して学校に通えるために必要な支援×日本語能力別)

- ・ 日本語能力 20%未満は、「こどもの一人ずつに学校の勉強や日本語を教える」「多言語で学習や生活について教える」がともに最も多くなっている。
- ・ 日本語能力 20%以上 60%未満は、「日本語ができない保護者への支援(日本語教育など)」が最も多くなっている。

		安心して学校に通えるために必要な支援									
		こどもの一人ずつに学校の勉強や日本語を教える	多言語で学習や生活について教える	ハラル対応給食やビーガン対応給食などがある	学校のお金を安くする(学習用品を貸したり、給食費を無料にしたりする)	先生と会話するときのサポート(通訳など)	日本語ができない保護者への支援(日本語教育など)	インターナショナルスクールを増やす	その他	ない	無回答
日本語能力(平均)	全体(n=588)	34.0%	35.0%	10.0%	25.2%	20.2%	36.1%	20.6%	3.2%	16.0%	2.7%
	20%未満(n=32)	46.9%	46.9%	37.5%	12.5%	15.6%	37.5%	25.0%	12.5%	9.4%	0.0%
	20%以上40%未満(n=57)	40.4%	40.4%	21.1%	21.1%	29.8%	56.1%	21.1%	0.0%	10.5%	0.0%
	40%以上60%未満(n=89)	42.7%	43.8%	7.9%	32.6%	23.6%	48.3%	21.3%	1.1%	10.1%	1.1%
	60%以上80%未満(n=169)	36.7%	33.1%	9.5%	26.0%	22.5%	34.3%	16.6%	3.0%	11.8%	5.3%
	80%以上(n=210)	24.3%	29.5%	5.7%	23.8%	15.7%	28.6%	22.9%	4.3%	22.9%	2.4%
	無回答(n=31)	35.5%	35.5%	0.0%	29.0%	16.1%	22.6%	19.4%	0.0%	25.8%	3.2%

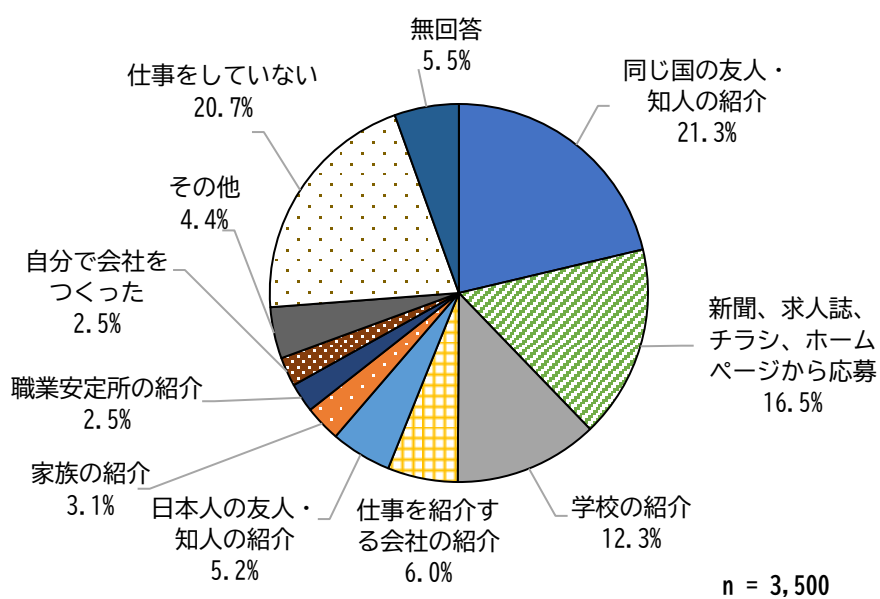
※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

(8) 仕事

問 31 いまの仕事をどのようにみつけましたか。(単数回答)

①単純集計

- ・ 「同じ国の友人・知人の紹介」が 21.3%で最も多く、次いで「仕事をしていない」が 20.7%、「新聞、求人誌、チラシ、ホームページから応募」が 16.5%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 31 今の仕事の見つけ方)

②クロス集計(今の仕事の見つけ方×日本語能力別)

- ・ 日本語能力 40%未満と 80%以上は、「仕事をしていない」が最も多くなっている。
- ・ 日本語能力 40%以上 80%未満は、「同じ国の友人・知人の紹介」が最も多くなっている。

		今の仕事の見つけ方										
		家族の紹介(親の仕事を手伝っている場合も含む)	新聞、求人誌、チラシ、ホームページから応募	学校の紹介	同じ国の友人・知人の紹介	日本人の友人・知人の紹介	職業安定所(ハローワーク)の紹介	仕事を紹介する会社の紹介	自分で会社をつくった	その他	仕事をしていない	無回答
日本語能力(平均)	全体(n=3,500)	3.1%	16.5%	12.3%	21.3%	5.2%	2.5%	6.0%	2.5%	4.4%	20.7%	5.5%
	20%未満(n=97)	1.0%	11.3%	7.2%	15.5%	5.2%	1.0%	0.0%	3.1%	8.2%	46.4%	1.0%
	20%以上40%未満(n=276)	5.8%	11.6%	9.1%	25.0%	4.3%	1.8%	6.5%	3.3%	3.6%	26.8%	2.2%
	40%以上60%未満(n=807)	2.2%	8.9%	16.5%	31.6%	4.3%	2.0%	8.9%	1.1%	4.7%	15.5%	4.2%
	60%以上80%未満(n=1,137)	2.6%	17.9%	13.2%	23.5%	4.8%	3.1%	5.4%	1.7%	4.7%	19.6%	3.4%
	80%以上(n=951)	3.7%	25.0%	8.0%	10.3%	7.5%	2.6%	5.9%	4.4%	4.0%	25.6%	3.0%
	無回答(n=232)	4.3%	9.1%	17.2%	17.2%	2.2%	2.6%	1.7%	1.7%	2.6%	6.0%	35.3%

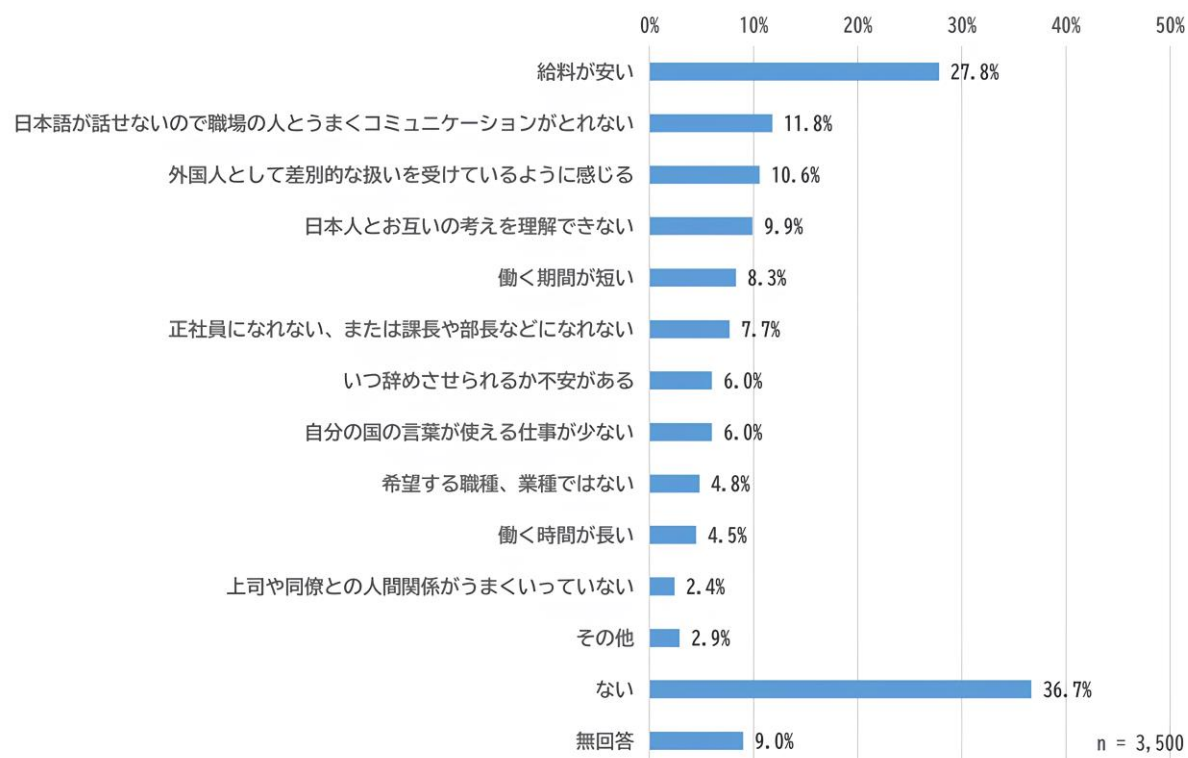
※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 32 仕事の困り事・不満)

問 32 仕事のことで困っていることや不満はどれですか。(複数回答・3つまで)

①単純集計

- ・「ない」が36.7%で最も多く、次いで「給料が安い」が27.8%、「日本語が話せないので職場の人とうまくコミュニケーションがとれない」が11.8%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 32 仕事の困り事・不満)

②-1 クロス集計(仕事の困り事・不満×学校・仕事別)

- ・ 属性に関わらず、「ない」「給料が安い」が多い傾向となっている。

		仕事の困り事・不満						
		ま日本 く語が コミ話 ュセ ニケ ーの シで ン職 が場 と れ人 な う	給 料 が 安 い	働 く 期 間 が 短 い	働 く 時 間 が 長 い	いつ 辞め させ られ るか 不安 がある	長正 など 社員 にな れな い、 また は課 長や 部	い日本 人とお 互いの 考えを 理解で きな
学校・仕事	全体(n=3,500)	11.8%	27.8%	8.3%	4.5%	6.0%	7.7%	9.9%
	高校生(n=89)	13.5%	30.3%	7.9%	3.4%	7.9%	5.6%	2.2%
	大学生(n=201)	10.4%	17.4%	5.0%	2.5%	4.0%	3.0%	6.0%
	大学院生(n=461)	9.8%	10.0%	2.2%	2.0%	1.5%	3.0%	8.0%
	日本語学校生(n=594)	17.2%	31.8%	16.8%	1.3%	10.6%	6.2%	10.6%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	8.4%	37.5%	14.7%	0.8%	7.1%	6.0%	9.0%
	研究者(n=103)	22.3%	28.2%	16.5%	10.7%	7.8%	26.2%	10.7%
	教育機関職員(n=134)	11.9%	34.3%	12.7%	7.5%	13.4%	24.6%	16.4%
	会社経営者・会社役員(n=71)	2.8%	18.3%	1.4%	7.0%	0.0%	4.2%	11.3%
	会社員(n=730)	10.1%	36.3%	4.1%	11.5%	4.5%	7.7%	12.2%
	個人事業主（自営業）(n=59)	3.4%	13.6%	0.0%	6.8%	3.4%	3.4%	5.1%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	15.4%	34.6%	9.1%	3.1%	9.8%	13.8%	10.2%
	家事に専念(n=170)	12.9%	14.7%	2.9%	1.2%	2.9%	8.2%	10.0%
	その他(n=169)	12.4%	30.2%	7.1%	3.0%	3.6%	8.9%	12.4%
	無回答(n=97)	2.1%	13.4%	5.2%	1.0%	2.1%	1.0%	1.0%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 32 仕事の困り事・不満)

②-1 クロス集計(仕事の困り事・不満×学校・仕事別)【続き】

		仕事の困り事・不満						
		い 上 つ 司 や 同 僚 と の 人 間 関 係 が う ま く	い 外 国 人 と し て 差 別 的 な 扱 い を 受 け て	希 望 す る 職 種 、 業 種 で は な い	い 自 分 の 国 の 言 葉 が 使 え る 仕 事 が 少 な	そ の 他	な い	無 回 答
学校・仕事	全体(n=3,500)	2.4%	10.6%	4.8%	6.0%	2.9%	36.7%	9.0%
	高校生(n=89)	0.0%	11.2%	3.4%	3.4%	2.2%	36.0%	9.0%
	大学生(n=201)	2.0%	6.0%	2.5%	0.5%	2.5%	51.2%	12.4%
	大学院生(n=461)	1.1%	7.4%	2.6%	5.9%	2.0%	57.3%	13.7%
	日本語学校生(n=594)	1.2%	8.8%	5.2%	5.2%	2.7%	26.1%	6.9%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	2.4%	17.9%	5.2%	4.3%	2.7%	31.3%	4.6%
	研究者(n=103)	4.9%	11.7%	1.0%	3.9%	1.9%	30.1%	2.9%
	教育機関職員(n=134)	3.7%	12.7%	6.7%	12.7%	7.5%	21.6%	1.5%
	会社経営者・会社役員(n=71)	2.8%	16.9%	5.6%	2.8%	5.6%	50.7%	5.6%
	会社員(n=730)	4.4%	9.5%	5.9%	7.4%	4.0%	35.6%	4.1%
	個人事業主(自営業)(n=59)	1.7%	20.3%	5.1%	8.5%	3.4%	49.2%	8.5%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	2.0%	10.2%	7.9%	10.2%	1.6%	33.1%	4.3%
	家事に専念(n=170)	1.8%	14.7%	6.5%	9.4%	2.4%	45.3%	12.9%
	その他(n=169)	3.0%	11.8%	3.6%	4.1%	3.6%	34.9%	9.5%
	無回答(n=97)	0.0%	3.1%	2.1%	2.1%	0.0%	10.3%	71.1%

IV 調査分析結果の詳細(問 32 仕事の困り事・不満)

②-2 クロス集計(仕事の困り事・不満×日本語能力別)

- ・ 日本語能力に関わらず、「ない」「給料が安い」が多い傾向となっている。
- ・ 日本語能力が低くなるほど、「日本語が話せないので職場の人とうまくコミュニケーションがとれない」が多くなっている。

		仕事の困り事・不満						
		日本語が話せない ので職場の人とう まくコミュニケーション がとれない	給料が安い	働く期間が短い	働く時間が長い	いつ辞めさせられるか不安がある	正社員になれない、 または課長や部 長などになれない	日本人とお互いの考えを理解できな
日本語能力（平均）	全体(n=3, 500)	11.8%	27.8%	8.3%	4.5%	6.0%	7.7%	9.9%
	20%未満(n=97)	30.9%	19.6%	3.1%	10.3%	1.0%	6.2%	12.4%
	20%以上40%未満(n=276)	29.7%	25.4%	9.1%	5.4%	7.2%	12.0%	12.7%
	40%以上60%未満(n=807)	20.4%	31.5%	12.8%	3.3%	8.3%	6.4%	12.9%
	60%以上80%未満(n=1, 137)	8.3%	31.1%	8.6%	3.7%	6.2%	8.2%	10.1%
	80%以上(n=951)	2.1%	23.6%	5.7%	5.7%	4.4%	7.9%	6.4%
	無回答(n=232)	9.1%	22.4%	3.4%	4.3%	3.9%	4.7%	7.8%

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 32 仕事の困り事・不満)

②-2 クロス集計(仕事の困り事・不満×日本語能力別) 【続き】

		仕事の困り事・不満						
		上司や同僚との人間関係がうまく いっていない	外国人として差別的な扱いを受けて いるように感じる	希望する職種、業種ではない	自分の国の言葉が使える仕事が少ない	その他	ない	無回答
日本語能力 (平均)	全体(n=3,500)	2.4%	10.6%	4.8%	6.0%	2.9%	36.7%	9.0%
	20%未満(n=97)	0.0%	6.2%	4.1%	6.2%	3.1%	37.1%	12.4%
	20%以上40%未満(n=276)	1.1%	9.8%	6.5%	8.0%	4.7%	27.5%	5.8%
	40%以上60%未満(n=807)	2.1%	11.2%	5.3%	5.1%	2.7%	31.0%	5.9%
	60%以上80%未満(n=1,137)	2.8%	11.3%	5.4%	6.5%	2.6%	37.0%	7.6%
	80%以上(n=951)	3.3%	10.5%	4.0%	6.1%	3.2%	47.2%	7.2%
	無回答(n=232)	0.0%	8.2%	2.2%	4.3%	2.6%	22.4%	37.1%

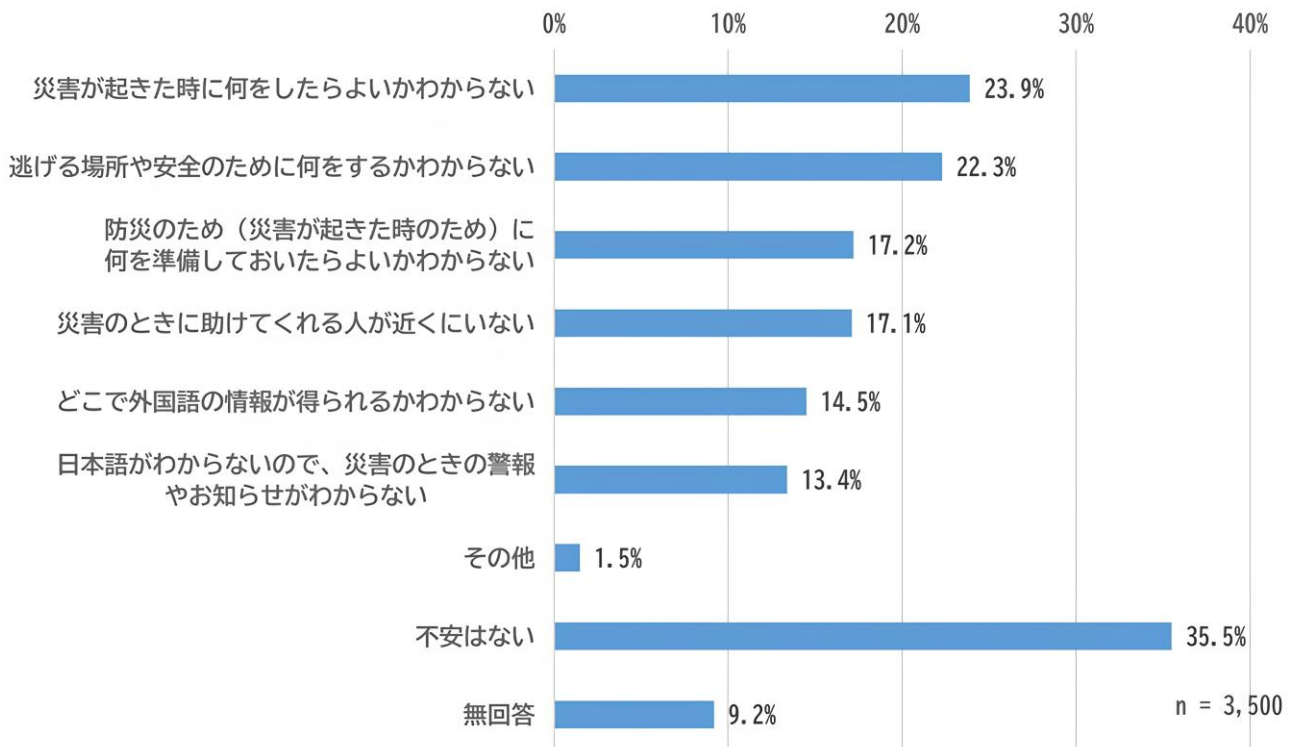
※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

(9) 防災・危機管理

問 33 地震、台風、大雨などの災害に対して、どんなことが心配ですか。(複数回答・3つまで)

①単純集計

- ・ 「不安はない」が 35.5%で最も多く、次いで「災害が起きた時に何をしたらよいかわからない」が 23.9%、「逃げる場所や安全のために何をするかわからない」が 22.3%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 33 災害に対する心配)

②-1 クロス集計(災害に対する心配×国籍・地域別)

- ・ 韓国、米国は、「不安はない」が50%以上となっている。

		災害に対する心配								
		よ災害 い害が かわ起 かきた らない 時に 何を したら	わから ないの 警報 やおい 知ら せが災	害の とき がわ から ないの 情報 が得 られ	日本 語が わか らない 情報 が得 られ	どこ かで 外国 語の 情報 が得 られ	を逃 げる 場所 や安 全な ため に何	が災 害の とき に助 けて くれ る人	たの らよ めい か何 を準 備し てお いた い時	防 災の ため (災 害が 起き た時
		その他	不安 はない	無回 答						
国籍・地域	全体(n=3,500)	23.9%	13.4%	14.5%	22.3%	17.1%	17.2%	1.5%	35.5%	9.2%
	中国(n=640)	34.7%	10.3%	12.7%	25.9%	28.8%	23.0%	1.1%	37.3%	2.8%
	ネパール(n=773)	14.7%	12.2%	17.5%	20.3%	15.8%	15.1%	0.9%	24.5%	21.3%
	ベトナム(n=259)	33.6%	11.2%	9.7%	32.4%	12.4%	30.9%	0.4%	34.4%	3.9%
	韓国(n=230)	23.0%	3.9%	3.9%	19.6%	13.5%	10.9%	3.5%	54.3%	3.5%
	ミャンマー(n=170)	31.2%	11.8%	15.3%	31.8%	16.5%	25.9%	1.2%	17.1%	9.4%
	フィリピン(n=147)	24.5%	22.4%	18.4%	27.9%	10.9%	7.5%	0.7%	41.5%	4.1%
	インドネシア(n=174)	25.3%	23.0%	20.7%	26.4%	18.4%	20.1%	0.0%	31.6%	0.0%
	スリランカ(n=153)	24.2%	10.5%	14.4%	10.5%	8.5%	10.5%	2.0%	43.1%	7.2%
	米国(n=126)	11.9%	15.1%	11.1%	11.1%	8.7%	6.3%	2.4%	63.5%	2.4%
	バングラデシュ(n=117)	24.8%	25.6%	17.9%	14.5%	8.5%	16.2%	5.1%	27.4%	7.7%
	台湾(n=98)	20.4%	8.2%	10.2%	28.6%	31.6%	17.3%	1.0%	43.9%	2.0%
	タイ(n=51)	33.3%	25.5%	21.6%	35.3%	25.5%	13.7%	0.0%	31.4%	3.9%
	インド(n=37)	21.6%	24.3%	24.3%	21.6%	8.1%	18.9%	0.0%	35.1%	5.4%
	朝鮮(n=14)	21.4%	0.0%	0.0%	21.4%	21.4%	0.0%	7.1%	42.9%	21.4%
	モンゴル(n=28)	28.6%	21.4%	21.4%	28.6%	17.9%	21.4%	0.0%	25.0%	0.0%
	その他(n=415)	21.0%	17.8%	17.3%	18.1%	15.2%	14.7%	3.1%	46.0%	1.9%
	無回答(n=68)	5.9%	2.9%	7.4%	2.9%	1.5%	1.5%	0.0%	4.4%	85.3%

IV 調査分析結果の詳細(問 33 災害に対する心配)

②-2 クロス集計(災害に対する心配×日本居住年数別)

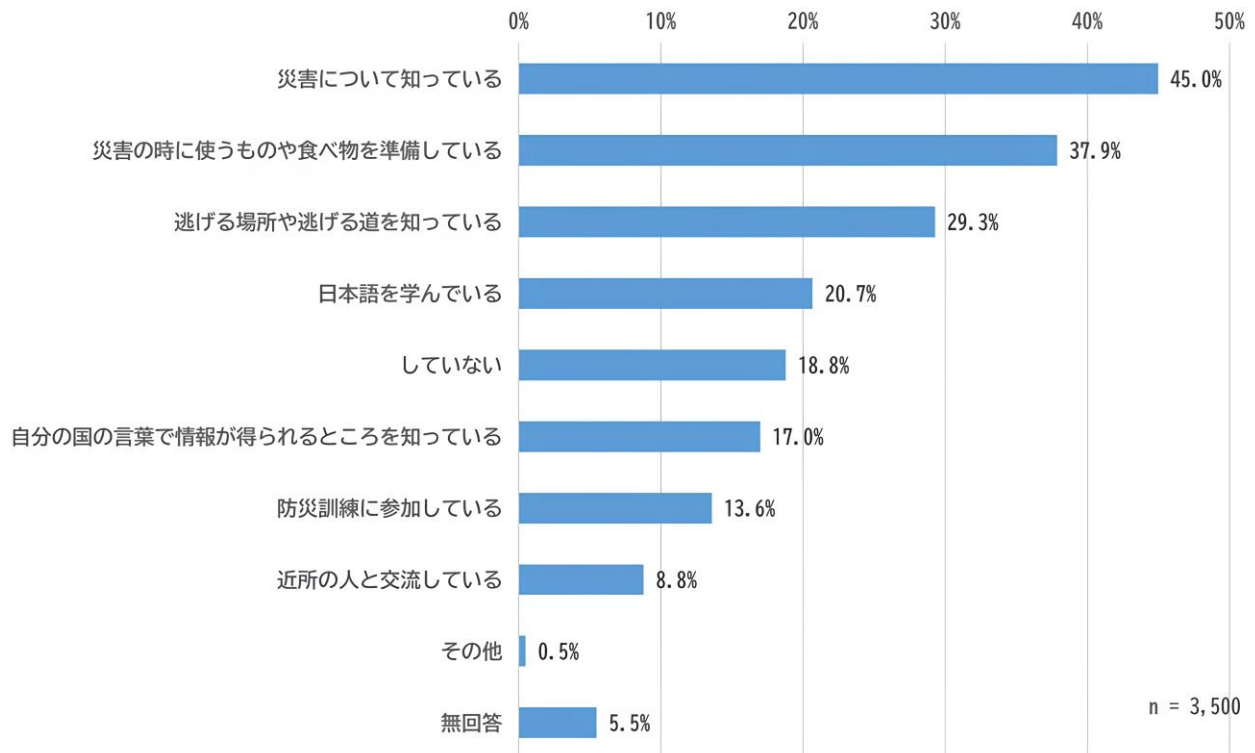
- ・ 居住年数が短くなるほど、「日本語がわからないので、災害のときの警報やお知らせがわからない」が多くなっている。

		災害に対する心配								
		災害が起きた時に何をしたら	わからない警報や知らせが	害のわからない	日本語がわからない	どこで外国語の情報が得られ	を逃げる場所や安全のために何	が災害のときに助けてくれる人	たのめ(い)に何を準備しておいた	防災のため(災害が起きた時
日本居住年数	全体(n=3,500)	23.9%	13.4%	14.5%	22.3%	17.1%	17.2%	1.5%	35.5%	9.2%
	1年より短い(n=611)	30.9%	21.9%	16.9%	25.9%	17.0%	23.2%	1.3%	27.8%	7.2%
	1年～2年(n=990)	24.2%	17.1%	17.2%	22.5%	18.7%	18.4%	1.0%	30.5%	9.0%
	3年～4年(n=476)	25.2%	16.2%	18.1%	22.3%	16.6%	20.2%	2.1%	33.4%	7.8%
	5年～9年(n=505)	24.8%	10.7%	14.7%	30.5%	22.2%	16.0%	1.6%	36.6%	5.3%
	10年～19年(n=389)	21.1%	5.9%	11.1%	18.5%	16.2%	15.9%	1.3%	45.0%	6.4%
	20年より長い(n=434)	17.7%	1.8%	6.7%	15.7%	12.0%	8.8%	2.8%	57.4%	4.1%
	無回答(n=95)	4.2%	3.2%	4.2%	1.1%	3.2%	0.0%	0.0%	4.2%	85.3%

問 34 災害に対してどのような準備をしていますか。(複数回答)

①単純集計

- ・「災害について知っている」が 45.0%で最も多く、次いで「災害の時に使うものや食べ物を準備している」が 37.9%、「逃げる場所や逃げる道を知っている」が 29.3%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 34 災害への準備)

②-1 クロス集計(災害への準備×国籍・地域別)

- ベトナム、米国、台湾は、「災害について知っている」「災害の時に使うものや食べ物を準備している」がともに 50%以上となっている。

		災害への準備									
		していない	災害について知っている	災害の時に使うものや食べ物を準備している	逃げる場所や逃げる道を知っている	自分の国の言葉で情報が得られる	近所の人と交流している	防災訓練に参加している	日本語を学んでいる	その他	無回答
国籍・地域	全体(n=3,500)	18.8%	45.0%	37.9%	29.3%	17.0%	8.8%	13.6%	20.7%	0.5%	5.5%
	中国(n=640)	19.7%	45.5%	47.2%	40.0%	15.0%	8.0%	22.8%	17.7%	0.9%	3.0%
	ネパール(n=773)	25.5%	39.8%	22.0%	19.5%	15.8%	7.9%	5.4%	20.4%	0.3%	6.3%
	ベトナム(n=259)	19.3%	54.4%	52.1%	37.1%	31.7%	6.2%	20.8%	27.8%	0.4%	3.5%
	韓国(n=230)	25.7%	32.2%	47.0%	27.4%	4.8%	8.7%	10.0%	4.8%	0.0%	2.2%
	ミャンマー(n=170)	12.9%	31.8%	31.2%	16.5%	17.1%	5.9%	7.1%	21.2%	1.8%	8.2%
	フィリピン(n=147)	8.8%	46.3%	49.0%	29.9%	34.0%	10.2%	15.6%	17.7%	1.4%	3.4%
	インドネシア(n=174)	14.9%	55.2%	39.1%	35.1%	25.3%	9.2%	15.5%	25.3%	0.0%	1.1%
	スリランカ(n=153)	17.6%	34.6%	23.5%	17.6%	13.1%	8.5%	11.1%	20.9%	0.0%	7.8%
	米国(n=126)	9.5%	61.9%	67.5%	38.9%	26.2%	18.3%	12.7%	27.8%	1.6%	0.0%
	バングラデシュ(n=117)	18.8%	44.4%	16.2%	7.7%	13.7%	7.7%	5.1%	23.9%	0.9%	8.5%
	台湾(n=98)	17.3%	50.0%	52.0%	45.9%	8.2%	12.2%	18.4%	21.4%	0.0%	0.0%
	タイ(n=51)	11.8%	54.9%	41.2%	33.3%	31.4%	15.7%	19.6%	31.4%	0.0%	3.9%
	インド(n=37)	5.4%	56.8%	37.8%	51.4%	24.3%	16.2%	32.4%	35.1%	0.0%	2.7%
	朝鮮(n=14)	14.3%	35.7%	35.7%	50.0%	0.0%	0.0%	7.1%	0.0%	0.0%	7.1%
	モンゴル(n=28)	42.9%	39.3%	17.9%	7.1%	3.6%	0.0%	7.1%	7.1%	0.0%	0.0%
	その他(n=415)	15.4%	58.3%	42.7%	35.7%	13.7%	11.1%	16.4%	28.2%	0.5%	1.2%
	無回答(n=68)	2.9%	4.4%	7.4%	2.9%	1.5%	4.4%	0.0%	0.0%	0.0%	83.8%

IV 調査分析結果の詳細(問 34 災害への準備)

②-2 クロス集計(災害への準備×日本居住年数別)

- ・ 居住年数が長くなるほど、「災害の時に使うものや食べ物を準備している」が多くなっている。

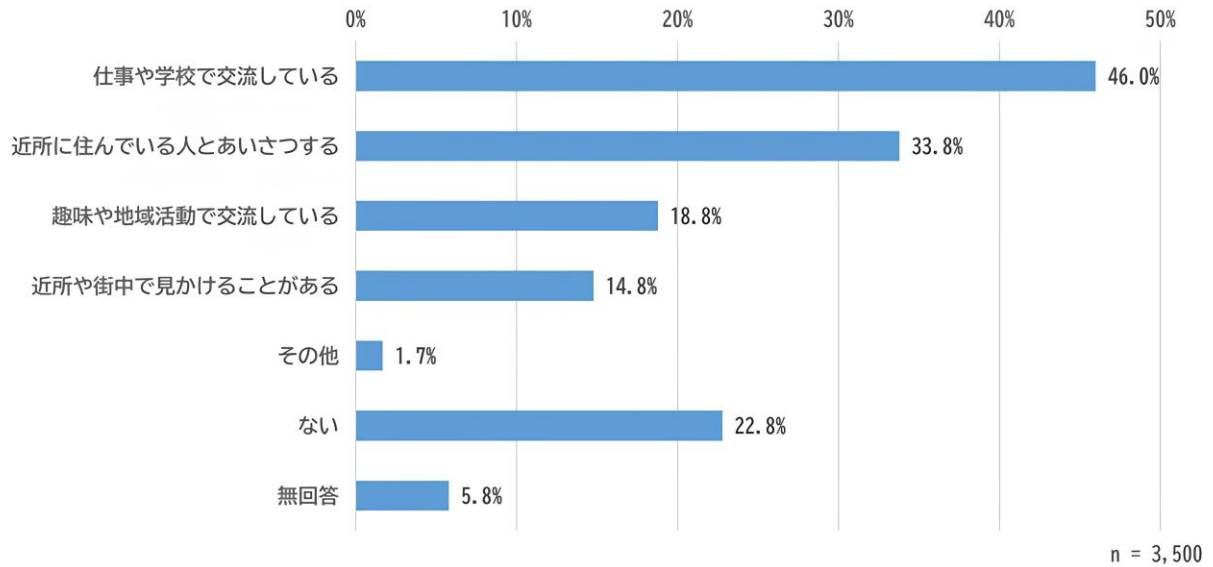
		災害への準備									
		していない	災害について知っている	災害の時に使うものや食べ物を準備している	逃げる場所や逃げる道を知っている	自分の国の言葉で情報が得られるところを知っている	近所の人と交流している	防災訓練に参加している	日本語を学んでいる	その他	無回答
日本居住年数	全体(n=3,500)	18.8%	45.0%	37.9%	29.3%	17.0%	8.8%	13.6%	20.7%	0.5%	5.5%
	1年より短い(n=611)	20.0%	48.3%	26.7%	23.9%	17.3%	8.7%	11.6%	33.2%	0.3%	3.9%
	1年～2年(n=990)	19.7%	45.8%	32.2%	26.9%	20.7%	6.3%	13.4%	26.0%	0.1%	3.5%
	3年～4年(n=476)	22.5%	45.8%	38.2%	27.9%	21.4%	7.1%	12.8%	22.1%	0.4%	2.3%
	5年～9年(n=505)	16.8%	49.7%	46.9%	37.6%	20.0%	9.3%	14.3%	18.4%	1.0%	3.6%
	10年～19年(n=389)	19.0%	44.0%	48.1%	33.7%	10.3%	11.6%	16.2%	10.8%	1.3%	3.3%
	20年より長い(n=434)	16.6%	41.9%	53.9%	35.7%	9.0%	14.7%	17.7%	5.1%	0.9%	2.1%
	無回答(n=95)	4.2%	4.2%	4.2%	3.2%	2.1%	4.2%	0.0%	2.1%	0.0%	85.3%

(10) 地域との交流

問 35 地域に住んでいる日本人と日頃どのように交流していますか。(複数回答)

①単純集計

- ・ 「仕事や学校で交流している」が 46.0%で最も多く、次いで「近所に住んでいる人とあいさつする」が 33.8%、「ない」が 22.8%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 35 地域との交流状況)

②-1 クロス集計(地域との交流状況×学校・仕事別)

- ・ 大学生、大学院生、研究者、教育機関職員は、「仕事や学校で交流している」が 50%以上で最も多くなっている。
- ・ 会社経営者・会社役員、個人事業主（自営業）、家事に専念は、「近所に住んでいる人とあいさつする」が 50%以上で最も多くなっている。

		地域との交流状況						
		ない	趣味や地域活動で交流している	仕事や学校で交流している	近所に住んでいるとあいさつする	近所や街中である見かけ	その他	無回答
学校・仕事	全体(n=3, 500)	22.8%	18.8%	46.0%	33.8%	14.8%	1.7%	5.8%
	高校生(n=89)	27.0%	19.1%	38.2%	27.0%	14.6%	0.0%	5.6%
	大学生(n=201)	22.9%	22.4%	52.7%	22.9%	12.4%	2.5%	5.5%
	大学院生(n=461)	19.3%	20.6%	65.1%	27.1%	12.8%	1.1%	1.1%
	日本語学校生(n=594)	28.3%	14.0%	43.1%	19.9%	10.4%	0.8%	7.1%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	24.7%	12.8%	45.7%	26.9%	8.2%	1.6%	5.4%
	研究者(n=103)	19.4%	25.2%	67.0%	38.8%	19.4%	1.0%	1.0%
	教育機関職員(n=134)	14.9%	32.8%	64.2%	53.7%	35.8%	0.0%	1.5%
	会社経営者・会社役員(n=71)	15.5%	25.4%	46.5%	53.5%	26.8%	4.2%	2.8%
	会社員(n=730)	24.1%	19.6%	47.3%	39.2%	15.9%	2.1%	3.7%
	個人事業主（自営業）(n=59)	20.3%	33.9%	30.5%	52.5%	18.6%	3.4%	3.4%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	19.3%	18.1%	39.8%	48.8%	18.5%	0.0%	4.3%
	家事に専念(n=170)	24.7%	24.7%	14.7%	54.7%	15.9%	4.7%	3.5%
	その他(n=169)	22.5%	18.3%	32.5%	46.7%	22.5%	4.7%	1.8%
	無回答(n=97)	11.3%	2.1%	14.4%	8.2%	3.1%	0.0%	68.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 35 地域との交流状況)

②-2 クロス集計(地域との交流状況×日本居住年数別)

- ・ 居住年数5年以上は、「近所に住んでいる人とあいさつする」が多くなっている。

		地域との交流状況						
		ない	趣味や地域活動で	仕事や学校で交流	近所の人に挨拶する	近所や街中である見かけ	その他	無回答
日本居住年数	全体(n=3,500)	22.8%	18.8%	46.0%	33.8%	14.8%	1.7%	5.8%
	1年より短い(n=611)	22.9%	16.0%	53.4%	28.5%	17.0%	1.3%	3.6%
	1年～2年(n=990)	26.3%	15.6%	47.3%	26.0%	11.0%	1.1%	4.1%
	3年～4年(n=476)	29.2%	20.0%	45.0%	29.8%	9.9%	0.8%	2.9%
	5年～9年(n=505)	24.6%	19.4%	46.3%	36.2%	16.4%	2.4%	4.4%
	10年～19年(n=389)	18.8%	23.1%	44.5%	45.0%	22.1%	3.6%	2.3%
	20年より長い(n=434)	12.9%	28.1%	44.2%	56.9%	19.8%	2.1%	3.0%
	無回答(n=95)	5.3%	2.1%	3.2%	5.3%	3.2%	0.0%	86.3%

IV 調査分析結果の詳細(問 35 地域との交流状況)

②－3 クロス集計(地域との交流状況×日本語能力別)

- ・ 日本語能力が高くなるほど、「仕事や学校で交流している」が多くなっている。

		地域との交流状況						
		ない	交趣味しやて地い域活動で	し仕事や学校で交流	人近所とあに住さんつでする	け近所こや街があでる見か	その他	無回答
日本語能力 (平均)	全体(n=3,500)	22.8%	18.8%	46.0%	33.8%	14.8%	1.7%	5.8%
	20%未満(n=97)	30.9%	6.2%	35.1%	37.1%	20.6%	3.1%	2.1%
	20%以上40%未満(n=276)	26.1%	15.9%	39.1%	38.0%	19.2%	0.7%	3.3%
	40%以上60%未満(n=807)	29.9%	14.7%	40.0%	30.5%	14.5%	2.0%	4.1%
	60%以上80%未満(n=1,137)	22.3%	19.6%	48.4%	32.6%	14.1%	1.5%	3.5%
	80%以上(n=951)	16.4%	26.1%	55.7%	40.6%	15.2%	1.7%	3.5%
	無回答(n=232)	19.0%	8.2%	28.0%	16.8%	9.9%	1.7%	37.1%

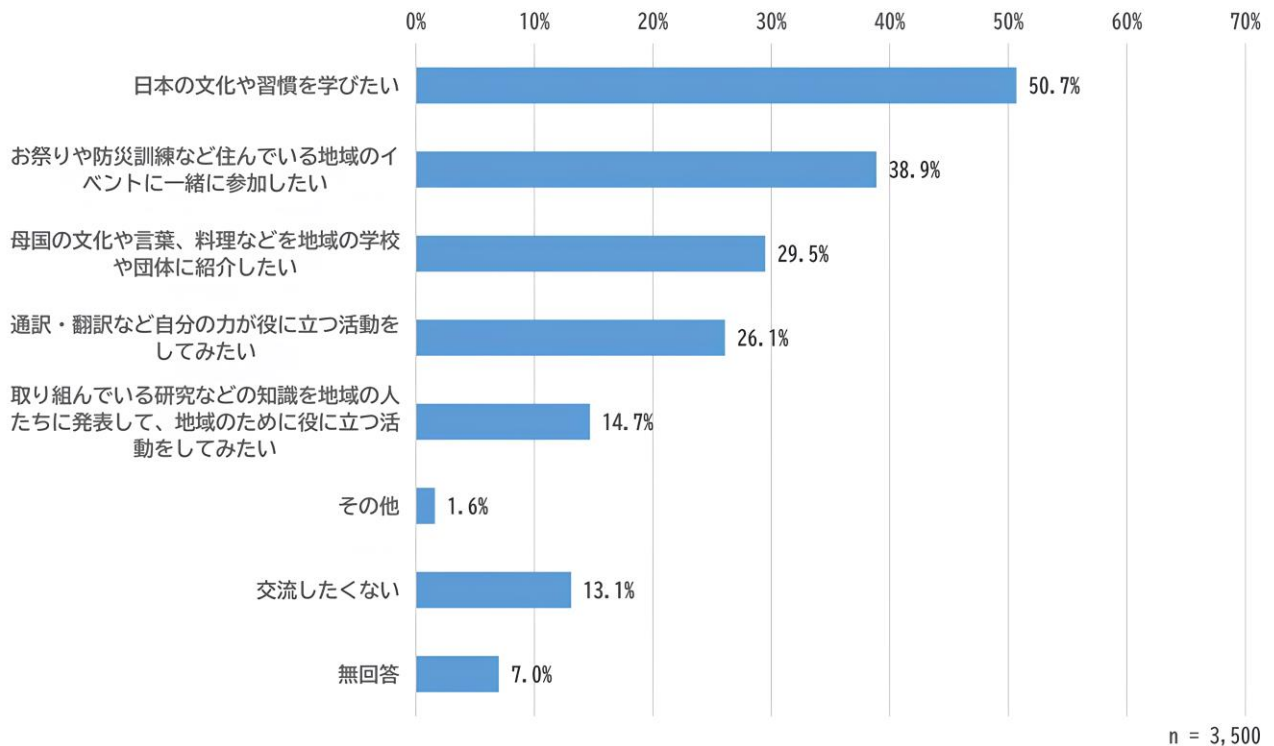
※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 36 希望する交流内容)

問 36 地域の学校や団体とどのような交流をしてみたいですか。(複数回答・3つまで)

①単純集計

- ・ 「日本の文化や習慣を学びたい」が50.7%で最も多く、次いで「お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい」が38.9%、「母国の文化や言葉、料理などを地域の学校や団体に紹介したい」が29.5%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 36 希望する交流内容)

②-1 クロス集計(希望する交流内容×学校・仕事別)

- ・ 高校生、大学生、大学院生、日本語学校生、専門学校生（日本語学校生以外）は、「日本の文化や習慣を学びたい」が50%以上で最も多くなっている。

		希望する交流内容							
		日本の文化や習慣を学びたい	母国の文化や言葉、料理などを地域の学校や団体に紹介したい	お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい	にのり組んだ活動を通して、地域の知識を地域に役立てたい	通訳・翻訳など自分の力が役に立つ活動をしてみたい	その他	交流したくない	無回答
学校・仕事	全体(n=3,500)	50.7%	29.5%	38.9%	14.7%	26.1%	1.6%	13.1%	7.0%
	高校生(n=89)	53.9%	28.1%	28.1%	10.1%	19.1%	0.0%	13.5%	6.7%
	大学生(n=201)	59.2%	37.8%	49.3%	18.4%	31.3%	1.0%	7.0%	5.5%
	大学院生(n=461)	57.0%	31.2%	39.7%	29.5%	36.0%	1.1%	10.6%	1.5%
	日本語学校生(n=594)	64.8%	36.4%	32.2%	9.9%	17.0%	1.9%	7.2%	6.9%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	60.9%	36.7%	39.9%	13.9%	22.3%	0.8%	10.9%	6.5%
	研究者(n=103)	38.8%	25.2%	49.5%	41.7%	31.1%	1.0%	13.6%	0.0%
	教育機関職員(n=134)	35.8%	19.4%	47.0%	24.6%	34.3%	2.2%	19.4%	3.0%
	会社経営者・会社役員(n=71)	32.4%	33.8%	40.8%	12.7%	23.9%	7.0%	9.9%	7.0%
	会社員(n=730)	44.9%	23.7%	42.3%	9.9%	28.5%	1.4%	17.4%	4.9%
	個人事業主（自営業）(n=59)	32.2%	20.3%	23.7%	13.6%	32.2%	1.7%	25.4%	10.2%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	37.8%	29.5%	37.8%	9.8%	29.9%	1.6%	17.7%	7.5%
	家事に専念(n=170)	45.3%	23.5%	37.6%	7.1%	26.5%	2.4%	20.6%	7.6%
	その他(n=169)	50.3%	29.0%	45.6%	10.7%	20.7%	2.4%	15.4%	4.7%
	無回答(n=97)	20.6%	10.3%	12.4%	4.1%	6.2%	2.1%	5.2%	68.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 36 希望する交流内容)

②-2 クロス集計(希望する交流内容×日本居住年数別)

- ・ 居住年数が短くなるほど、「日本の文化や習慣を学びたい」が多くなっている。

		希望する交流内容								
		日本の文化や習慣を学びたい	母国の文化や言葉、料理などを地域の学校や団体に紹介したい	お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい	の取り組みでいる研究などの地域の知識を地域に役立てたい	通訳・翻訳など自分の力が役に立つ活動してみたい	その他	交流したくない	無回答	
日本居住年数	全体(n=3,500)	50.7%	29.5%	38.9%	14.7%	26.1%	1.6%	13.1%	7.0%	
	1年より短い(n=611)	69.2%	31.3%	45.8%	17.3%	25.5%	1.3%	6.4%	3.9%	
	1年～2年(n=990)	60.9%	36.1%	40.1%	14.3%	22.9%	1.4%	11.2%	4.6%	
	3年～4年(n=476)	55.0%	34.2%	42.6%	16.6%	28.4%	1.3%	11.3%	3.4%	
	5年～9年(n=505)	50.9%	31.3%	44.4%	15.8%	30.1%	0.8%	12.7%	4.2%	
	10年～19年(n=389)	36.0%	25.7%	34.7%	15.4%	28.5%	2.1%	18.0%	5.4%	
	20年より長い(n=434)	18.9%	13.4%	27.4%	10.8%	30.0%	3.5%	27.0%	8.5%	
	無回答(n=95)	8.4%	4.2%	2.1%	2.1%	2.1%	0.0%	3.2%	85.3%	

IV 調査分析結果の詳細(問 36 希望する交流内容)

②-3 クロス集計(希望する交流内容×日本語能力別)

- ・ 日本語能力が低くなるほど、「お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい」が多くなっている。
- ・ 日本語能力が高くなるほど、「通訳・翻訳など自分の力が役に立つ活動をしてみたい」が多くなる傾向がある。

		希望する交流内容							
		日本の文化や習慣を学びたい	母国の文化や言葉、料理などを地域の学校や団体に紹介したい	お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントに参加したい	の取組んでいる研究などの知識を地域に役立てたい	通訳・翻訳など自分の力が役に立つ活動をしてみたい	その他	交流したくない	無回答
日本語能力 (平均)	全体(n=3,500)	50.7%	29.5%	38.9%	14.7%	26.1%	1.6%	13.1%	7.0%
	20%未満(n=97)	63.9%	36.1%	49.5%	22.7%	12.4%	0.0%	15.5%	1.0%
	20%以上40%未満(n=276)	61.2%	30.4%	44.2%	14.1%	18.8%	1.8%	13.0%	4.0%
	40%以上60%未満(n=807)	61.7%	37.3%	44.1%	11.6%	17.6%	1.1%	12.1%	4.6%
	60%以上80%未満(n=1,137)	57.2%	30.6%	40.9%	15.0%	28.1%	1.9%	11.1%	4.6%
	80%以上(n=951)	33.4%	23.7%	33.9%	18.0%	36.9%	1.5%	17.5%	5.6%
	無回答(n=232)	33.6%	16.4%	20.3%	8.6%	15.5%	2.2%	7.3%	39.7%

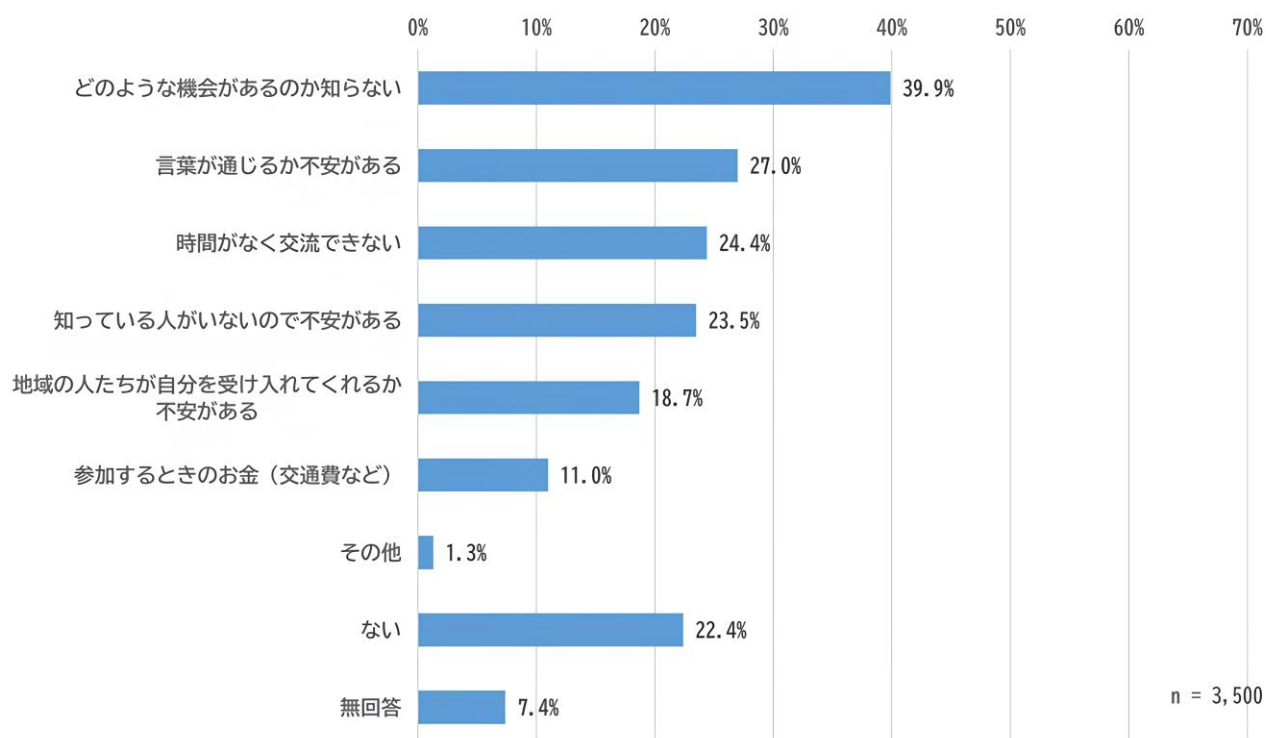
※日本語能力のクロス集計方法は32ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 37 交流していない理由・困っていること)

問 37 地域の学校や団体と交流していない理由や困っていることはありますか。(複数回答・3つまで)

①単純集計

- ・ 「どのような機会があるのか知らない」が 39.9%で最も多く、次いで「言葉が通じるか不安がある」が 27.0%、「時間がなく交流できない」が 24.4%となっている。



IV 調査分析結果の詳細(問 37 交流していない理由・困っていること)

②-1 クロス集計(交流していない理由・困っていること×学校・仕事別)

- ・ 個人事業主（自営業）、家事に専念、無回答を除く全ての属性で「どのような機会があるのか知らない」が最も多くなっている。

		交流していない理由・困っていること								
		ら ど の よ う な 機 会 が あ る の か 知 ら ない	言 葉 が 通 じ る か 不 安 が あ る	時 間 が な く 交 流 で き な い	安 知 つ て い る 人 が い な い の で 不 安 が あ る	地 域 の 人 た ち が 自 分 を 受 け 入 れ て く れ な い	参 加 す る と き の お 金 （ 交 通 費 な ど ）	そ の 他	な い	無 回 答
学 校 ・ 仕 事	全体(n=3,500)	39.9%	27.0%	24.4%	23.5%	18.7%	11.0%	1.3%	22.4%	7.4%
	高校生(n=89)	33.7%	21.3%	25.8%	21.3%	20.2%	11.2%	0.0%	21.3%	9.0%
	大学生(n=201)	41.8%	33.3%	26.9%	25.9%	22.9%	12.9%	1.0%	19.9%	5.0%
	大学院生(n=461)	45.3%	39.0%	31.7%	34.5%	26.7%	13.9%	1.7%	14.1%	1.5%
	日本語学校生(n=594)	37.2%	30.8%	14.5%	22.9%	18.5%	11.4%	1.0%	20.5%	9.9%
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	40.2%	25.3%	18.8%	25.0%	19.6%	16.0%	0.8%	21.2%	6.8%
	研究者(n=103)	48.5%	33.0%	44.7%	24.3%	10.7%	3.9%	1.0%	23.3%	1.9%
	教育機関職員(n=134)	48.5%	24.6%	35.8%	15.7%	19.4%	6.0%	0.7%	29.1%	3.0%
	会社経営者・会社役員(n=71)	36.6%	14.1%	35.2%	11.3%	14.1%	7.0%	2.8%	28.2%	5.6%
	会社員(n=730)	42.1%	20.0%	30.5%	23.2%	17.3%	9.0%	1.5%	24.5%	5.2%
	個人事業主（自営業）(n=59)	32.2%	15.3%	23.7%	10.2%	5.1%	3.4%	1.7%	39.0%	10.2%
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=254)	35.8%	24.4%	23.2%	23.6%	18.1%	11.8%	1.6%	24.4%	5.9%
	家事に専念(n=170)	35.3%	29.4%	13.5%	23.5%	14.1%	11.2%	1.8%	37.6%	4.1%
	その他(n=169)	45.0%	31.4%	18.9%	18.3%	21.3%	12.4%	1.2%	22.5%	4.7%
	無回答(n=97)	9.3%	5.2%	6.2%	6.2%	4.1%	4.1%	1.0%	12.4%	69.1%

IV 調査分析結果の詳細(問 37 交流していない理由・困っていること)

②-2 クロス集計(交流していない理由・困っていること×日本居住年数別)

- ・ 居住年数が短くなるほど、「言葉が通じるか不安がある」「知っている人がいないので不安がある」「参加するときのお金(交通費など)」が多くなっている。

		交流していない理由・困っていること								
		知らない ような機会 があるのか 知	言葉が 通じるか 不安があ る	時間 がなく 交流で きない	知 つて いる 人 が い な い の で 不 安 が あ る	地 域 の 人 た ち が 自 分 が あ る を 受 け 入 れ て く れ る か 不 安 が あ る	参 加 す る と き の お 金 (交 通 費 な ど)	そ の 他	な い	無 回 答
日本 居 住 年 数	全体(n=3,500)	39.9%	27.0%	24.4%	23.5%	18.7%	11.0%	1.3%	22.4%	7.4%
	1年より短い(n=611)	41.6%	40.1%	20.8%	28.6%	23.6%	13.6%	0.8%	16.9%	5.6%
	1年～2年(n=990)	42.6%	34.8%	21.4%	28.2%	21.7%	12.7%	1.1%	18.8%	5.7%
	3年～4年(n=476)	46.2%	31.5%	28.2%	27.3%	20.4%	12.4%	1.5%	17.9%	3.4%
	5年～9年(n=505)	49.1%	25.0%	29.1%	25.0%	21.2%	10.1%	1.6%	19.0%	5.3%
	10年～19年(n=389)	39.1%	13.1%	33.2%	16.7%	16.2%	10.0%	2.3%	25.4%	4.9%
	20年より長い(n=434)	21.7%	5.5%	23.0%	10.6%	6.5%	6.0%	0.9%	49.1%	6.5%
	無回答(n=95)	5.3%	3.2%	5.3%	3.2%	1.1%	2.1%	1.1%	3.2%	84.2%

IV 調査分析結果の詳細(問 37 交流していない理由・困っていること)

②-3 クロス集計(交流していない理由・困っていること×日本語能力別)

- 日本語能力が低くなるほど、「言葉が通じるか不安がある」が多くなっている。

		交流していない理由・困っていること								
		ら ど の よ う な 機 会 が あ る の か 知 ら ない	言 葉 が 通 じ る か 不 安 が あ る	時 間 が な く 交 流 で き な い	安 知 つ て い る 人 が い な い の で 不 安 が あ る	れ 地 域 の 人 た ち が 自 分 を 受 け 入 れ て く れ な か ら な い	な 参 加 す る と き の お 金 （ 交 通 費 など）	そ の 他	な い	無 回 答
日 本 語 能 力 （ 平 均 ）	全体(n=3,500)	39.9%	27.0%	24.4%	23.5%	18.7%	11.0%	1.3%	22.4%	7.4%
	20%未満(n=97)	46.4%	55.7%	25.8%	23.7%	10.3%	8.2%	1.0%	22.7%	3.1%
	20%以上40%未満(n=276)	43.8%	49.6%	26.4%	27.9%	18.1%	16.3%	0.4%	13.8%	4.7%
	40%以上60%未満(n=807)	40.1%	42.1%	19.3%	28.1%	22.4%	11.0%	1.7%	18.0%	6.8%
	60%以上80%未満(n=1,137)	44.4%	27.0%	28.0%	26.3%	20.4%	12.0%	1.2%	20.0%	4.6%
	80%以上(n=951)	36.4%	7.9%	26.8%	18.1%	16.2%	9.4%	1.2%	33.0%	4.9%
	無回答(n=232)	23.3%	13.4%	11.6%	11.2%	12.1%	7.8%	1.7%	16.8%	38.8%

※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 38 市役所の窓口に行こうとして困ったこと)

(11) 行政サービス

問 38 市役所の窓口に行こうとしたときに困ったことはありますか。(上位3つ)

①ー1 順位別の単純集計

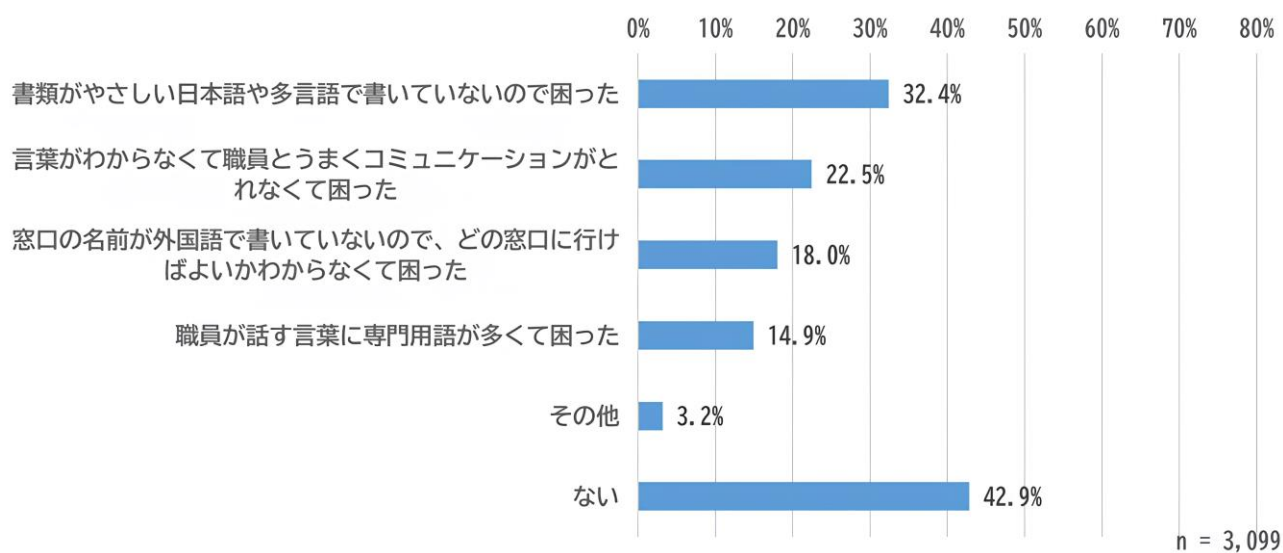
- ・ 1位は、「ない」が36.9%で最も多く、次いで「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が23.9%、「言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った」が10.8%となっている。

	順位 (n = 3,500)		
	1位	2位	3位
書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った	23.9%	6.2%	5.8%
窓口の名前が外国語で書いていないので、どの窓口に行けばよいかわからなくて困った	7.6%	12.2%	5.2%
言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った	10.8%	12.1%	8.9%
職員が話す言葉に専門用語が多くて困った	7.1%	7.3%	8.7%
その他	2.2%	0.7%	1.2%
ない	36.9%	1.0%	2.2%
無回答	11.5%	60.6%	68.0%

IV 調査分析結果の詳細(問 38 市役所の窓口に行こうとして困ったこと)

①－２ 加重平均別の単純集計

- ・ 「ない」が42.9%で最も多く、次いで「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が32.4%、「言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った」が22.5%となっている。



※無回答を除く

IV 調査分析結果の詳細(問 38 市役所の窓口に行こうとして困ったこと)

- ②－１－１ 順位別のクロス集計(市役所の窓口に行こうとして困ったこと×学校・仕事別)
- ・ １位は、属性に関わらず、「ない」「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が多い傾向となっている。

			市役所の窓口に行こうとして困ったこと							
			語書 で類 書が いや てさ いし ない の 日 本 語 や 多 言 語 で 書 き て い な い の で 困 っ た	ばい よな いか わで か、 らど なの く窓 で口 につ 行い たけ て	窓 口の 名前 で、 が外 国語 で書 き行 いた け て	ま なく コミ ユカ ニケ ーシ ョ職 ン員 がと う	言 葉が わか らな くシ て職 員と う	多 職 員が 話す 言葉 に専 門用 語が	そ の 他	な い
学 校 ・ 仕 事	全体(n=3, 500)	1 位	23. 9%	7. 6%	10. 8%	7. 1%	2. 2%	36. 9%	11. 5%	
		2 位	6. 2%	12. 2%	12. 1%	7. 3%	0. 7%	1. 0%	60. 6%	
		3 位	5. 8%	5. 2%	8. 9%	8. 7%	1. 2%	2. 2%	68. 0%	
	高校生(n=89)	1 位	39. 3%	12. 4%	6. 7%	1. 1%	1. 1%	23. 6%	15. 7%	
		2 位	3. 4%	16. 9%	19. 1%	12. 4%	0. 0%	1. 1%	47. 2%	
		3 位	4. 5%	11. 2%	16. 9%	13. 5%	1. 1%	2. 2%	50. 6%	
	大学生(n=201)	1 位	24. 9%	9. 0%	10. 4%	7. 0%	1. 0%	38. 3%	9. 5%	
		2 位	9. 5%	9. 0%	12. 4%	9. 0%	0. 5%	2. 0%	57. 7%	
		3 位	4. 5%	7. 0%	9. 5%	9. 5%	1. 5%	3. 0%	65. 2%	
	大学院生(n=461)	1 位	19. 5%	6. 1%	14. 8%	10. 0%	2. 6%	42. 1%	5. 0%	
		2 位	6. 9%	13. 0%	11. 9%	8. 0%	0. 2%	2. 6%	57. 3%	
		3 位	8. 0%	4. 3%	8. 7%	7. 6%	0. 4%	3. 0%	67. 9%	
	日本語学校生(n=594)	1 位	32. 3%	10. 9%	15. 2%	5. 4%	0. 3%	19. 5%	16. 3%	
		2 位	6. 6%	17. 0%	18. 5%	8. 4%	0. 2%	0. 7%	48. 7%	
		3 位	8. 4%	7. 2%	12. 1%	12. 8%	0. 8%	2. 7%	55. 9%	
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=368)	1 位	32. 1%	11. 4%	11. 1%	4. 9%	0. 5%	28. 0%	12. 0%	
		2 位	7. 1%	13. 9%	13. 3%	7. 6%	0. 8%	0. 5%	56. 8%	
		3 位	6. 5%	6. 0%	10. 6%	11. 4%	2. 2%	2. 4%	60. 9%	

次ページに続く

IV 調査分析結果の詳細(問 38 市役所の窓口に行こうとして困ったこと)

②－１－１ 順位別のクロス集計(市役所の窓口に行こうとして困ったこと×学校・仕事別)【続き】

			市役所の窓口に行こうとして困ったこと									
			語書 で類 書が いや てさ いし ない 日本 で困 つた 言	ばい よな いい かの わで か、 らど な窓 く困 つ行 たけ	窓 口の 名前 で、 が外 国語 で口 に書 いて	ま なく コミ ユカ ニケ ーシ ョ ン がと	言 葉が わか らな くて 職 員が とう	多 くが 困つ た	職 員が 話す 言葉 に専 門用 語が	そ の 他	な い	無 回 答
学校・仕事	研究者(n=103)	1位	17.5%	1.0%	10.7%	8.7%	4.9%	52.4%	4.9%			
		2位	4.9%	11.7%	10.7%	3.9%	0.0%	0.0%	68.9%			
		3位	4.9%	5.8%	7.8%	3.9%	0.0%	2.9%	74.8%			
	教育機関職員(n=134)	1位	18.7%	3.7%	10.4%	8.2%	5.2%	47.0%	6.7%			
		2位	6.0%	7.5%	11.2%	9.0%	1.5%	0.7%	64.2%			
		3位	7.5%	4.5%	3.7%	5.2%	1.5%	2.2%	75.4%			
	会社経営者・会社役員(n=71)	1位	16.9%	5.6%	5.6%	1.4%	4.2%	57.7%	8.5%			
		2位	4.2%	9.9%	4.2%	2.8%	1.4%	0.0%	77.5%			
		3位	1.4%	1.4%	4.2%	5.6%	4.2%	1.4%	81.7%			
	会社員(n=730)	1位	16.4%	5.8%	8.2%	9.6%	4.0%	46.8%	9.2%			
		2位	5.6%	9.0%	8.2%	7.4%	0.8%	0.8%	68.1%			
		3位	3.8%	3.8%	6.6%	5.9%	1.4%	1.8%	76.7%			
	個人事業主（自営業）(n=59)	1位	11.9%	1.7%	6.8%	10.2%	5.1%	57.6%	6.8%			
		2位	3.4%	8.5%	6.8%	1.7%	1.7%	0.0%	78.0%			
		3位	6.8%	3.4%	3.4%	1.7%	0.0%	0.0%	84.7%			
	パートタイム・アルバイト （学生以外）(n=254)	1位	28.0%	6.3%	8.3%	5.9%	2.0%	41.7%	7.9%			
		2位	3.5%	11.8%	12.2%	7.5%	2.0%	0.4%	62.6%			
		3位	4.7%	3.5%	7.9%	11.8%	0.8%	1.2%	70.1%			
	家事に専念(n=170)	1位	22.9%	9.4%	8.2%	7.6%	1.2%	45.9%	4.7%			
		2位	8.2%	10.0%	10.0%	5.9%	0.6%	0.6%	64.7%			
		3位	2.9%	6.5%	9.4%	8.8%	0.6%	1.2%	70.6%			
	その他(n=169)	1位	28.4%	8.9%	12.4%	6.5%	2.4%	34.9%	6.5%			
		2位	8.3%	16.0%	12.4%	4.1%	0.6%	1.2%	57.4%			
		3位	4.7%	5.3%	13.0%	6.5%	1.8%	3.0%	65.7%			
	無回答(n=97)	1位	10.3%	3.1%	4.1%	2.1%	0.0%	4.1%	76.3%			
		2位	1.0%	7.2%	7.2%	2.1%	0.0%	0.0%	82.5%			
		3位	5.2%	1.0%	4.1%	4.1%	2.1%	1.0%	82.5%			

IV 調査分析結果の詳細(問 38 市役所の窓口に行こうとして困ったこと)

②－１－２ 加重平均別のクロス集計(市役所の窓口に行こうとして困ったこと×学校・仕事別)

- ・ １位は、属性に関わらず、「ない」「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が多い傾向となっている。

		市役所の窓口に行こうとして困ったこと						
		語書 で類 書が いや てさ いし ない 日 本 で 語 困 や つ 多 言	ばい よな いい かの わで か、 らど なの く窓 で困 つ行 たけ	窓 なく の 名前 が、 た 外 国 語 で 困 行 い た	ま なく コ ミ ユ ニ ケ ー シ ョ ン が と	言 葉 が わ か ら なく 職 員 が と	多 職 員 が 困 つ た 言 葉 に 専 門 用 語 が	そ 他
学校・仕事	全体(n=3,099)	32.4%	18.0%	22.5%	14.9%	3.2%	42.9%	
	高校生(n=75)	50.1%	29.3%	25.6%	13.3%	1.6%	29.3%	
	大学生(n=182)	34.7%	17.4%	21.9%	15.7%	1.8%	44.3%	
	大学院生(n=438)	26.6%	15.5%	24.9%	17.2%	3.0%	46.6%	
	日本語学校生(n=497)	45.4%	27.0%	34.3%	15.5%	0.7%	24.5%	
	専門学校生 (日本語学校生以外)(n=324)	42.7%	23.8%	24.1%	13.3%	1.7%	32.7%	
	研究者(n=98)	22.4%	9.6%	19.6%	12.4%	5.1%	55.7%	
	教育機関職員(n=125)	25.4%	9.8%	19.2%	15.7%	6.9%	51.4%	
	会社経営者・会社役員(n=65)	21.5%	12.9%	9.8%	4.6%	6.5%	63.4%	
	会社員(n=663)	22.7%	13.2%	15.9%	16.7%	5.2%	52.5%	
	個人事業主（自営業）(n=55)	16.4%	8.0%	12.4%	12.4%	6.5%	61.8%	
	パートタイム・アルバイト (学生以外)(n=234)	33.7%	15.3%	18.6%	13.8%	3.6%	45.8%	
	家事に専念(n=162)	29.9%	17.5%	16.9%	13.6%	1.7%	48.8%	
	その他(n=158)	36.7%	20.9%	24.1%	11.0%	3.3%	38.7%	
	無回答(n=23)	50.4%	32.2%	39.1%	17.4%	1.7%	18.3%	

IV 調査分析結果の詳細(問 38 市役所の窓口に行こうとして困ったこと)

②－２－１ 順位別のクロス集計(市役所の窓口に行こうとして困ったこと×日本居住年数別)

- ・ 1位は、居住年数に関わらず、「ない」「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が多い傾向となっている。
- ・ 1位は、居住年数が短くなるほど、「言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った」が多くなっている。

			市役所の窓口に行こうとして困ったこと							
			書類が いやさ しい日 本で困 った言	ばいよ ないの 名前が どの窓 口に困 ったけ	窓なく の困っ た	まなく コミュ ニケー ション がとう	言葉が わから なくて 職員と まぐて 困った	職員が 話す言 葉に専 門用語 が	その他	ない
日本居住年数	全体(n=3, 500)	1位	23.9%	7.6%	10.8%	7.1%	2.2%	36.9%	11.5%	
		2位	6.2%	12.2%	12.1%	7.3%	0.7%	1.0%	60.6%	
		3位	5.8%	5.2%	8.9%	8.7%	1.2%	2.2%	68.0%	
	1年より短い(n=611)	1位	26.7%	8.8%	18.2%	8.2%	1.1%	27.3%	9.7%	
		2位	7.5%	17.7%	15.9%	7.7%	0.3%	0.5%	50.4%	
		3位	8.5%	6.7%	11.0%	10.8%	1.6%	2.9%	58.4%	
	1年～2年(n=990)	1位	30.1%	9.7%	14.8%	6.1%	0.9%	28.2%	10.2%	
		2位	6.8%	15.5%	16.9%	8.9%	0.7%	1.4%	49.9%	
		3位	7.7%	7.4%	11.5%	11.7%	1.0%	3.0%	57.7%	
	3年～4年(n=476)	1位	26.9%	9.7%	10.3%	8.2%	1.7%	35.1%	8.2%	
		2位	7.8%	10.7%	14.1%	8.0%	1.1%	2.3%	56.1%	
		3位	5.9%	6.5%	10.1%	8.4%	1.9%	2.1%	65.1%	
	5年～9年(n=505)	1位	22.8%	4.8%	9.1%	10.9%	3.0%	40.2%	9.3%	
		2位	6.9%	9.7%	10.1%	7.5%	0.8%	0.4%	64.6%	
		3位	4.2%	4.2%	7.7%	8.3%	1.2%	2.6%	71.9%	
	10年～19年(n=389)	1位	19.5%	7.5%	3.6%	7.7%	4.4%	50.4%	6.9%	
		2位	3.6%	11.1%	5.7%	7.2%	0.8%	0.8%	71.0%	
		3位	3.3%	2.1%	7.7%	5.4%	0.5%	1.0%	79.9%	
	20年より長い(n=434)	1位	12.0%	3.7%	2.1%	3.2%	4.8%	63.4%	10.8%	
		2位	3.5%	4.8%	4.6%	3.2%	0.5%	0.2%	83.2%	
		3位	2.1%	1.8%	3.2%	3.9%	1.2%	0.7%	87.1%	
	無回答(n=95)	1位	3.2%	2.1%	3.2%	1.1%	0.0%	5.3%	85.3%	
		2位	2.1%	1.1%	1.1%	2.1%	0.0%	0.0%	93.7%	
		3位	3.2%	0.0%	1.1%	1.1%	0.0%	0.0%	94.7%	

IV 調査分析結果の詳細(問 38 市役所の窓口に行こうとして困ったこと)

②－２－２ 加重平均別のクロス集計(市役所の窓口に行こうとして困ったこと×日本居住年数別)

- ・ 居住年数に関わらず、「ない」「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」が多い傾向となっている。
- ・ 居住年数が短くなるほど、「言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った」が多くなっている。

		市役所の窓口に行こうとして困ったこと						
		書類が いやさ しい日 本で語 や多言	ばい窓 よな口 いいの かの名 わで、 かど外 らな国 く窓語 て口で 困に書 つ行い たけて	れなく ミユニ ケーシ ョンが とう	言葉が わから なくて 職員と うま	多員が 話す言 葉に専 門用語 が	その他	ない
日本居住年数	全体(n=3,099)	32.4%	18.0%	22.5%	14.9%	3.2%	42.9%	
	1年より短い(n=552)	36.4%	23.0%	33.1%	16.6%	1.8%	31.2%	
	1年～2年(n=889)	39.8%	22.8%	30.4%	15.3%	1.7%	33.0%	
	3年～4年(n=437)	35.7%	18.9%	22.6%	16.0%	2.9%	40.2%	
	5年～9年(n=458)	30.6%	12.6%	18.4%	18.8%	4.1%	45.2%	
	10年～19年(n=362)	24.0%	15.6%	9.2%	14.1%	5.3%	54.9%	
	20年より長い(n=387)	16.2%	7.8%	6.1%	6.7%	6.0%	71.4%	
	無回答(n=14)	34.3%	18.6%	27.1%	17.1%	0.0%	35.7%	

IV 調査分析結果の詳細(問 38 市役所の窓口に行こうとして困ったこと)

②－３－１ 順位別のクロス集計(市役所の窓口に行こうとして困ったこと×日本語能力別)

- ・ 1位は、日本語能力が低くなるほど、「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」「言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った」が多くなっている。

			市役所の窓口に行こうとして困ったこと								
			書類がやさしい日本語で困ったと言	ばいよいかかわらないで困った	窓口の名前が、外国語で困った	れなくコミュニケーションがと	言葉がわからなくて専門用語が	職員が話す言葉に	その他	ない	無回答
日本語能力（平均）	全体(n=3500)	1位	23.9%	7.6%	10.8%	7.1%	2.2%	36.9%	11.5%		
		2位	6.2%	12.2%	12.1%	7.3%	0.7%	1.0%	60.6%		
		3位	5.8%	5.2%	8.9%	8.7%	1.2%	2.2%	68.0%		
	20%未満(n=97)	1位	37.1%	7.2%	32.0%	3.1%	2.1%	17.5%	1.0%		
		2位	15.5%	18.6%	27.8%	5.2%	0.0%	1.0%	32.0%		
		3位	8.2%	14.4%	12.4%	7.2%	2.1%	2.1%	53.6%		
	20%以上40%未満(n=276)	1位	34.4%	9.8%	22.5%	1.4%	2.5%	21.0%	8.3%		
		2位	9.8%	20.7%	19.9%	5.4%	0.7%	1.1%	42.4%		
		3位	8.0%	8.0%	13.4%	14.9%	2.2%	1.4%	52.2%		
	40%以上60%未満(n=807)	1位	32.8%	10.5%	16.4%	6.6%	1.2%	21.6%	10.9%		
		2位	7.6%	17.7%	19.5%	9.8%	0.7%	0.9%	43.9%		
		3位	8.6%	8.2%	13.4%	14.1%	1.1%	3.1%	51.5%		
	60%以上80%未満(n=1137)	1位	26.5%	8.3%	10.0%	9.5%	1.7%	34.9%	9.1%		
		2位	6.5%	11.7%	12.5%	9.1%	0.7%	0.9%	58.7%		
		3位	6.2%	4.7%	9.1%	9.0%	1.1%	2.8%	67.0%		
	80%以上(n=951)	1位	10.5%	3.9%	2.4%	7.6%	3.6%	63.5%	8.5%		
		2位	2.9%	5.7%	2.8%	4.3%	0.5%	1.2%	82.5%		
		3位	2.2%	2.1%	3.5%	2.8%	0.6%	1.4%	87.4%		
	無回答(n=232)	1位	16.4%	7.3%	7.3%	3.9%	2.2%	18.1%	44.8%		
		2位	4.7%	9.1%	7.3%	5.2%	0.9%	0.9%	72.0%		
		3位	4.7%	2.6%	8.2%	5.2%	3.0%	0.9%	75.4%		

※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

IV 調査分析結果の詳細(問 38 市役所の窓口に行こうとして困ったこと)

②－３－２ 加重平均別のクロス集計(市役所の窓口に行こうとして困ったこと×日本語能力別)

- ・ 日本語能力が低くなるほど、「書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った」「言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った」が多くなっている。

		市役所の窓口に行こうとして困ったこと							
		語書 で類 書が いや てさ いし ない 日 本 で 語 や つ 多 言	ばい よな いい かの わで 、 か ら ど 外 な く 窓 口 で 困 っ た け	れな く の 名 前 が 、 外 国 語 で 書 き た け	ま く コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン が と う	言 葉 が わ か ら な く 職 員 が と う	多 職 員 が 話 す 言 葉 に 専 門 用 語 が	そ の 他	な い
日 本 語 能 力 （ 平 均 ）	全体(n=3, 099)	32. 4%	18. 0%	22. 5%	14. 9%	3. 2%	42. 9%		
	20%未満(n=96)	48. 5%	21. 5%	51. 7%	7. 7%	2. 5%	18. 8%		
	20%以上40%未満(n=253)	45. 7%	25. 9%	40. 5%	8. 4%	3. 7%	24. 0%		
	40%以上60%未満(n=719)	43. 9%	25. 6%	34. 5%	17. 1%	2. 1%	25. 5%		
	60%以上80%未満(n=1, 033)	34. 8%	17. 9%	21. 3%	18. 4%	2. 5%	39. 6%		
	80%以上(n=870)	13. 9%	8. 4%	5. 3%	11. 7%	4. 4%	70. 5%		
	無回答(n=128)	36. 6%	24. 1%	24. 2%	14. 5%	5. 9%	34. 1%		

※日本語能力のクロス集計方法は 32 ページ参照。

3. 自由意見

問 39 最後に、これから仙台市にぜひ取り組んでほしいこと、アンケート項目以外で困っていることなど、自由に書いてください。

- ・ 自由意見は調査項目の大分類ごとに分け、さらに小分類に細分化して集計した。
- ・ 意見の件数は小分類単位で複数回答の取り扱いとしている。
- ・ 回答延べ件数は 2,062 件であった。

大分類	件数	小分類	件数
言語	62	日本語学習	43
		日本語能力	13
		その他	6
居住	57	賃貸契約・家賃	25
		住居探し	24
		その他	8
生活	856	住みやすさ全般	235
		物価・生活費	155
		多文化理解	101
		公共交通	93
		税金・医療保険・年金	84
		自動車・自転車・交通事情	45
		遊び・スポーツ・文化芸術	35
		安全・安心	25
		食事・買い物	24
		観光	22
		ゴミ出しルール	17
		環境保全	11
		その他	9
情報	96	多言語対応	76
		情報発信	15
		その他	5
福祉・医療	37	病院探し	18
		多言語対応	10
		その他	9

次ページに続く

【続き】

大分類	件数	小分類	件数
子育て・教育	75	子育て支援	28
		こどもの遊び場	21
		学校	20
		その他	6
仕事	294	就学・就労機会	170
		給与・職場環境	116
		その他	8
防災・危機管理	26	防災・減災対策	17
		情報発信	9
地域との交流	98	地域交流全般	56
		交流イベント	24
		情報発信	11
		その他	7
行政サービス	151	多言語対応	57
		相談窓口・生活支援	45
		手続き全般	25
		デジタル化・オンライン化	15
		その他	9
その他	310	意見なし(困っていない含む)	205
		意見を聞く機会(本調査への意見含む)	33
		謝辞・応援コメント	25
		在留管理制度	21
		その他	26

① 大分類

- ・ 『その他』を除き、最も多かったのは『生活』で 856 件であった。次いで『仕事』の 294 件、『行政サービス』の 151 件となっている。

② 小分類

- ・ 『言語』については、「日本語学習」(43 件)に分類される意見が多く、時間や場所、オンラインの活用など参加しやすい日本語学習機会に関する意見が寄せられている。
- ・ 『居住』については、「賃貸契約・家賃」(25 件)、「住居探し」(24 件)に分類される意見が多く、家賃・賃貸契約や住居探しの難しさに関する意見が寄せられている。
- ・ 『生活』については、「住みやすさ全般」(235 件)に分類されるものが最も多く、仙台の良さなどについて具体的な声が多数寄せられている。「物価・生活費」(155 件)や「税金・医療保険・年金」(84 件)に分類されるものも多く、昨今の物価高騰の影響等を受け生活費や税・社会保険料等の支払いに関する意見が多い。「多文化理解」(101 件)に分類される意見からは文化のちがいによる苦労が寄せられている。「公共交通」(93 件)に分類される意見では、バスに関する意見が多かった。
- ・ 『情報』については、「多言語対応」(76 件)に分類される意見が多く、多言語表示の充実に関する意見が寄せられている。
- ・ 『福祉・医療』については、「病院探し」(18 件)に分類される意見が多く、医療機関を探しやすくする仕組みづくりに関する意見が寄せられている。
- ・ 『子育て・教育』については、「子育て支援」(28 件)や「こどもの遊び場」(21 件)に分類される意見が多く、子育て制度の充実やこどもの遊び場の整備に関する意見が寄せられている。
- ・ 『仕事』については、「就学・就労機会」(170 件)や「給与・職場環境」(116 件)に分類される意見が多く、アルバイト探しや給与水準などに関する意見が寄せられている。
- ・ 『防災・危機管理』については、「防災・減災対策」(17 件)に分類される意見が多く、災害時の対応に関する意見が寄せられている。
- ・ 『地域との交流』については、「地域交流全般」(56 件)に分類される意見が多く、地域の人と知り合う機会や自分の経験などを活かした交流等、地域交流に関して幅広い意見が寄せられている。
- ・ 『行政サービス』については、「多言語対応」(57 件)に分類される意見が多く、手続き時の言語サポートや書類の多言語化に関する意見が寄せられている。
- ・ 『その他』については、「意見なし(困っていない含む)」(205 件)の意見が多く、そのほか本調査に関する意見等が寄せられている。

V 外部有識者のコメント

V 外部有識者のコメント

本調査の実施にあたり設置した「令和7年度仙台市外国人住民実態調査検討会」の外部有識者からの調査結果等に関するコメントを掲載する。

宮城教育大学教育学部国際教育領域教授 市瀬智紀

本調査は、仙台市の外国人住民の実態を把握し、将来にわたって多様な機関が連携しながら外国人住民への施策を実現するにあたっての重要な情報提供となっている。回答者は、「学都」仙台としての特徴として、来日期間の浅い（2年以内が45.8%）「学生」の回答が多い（48.9%）結果となった。回答者の特徴として、英語の能力が「読む」「書く」において日本語を上回っており、結果を踏まえて、行政書類については、英語や「やさしい日本語」での多言語化を進める必要があると考える。また、回答者の特性から希望する日本語の学習方法として、教室学習よりも、「日本人と会話をしながら学ぶ」（35.9%）ことが最も多いことがわかった。「日本の文化や習慣を学びたい」（50.7%）「お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい」（38.9%）という結果も示された。外国人のために日本の伝統的な文化や習慣を伝えるイベントを新たに創出するよりも、習慣的な違いから生じる矛盾や摩擦を解決する視点からの学習機会の提供も必要であろう。また、地域のボランティア活動に参加してもらうなど、外国人住民が地域に貢献する形での活動もありうる。現在、宮城県では、外国人県民の社会参画を促すための情報発信アプリ（仮）の検討を進めているが、外国人住民と地域住民とが共に過ごす時間を創出し、お互いに協働することで相互理解が深まるような機会が多くなることを期待したい。

東北大学高度教養教育・学生支援機構グローバルラーニングセンター准教授 渡部留美

本調査は、様々な属性の方から回答があり、仙台市に住む外国人住民の声を幅広く聞くことができたといえます。回答率21.5%というのは決して低い数値ではなく、仙台市による外国人住民へのサービスや支援の向上に対する期待の表れであると捉えられます。生活面については、仙台市が住みやすいと回答した人は87.6%に上り、豊かな自然、治安の良さ、便利さに魅力を感じ、将来も住み続けたいと考えていることは喜ばしいことです。一方で、病院の利用に困難を感じる、家を探すときに外国人という理由で断られるなど、基本的な生活を送るうえで壁が存在することも分かりました。これらについては仙台市が喫緊に取り組むべき課題でしょう。

やさしい日本語が外国人住民に有効であることも明らかになりました。日本人との交流を希望している外国人も多いことから、やさしい日本語を使って一緒に活動するなど、日本人が気軽に取り組めることは多くあります。本調査は、単に外国人住民の生活実態やニーズが明らかになっただけでなく、多文化共生社会の実現に向けたヒントを見出すことができたと思います。仙台市の今後の取り組みに大いに期待します。

仙台国際日本語学校校長 今江寿史

本調査は、24 年ぶりとなる市内の外国人住民の実態や意識を把握する大規模な試みであり、留学生から就業者、定住者まで幅広い層から回答を得た点で、今後の施策の検討・立案のための基礎資料として意義深いものになりました。回答からは、医療や住居での困り事、就労、防災での不安等が明らかとなり、具体的な支援策を検討する上で貴重な示唆を得ることができました。一方で、87.6%が「仙台は住みやすい」と回答し、約半数が「仙台市内に住み続けたい」と答えたことは、本市が外国人に魅力的な都市として認識されていることを示すもので、私も一市民として嬉しく思います。仙台市のポテンシャルを感じさせる結果となったのではないのでしょうか。外国人住民からは日本文化を学ぶ機会や地域イベントへの参加を望む声も多く、交流の機会を提供することによって、さらなる共生が進む可能性があることも分かりました。最後に、本調査を契機に多様な背景を持つ市民が安心して暮らせる環境づくりが構築されることを期待します。

VI 參考資料

VI 参考資料

1. 在留資格一覧（調査実施時点）

※出典：<https://www.moj.go.jp/isa/applications/status/qaq5.html>

法務省出入国在留管理庁ホームページ

在留資格		該当例
外交		外国政府の大使、公使、総領事、代表団構成員等及びその家族
公用		外国政府の大使館・領事館の職員、国際機関等から公の用務で派遣される者等及びその家族
教授		大学教授等
芸術		作曲家、画家、著述家等
宗教		外国の宗教団体から派遣される宣教師等
報道		外国の報道機関の記者、カメラマン
高度専門職	1号	ポイント制による高度人材
	2号	
経営・管理		企業等の経営者・管理者
法律・会計業務		弁護士、公認会計士等
医療		医師、歯科医師、看護師
研究		政府関係機関や私企業等の研究者
教育		中学校・高等学校等の語学教師等
技術・人文知識・国際業務		機械工学等の技術者、通訳、デザイナー、私企業の語学教師、マーケティング業務従事者等
企業内転勤		外国の事業所からの転勤者
介護		介護福祉士
興行		俳優、歌手、ダンサー、プロスポーツ選手等
技能		外国料理の調理師、スポーツ指導者、航空機の操縦者、貴金属等の加工職人等
特定技能	1号	特定産業分野に属する相当程度の知識又は経験を要する技能を要する業務に従事する外国人
	2号	特定産業分野に属する熟練した技能を要する業務に従事する外国人

次ページに続く

【続き】

在留資格		該当例
技能実習	1号	技能実習生
	2号	
	3号	
文化活動		日本文化の研究者等
短期滞在		観光客、会議参加者等
留学		大学、短期大学、高等専門学校、高等学校、中学校及び小学校等の学生・生徒
研修		研修生
家族滞在		在留外国人が扶養する配偶者・子
特定活動		外交官等の家事使用人、ワーキング・ホリデー、経済連携協定に基づく外国人看護師・介護福祉士候補者等
永住者		法務大臣から永住の許可を受けた者（入管特例法の「特別永住者」を除く。）
日本人の配偶者等		日本人の配偶者・子・特別養子
永住者の配偶者等		永住者・特別永住者の配偶者及び本邦で出生し引き続き在留している子
定住者		第三国定住難民、日系3世、中国残留邦人等

2. 発送用封筒



仙台市
Sendai City



大切なお知らせ
Important Notice





100 people only
100人がもらえます

Survey conducted by Sendai City	仙台市のアンケート調査
<ul style="list-style-type: none"> In order to make the city a comfortable place to live for both Japanese and foreign residents, please tell us about the problems you face in your daily life. Please answer the survey by scanning the QR code with your smart phone. You can answer in English. Each person is limited to one survey submission. Gift cards will be awarded to 100 winners to be selected in a draw from among those who responded to the survey. We will not use your answers for anything other than the purpose of the survey. 	<ul style="list-style-type: none"> 日本人も外国人も暮らしやすいまちにするため、生活で困っていることなどを教えてください。 スマートフォンでQRコードを読み取ってアンケートに答えてください。 日本語で答えられます。答えはひとり1回までです。 アンケートに答えたひとの中から100人を選んでギフトカードを送ります。 みなさんの答えは、調査の目的だけに使います。
仙台市問巻調査	仙台市問巻調査
<ul style="list-style-type: none"> ・为了打造使日本人和外国人都能舒适生活的城市，请告诉我们您在生活中遇到的困难等。 ・请使用智能手机扫描二维码回答问卷。可使用简体中文作答。每人仅限回答1次。 ・将从参与问卷回答的受访者中随机抽取100名赠送礼品卡。 ・您的答案将不会用于调查以外的其他目的。 	<ul style="list-style-type: none"> ・为了打造一个让日本人与外国人都能安心居住的城市，请告诉我们您在生活中遇到的困难等。 ・请使用智能手机扫描QR Code，并填写问卷。可使用繁体中文作答。每人限回答一次。 ・将从填写问卷者当中抽出100名赠送礼品卡。 ・您的回答仅供本次调查之用，不会用于其他目的。
सेन्दाई सहरको प्रभावशील सर्वेक्षण	Bảng khảo sát của thành phố Sendai
<ul style="list-style-type: none"> ・ जायन नगरिक र विदेशी नगरिक दुवैलाई बसोबास गर्न सजिलो हुने सहर बनाउनको लागि तपाईंलाई दैनिक जीवनमा परिरहेका समस्याहरू भन्नुहोस्। ・ सर्भेकोरले QR कोड स्क्यान गरेर प्रभावशीलको जवाफ दिनुहोस्। (नेपाली भाषामा जवाफ दिन सकिन्छ। प्रत्येक व्यक्ति एक पटक मात्र जवाफ दिन सक्नुहुनेछ।) ・ प्रभावशीलमा जवाफ दिनुभएका व्यक्तिहरू मध्येबाट योताप्रयाद्वारा 100 जनालाई गिफ्ट कार्ड प्रदान गरिनेछ। ・ तपाईंहरूको जवाफ सर्वेक्षणको उद्देश्य बाहेकका अन्य कुराहरूमा प्रयोग गरिनेछैन। 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Vui lòng cho chúng tôi biết những khó khăn v.v. bạn đang gặp phải trong cuộc sống hàng ngày, nhằm góp phần xây dựng thành phố mà cả người Nhật và người nước ngoài đều có thể sinh sống thoải mái. ・ Hãy quét mã QR bằng điện thoại thông minh của bạn và trả lời khảo sát. Bạn có thể trả lời bằng tiếng Việt. Mỗi người chỉ được trả lời 1 lần. ・ Trong số những người trả lời khảo sát, chúng tôi sẽ bốc thăm chọn ra 100 người để nhận thẻ quà tặng. ・ Câu trả lời của bạn sẽ được sử dụng chỉ cho mục đích khảo sát.
सेन्दाईशि 설문조사	Survei kuesioner kota Sendai
<ul style="list-style-type: none"> ・ 일본인과 외국인 모두 살기 좋은 도시로 만들기 위해, 생활하시면서 불편하게 느끼신 점 등을 알려 주십시오. ・ 스마트폰으로 QR코드를 스캔하여 설문조사에 응답해 주십시오. 한국어로 응답하실 수 있습니다. 응답은 1명당 1회까지입니다. ・ 설문조사에 응답하신 분 중에서 추첨을 통해 100명에게 기프트카드를 드립니다. ・ 여러분의 응답은 설문조사 목적 이외의 용도로는 사용되지 않습니다. 	<ul style="list-style-type: none"> ・ Mohon beritahu kami masalah yang Anda hadapi dalam kehidupan sehari-hari, agar kota ini bisa menjadi tempat yang nyaman untuk dihuni oleh orang Jepang maupun orang asing. ・ Silahkan pindai kode QR dengan ponsel Anda untuk menjawab kuesioner. Anda bisa memberikan jawaban dalam bahasa Indonesia. Setiap orang hanya bisa menjawab 1 kali. ・ Dari responden kuesioner, akan dipilih 100 orang melalui undian untuk mendapatkan kartu hadiah. ・ Jawaban Anda tidak akan digunakan untuk tujuan selain survei ini.


アンケートでわからないことがあるときは、仙台市に連絡してください。
 仙台市まちづくり政策局政策企画部ダイバーシティ推進課
 If you have any questions about the survey, please contact Sendai City.
 Diversity Promotion Division, Policy Planning Department, City Planning Policy Bureau, City of Sendai
 ☎022-214-8919 (月～金 9:00～17:00、日本語のみ)
 (Mon-Fri 9:00 a.m. - 5:00 p.m., Japanese language only)
 ✉mac001660@city.sendai.jp

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。
 ※このお知らせは仙台市から委託を受け株式会社北海道二十一世紀総合研究所が発送しています。

【製造人】株式会社北海道二十一世紀総合研究所 〒060-8640 北海道札幌市中央区大通西3丁目11番地


3. 調査協力依頼状

【表】



仙台市
Sendai City

せんだいし ちやうさ きやうりよく ねが
仙台市からアンケート調査への協力をお願いします
Survey Request from the City of Sendai


➡


100 people only
100人がもらえます

Survey conducted by Sendai City	仙台市のアンケート調査
<ul style="list-style-type: none"> • Please tell us about the problems you face in your daily life so we can make Sendai a more livable city for both Japanese and foreign residents. • Please complete the survey if you received this notification. Submission is limited to once per person, and you may opt out if you do not wish to complete the survey. • Please complete the survey by scanning the QR code above with your smart phone. • Gift cards will be awarded to 100 individuals selected in a draw from among those who responded to the survey. • The survey is open from July 4 to August 4. • Your answers will only be used for this survey. 	<ul style="list-style-type: none"> • 日本人も 外国人も 暮らしやすい まちに するため、生活で 困っていることなどを 教えてください。 • このお知らせが 届いた人は、アンケートに 答えて ください。ひとり1回だけ 答えます。 • スマートフォンで 上の QRコードを 読み取って、アンケートに 答えて ください。 • アンケートに 答えた人の 中から 100人に ギフトカードが あたり ます。 • アンケートは 7月4日から 8月4日まで やって います。 • みなさんの 答えは、調査の 目的だけに 使います。
仙台市問卷調査	仙台市問卷調査
<ul style="list-style-type: none"> • 为了打造使日本人和外国人都能舒适生活的城市，请告诉我们您在生活中遇到的困难等。 • 您可以自行选择是否参与问卷调查。每人仅限回答一次。请收到通知的人作答。 • 请使用您的智能手机扫描上方二维码回答问卷。 • 将从参与问卷回答的受访者中随机抽选100名赠送礼品卡。 • 问卷将于7月4日至8月4日期间进行。 • 您的答案将不会用于调查以外的其他目的。 	<ul style="list-style-type: none"> • 为了打造一个让日本人与外国人都能安心居住的城市，请告诉我们您在生活中遇到的问题等。 • 请收到问卷调查通知的人回答。每人限回答一次。您可自由决定是否填写问卷调查。 • 请使用智慧型手机扫描上方的QR Code，并填写问卷。 • 将从填写问卷者当中抽出100名赠送礼品卡。 • 问卷进行期间为7月4日至8月4日。 • 您的回答仅供本次调查之用，不会用于其他目的。
सेन्दाई सहरको प्रभावती सर्वेक्षण	Bảng khảo sát của thành phố Sendai
<ul style="list-style-type: none"> • जापान नागरिक र विदेशी नागरिक दुवैलाई बसोबास गर्न सजिलो हुने सहर बनाउनको लागि तपाईंलाई दैनिक जीवनमा परिरहेका समस्याहरू बताउनुहोस्। • प्रभावती सर्वेक्षणमा जवाफ दिने वा नदिने कुराको तपाईंले स्वतन्त्र रूपमा निर्णय गर्न सक्नुहुन्छ। प्रत्येक व्यक्तिले एक पटक मात्र जवाफ दिन सक्नुहुन्छ। सूचना प्राप्त भएको व्यक्तिले जवाफ दिनुहोस्। • स्मार्टफोनबाट माथिको QR कोड स्क्यान गरेर प्रभावतीको जवाफ दिनुहोस्। • प्रभावतीमा जवाफ दिनुभएका व्यक्तिको मध्येबाट गोलाप्रथाद्वारा 100 जनालाई गिफ्ट कार्ड प्रदान गरिनेछ। • यो प्रभावती जुलाई 4 तारिखदेखि अगस्त 4 तारिखसम्मको अवधिमा गरिनेछ। • तपाईंहरूको जवाफ सर्वेक्षणको उद्देश्य बाहेकका अन्य कुराहरूमा प्रयोग गरिनेछैन। 	<ul style="list-style-type: none"> • Vui lòng cho chúng tôi biết những khó khăn v.v. bạn đang gặp phải trong cuộc sống hàng ngày, nhằm góp phần xây dựng thành phố mà cả người Nhật và người nước ngoài đều có thể sinh sống thoải mái. • Việc trả lời bằng khảo sát là tùy ý. Mỗi người chỉ được trả lời 1 lần. Vui lòng trả lời nếu bạn nhận được thông báo. • Hãy quét mã QR bằng điện thoại thông minh của bạn và trả lời khảo sát. • Trong số những người trả lời khảo sát, chúng tôi sẽ bốc thăm chọn ra 100 người để nhận thẻ quà tặng. • Cuộc khảo sát diễn ra từ ngày 4 tháng 7 đến ngày 4 tháng 8. • Câu trả lời của bạn sẽ được sử dụng chỉ cho mục đích khảo sát.
सेन्दाईसी 설문조사	Survei kuesioner kota Sendai
<ul style="list-style-type: none"> • 일본인과 외국인 모두 살기 좋은 도시를 만들기 위해, 생활하시면서 불편하게 느낀 점을 알려 주십시오. • 설문조사 안내를 받으시면, 응답해 주세요. 한 사람당 한 번만 응답하실 수 있습니다. 응답을 원하지 않으시는 분은 참여하지 않으셔도 괜찮습니다. • 스마트폰으로 위 QR코드를 스캔하여 설문조사에 응답해 주십시오. • 설문조사에 응답하신 분 중에서 추첨을 통해 100명에게 기프트카드를 드립니다. • 설문조사는 7월 4일부터 8월 4일까지 진행됩니다. • 여러분의 응답은 조사 목적에만 사용됩니다. 	<ul style="list-style-type: none"> • Mohon beritahu kami masalah yang Anda hadapi dalam kehidupan sehari-hari, agar kota ini bisa menjadi tempat yang nyaman untuk dihuni oleh orang Jepang maupun orang asing. • Anda bebas untuk mengisi survei kuesioner atau tidak. Setiap orang hanya bisa menjawab 1 kali. Orang yang menerima pemberitahuan yang harus menjawab pertanyaan. • Silahkan pindai kode QR dengan ponsel Anda untuk menjawab kuesioner. • Dari responden kuesioner, akan dipilih 100 orang melalui undian untuk mendapatkan kartu hadiah. • Survei dilaksanakan selama periode 4 Juli hingga 4 Agustus. • Jawaban Anda tidak akan digunakan untuk tujuan selain survei ini.

※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です。

【裏】

アンケートでわからないことがあったら仙台市に連絡してください
If you have any questions about the survey, please contact the City of Sendai.

仙台市まちづくり政策局政策企画部ダイバーシティ推進課
Diversity Promotion Division, Policy Planning Department, City Planning Policy Bureau, City of Sendai

☎022-214-8919(月～金 9:00～17:00、日本語のみ)
(Mon-Fri 9:00 a.m. - 5:00 p.m., Japanese language only)

✉mac001660@city.sendai.jp

仙台市からののお知らせ Notice from the City of Sendai

国籍や 性別 年齢 障害の有無などに 関わらず 誰もが
安心して 活躍できる **ダイバーシティまちづくり**
をすすめています。

3月に 仙台市ダイバーシティ推進指針を つくりました。

The City of Sendai is **promoting the creation of a diverse community** where everyone can participate in safely, regardless of their nationality, gender, age, disabilities, and other factors. In March, the Sendai City Diversity Promotion Guidelines was published.

暮らしに 役立つ 情報や 困ったときの 相談は
仙台多文化共生センター(SenTIA)

The Sendai Multicultural Center (SenTIA) provides useful daily life information and assistance with problems

○ いろいろな 言語で 相談が できます。
Consultations are available in various languages.

○ 仙台多文化共生センターでも アンケートに 答えることができます。
You can also complete the survey at the Sendai Multicultural Center.

住所: 仙台市 青葉区 国分町3-6-1 1F
時間: 毎日 9:00～17:00 (8月4日は 休み)
Address: 1F, 3-6-1 Kokubuncho, Aoba-ku, Sendai
Opening hours: Daily from 9 a.m. to 5 p.m. (Closed on Aug. 4)
☎ 022-224-1919 ✉ tabunka@sentia-sendai.jp

6言語で見られます
Available in 6 languages

MAP

4. 調査設問(やさしい日本語)

1. あなたについて

問1 国籍や地域はどれですか。その他の場合は名前を書いてください。(ひとつだけ選ぶ)

1. 中国 2. ネパール 3. ベトナム 4. 韓国 5. ミャンマー 6. フィリピン 7. インドネシア
8. スリランカ 9. 米国 10. バングラデシュ 11. 台湾 12. タイ 13. インド 14. 朝鮮
15. モンゴル 16. その他(国名:)

問2 性別はどれですか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 男
2. 女
3. 答えない

問3 何歳ですか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 16 歳～19 歳
2. 20 歳～29 歳
3. 30 歳～39 歳
4. 40 歳～49 歳
5. 50 歳～59 歳
6. 60 歳～69 歳
7. 70 歳～79 歳
8. 80 歳～

問4 一緒に住んでいる人はいますか。人数も書いてください。(住んでいる人を全部選ぶ)

1. いない
2. 配偶者(夫・妻)・パートナー (人)
3. 17 歳以下のこども (人)
4. 18 歳以上のこども (人)
5. 親 (人)
6. 兄弟姉妹 (人)
7. 友だち・知りあい (人)
8. その他(だれですか: 人)

問5 在留資格はどれですか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 留学 2. 永住者 3. 技術・人文知識・国際業務 4. 技能実習 5. 家族滞在 6. 特別永住者
7. 特定技能 8. 日本人の配偶者(夫・妻)など 9. 教授 10. 特定活動 11. 定住者
12. 技能 13. 教育 14. 経営・管理 15. 高度専門職 16. その他(何ですか:)

問6 現在していること(学生・社会人など)に最も近いものを選んでください。(ひとつだけ選ぶ)

- | |
|--|
| 1. 高校生 2. 大学生 3. 大学院生 4. 日本語学校生 5. 専門学校生(日本語学校生以外)
6. 研究者 7. 教育機関職員 8. 会社経営者・会社役員 9. 会社員 10. 個人事業主(自営業)
11. パートタイム・アルバイト(学生以外) 12. 家事に専念 13. その他(何ですか:) |
|--|

2. 言葉

問7 日本語はどのくらいできますか。(それぞれひとつだけ選ぶ)

▼話す	1. 不自由なく話せる 2. 生活に困らないくらい話せる 3. ゆっくり短い会話が話せる 4. 単語が話せる 5. 話せない
▼聞く	1. 不自由なく聞ける 2. 生活に困らないくらい聞ける 3. 相手がゆっくり話してくれたら聞ける 4. 単語が聞ける 5. 聞けない
▼書く	1. 不自由なく書ける 2. 生活に困らないくらい書ける 3. 簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが書ける 4. カタカナ・ひらがなが書ける 5. 書けない
▼読む	1. 不自由なく読める 2. 生活に困らないくらい読める 3. 簡単な漢字・カタカナ・ひらがなが読める 4. カタカナ・ひらがなが読める 5. 読めない

問8 いま日本語を学んでいますか。(最も近いものをひとつだけ選ぶ)

- | |
|--|
| 1. 学ぶ必要がない
2. 学びたいが学べない
3. 大学や職場で学んでいる
4. 日本語学校で学んでいる
5. 地域の日本語教室で学んでいる
6. 本やオンラインなど自分で学んでいる
7. 家族に教えてもらっている
8. 日本人の知人・友人に教えてもらっている
9. その他(何ですか:) |
|--|

問9 日本語を学んでいない理由はどれですか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

(問8で「1. 学ぶ必要がない」または「2. 学びたいが学べない」と回答した方のみ回答)

1. 日本語を使わなくても生活に困らないから
2. 家族や友人などが通訳してくれるから
3. 日本語を使えるから
4. 仕事や子育てなどで忙しくて学ぶ時間がないから
5. どこで日本語を学べるか分からないから
6. 近くに日本語学校がないから
7. 近くに地域の日本語教室がないから
8. 学ぶお金がないから
9. その他(どうしてですか:)

問10 どのような方法であれば、日本語を学んでみたいですか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

(問8で「2. 学びたいが学べない」と回答した方のみ回答)

1. 日本人と会話をしながら学ぶ
2. すぐに使える会話を学ぶ
3. 家や職場の近くで学ぶ
4. インターネットやアプリで好きな時間に学ぶ
5. 費用が高くても日本語をたくさん学べる学校・教室
6. 費用が安い市や町などの日本語学校・教室
7. こどもを預けながら学ぶ
8. その他(何ですか:)
9. ない

問 11 英語はどのくらいできますか。(それぞれひとつだけ選ぶ)

▼話す	1. 不自由なく話せる 2. 生活に困らないくらい話せる 3. ゆっくり短い会話が話せる 4. 単語が話せる 5. 話せない
▼聞く	1. 不自由なく聞ける 2. 生活に困らないくらい聞ける 3. 相手がゆっくり話してくれたら聞ける 4. 単語が聞ける 5. 聞けない
▼書く	1. 不自由なく書ける 2. 生活に困らないくらい書ける 3. 簡単な文章が書ける 4. 単語が書ける 5. 書けない
▼読む	1. 不自由なく読める 2. 生活に困らないくらい読める 3. 簡単な文章が読める 4. 単語が読める 5. 読めない

3. 家のこと

問12 日本にどのくらい住んでいますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 1 年より短い
2. 1 年～2 年
3. 3 年～4 年
4. 5 年～9 年
5. 10 年～19 年
6. 20 年より長い

問13 どのような家に住んでいますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 自分の家（一戸建て、マンション）
2. 民間の賃貸住宅（借りている家）（一戸建て、マンション、アパート）
3. 会社や学校の宿舎・寮・社宅（会社が借りているアパートを含む）
4. 市営住宅や県営住宅などの公営住宅
5. その他（どこですか： ）

問 14 いま住んでいる家を探したとき、はじめにどこから情報を得ましたか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 不動産屋にいった
2. 住宅情報誌(紙)をみた
3. ウェブサイトをみた
4. 友人・知人からの紹介
5. 会社・学校からの紹介
6. NPO 法人など支援団体からの紹介
7. その他(どうやって:)

問 15 家を探すときに、困ったことはありますか。または困っていることはありますか。
(下から3つまで選ぶ)

1. 家賃・敷金・礼金が高い(お金がかかる)
2. 保証人がいない
3. 外国人だからダメだと言われる
4. 敷金や仲介手数料など手続きがわからない
5. 不動産屋の人と言葉が通じない
6. 家に関する情報を得られない
7. その他(何ですか:)
8. ない

4. 生活のこと

問 16 あなたにとって、仙台市は住みやすいと思いますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 住みやすい
2. どちらかというと住みやすい
3. どちらかというと住みにくい
4. 住みにくい
5. わからない

1. 家族・友だち・知りあいがいる
2. 自然（木や川、山など）が多い
3. 通学・通勤・買い物など生活が便利
4. 楽しく遊べる場所が多い
5. 地域の人間関係がよい
6. 治安がよい（安心・安全）
7. 医療・福祉サービスがよい
8. こどもの教育環境がよい
9. 自分に合った仕事がある
10. 自分の学びたい学校がある
11. スポーツや音楽などのための場所が多い
12. 家賃や地代など生活にかかる費用が安い
13. 防災の情報や準備があるので安心である
14. その他（具体的に： ）
15. よいと思ったところはない

1. 仙台市内に住みたい
2. 仙台市内かはわからないが、日本に住みたい
3. 将来は他の場所に行く
4. 住みたくない
5. わからない

1.知っている
2.知らない

問 20 日本に住んでいる人は、外国人でも、安心して医療を受けられるように、どこの国の人も何歳の人でも、みんなが医療保険（健康保険）に入ることになっています。医療保険に入る必要があることを知っていますか。（ひとつだけ選ぶ）

1. 知っている
2. 知らない

問 21 仙台市で生活する中で、困ったことやトラブルはありましたか。また、その理由はどれですか。(いくつ選んでもよいです)

1. 自分が住んでいる地域の人の言葉がわからなくて困った/トラブルになった
2. 文化・習慣・宗教の違いが原因で困った/トラブルになった
3. ごみの分け方や出し方のルールがわからず困った/トラブルになった
4. 車や自転車などの交通ルールがわからず困った/トラブルになった
5. 医療・保険制度の仕組みや手続きがわからなくて困った/トラブルになった
6. 税金・年金制度の仕組みや支払い方法がわからなくて困った/トラブルになった
7. 出産・育児の制度や手続きがわからなくて困った/トラブルになった
8. その他（何ですか： ）
9. 困ったりトラブルになったことはない

問 22 仙台市で生活する中で困ったときやトラブルがあったとき、だれ（どこ）に相談しますか。（下から1番、2番、3番の順番で選ぶ）

1. 同じ国出身の友たち・知りあい 2. 家族 3. 学校や職場の人
4. 日本人の友たち・知りあい 5. 近所に住んでいる日本人 6. 大使館・領事館
7. 市民団体 8. 市役所・区役所などの役所
9. 仙台多文化共生センター（SenTIA）
10. その他（具体的に： ）
11. 相談相手がいなかった

5. 情報

問 23 生活に必要な情報をどこから得ていますか。(下から 1 番、2 番、3 番の順番で選ぶ)

1. 一緒に住んでいる家族
2. 日本人の友だち・知りあい、近所の人
3. 日本人以外の友だち・知りあい
4. 学校の先生や職場の同僚
5. 自分の国の言葉で日本の情報を SNS など発信している有名人（インフルエンサー、youtuber など）
6. 自分の国の言葉で利用している SNS（名前： ）
7. 日本語教室
8. 市役所の窓口・ホームページ・SNS・市政だより
9. 仙台多文化共生センター（SenTIA）の窓口・ホームページ・SNS
10. テレビ・新聞・ラジオ・雑誌
11. その他（何ですか： ）

問 24 生活に必要な情報を得ようとしたときに支援してほしいことはありますか。(下から 1 番、2 番、3 番の順番で選ぶ)

1. やさしい日本語で情報がある
2. 英語で情報がある
3. 自分の国の言葉で情報がある(英語以外)
4. 電話番号がいらないインターネット電話（名前： ）で聞けることができる
5. メールや SNS（名前： ）で聞けることができる
6. その他（何ですか： ）
7. ない

6. 福祉・医療

問 25 あなたや家族が病気やけがをして、病院に行く必要がある時どうしますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. ひとりで病院に行く
2. 家族と一緒に病院に行く
3. 家族以外の人と一緒に病院に行く
4. 病院に行きたいが行き方がわからないので困っている
5. 病院には行かず薬を飲む
6. 何もしない
7. わからない

問 26 自分や家族が病気やけがをしたとき困ることはどれですか。(下から 1 番、2 番、3 番の順番で選ぶ)

1. 日本語が話せないので、病院の予約や受診ができない
2. 病院の種類がたくさんあり、探し方がわからない
3. 日本語の読み書きができないので、病院の書類の手続きができない
4. もらった薬の使い方がわからない
5. 病院のお金が高すぎる
6. 自分の国とちがう医療を受けることに不安がある
7. その他(何ですか:)
8. 困らない

7. 子育て・教育

問 27 一緒に住んでいる 17 歳以下のこどもはいますか。(ひとつだけ選ぶ)

1. いる(問 28 へ)
2. いない(問 31 へ)

問 28 こどもは、どのような保育所、幼稚園、学校に行っていますか。(いくつ選んでもいいです)

1. どこにも行っていない(歳※書かなくてもいいです)
2. 保育所 3. 幼稚園 4. 小学校 5. 中学校
6. 高校 7. 専門学校 8. インターナショナルスクール
9. その他(どこですか:)

問 29 子育てやこどもの教育で困りごとや心配ごとはありますか。(下から 3 つまで選ぶ)

1. 相談できる人や場所がない
2. 日本語ができないので、先生やこどもと上手く話せない
3. 日本語ができないので、保育所・幼稚園・学校との連絡ができない
4. 日本の育児・教育制度がわからない
5. 母子健康手帳や予防接種のしくみがわからない
6. 保育所・幼稚園・学校に入るための手続きがわからない
7. 働きたいが、こどもを預けられない
8. 子育てや教育にお金がかかる
9. その他(何ですか:)
10. ない

問 30 外国人のこどもが安心して学校に通えるようにするためには、今後どのような助けが必要だと思いますか。(下から3つまで選ぶ)

1. こどもの一人ずつに学校の勉強や日本語を教える
2. 多言語で学習や生活について教える
3. ハラル対応給食やビーガン対応給食などがある
4. 学校のお金を安くする(学習用品を貸したり、給食費を無料にしたりする)
5. 先生と会話するときのサポート(通訳など)
6. 日本語ができない保護者への支援(日本語教育など)
7. インターナショナルスクールを増やす
8. その他(何ですか:)
9. ない

8. 仕事

問 31 いまの仕事をどのようにみつけましたか。(ひとつだけ選ぶ)

1. 家族の紹介(親の仕事をしていたり、家族の仕事を手伝っている場合も含む)
2. 新聞、求人誌、チラシ、ホームページから応募
3. 学校の紹介
4. 同じ国の友人・知人の紹介
5. 日本人の友人・知人の紹介
6. 職業安定所(ハローワーク)の紹介
7. 仕事を紹介する会社の紹介
8. 自分で会社をつくった
9. その他(何ですか:)
10. 仕事をしていない

問 32 仕事のことで困っていることや不満はどれですか。(下から3つまで選ぶ)

1. 日本語が話せないので職場の人とうまくコミュニケーションがとれない
2. 給料が安い
3. 働く期間が短い
4. 働く時間が長い
5. いつ辞めさせられるか不安がある
6. 正社員になれない、または課長や部長などになれない
7. 日本人とお互いの考えを理解できない
8. 上司や同僚との人間関係がうまくいっていない
9. 外国人として差別的な扱いを受けているように感じる
10. 希望する職種、業種ではない
11. 自分の国の言葉が使える仕事が少ない
12. その他(何ですか:)
13. ない

9. 防災・危機管理

問 33 地震、台風、大雨などの災害に対して、どんなことが心配ですか。(下から3つまで選ぶ)

1. 災害が起きた時に何をしたらよいかわからない
2. 日本語がわからないので、災害のときの警報やお知らせがわからない
3. どこで外国語の情報が得られるかわからない
4. 逃げる場所や安全のために何をするかわからない
5. 災害のときに助けてくれる人が近くにいない
6. 防災のため(災害が起きた時のため)に何を準備しておいたらよいかわからない
7. その他(何ですか:)
8. 不安はない

問 34 災害に対してどのような準備をしていますか。(していることを全部選ぶ)

1. していない
2. 災害について知っている
3. 災害の時に使うものや食べ物を準備している
4. 逃げる場所や逃げる道を知っている
5. 自分の国の言葉で情報が得られるところを知っている
6. 近所の人と交流している
7. 防災訓練に参加している
8. 日本語を学んでいる
9. その他(何ですか:)

10. 地域との交流

問 35 地域に住んでいる日本人と日頃どのように交流していますか。(していることを全部選ぶ)

1. ない
2. 趣味や地域活動で交流している
3. 仕事や学校で交流している
4. 近所に住んでいる人とあいさつする
5. 近所や街中で見かけることがある
6. その他(何ですか:)

問 36 地域の学校や団体とどのような交流をしてみたいですか。(下から3つまで選ぶ)

1. 日本の文化や習慣を学びたい
2. 母国の文化や言葉、料理などを地域の学校や団体に紹介したい
3. お祭りや防災訓練など住んでいる地域のイベントと一緒に参加したい
4. 取り組んでいる研究などの知識を地域の人たちに発表して、地域のために役に立つ活動をしてみたい
5. 通訳・翻訳など自分の力が役に立つ活動をしてみたい
6. その他(何ですか:)
7. 交流したくない

問 37 地域の学校や団体と交流していない理由や困っていることはありますか。(下から3つまで選ぶ)

1. どのような機会があるのか知らない
2. 言葉が通じるか不安がある
3. 時間がなく交流できない
4. 知っている人がいないので不安がある
5. 地域の人たちが自分を受け入れてくれるか不安がある
6. 参加するときのお金(交通費など)
7. その他(何ですか:)
8. ない

11. 行政サービス

問 38 市役所の窓口に行こうとしたときに困ったことはありますか。(下から1番、2番、3番の順番で選ぶ)

1. 書類がやさしい日本語や多言語で書いていないので困った
2. 窓口の名前が外国語で書いていないので、どの窓口に行けばよいかわからなくて困った
3. 言葉がわからなくて職員とうまくコミュニケーションがとれなくて困った
4. 職員が話す言葉に専門用語が多くて困った
5. その他(何ですか:)
6. ない

12. その他

問 39 最後に、これから仙台市にぜひ取り組んでほしいこと、アンケート項目以外で困っていることなど、自由に書いてください。母語(自分の国の言葉)で書いていいです。

令和7年度「仙台市外国人住民実態調査」 調査結果報告書

令和8年1月発行

仙台市 まちづくり政策局 政策企画部 ダイバーシティ推進課

〒980-8671 仙台市青葉区国分町三丁目7番1号

TEL 022-214-8919
